

平成19年度

重要生態系監視地域モニタリング推進事業
(モニタリングサイト 1000)シギ・チドリ類調査業務報告書

平成20(2008)年3月

環境省自然環境局 生物多様性センター

はじめに

重要生態系監視地域モニタリング推進事業（以下「モニタリングサイト 1000」という。）は、平成 14 年 3 月に地球環境保全に関する関係閣僚会議にて決定された「新（第二次）生物多様性国家戦略」に依拠して、平成 15 年度から開始した。平成 19 年 11 月に策定された「第三次生物多様性国家戦略」においても、重点的に取り組むべき施策の基本戦略の中で、国土の自然環境データの充実のためにモニタリングサイト 1000 の実施があげられている。

本事業は、全国の様々なタイプの生態系（森林・草原、里地里山、湖沼・湿原、砂浜、磯、干潟、アマモ場、藻場、サンゴ礁、島嶼）に 1000 ヶ所程度の調査サイトを設置し、100 年以上を目標として長期継続してモニタリングすることにより、生物種の減少など、生態系の異変をいち早く捉え、迅速かつ適切な生態系及び生物多様性の保全施策につなげることを目的としている。5 年を 1 サイクルとし、平成 15～19 年度（第 1 期）を調査設計、調査サイト選定、調査体制の構築、試行調査のための期間として位置づけ、モニタリングサイト 1000 全体の調査設計は、生態系タイプごとに定量性・継続性に留意して指標生物群を選定、調査方法を決定し、その定量的な評価により生物多様性及び生態系機能の状態を把握するものである。調査の実施に当たっては、関係する研究者や地域の専門家、NPO、市民ボランティア等多様な主体の参加を得ており、このことは、調査の継続性を強化すると共に、迅速かつ精度の高い情報の収集及び利用を可能にしている。収集された情報は、蓄積・管理し、専用のホームページを通じて広く一般に公開することにより、国はもちろん、地方自治体、NPO、市民ボランティア、研究者、学校などにおいて幅広く活用されることを期待している。

モニタリングサイト 1000 シギ・チドリ類調査は、干潟生態系の指標生物群としてシギ・チドリ類並びに希少種のズグロカモメ、クロツラヘラサギ、ヘラサギ及びツクシガモを選定し、個体数変動、調査地周辺の環境状況等を長期的にモニタリングするもので、今年は本調査の 4 年目にあたる（準備年度を入れて 5 年）。調査成果は、国・地方公共団体による保護区の設定、ラムサール条約及び東アジア・オーストラリア地域渡り性水鳥重要生息地ネットワークへの登録・参加、保全活動計画の策定などにおける基礎資料として活用されている。

本報告書は「平成 20 年度重要生態系監視地域モニタリング推進事業シギ・チドリ類調査業務」について、その調査結果をとりまとめたものである。

本調査の実施にあたっては、各サイトにおける調査員や検討会委員、関係の皆様にご多大なご尽力をいただいた。ここに厚く御礼申し上げる。

平成 20 年 3 月 環境省自然環境局生物多様性センター

平成19年度モニタリングサイト 1000 シギ・チドリ類調査業務報告書 目次

はじめに	1
目次	2
I 要約	3
II 調査体制	4
III 調査方法	6
1. 個体数の集計	6
2. 調査地とその周辺の現況	8
3. 調査周辺の地形図	9
IV 調査実施状況	11
1. 観察種数・個体数	11
2. 一斉調査実施日の集中度	22
3. 優占種	27
4. 渡来数順位	30
5. 経年変化	33
6. 分布図	35
V 観察記録	40
1. 一斉調査	40
2. 最大渡来数	70
VI 参考文献	105
付録 I 東アジア・オーストラリア地域シギ・チドリ類重要生息地ネットワーク参加基準	106
付録 II シギ・チドリ類の指標性について	107

資料編

I 調査依頼文書等	109
調査依頼書	110
調査マニュアル	113
II モニタリングサイト交流会	128
案内文	129
予稿集	131
アンケート	176
III 検討会	182
議事概要	183

I 要約 (SUMMARY)

本調査の目的は、シギ・チドリ類の長期的なモニタリングを通じて、基礎情報の収集、及びシギ・チドリ類の減少やその生息地(主に干潟域)の劣化の兆候を早期に把握すること、生物多様性の適切な保全のための基礎資料とすることである。調査は春期(4-5月)、秋期(8-9月)、冬期(12-2月)に全国約100か所で実施されている(図3)。調査地は、コアサイトと一般サイトに分かれている。各調査期間に、それぞれ一斉調査日(2007年4月30日、9月9日、2008年1月13日)が設定されており、調査員はその日に調査することに努めた。一斉調査データは、一斉調査の前後1週間に記録されたものを使用した。コアサイトでは各調査期間において3回以上(一斉調査を含む)の調査を行うことを原則とした。一斉調査では、2007年度春期(4月下旬)に48種36,809羽、秋期(9月中旬)に46種15,983羽、冬期(1月中旬)に37種27,683羽が記録された。また、冬期にヘラサギ1羽、クロツラヘラサギ183羽、ツクシガモ1,228羽、ズグロカモメ1,868羽が記録された。最大渡来数(調査期間内に記録された個体数の最大値)の合計は、春期に55種78,378羽、秋期に51種39,430羽、冬期に42種45,806羽、また冬期にヘラサギ14羽、クロツラヘラサギ263羽、ツクシガモ1,959羽、ズグロカモメ2,780羽が記録された。1999年以降に記録されたシギ・チドリ類の最大渡来数は減少傾向にあった。これはハマシギの減少傾向によるところが大きい。

The objectives of this survey are to collect basic shorebirds count data, to find a decreasing trend in the population and degradation of their habitat (mainly focused on tidal flat), and to storage the basic information for conservation of biodiversity. The surveys were conducted for three seasons a year, north-migration period (Apr-May), south-migration period (Aug-Sep) and the non-breeding season (Dec-Feb) around 100 sites in Japan (Fig 3). These sites are classified into two types, core sites and general sites, based on the significance for shorebirds. For each season, date for one-day census was predefined, and every researcher tries to conduct at the day as possible. The one-day census data were collected as observed during one week before and after the day (30 Apr, 9 Sep in 2007 and 13 Jan in 2008). The researchers of the core sites had to conduct the survey more than three times for each season in principle. On the days for same-day census, 36,809 birds of 48 species for north-migration period (late April), 15,983 birds of 46 species for south-migration period (mid September) and 27,683 birds of 37 shorebirds species for the non-breeding season (mid January) were recorded. 1 Spoonbill, 183 Black-faced Spoonbills, 1,228 Shelducks and 1,868 Saunders's Gulls were also recorded in the non-breeding season. As a total of the maximum number recorded during each survey season, 78,378 birds of 55 species for north-migration period, 39,430 birds of 51 species for south-migration period and 45,806 birds of 42 shorebirds species for the non-breeding season were recorded. 14 Spoonbills, 263 Black-faced Spoonbills, 1,959 Shelducks, and 2,780 Saunders's Gulls were also recorded in the non-breeding season. The number of shorebirds has showed a decreasing tendency since 1999. This tendency is mainly due to decrease of Dunlin

II 調査体制 (Research Framework)

本調査は、実施者より請負った事務局が調査の統括を行い、事務局から依頼された全国の調査員が現地調査を行うことにより実施されている。調査結果は事務局がとりまとめた（図 1）。調査員から提出されたデータは、事務局にて内容がチェックされ、データベースへ入力され、データベース・データとして環境省へ提出された（図 2）。

検討委員会は、事務局が各地方ブロックから任意に選出した調査員代表者及び学識経験者等から構成され、調査体制・手法について検討した。

モニタリングサイト交流会は、調査員や地域の人たちを対象に、調査の成果発表や意義の確認、調査員同士の情報交換、次世代につながる人材を発掘する場として、2004 年度より年 1 回開催されている。これまでに九州地方・不知火海の八代市、中部地方・伊勢・三河湾海の名古屋市、関東地方・東京湾の習志野市にて開催された。今年度は 2007 年 11 月に中国四国地方・瀬戸内海・大阪湾の成果発表を中心に徳島市で開催された。

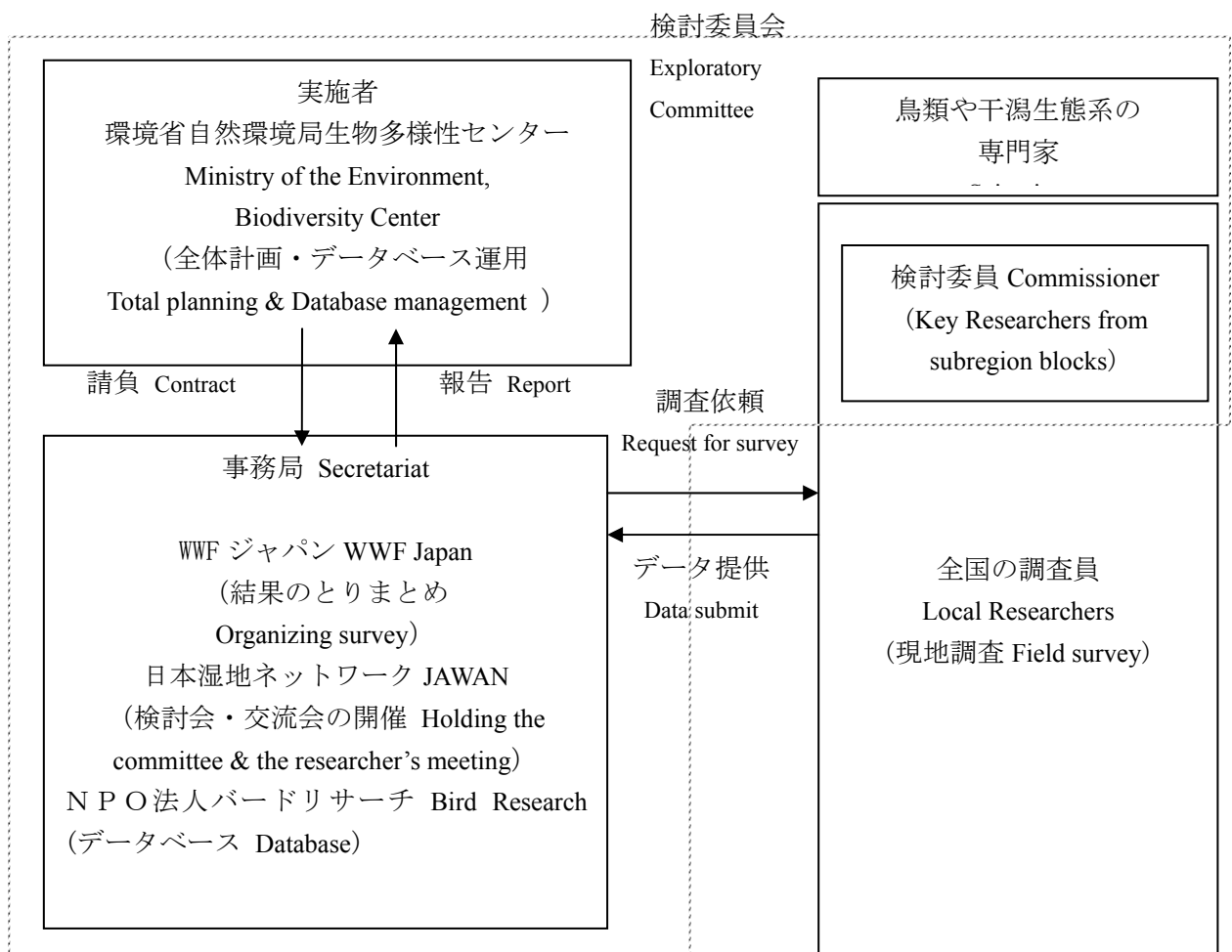


図 1 調査体制. Fig 1. Research Framework.

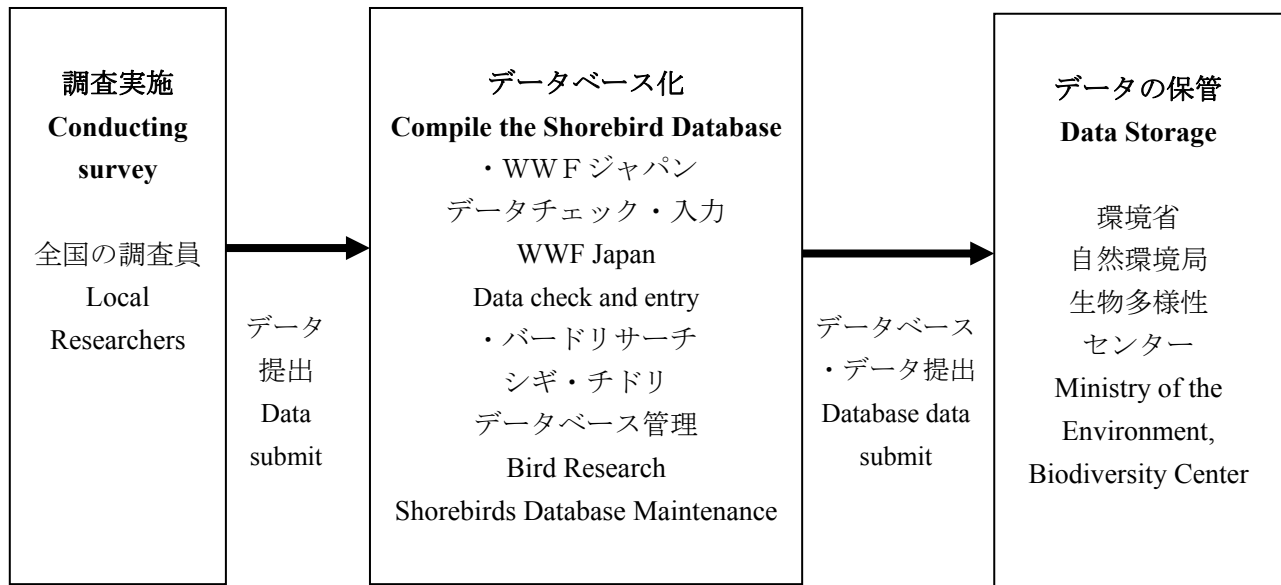


図 2 調査データの流れ図. Fig 2. Flow chart of survey data.

検 討 委 員

専門家

桑原和之（千葉県立中央博物館；鳥類生態学）

鈴木孝男（東北大学大学院；底生動物生態学）

北海道ブロック

松尾武芳（山階鳥類研究所標識調査者）

東北・関東ブロック

田久保晴孝（千葉県野鳥の会）

北陸・中部ブロック

稲田浩三（汐川干潟を守る会；平成 16 年度）

高橋伸夫（西三河野鳥の会；平成 17 年度～）

近畿・中国・四国ブロック

高田 博（NPO 法人南港ウェットランドグループ）

九州ブロック

高野茂樹（八代野鳥愛好会）

沖縄ブロック

山城正邦（沖縄野鳥の会）

Ⅲ 調査方法 (Survey Methods)

干潟は、シギ・チドリ類、ガンカモ類、サギ類、カモメ類など多様な鳥類に利用されている。特にシギ・チドリ類の大部分は干潟を主な生活の場所とし、干潟の微生物・ゴカイ類・貝類・甲殻類等を採食する。シギ・チドリ類は、上記鳥類の中では個体数が比較的多く、干潟生態系の食物網の上位に位置し、より栄養段階の低い生物群（食物源であるゴカイ類、甲殻類、二枚貝類などや、その餌となるプランクトンなど）の変化の影響を受けやすいと考えられるため、干潟生態系の健全性を測る指標として、渡来数がモニタリングされてきた。本調査では、全国約 100 ヶ所の調査サイトにおいて、シギ・チドリ類、絶滅危惧種のズグロカモメ・クロツラヘラサギ・ツクシガモの個体数調査及び調査地周辺の環境状況の調査を行う。また、淡水性のシギ・チドリ類が集中して渡来する地域においては、水田や農耕地でのモニタリングも行う。

1. 個体数の集計

1. 事業実施期間 2004 年 4 月～（5 カ年をめどに調査手法、体制などの見直しを図る）。

2. 調査対象

シギ・チドリ類（チドリ目レンカク科・タマシギ科・ミヤコドリ科・チドリ科・シギ科・セイタカシギ科・ヒレアシシギ科・ツバメチドリ科）を調査対象とする。また、干潟に生息するズグロカモメ、ツクシガモ、クロツラヘラサギ、ヘラサギを調査対象とする。原則として、ズグロカモメ、ツクシガモは冬期のみの調査とする。

3. 調査期間

春期：	2007 年 4 月 1 日～2007 年 5 月 31 日
一斉調査日：	2007 年 4 月 30 日（月・祝）（大潮）
データ提出期限：	2007 年 6 月 8 日（金）
秋期：	2007 年 8 月 1 日～2007 年 9 月 30 日
一斉調査日：	2007 年 9 月 9 日（日）（中潮）
データ提出期限：	2007 年 10 月 12 日（金）
冬期：	2007 年 12 月 1 日～2008 年 2 月 29 日
一斉調査日：	2008 年 1 月 13 日（日）（中潮）
データ提出期限：	2008 年 3 月 7 日（金）

4. 調査回数

過去に環境省で実施したシギ・チドリ類個体数変動モニタリング調査(1999年～2002年)の10回の調査の記録を元に、下記の基準により選定された45ヶ所のコアサイト(図3)においては、種ごとの最大渡来数をより正確に把握するために、一調査期間につき3回以上行う。それ以外の一般サイトにおいても、3回以上の調査が望ましいが、困難な場合には1回の調査でも構わない。

コアサイトの選定基準

- ① ラムサール条約登録湿地に登録、もしくは東アジア・オーストラリア地域シギ・チドリ類重要生息地ネットワークに参加していること。
- ② ラムサール条約登録基準を満たしていること。
- ③ 東アジア・オーストラリア地域シギ・チドリ類重要生息地ネットワークの参加基準を複数種以上が満たしていること。
- ④ 国指定鳥獣保護区もしくは、重要湿地500に指定されていること。
- ⑤ 全国レベルの調査にデータを提供した実績があること。

5. 集計用紙への記録

各調査地において、集計用紙に調査の開始時刻及び終了時間、干潮時刻及び満潮時刻(調査時間帯に近い時刻を記入)、調査範囲内の対象種の個体数を記録する。また、調査地点名、調査地コード、調査地所在地、調査員氏名を記入する。各調査員は、最も多くの個体数をカウントできる時間帯を選定し、調査を実施する。よって、干潟・河口など潮汐のある環境下では、調査時間帯が満潮時であるか干潮時であるかは問わない。

6. 一斉調査

一斉調査日の前後1週間(15日間)に行われた調査を、一斉調査とする。

一斉調査以外の調査日は、調査期間内で個体数の多い時期に設定する。

春・秋・冬の各1回、全国で同じ日に調査を行うこととしているが、これはできる限り集中した期間にカウントを行うことにより、ある時点において日本全体に渡来しているシギ・チドリ類の総個体数の大部分を把握するためである。一斉調査日に調査ができれば、同じ群れを違う場所で重複してカウントしてしまうことを防ぎ、より正確な個体数の把握につながる。特に近接した地域内では、時間を合わせた調査が望ましい。

7. 最大渡来数の集計

各調査サイトにおけるシギ・チドリ類の観察記録より、種ごとに最も大きな数を抽出したものを最大渡来数とする。この最大渡来数を調査期間別(春期、秋期、冬期)に集計し、各調査サイトにおける渡来状況の季節変化や年変化を把握する。なお、集計対象は調査期間内に得られたすべての記録としており、集計で用いられた記録の回数は、一定ではない。

8. 集計表における空欄の意味

各調査では観察された対象種のすべてが記録されており、一斉調査及び最大渡来数の表における空欄はその種の観察個体数がゼロであったことを意味する。

2. 調査地とその周辺の現況

i) 調査地所在地 調査地名、調査地コード、調査地の都道府県・市町村名、あれば番地までを記入する。

ii) 位置（緯度・経度） 地形図から読みとり記入する。

iii) 調査範囲の環境区分 カウントした範囲の該当する環境区分（干潟・河口・河川・湖沼・湿原・休耕田・水田・畑・溜め池・その他）の選択肢から選び、その他の場合は具体的に記入する。複数選択可。

iv) 調査範囲の底質 底質の種類（泥・砂泥・砂・砂礫・礫・その他）の選択肢から選び、その他の場合は具体的に記入する。

v) 後背地・周辺の環境の状況 調査範囲の後背地や周辺の環境について選択肢から選ぶか、該当しない場合は具体的に記入する。

vi) カウントした群れによる主な利用状況 その地域を主に採食地として利用しているのか、ねぐらなのかを記入する。

vii) カウントとした群れのねぐら・休息地の位置 地名、調査範囲からのだいたいの距離、ねぐら・休息地の環境（例 貯木場、駐車場、水田）を分かる範囲で記入する。採食地と同様に重要なねぐら・休息地の実態があまり分かっていないため、あわせて記録する。

viii) 特記事項 環境（工事や潮流による変化、水位や植生の変化など）や生物相の変化、他の生物がシギ・チドリ類等と与える影響など、生息環境に影響を及ぼすおそれのある開発計画など特記すべき事項を記入する。

ix) 調査地の水質 におい（無・有・強）、にごり（無・有）の選択肢より選ぶ。

x) 調査地の底質 硫黄臭（卵の腐ったようなにおい）について、におい（無・有・強）

の選択肢より選ぶ。

xi) 調査員の連絡先 調査員氏名、連絡先住所、電話番号、ファックス番号、電子メールアドレスを記入する。

3. 調査地周辺の地形図

調査地周辺の地形図に、2万5000分の1地形図又は5万分の1地形図のコピーに調査地点、調査範囲および観察地点又は観察コースを記入する。また、シギ・チドリ類の群れの位置や環境の変化（工事中の場所など）を図中に記入する。

10

IV 調査実施状況

1. 観察種数・個体数

2007 年度春期調査では、コアサイト 43 ヶ所、一般サイト 62 ヶ所、計 105 ヶ所で、秋期調査では、コアサイト 41 ヶ所、一般サイト 63 ヶ所、計 104 ヶ所で、冬期調査では、コアサイト 43 ヶ所、一般サイト 47 ヶ所、計 90 ヶ所で調査が実施された（表 1）。

一斉調査では、2007 年度春期（4 月下旬）に 48 種 36,958 羽、秋期（9 月中旬）に 46 種 16,045 羽、冬期（1 月中旬）に 37 種 27,338 羽が記録された。また、冬期にヘラサギ 1 羽、クロツラヘラサギ 172 羽、ツクシガモ 1,127 羽、ズグロカモメ 1,868 羽が記録された（表 2）。

最大渡来数（調査期間内に記録された個体数の最大値）の合計は、春期に 55 種 78,460 羽、秋期に 51 種 39,800 羽、冬期に 42 種 48,541 羽、また冬期にヘラサギ 14 羽、クロツラヘラサギ 263 羽、ツクシガモ 1,959 羽、ズグロカモメ 2,780 羽が記録された（表 3）。

表 1a 調査実施状況(コアサイト) Table 1a. The census status (Core sites).

コード Code	調査地名	Census Site	2004	2004	2004	2005	2005	2005	2006	2006	2006	2007	2007	2007
			春Spr	秋Aut	冬Win	春Spr	秋Aut	冬Win	春Spr	秋Aut	冬Win	春Spr	秋Aut	冬Win
1010	コムケ湖	Komuke-ko	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
1030	野付崎・尾岱沼	Notsuke-zaki, Odaito	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	○
1040	風蓮湖	Furen-ko	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●
8010	神栖市高浜	Kamisu-shi Takahama	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●
8030	波崎新港	Hasaki Shinko	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●
8040	霞ヶ浦南岸稲敷市浮島	Kasumigaura Nangan Inashiki-shi Ukishima	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
9010	栃木県南部水田地帯	Tochigi-ken Nanbu Suiden-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
12030	盤洲	Banzu	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
12080	谷津干潟	Yatsu Higata	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
12090	三番瀬	Sanbanze	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
12280	一宮川河口	Ichinomiya-gawa Kako	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
12345	木戸川～堀川 (九十九里浜南部)	Kido-kawa, Hori-kawa (Kuiukuri-hama Nanbu)	○	●	○	●	○	○	○	●	●	○	●	○
12375	新川～木戸川 (九十九里浜北部)	Shin-kawa, Kido-kawa (Kuiukuri-hama Hokubu)	●	○	●	●	●	●	○	●	●	●	○	○
13020	葛西海浜公園	Kasai Kaihinkoen	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
13040	東京港野鳥公園	Tokyo-ko Yachoen	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
17010	高松～河北海岸	Takamatsu, Kahoku Kaigan	●	●	○	●	○	●	●	●	●	●	●	○
23010	伊川津	Ikawazu	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
23020	汐川干潟	Shio-kawa Higata	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
23050	矢作川河口周辺	Yahagi-gawa Kako Shuhen	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	○
23090	藤前干潟	Fujimae Higata	○	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○
24010	雲出川河口五主海岸	Kumozu-gawa Kako, Gonushi Kaigan	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
24050	安濃川河口～ 志登茂川河口	Ano-gawa Kako, Shitomo- gawa Kako	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
24060	愛宕川～櫛田川河口	Atago-gawa, Kushida-gawa	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●
27010	大阪南港野鳥園	Nanko Yachoen	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	○
28010	浜甲子園	Hamakoshien	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
36015	吉野川下流域	Yoshino-gawa Karyu-iki	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
38010	加茂川河口	Kamo-gawa Kako	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
40010	曾根干潟	Sone Higata	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
40020	博多湾東部(和白・多々良)	Hakata-wan Tobu (Wajiro, Tatara)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
40030	今津干潟	Imazu Higata	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
41010	大授園	Daijugarami	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
41020	鹿島新籠海岸	Kashima Shingomori Kaigan	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
43010	荒尾海岸	Arao Kaigan	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
43020	球磨川河口	Kuma-gawa Kako	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
43040	不知火干潟	Siranui Higata	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
43050	白川河口	Shira-kawa Kako	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●
43070	氷川	Hikawa	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
44040	中津海岸(東浜)	Nakatsu Kaigan	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
44060	宇佐海岸	Usa Kaigan	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●
46020	吹上浜海岸	Fukiagehama Kaigan	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
47010	漫湖	Man-ko	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
47060	具志干潟	Gushi Higata	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●
47070	泡瀬干潟	Awase Higata	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
47150	与那覇湾	Yonaha-wan	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
47170	白保一宮良湾	Shiraho, Miyara-wan	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
調査実施地点数 No. of Sites Censused			44	43	43	43	43	43	45	45	44	43	41	43
一斉調査日 Total No. of sites conducted one day census			39	41	39	42	40	40	41	44	41	42	39	36

●:一斉調査実施 (One-Day Census)

○:一斉調査実施せず (Not Implemented One-Day Census)

※ 36015 吉野川下流域:2005 年度秋期以降 36010 吉野川河口から範囲拡大。

調査地名変更:8010 神栖町高浜→神栖市高浜, 8020 波崎町矢田部→神栖市矢田部。

8040 霞ヶ浦南岸・桜川村→霞ヶ浦南岸稲敷市浮島。23100 立田村→愛西市立田。

表 1b 調査実施状況(一般サイト). Table 1b. The census status (General Sites).

コード Code	調査地名	Census Site	2004	2004	2004	2005	2005	2005	2006	2006	2006	2007	2007	2007	
			春Spr	秋Aut	冬Win	春Spr	秋Aut	冬Win	春Spr	秋Aut	冬Win	春Spr	秋Aut	冬Win	
1020	瀧沸湖	Tofutsu-ko	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	
1050	霧多布湿原	Kiritappu Shitsugen					●								
1060	新川河口	Shin-kawa Kako					●								
1150	鶴川河口	Mukawa Kako	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
1180	稚内市声間	Wakkanai-shi Koetoi	●	○		●	●								
1190	礼文島	Rebun-to		●	●				●	○					
2040	高瀬川河口	Takase-gawa Kako	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	
5030	天王海岸	Ten-no Kaigan	○	●					●	●		○	●	●	
7010	松川浦	Matsukawa-ura							○	●	●	○	●	●	
7020	夏井川河口	Natsui-gawa Kako	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7030	郡山市カルチャーパーク	Koriyama-shi Culture Park				●			●			●		●	
8020	神栖市矢田部	Kamisu-shi Yatabe		●	●	●	●	○	●	●		●		●	
8070	霞ヶ浦南岸・美浦村	Kasumigaura Nangan	●	●	●	●		●	●	●	●			●	
8080	鹿島灘	Kashima-nada	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
10010	西上之宮町	Nisikaminomiya-machi		●			●			●		●	●	●	
11040	東町・大成町	Azuma-cho, Taisei-cho								●	●	●	●	●	
12100	江戸川放水路	Edo-gawa Hosuiri								●	●	●	●	○	
12110	行徳鳥獣保護区	Gyotoku Chouju Hogoku								●	●	●	●	●	
12150	メッセ駐車場	Messe Chushajo	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
12320	飯岡海岸	Iioka Kaigan	○	○	●	●		●	●	●	●	○	○	○	
12330	南白亀川～堀川	Nabaki-gawa, Hori-kawa	○	●	○	●	○	○	○	●	●	○	○	○	
12600	与田浦水田	Yodaura Suiden	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	
12660	流山市新川耕地	Nagareyama-shi Shin-kawa Kochi	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
13030	中央防波堤内・外側埋立地	Chuo-bohatei Uchi, Sotogawa Umetatechi	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
13070	多摩川河口	Tama-gawa Kako	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
13080	多摩川下流域(六郷橋～大師橋)	Tama-gawa Karyuiki (Rokugobashi, Taishibashi)	●	●	○	●	●			●	●	●	●	●	
14030	酒匂川中流域	Sakawa-gawa Churyuiki	●	●	●	●	●			●		●		●	
14070	海老名市勝瀬	Ebina-shi Katsuse	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
16010	富山新港	Toyama Shinko	●	●	●	●	●							●	
17020	河北潟	Kahoku-gata	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	
17080	小舞子海岸	Komaiko Kaigan	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	○	
17100	千里浜	Chiri-hama	○	●		○	○	●	●	●	●	○	○	●	
17140	邑知潟	Ochi-gata	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
17200	大聖寺川下流水田	Daishoji-gawa Karyu Suiden	●	●			●		●	●		●	●	●	
17220	触倉島航路	Hegura-jima Koro	○				●		○			○	○		
17250	触倉島	Hegura-jima	○			○	●		○			●	○		
17310	柴山潟	Shibayama-gata	●	●			○	●	●			●	○		
22080	富士川河口	Fuji-gawa Kako	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	
22100	大井町藤守～焼津市田尻	Oi-gawa Fujimori, Yaizu-shi Tajiri		●					●						
23040	矢作古川河口	Yahagihuru-kawa Kako	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	○	
23060	境川河口	Sakai-gawa Kako	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	○	
23100	愛西市立田	Aisai-shi Tatsuta	●	●	○	●	●	○	●	●	●	●	●	○	
24030	鈴鹿川河口～鈴鹿派川河口	Suzuka-gawa Kako, Suzuka-hasen Kako	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	
24090	豊津浦～町屋浦	Toyotsu-ura, Machiya-ura	●	●	●	●	●		●	●		●	●	●	
26010	巨椋池干拓田	Ogura-ike Kantakuden		●			●		●	●			○		
27020	男里川河口	Onosato-gawa Kako	●	●	●		●					●	○		
27030	久米田池	Otsu-gawa Kako		●					●	○			○		
27040	大津川河口	Kumeda-ike		●								●	○		
27050	樺井川河口	Kashii-gawa Kako		○					●	○		○	○		
27060	大阪北港南地区	Osaka Hokko Minami-chiku	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
27070	矢倉海岸	Yagura Kaigan	○						●			○	○		
27080	泉北6区埋立地	Senboku Rokku Umetatechi		●					○	●		●	○		
27090	柴島干潟	Kunishima Higata										●	○		
27100	海老江干潟	Ebie Higata										●	●		
28030	中島堤頭	Nakajima Futo	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
32010	飯梨川河口	Iinashi-gawa Kako	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
32030	佐陀川	Sada-gawa	●	○	○	●	○	●	●	●	●	●	●	●	
34020	八幡川河口	Yahata-gawa Kako	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
35010	岩国市尾津ハス田	Iwaguni-shi Ozu Hasuda	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
38020	大明神川河口、高須海岸、新川河口	Daimyojin-gawa Kako, Takasu Kaigan, Shin-kawa	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
38030	重信川河口	Shigenobu-gawa Kako	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
39010	大方町	Ogata-machi		●	○	●	●								
40070	大野島	Onoshima	●	○	●	●			●						
40130	津屋崎	Tsuyazaki	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
40140	室見川	Muromi-gawa	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
40150	雷山川	Raizan-gawa	●	●	●	●			●	●		●	●	●	
41040	早津江川河口(川副町)	Hayatsue-gawa Kako (Kawasoe-machi)					●	●	○	○	●	●	○		
41050	六角川河口(芦刈町)	Rokkaku-gawa Kako (Ashikari-cho)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
44030	守江湾(八坂川)	Morie-wan (Yasaka-gawa)	●	●		●			●			●			
44080	高田・真玉海岸	Takada, Matama Kaigan	●	●	●	●				●	●	●	●	●	
46060	鹿児島県別府川	Kagoshima-ken Beppu-gawa				●	●	●	●	●	●	●	●	●	
46070	天隆川河口	Amori-gawa Kako				●	●	●	●	●	●	●	●	●	
47020	翁長干潟	Okina Higata	●									○	○	●	
47030	比屋根湿地	Higagon Shicchi										○			
47080	与根三角池	Yone Sankaku-ike	●		○			●	●	●		●	●	●	
47140	米須海岸	Komesu Kaigan				●			●	●		●	●	●	
調査実施地点数			No. of Sites Censused	52	57	44	47	51	44	59	60	42	62	63	47
一斉調査日			Total No. of sites conducted one day census	43	51	36	44	46	40	56	52	40	57	51	39
全調査地点数			Total No of sites	96	100	87	90	94	87	104	105	86	105	104	90

表 2-1 2004-2007 年度の一斉調査によるシギ・チドリ類、ズグロカモメ、クロツラヘラサギ、ツクシガモの個体数. Table 2-1. The number of individuals of one-day census data for Shorebirds, Saunders' Gull (*Larus saundersi*), Black-faced spoonbill (*Platalea minor*), and Schell duck (*Tadorna tadorna*) at Core sites and the general sites from 2004 to 2008.

種 名	Scientific Name	2004年度春期(Spring)			2004年度秋期(Aut)			2004年度冬期(Win)		
		コアサイト Core sites	一般サイト General sites	合計 Sum	コアサイト Core sites	一般サイト General sites	合計 Sum	コアサイト Core sites	一般サイト General sites	合計 Sum
1 レンカク	<i>Hydrophasianus chirurgus</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 タマシギ	<i>Rostratula benghalensis</i>	3	1	4	14	1	15	0	0	0
3 ミヤコドリ	<i>Haematopus ostralegus</i>	147	0	147	16	0	16	122	0	122
4 ハジロコチドリ	<i>Charadrius hiaticula</i>	0	1	1	1	0	1	6	0	6
5 コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>	93	238	331	213	211	424	4	9	13
6 イカルチドリ	<i>Charadrius placidus</i>	0	5	5	8	36	44	3	34	37
7 シロチドリ	<i>Charadrius alexandrinus</i>	765	500	1265	1345	1404	2749	2562	222	2784
8 メダイチドリ	<i>Charadrius mongolus</i>	457	173	630	275	97	372	671	2	673
9 オオメダイチドリ	<i>Charadrius leschenaultii</i>	4	0	4	27	1	28	271	0	271
10 オオチドリ	<i>Charadrius asiaticus</i>	0	0	0	0	1	1	0	0	0
11 コバシチドリ	<i>Eudromias morinellus</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12 ムナグロ	<i>Pluvialis fulva</i>	1443	346	1789	110	103	213	1161	3	1164
13 ダイゼン	<i>Pluvialis squatarola</i>	2096	13	2109	1799	14	1813	2002	45	2047
14 ケリ	<i>Vanellus cinereus</i>	175	190	365	87	140	227	16	45	61
15 タケリ	<i>Vanellus vanellus</i>	0	0	0	0	0	0	188	190	378
16 キョウジョシギ	<i>Arenaria interpres</i>	650	99	749	120	21	141	176	2	178
17 ヒメハマシギ	<i>Calidris mauri</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18 ニシトウネン	<i>Calidris minuta</i>	3	2	5	0	0	0	3	2	5
19 トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>	842	270	1112	1249	819	2068	41	0	41
20 ヒバリシギ	<i>Calidris subminuta</i>	2	0	2	8	3	11	18	0	18
21 オジロトウネン	<i>Calidris temminckii</i>	1	1	2	8	3	11	0	1	1
22 ヒメウズラシギ	<i>Calidris bairdii</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23 アメリカウスラシギ	<i>Calidris melanotos</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24 ウズラシギ	<i>Calidris acuminata</i>	61	39	100	8	3	11	0	0	0
25 チシマシギ	<i>Calidris pilocnemis</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26 ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>	15750	2041	17791	1283	167	1450	17732	2436	20168
27 サルハマシギ	<i>Calidris ferruginea</i>	3	0	3	1	1	2	0	0	0
28 コオバシギ	<i>Calidris canutus</i>	11	0	11	32	4	36	0	0	0
29 オバシギ	<i>Calidris tenuirostris</i>	151	7	158	642	46	688	0	0	0
30 ミユビシギ	<i>Calidris alba</i>	349	107	456	1097	591	1688	545	358	903
31 ヘラシギ	<i>Eurynorhynchus pygmeus</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32 エリマキシギ	<i>Philomachus pugnax</i>	0	2	2	11	21	32	2	0	2
33 キリアイ	<i>Limicola falcinellus</i>	1	0	1	48	10	58	0	0	0
34 オオハシシギ	<i>Limnodromus scolopaceus</i>	18	3	21	1	0	1	4	3	7
35 シベリアオオハシシギ	<i>Limnodromus semipalmatus</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36 ツルシギ	<i>Tringa erythropus</i>	26	7	33	0	6	6	2	1	3
37 アカアシシギ	<i>Tringa totanus</i>	0	1	1	36	6	42	61	0	61
38 コアカシシギ	<i>Tringa flavipes</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39 コアカアシシギ	<i>Tringa stagnatilis</i>	6	6	12	26	20	46	2	0	2
40 アオアシシギ	<i>Tringa nebularia</i>	352	26	378	352	126	478	93	2	95
41 ガラフトアカアシシギ	<i>Tringa guttifer</i>	1	0	1	1	1	2	0	0	0
42 クサシギ	<i>Tringa ochropus</i>	1	15	16	7	24	31	3	5	8
43 タカブシギ	<i>Tringa glareola</i>	57	62	119	185	42	227	6	4	10
44 メリケンキアシシギ	<i>Heteroscelus incanus</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45 キアシシギ	<i>Heteroscelus brevipes</i>	108	120	228	473	79	552	73	0	73
46 イソシギ	<i>Actitis hypoleucos</i>	55	43	98	113	104	217	59	43	102
47 ソリハシシギ	<i>Xenus cinereus</i>	66	23	89	864	120	984	0	0	0
48 オグロシギ	<i>Limosa limosa</i>	23	2	25	32	43	75	0	0	0
49 オオソリハシシギ	<i>Limosa lapponica</i>	1593	20	1613	138	35	173	4	0	4
50 ダイシャクシギ	<i>Numenius arquata</i>	10	1	11	60	5	65	315	0	315
51 ホウロクシギ	<i>Numenius madagascariensis</i>	55	4	59	70	12	82	0	0	0
52 チュウシャクシギ	<i>Numenius phaeopus</i>	3401	694	4095	222	25	247	47	0	47
53 コシャクシギ	<i>Numenius minutus</i>	1	0	1	0	0	0	0	0	0
54 ヤマシギ	<i>Scolopax rusticola</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0
55 タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>	147	100	247	150	41	191	145	117	262
56 ハリオシギ	<i>Gallinago stenura</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0
57 チュウジシギ	<i>Gallinago megala</i>	0	0	0	10	11	21	0	0	0
58 オオジシギ	<i>Gallinago hardwickii</i>	7	1	8	2	9	11	0	0	0
59 セイタカシギ	<i>Himantopus himantopus</i>	27	64	91	31	59	90	30	8	38
60 ソリハシセイタカシギ	<i>Recurvirostra avocetta</i>	6	0	6	0	0	0	1	6	7
61 ハイイロヒレアシシギ	<i>Phalaropus fulicarius</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0
62 アカエリヒレアシシギ	<i>Phalaropus lobatus</i>	160	0	160	0	0	0	0	0	0
63 ツバメチドリ	<i>Glareola meldivarum</i>	2	1	3	3	1	4	0	0	0
不明種	Unknown	308	0	308	2	2	4	4	0	4
出現種数	No. of Species	43	37	47	43	42	45	33	22	34
個体数	Total Number	29437	5228	34665	11180	4468	15648	26372	3538	29910
ヘラサギ	<i>Platalea leucorodia</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クロツラヘラサギ	<i>Platalea minor</i>	37	0	37	4	0	4	49	0	49
ツクシガモ	<i>Tadorna tadorna</i>	44	1	45	0	0	0	2202	174	2376
ズグロカモメ	<i>Larus saundersi</i>	5	0	5	0	0	0	1820	21	1841

表 2-2 続き. Table 2-2. Continued.

種 名	2005年度春期(Spring)			2005年度秋期(Aut)			2005年度冬期(Win)		
	コアサイト Core sites	一般サイト General sites	合計 Sum	コアサイト Core sites	一般サイト General sites	合計 Sum	コアサイト Core sites	一般サイト General sites	合計 Sum
1 レンカク	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 タマシギ	1	0	1	20	7	27	0	0	0
3 ミヤコドリ	142	0	142	21	0	21	121	0	121
4 ハジロコチドリ	6	2	8	2	1	3	2	1	3
5 コチドリ	84	132	216	85	213	298	12	5	17
6 イカルチドリ	0	15	15	5	24	29	0	23	23
7 シロチドリ	736	328	1064	1092	305	1397	2384	231	2615
8 メダイチドリ	1215	286	1501	650	107	757	356	0	356
9 オオメダイチドリ	8	0	8	74	1	75	41	0	41
10 オオチドリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11 コバシチドリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12 ムナグロ	957	552	1509	441	73	514	610	2	612
13 ダイゼン	1382	40	1422	1601	265	1866	1546	50	1596
14 ケリ	103	59	162	3	227	230	15	44	59
15 タゲリ	0	9	9	0	0	0	273	81	354
16 キョウジョシギ	476	250	726	198	13	211	171	5	176
17 ヒメハマシギ	1	0	1	0	0	0	0	0	0
18 ニシトウネン	1	0	1	2	3	5	1	3	4
19 トウネン	656	289	945	1553	653	2206	30	0	30
20 ヒバリシギ	5	2	7	9	9	18	11	0	11
21 オジロトウネン	0	4	4	5	2	7	5	1	6
22 ヒメウスラシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23 アメリカウスラシギ	0	0	0	1	0	1	0	0	0
24 ウスラシギ	25	2	27	12	1	13	0	0	0
25 テシマシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26 ハマシギ	16901	1853	18754	1132	108	1240	17226	1508	18734
27 サルハマシギ	3	0	3	1	0	1	0	0	0
28 コオバシギ	6	0	6	21	3	24	0	0	0
29 オバシギ	140	27	167	448	42	490	0	0	0
30 ミユビシギ	1081	242	1323	862	133	995	486	292	778
31 ヘラシギ	0	0	0	4	3	7	0	0	0
32 エリマキシギ	1	2	3	7	14	21	0	0	0
33 キリアイ	0	0	0	40	6	46	0	0	0
34 オオハシシギ	3	2	5	1	0	1	11	10	21
35 シベリアオオハシシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36 ツルシギ	18	9	27	12	17	29	0	0	0
37 アカアシシギ	3	1	4	50	9	59	59	0	59
38 コキアシシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39 コアオアシシギ	4	3	7	22	10	32	1	1	2
40 アオアシシギ	195	48	243	704	103	807	100	32	132
41 カラフトアオアシシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
42 クサシギ	0	9	9	8	35	43	4	4	8
43 タカブシギ	37	43	80	53	82	135	16	0	16
44 メリケンキアシシギ	0	3	3	0	0	0	0	0	0
45 キアシシギ	114	30	144	245	63	308	47	1	48
46 イソシギ	57	58	115	122	81	203	75	38	113
47 ソリハシシギ	38	18	56	875	83	958	0	0	0
48 オグロシギ	2	2	4	88	56	144	0	0	0
49 オオソリハシシギ	1628	34	1662	279	105	384	2	1	3
50 ダイシャクシギ	56	2	58	58	28	86	474	1	475
51 ホウロクシギ	111	6	117	104	92	196	1	0	1
52 チュウシャクシギ	3669	778	4447	232	29	261	22	0	22
53 コシャクシギ	0	0	0	1	0	1	0	0	0
54 ヤマシギ	0	0	0	1	0	1	0	0	0
55 タシギ	77	88	165	126	263	389	79	64	143
56 ハリオシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
57 チュウジシギ	0	0	0	2	12	14	0	0	0
58 オオジシギ	4	0	4	2	1	3	0	0	0
59 セイタカシギ	48	73	121	45	33	78	40	21	61
60 ソリハシセイタカシギ	0	0	0	0	0	0	4	1	5
61 ハイイロヒレアシシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
62 アカエリヒレアシシギ	0	0	0	0	3	3	0	0	0
63 ツバメチドリ	3	2	5	2	1	3	0	0	0
不明種	26	0	26	0	0	0	0	0	0
出現種数	40	37	45	48	43	49	32	24	33
個体数	30023	5303	35326	11321	3319	14640	24225	2420	26645
ヘラサギ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クロツラヘラサギ	54	1	55	1	1	2	1930	25	1955
ツクシガモ	28	17	45	0	0	0	101	24	125
ズクロカモメ	19	0	19	3	0	3	2278	337	2615

表 2-3 続き. Table 2-3. Continued.

種 名	2006年度春期(Spring)			2006年度秋期(Aut)			2006年度冬期(Win)		
	コアサイト Core sites	一般サイト General sites	合計 Sum	コアサイト Core sites	一般サイト General sites	合計 Sum	コアサイト Core sites	一般サイト General sites	合計 Sum
1 レンカク	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 タマシギ	2	4	6	12	1	13	0	2	2
3 ミヤコドリ	127	0	127	21	0	21	152	0	152
4 ハジロコチドリ	1	1	2	4	0	4	3	0	3
5 コチドリ	100	188	288	157	157	314	8	20	28
6 イカルチドリ	1	11	12	2	11	13	9	36	45
7 シロチドリ	719	208	927	554	505	1059	2738	482	3220
8 メダイチドリ	1095	334	1429	370	171	541	411	3	414
9 オオメダイチドリ	43	1	44	84	1	85	363	0	363
10 オオチドリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11 コバシチドリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12 ムナグロ	1552	596	2148	479	306	785	888	28	916
13 ダイゼン	1356	25	1381	1688	91	1779	1549	142	1691
14 ケリ	116	130	246	15	24	39	45	36	81
15 タゲリ	0	0	0	0	0	0	349	304	653
16 キョウジョシギ	1531	142	1673	98	30	128	66	0	66
17 ヒメハマシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18 ニシトウネン	0	1	1	1	0	1	0	0	0
19 トウネン	1215	313	1528	1095	1180	2275	26	0	26
20 ヒバリシギ	20	0	20	8	36	44	4	0	4
21 オジロトウネン	4	3	7	2	2	4	0	0	0
22 ヒメウスラシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23 アメリカウスラシギ	0	0	0	0	2	2	0	0	0
24 ウスラシギ	59	9	68	6	3	9	0	0	0
25 チシマシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26 ハマシギ	17619	2150	19769	846	128	974	19173	2021	21194
27 サルハマシギ	2	0	2	2	0	2	0	0	0
28 コオバシギ	37	0	37	10	2	12	0	0	0
29 オバシギ	73	7	80	383	39	422	0	0	0
30 ミユビシギ	553	24	577	1727	328	2055	1094	301	1395
31 ヘラシギ	0	0	0	0	1	1	0	0	0
32 エリマキシギ	0	2	2	31	15	46	9	0	9
33 キリアイ	1	0	1	18	10	28	0	0	0
34 オオハシシギ	6	5	11	2	1	3	13	0	13
35 シベリアオオハシシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36 ツルシギ	50	74	124	0	5	5	1	0	1
37 アカアシシギ	7	0	7	29	7	36	19	0	19
38 コキアシシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39 コアアシシギ	6	5	11	19	18	37	0	0	0
40 アオアシシギ	358	37	395	619	82	701	154	8	162
41 カラフトアオアシシギ	0	0	0	1	0	1	0	0	0
42 クサシギ	5	1	6	13	20	33	17	2	19
43 タカブシギ	43	35	78	101	36	137	25	2	27
44 メリケンキアシシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45 キアシシギ	422	61	483	473	122	595	26	0	26
46 イソシギ	72	54	126	125	105	230	71	46	117
47 ソリハシシギ	121	13	134	1476	135	1611	0	0	0
48 オグロシギ	2	2	4	111	6	117	0	0	0
49 オオソリハシシギ	991	21	1012	105	20	125	2	0	2
50 ダイシャクシギ	59	4	63	69	44	113	479	1	480
51 ホウロクシギ	91	6	97	55	40	95	2	0	2
52 チュウシャクシギ	4746	726	5472	351	33	384	51	0	51
53 コシャクシギ	0	3	3	1	0	1	0	0	0
54 ヤマシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
55 タシギ	75	80	155	99	56	155	99	121	220
56 ハリオシギ	0	0	0	0	1	1	0	0	0
57 チュウジシギ	9	0	9	3	0	3	0	0	0
58 オオジシギ	10	3	13	9	2	11	0	0	0
59 セイタカシギ	54	39	93	64	20	84	14	45	59
60 ソリハシセイタカシギ	0	0	0	0	0	0	1	0	1
61 ハイロヒレアシシギ	0	2	2	0	0	0	0	0	0
62 アカエリヒレアシシギ	10	1500	1510	18	0	18	0	0	0
63 ツバメチドリ	0	3	3	1	0	1	0	0	0
不明種	0	0	0	0	1	1	0	0	0
出現種数	42	40	47	46	42	51	32	18	33
個体数	33363	6823	40186	11357	3797	15154	27861	3600	31461
ヘラサギ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クロツラヘラサギ	41	1	42	0	1	1	107	20	127
ツクシガモ	115	80	195	0	0	0	2018	162	2180
ズグロカモメ	14	1	15	0	0	0	1563	7	1570

表 2-4 続き. Table 2-4. Continued.

種 名	2007年度春期(Spring)			2007年度秋期(Aut)			2007年度冬期(Win)		
	コアサイト Core sites	一般サイト General sites	合計 Sum	コアサイト Core sites	一般サイト General sites	合計 Sum	コアサイト Core sites	一般サイト General sites	合計 Sum
1 レンカク	0	0	0	1	0	1	0	0	0
2 タマシギ	2	0	2	11	0	11	0	0	0
3 ミヤコドリ	121	2	123	8	5	13	146	0	146
4 ハジロコチドリ	1	0	1	3	0	3	3	0	3
5 コチドリ	106	198	304	169	121	290	1	36	37
6 イカルチドリ	8	5	13	4	22	26	12	34	46
7 シロチドリ	422	343	765	627	731	1358	2400	254	2654
8 メダイチドリ	917	495	1412	538	137	675	481	0	481
9 オオメダイチドリ	125	2	127	37	3	40	5	0	5
10 オオチドリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11 コバシチドリ	0	0	0	0	0	0	0	1	1
12 ムナグロ	1036	969	2005	230	183	413	1354	213	1567
13 タイゼン	1767	283	2050	1615	91	1706	2058	62	2120
14 ケリ	96	98	194	28	46	74	10	12	22
15 タゲリ	0	0	0	0	0	0	330	195	525
16 キョウジョシギ	675	280	955	211	20	231	173	2	175
17 ヒメハマシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18 ヨーロッパトウネン	0	1	1	0	0	0	1	2	3
19 トウネン	508	479	987	2317	362	2679	33	3	36
20 ヒバリシギ	6	12	18	4	25	29	10	10	20
21 オジロトウネン	1	3	4	5	0	5	0	7	7
22 ヒメウスラシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23 アメリカウスラシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24 ウスラシギ	40	30	70	7	0	7	0	0	0
25 テンマシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26 ハマシギ	11222	4873	16095	1231	83	1314	17085	993	18078
27 サルハマシギ	2	7	9	0	0	0	0	0	0
28 コオバシギ	24	8	32	15	11	26	0	0	0
29 オバシギ	62	18	80	489	66	555	0	0	0
30 ミユビシギ	651	469	1120	1884	411	2295	309	136	445
31 ヘラシギ	0	0	0	1	0	1	0	0	0
32 エリマキシギ	2	5	7	20	23	43	4	0	4
33 キリアイ	2	3	5	155	41	196	0	0	0
34 オオハシシギ	22	9	31	2	1	3	13	1	14
35 シベリアオオハシシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36 ツルシギ	51	24	75	2	3	5	4	0	4
37 アカアシシギ	4	2	6	39	4	43	70	0	70
38 コキアシシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39 コアオアシシギ	4	17	21	7	9	16	0	1	1
40 アオアシシギ	379	62	441	702	71	773	190	9	199
41 カラフトアオアシシギ	0	0	0	1	0	1	0	0	0
42 クサシギ	6	7	13	10	15	25	17	3	20
43 タカブシギ	57	13	70	64	97	161	8	3	11
44 メリケンキアシシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
45 キアシシギ	876	281	1157	482	98	580	47	3	50
46 イソシギ	67	77	144	131	124	255	65	52	117
47 ソリハシシギ	76	27	103	825	192	1017	0	0	0
48 オグロシギ	3	4	7	119	36	155	1	0	1
49 オオソリハシシギ	1603	141	1744	242	16	258	2	0	2
50 ダイシャクシギ	38	11	49	84	2	86	490	2	492
51 ホウロクシギ	85	12	97	86	5	91	3	0	3
52 チュウシャクシギ	5054	1152	6206	235	31	266	26	2	28
53 コシャクシギ	3	0	3	0	0	0	0	0	0
54 ヤマシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
55 タシギ	107	53	160	51	72	123	129	61	190
56 ハリオシギ	0	1	1	0	0	0	0	0	0
57 チュウジシギ	0	1	1	16	11	27	0	0	0
58 オオジシギ	1	1	2	2	1	3	0	0	0
59 セイタカシギ	40	51	91	36	64	100	19	85	104
60 ソリハシセイタカシギ	6	0	6	0	0	0	2	0	2
61 ハイロヒレアシシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
62 アカエリヒレアシシギ	0	1	1	1	2	3	0	0	0
63 ツバメチドリ	0	1	1	0	1	1	0	0	0
不明種	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出現種数	43	44	48	45	39	46	34	26	37
個体数	26278	10531	36809	12747	3236	15983	25501	2182	27683
ヘラサギ	0	1	1	1	0	1	1	0	1
クロツラヘラサギ	25	11	36	4	0	4	162	21	183
ツクシガモ	61	0	61	2	2	4	1228	0	1228
ズグロカモメ	27	1	28	0	0	0	1832	36	1868

表 3-1. 2004-2007 年度のシギ・チドリ類, ズグロカモメ, クロツラヘラサギ, ツクシガモの最大渡来数. Table 3-1. The maximum number of individuals for Shorebirds, Saunders' Gull (*Larus saundersi*), Black-faced spoonbill (*Platalea minor*), and Schell duck (*Tadorna tadorna*) at Core sites and the general sites from 2004 to 2008.

種 名	Scientific Name	2004年度春期(Spring)			2004年度秋期(Autumn)			2004年度冬期(Winter)		
		コアサイト Core sites	一般サイト General sites	合計 Sum	コアサイト Core sites	一般サイト General sites	合計 Sum	コアサイト Core sites	一般サイト General sites	合計 Sum
1 レンカク	<i>Hydrophasianus chirurgus</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 タマシギ	<i>Rostratula benghalensis</i>	6	6	12	23	6	29	1	2	3
3 ミヤコドリ	<i>Haematopus ostralegus</i>	173	0	173	17	0	17	149	1	150
4 ハジロコチドリ	<i>Charadrius hiaticula</i>	17	9	26	6	0	6	11	0	11
5 コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>	219	336	555	779	773	1552	15	13	28
6 イカルチドリ	<i>Charadrius placidus</i>	17	18	35	33	60	93	20	61	81
7 シロチドリ	<i>Charadrius alexandrinus</i>	1500	794	2294	2254	3446	5700	7441	933	8374
8 メダイチドリ	<i>Charadrius mongolus</i>	1587	285	1872	1618	532	2150	1035	3	1038
9 オオメダイチドリ	<i>Charadrius leschenaulti</i>	67	2	69	76	5	81	273	0	273
10 オオチドリ	<i>Charadrius asiaticus</i>	0	0	0	0	1	1	0	0	0
11 コバシチドリ	<i>Eudromias morinellus</i>	2	0	2	0	0	0	0	0	0
12 ムナグロ	<i>Pluvialis fulva</i>	3634	3039	6673	567	351	918	1565	6	1571
13 ダイゼン	<i>Pluvialis squatarola</i>	3073	43	3116	2751	110	2861	2704	60	2764
14 ケリ	<i>Vanellus cinereus</i>	194	281	475	292	338	630	57	102	159
15 タゲリ	<i>Vanellus vanellus</i>	0	0	0	0	0	0	283	498	781
16 キョウジョシギ	<i>Arenaria interpres</i>	3447	897	4344	718	138	856	262	3	265
17 ヒメハマシギ	<i>Calidris mauri</i>	0	0	0	1	1	2	1	0	1
18 ニシトウネン	<i>Calidris minuta</i>	6	3	9	1	3	4	50	3	53
19 トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>	5071	1676	6747	4873	2219	7092	137	6	143
20 ヒバリシギ	<i>Calidris subminuta</i>	48	19	67	72	22	94	22	1	23
21 オジロトウネン	<i>Calidris temminckii</i>	16	11	27	23	11	34	0	6	6
22 ヒメウスラシギ	<i>Calidris bairdii</i>	1	0	1	1	0	1	0	0	0
23 アメリカウスラシギ	<i>Calidris melanotos</i>	1	0	1	3	0	3	0	0	0
24 ウスラシギ	<i>Calidris acuminata</i>	363	72	435	25	9	34	0	0	0
25 チシマシギ	<i>Calidris ptilocnemis</i>	0	1	1	0	0	0	0	0	0
26 ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>	26684	3930	30614	2114	255	2369	29157	4029	33186
27 サルハマシギ	<i>Calidris ferruginea</i>	26	10	36	11	3	14	0	0	0
28 コオバシギ	<i>Calidris canutus</i>	33	0	33	96	7	103	0	0	0
29 オバシギ	<i>Calidris temuirostris</i>	529	23	552	1019	89	1108	1	0	1
30 ミユビシギ	<i>Calidris alba</i>	1006	486	1492	1997	916	2913	2044	704	2748
31 ヘラシギ	<i>Euryornis pygmaeus</i>	1	0	1	8	6	14	1	0	1
32 エリマキシギ	<i>Philomachus pugnax</i>	6	4	10	40	38	78	2	1	3
33 キリアイ	<i>Limicola falcinellus</i>	6	2	8	153	35	188	1	0	1
34 オオハシシギ	<i>Limnodromus scolopaceus</i>	35	5	40	18	0	18	12	4	16
35 シベリアオオハシシギ	<i>Limnodromus semipalmatus</i>	1	5	6	0	0	0	0	0	0
36 ツルシギ	<i>Tringa erythropus</i>	74	131	205	8	21	29	3	3	6
37 アカアシシギ	<i>Tringa totanus</i>	16	7	23	74	11	85	69	0	69
38 コキアシシギ	<i>Tringa flavipes</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39 コアアシシギ	<i>Tringa stagnatilis</i>	34	14	48	57	34	91	7	2	9
40 アオアシシギ	<i>Tringa nebularia</i>	792	147	939	1115	244	1359	224	26	250
41 カラフトアオアシシギ	<i>Tringa guttifer</i>	1	0	1	4	1	5	0	0	0
42 クサシギ	<i>Tringa ochropus</i>	11	21	32	18	41	59	7	11	18
43 タカシギ	<i>Tringa glareola</i>	166	96	262	297	230	527	9	5	14
44 メリケンキアシシギ	<i>Heteroscelus incanus</i>	0	22	22	0	1	1	0	0	0
45 キアシシギ	<i>Heteroscelus brevipes</i>	3882	609	4491	4657	352	5009	81	0	81
46 イソシギ	<i>Actitis hypoleucos</i>	136	89	225	199	189	388	117	69	186
47 ソリハシシギ	<i>Xenus cinereus</i>	573	67	640	1746	239	1985	0	0	0
48 オグロシギ	<i>Limosa limosa</i>	54	54	108	92	68	160	0	4	4
49 オオソリハシシギ	<i>Limosa lapponica</i>	2609	170	2779	300	78	378	5	0	5
50 ダイシャクシギ	<i>Numenius arquata</i>	95	5	100	89	14	103	506	2	508
51 ホウロクシギ	<i>Numenius madagascariensis</i>	199	72	271	152	33	185	3	0	3
52 チュウシャクシギ	<i>Numenius phaeopus</i>	6912	1613	8525	411	43	454	49	0	49
53 コシャクシギ	<i>Numenius minutus</i>	8	1	9	0	0	0	0	0	0
54 ヤマシギ	<i>Scolopax rusticola</i>	0	5	5	0	1	1	0	2	2
55 タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>	203	165	368	276	149	425	244	220	464
56 ハリオシギ	<i>Gallinago stenura</i>	0	0	0	2	0	2	0	0	0
57 チュウジシギ	<i>Gallinago megala</i>	0	3	3	12	11	23	0	0	0
58 オオジシギ	<i>Gallinago hardwickii</i>	24	5	29	16	16	32	0	0	0
59 セイタカシギ	<i>Himantopus himantopus</i>	112	95	207	56	62	118	44	109	153
60 ソリハシセイタカシギ	<i>Recurvirostra avocetta</i>	7	1	8	0	0	0	2	7	9
61 ハイロヒレアシシギ	<i>Phalaropus fulicarius</i>	0	12	12	0	0	0	0	0	0
62 アカエリヒレアシシギ	<i>Phalaropus lobatus</i>	232	7	239	175	33	208	0	0	0
63 ツバメチドリ	<i>Glareola meldivarum</i>	5	2	7	6	18	24	0	0	0
64 コモンシギ	<i>Tryngites subruficollis</i>	0	0	0	1	0	1	0	0	0
65 クロエリセイタカシギ	<i>Himantopus himantopus mexicanus</i>	0	0	0	0	0	0	0	0	0
66 オオキアシシギ	<i>Tringa melanoleuca</i>									
出現種数	No. of Species	52	50	57	52	48	55	39	31	42
個体数	Total Number	63914	15370	79284	29352	11263	40615	46614	6896	53510
ヘラサギ	<i>Platalea leucorodia</i>	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クロツラヘラサギ	<i>Platalea minor</i>	128	1	129	23	1	24	172	18	190
ツクシガモ	<i>Tadorna tadorna</i>	178	17	195	0	0	0	2992	181	3173
ズグロカモメ	<i>Larus saundersi</i>	253	2	255	0	0	0	2499	34	2533

表 3-2 続き. Table 3-2 Continued.

種 名	2005年度春期(Spring)			2005年度秋期(Autumn)			2005年度冬期(Winter)		
	コアサイト Core sites	一般サイト General sites	合計 Sum	コアサイト Core sites	一般サイト General sites	合計 Sum	コアサイト Core sites	一般サイト General sites	合計 Sum
1 レンカク	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 タマシギ	6	1	7	30	12	42	4	2	6
3 ミヤコドリ	272	1	273	54	9	63	180	0	180
4 ハジロコチドリ	12	5	17	6	4	10	7	2	9
5 コチドリ	168	238	406	542	541	1083	14	9	23
6 イカルチドリ	5	24	29	14	62	76	4	39	43
7 シロチドリ	1940	924	2864	2243	2186	4429	4601	580	5181
8 メダイチドリ	1794	553	2347	1450	404	1854	638	3	641
9 オオメダイチドリ	23	1	24	107	13	120	45	0	45
10 オオチドリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11 コバシチドリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12 ムナグロ	2188	1167	3355	784	368	1152	1200	6	1206
13 ダイゼン	2540	88	2628	2157	289	2446	2587	56	2643
14 ケリ	121	132	253	407	404	811	27	72	99
15 タゲリ	1	13	14	0	0	0	495	332	827
16 キョウジョシギ	2182	478	2660	840	63	903	197	7	204
17 ヒメハマシギ	1	0	1	0	1	1	0	0	0
18 ニシトウネン	7	3	10	9	6	15	2	5	7
19 トウネン	4001	2179	6180	4100	2292	6392	179	2	181
20 ヒバリシギ	29	9	38	66	65	131	42	8	50
21 オジロトウネン	5	15	20	14	8	22	5	9	14
22 ヒメウズラシギ	1	0	1	0	0	0	0	0	0
23 アメリカウズラシギ	0	1	1	3	0	3	0	0	0
24 ウズラシギ	263	98	361	50	13	63	0	0	0
25 チシマシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26 ハマシギ	28388	3382	31770	1484	191	1675	26519	3387	29906
27 サルハマシギ	15	8	23	7	2	9	0	0	0
28 コオバシギ	25	7	32	43	7	50	1	0	1
29 オバシギ	289	81	370	580	108	688	1	0	1
30 ミユビシギ	1450	731	2181	2206	368	2574	819	597	1416
31 ヘラシギ	2	0	2	7	3	10	0	0	0
32 エリマキシギ	7	6	13	29	24	53	0	0	0
33 キリアイ	5	2	7	109	29	138	0	0	0
34 オオハシシギ	6	6	12	3	3	6	28	12	40
35 シベリアオオハシシギ	0	0	0	2	1	3	0	0	0
36 ツルシギ	68	36	104	25	44	69	6	1	7
37 アカアシシギ	13	8	21	72	27	99	59	0	59
38 コキアシシギ	0	0	0	1	0	1	0	0	0
39 コアオアシシギ	23	48	71	54	21	75	17	6	23
40 アオアシシギ	877	140	1017	1277	233	1510	201	32	233
41 カラフトアオアシシギ	3	0	3	0	0	0	0	0	0
42 クサシギ	4	22	26	19	49	68	10	11	21
43 タカブシギ	62	106	168	292	244	536	16	3	19
44 メリケンキアシシギ	0	0	0	2	0	2	0	0	0
45 キアシシギ	3665	699	4364	5541	228	5769	52	1	53
46 イソシギ	128	97	225	212	179	391	116	60	176
47 ソリハシシギ	478	61	539	1802	450	2252	0	0	0
48 オグロシギ	62	12	74	140	65	205	3	0	3
49 オオソリハシシギ	2064	57	2121	375	117	492	6	1	7
50 ダイシャクシギ	79	9	88	81	29	110	592	2	594
51 ホウロクシギ	152	13	165	131	97	228	2	0	2
52 チュウシャクシギ	6480	1270	7750	554	166	720	28	0	28
53 コシャクシギ	0	0	0	1	1	2	0	0	0
54 ヤマシギ	0	0	0	1	0	1	0	1	1
55 タシギ	138	172	310	199	355	554	146	116	262
56 ハリオシギ	0	0	0	1	0	1	0	0	0
57 チュウジシギ	0	1	1	15	12	27	0	0	0
58 オオジシギ	12	1	13	11	13	24	0	0	0
59 セイタカシギ	89	151	240	89	82	171	77	95	172
60 ソリハシセイタカシギ	5	0	5	0	0	0	6	1	7
61 ハイイロヒレアシシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
62 アカエリヒレアシシギ	13487	30000	43487	10	224	234	0	0	0
63 ツバメチドリ	7	3	10	7	5	12	0	0	0
64 コモンシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
65 クロエリセイタカシギ	1	0	1	0	0	0	0	0	0
66 オオキアシシギ									
出現種数	51	47	53	53	49	54	38	31	39
個体数	73643	43059	116702	28258	10117	38375	38932	5458	44390
ヘラサギ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クロツラヘラサギ	109	6	115	1	1	2	196	48	244
ツクシガモ	293	77	370	0	0	0	3222	651	3873
ズグロカモメ	232	3	235	3	0	3	2404	70	2474

表 3-3 続き. Table 3-3 Continued.

種 名	2006年度春期(Spring)			2006年度秋期(Aut)			2006年度冬期(Win)		
	コアサイト Core sites	一般サイト General sites	合計 Sum	コアサイト Core sites	一般サイト General sites	合計 Sum	コアサイト Core sites	一般サイト General sites	合計 Sum
1 レンカク	0	0	0	1	0	1	0	0	0
2 タマシギ	7	7	14	26	16	42	1	3	4
3 ミヤコドリ	198	1	199	78	0	78	199	0	199
4 ハジロコチドリ	6	2	8	9	1	10	5	0	5
5 コチドリ	230	283	513	575	433	1008	23	25	48
6 イカルチドリ	6	13	19	9	25	34	11	36	47
7 シロチドリ	1178	632	1810	1357	1189	2546	3759	645	4404
8 メダイチドリ	1813	598	2411	1348	435	1783	555	3	558
9 オオメダイチドリ	62	3	65	117	8	125	365	0	365
10 オオチドリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11 コバンチドリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12 ムナグロ	2209	830	3039	894	640	1534	1324	51	1375
13 ダイゼン	2794	209	3003	2591	120	2711	2467	248	2715
14 ケリ	119	158	277	351	306	657	78	76	154
15 タゲリ	0	0	0	0	0	0	556	408	964
16 キョウジョシギ	2875	1657	4532	653	103	756	158	3	161
17 ヒメハマシギ	0	0	0	0	1	1	0	0	0
18 ニシトウネン	5	1	6	2	3	5	2	2	4
19 トウネン	4272	2946	7218	4362	1746	6108	56	15	71
20 ヒバリシギ	40	7	47	36	66	102	69	0	69
21 オジロトウネン	14	6	20	6	9	15	4	1	5
22 ヒメウズラシギ	0	1	1	1	0	1	0	0	0
23 アメリカウズラシギ	0	0	0	1	3	4	0	0	0
24 ウズラシギ	135	48	183	19	14	33	0	2	2
25 テンマシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26 ハマシギ	32408	4977	37385	2006	187	2193	31600	3685	35285
27 サルハマシギ	47	15	62	10	2	12	0	0	0
28 コオバシギ	45	5	50	18	5	23	0	0	0
29 オバシギ	582	61	643	550	59	609	4	0	4
30 ミユビシギ	1815	311	2126	1769	506	2275	1437	616	2053
31 ヘラシギ	2	0	2	1	1	2	0	0	0
32 エリマキシギ	8	6	14	68	34	102	14	1	15
33 キリアイ	17	2	19	33	15	48	0	0	0
34 オオハシシギ	14	9	23	6	3	9	17	1	18
35 シベリアオオハシシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36 ツルシギ	100	133	233	20	32	52	2	3	5
37 アカアシシギ	31	8	39	66	13	79	40	0	40
38 コキアシシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39 コアオアシシギ	61	29	90	57	31	88	5	2	7
40 アオアシシギ	691	209	900	1240	183	1423	239	13	252
41 カラフトアオアシシギ	1	0	1	3	0	3	0	0	0
42 クサシギ	22	9	31	35	41	76	21	7	28
43 タカブシギ	151	152	303	186	124	310	25	8	33
44 メリケンキアシシギ	2	0	2	1	0	1	0	0	0
45 キアシシギ	3412	850	4262	4316	392	4708	61	0	61
46 イソシギ	106	87	193	229	177	406	114	69	183
47 ソリハシシギ	397	62	459	2175	289	2464	0	0	0
48 オグロシギ	53	59	112	150	45	195	0	4	4
49 オオソリハシシギ	1645	164	1809	196	57	253	4	0	4
50 ダイシャクシギ	157	7	164	97	55	152	510	2	512
51 ホウロクシギ	161	34	195	91	44	135	8	0	8
52 チュウシャクシギ	6001	1113	7114	788	101	889	63	0	63
53 コシャクシギ	0	5	5	1	1	2	0	0	0
54 ヤマシギ	0	0	0	0	1	1	0	2	2
55 タシギ	135	126	261	197	185	382	143	197	340
56 ハリオシギ	2	0	2	2	1	3	0	0	0
57 チュウジシギ	12	0	12	12	13	25	0	0	0
58 オオジシギ	16	10	26	54	10	64	0	0	0
59 セイタカシギ	147	117	264	120	101	221	35	45	80
60 ソリハシセイタカシギ	2	0	2	0	0	0	1	0	1
61 ハイイロヒレアシシギ	2	3	5	0	0	0	0	0	0
62 アカエリヒレアシシギ	8114	1507	9621	65	206	271	0	0	0
63 ツバメチドリ	5	4	9	7	5	12	0	0	0
64 コモンシギ	0	0	0	0	1	1	0	0	0
65 クロエリセイタカシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
66 オオキアシシギ	0	0	0	0	1	1	0	0	0
出現種数	51	47	53	53	52	57	37	29	40
個体数	72336	17476	89812	27005	8039	35044	43975	6173	50148
ヘラサギ	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クロツラヘラサギ	129	9	138	1	1	2	202	29	231
ツクシガモ	390	152	542	1	0	1	2895	251	3146
ズグロカモメ	307	1	308	2	0	2	2823	24	2847

表 3-4 続き。 Table 3-4 Continued.

種 名	2007年度春期(Spr)			2007年度秋期(Aut)			2007年度冬期(Win)		
	コアサイト Core sites	一般サイト General sites	合計 Sum	コアサイト Core sites	一般サイト General sites	合計 Sum	コアサイト Core sites	一般サイト General sites	合計 Sum
1 レンカク	0	0	0	7	0	7	0	0	0
2 タマシギ	6	0	6	25	9	34	0	0	0
3 ミヤコドリ	210	2	212	159	5	164	241	6	247
4 ハジロコチドリ	10	1	11	4	0	4	9	0	9
5 コチドリ	218	317	535	453	492	945	14	53	67
6 イカルチドリ	11	8	19	10	31	41	24	48	72
7 シロチドリ	825	798	1623	1480	1227	2707	3686	606	4292
8 メダイチドリ	1582	666	2248	1151	360	1511	1009	23	1032
9 オオメダイチドリ	149	5	154	92	12	104	377	0	377
10 オオチドリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11 コバシチドリ	0	0	0	0	0	0	0	1	1
12 ムナグロ	2108	1595	3703	657	620	1277	2278	252	2530
13 タイゼン	2654	321	2975	2112	126	2238	2540	97	2637
14 ケリ	115	233	348	112	188	300	79	100	179
15 タゲリ	0	6	6	0	0	0	588	533	1121
16 キョウジョシギ	2614	1022	3636	687	176	863	206	13	219
17 ヒメハマシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18 ヨーロッパトウネン	0	3	3	3	3	6	3	2	5
19 トウネン	5646	2505	8151	7120	1892	9012	471	8	479
20 ヒバリシギ	37	15	52	74	85	159	36	13	49
21 オジロトウネン	4	13	17	6	8	14	2	8	10
22 ヒメウズラシギ	0	4	4	0	2	2	0	0	0
23 アメリカウズラシギ	0	0	0	7	0	7	0	0	0
24 ウズラシギ	134	68	202	27	12	39	0	0	0
25 チシマシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26 ハマシギ	25094	6949	32043	2155	161	2316	24955	3120	28075
27 サルハマシギ	25	30	55	4	1	5	0	0	0
28 コオバシギ	52	15	67	57	12	69	2	0	2
29 オバシギ	246	70	316	811	83	894	0	0	0
30 ミユビシギ	909	661	1570	2968	637	3605	1719	813	2532
31 ヘラシギ	2	0	2	9	1	10	1	0	1
32 エリマキシギ	12	13	25	50	43	93	9	1	10
33 キリアイ	7	4	11	339	148	487	0	0	0
34 オオハシシギ	40	14	54	7	5	12	24	1	25
35 シベリアオオハシシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
36 ツルシギ	112	114	226	18	51	69	9	0	9
37 アカアシシギ	26	8	34	94	21	115	85	5	90
38 コキアシシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39 コアオアシシギ	12	24	36	54	34	88	4	9	13
40 アオアシシギ	741	117	858	1396	279	1675	352	39	391
41 カラフトアオアシシギ	1	2	3	5	0	5	0	0	0
42 クサシギ	10	14	24	21	46	67	24	9	33
43 タカブシギ	77	91	168	316	259	575	22	15	37
44 メリケンキアシシギ	1	0	1	0	0	0	0	0	0
45 キアシシギ	3886	1000	4886	3936	393	4329	73	7	80
46 イソシギ	114	130	244	223	219	442	119	83	202
47 ソリハシシギ	543	109	652	2149	460	2609	1	0	1
48 オグロシギ	66	28	94	313	152	465	3	0	3
49 オオソリハシシギ	1864	242	2106	561	40	601	6	0	6
50 ダイシャクシギ	100	21	121	96	4	100	425	2	427
51 ホウロクシギ	157	23	180	136	13	149	7	0	7
52 チュウシャクシギ	6384	1650	8034	408	117	525	37	5	42
53 シャクシギ	3	0	3	0	0	0	0	0	0
54 ヤマシギ	0	3	3	0	0	0	0	0	0
55 タシギ	159	116	275	140	267	407	195	138	333
56 ハリオシギ	0	1	1	1	0	1	0	0	0
57 チュウジシギ	1	4	5	19	12	31	1	0	1
58 オオジシギ	14	12	26	17	3	20	0	0	0
59 セイタカシギ	95	112	207	110	107	217	44	105	149
60 ソリハシセイタカシギ	7	0	7	0	0	0	4	1	5
61 ハイロヒレアシシギ	0	8	8	0	0	0	0	0	0
62 アカエリヒレアシシギ	117	2005	2122	4	3	7	0	0	0
63 ツバメチドリ	0	6	6	6	2	8	6	0	6
64 コモンシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
65 クロエリセイタカシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
66 オオキアシシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出現種数	48	50	55	50	46	51	41	31	42
個体数	57200	21178	78378	30609	8821	39430	39690	6116	45806
ヘラサギ	4	2	6	1	0	1	13	1	14
クロツラヘラサギ	90	13	103	7	1	8	216	47	263
ツクシガモ	146	3	149	2	2	4	1956	3	1959
ズグロカモメ	141	2	143	2	0	2	2679	101	2780

2. 一斉調査実施日の集中度

本調査では、毎年標準の一斉調査日を指定して調査を依頼し、集計時にその前後 1 週間（15 日間）に調査されたデータを一斉調査データとして記録している。季節ごとに一斉調査期間における調査の集中度と記録された種数、個体数の変化を図 4～7 に示した。

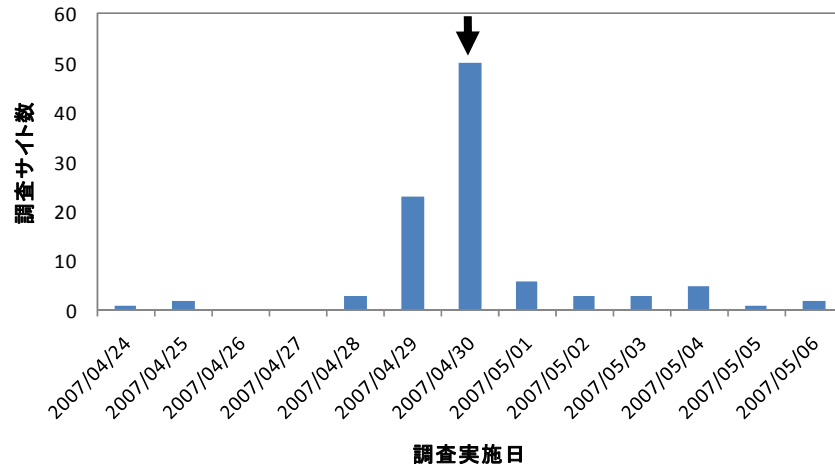
各調査期（春・秋・冬）とも、標準の一斉調査日とその前後数日に調査が集中していた（図 4）。春期と秋期では標準日前後の 3 日間で、一斉調査データ（前後 15 日間）の個体数の 8 割以上が記録されていた。冬期は、個体数の多い 2 サイトが標準日から離れた日に調査を行っていたため、前後 5 日間での個体数の記録率は約 7 割にとどまった（図 5）。

種数はどの季節でも、前後 2 日（5 日間）で 9 割以上が記録されていた（図 6）。

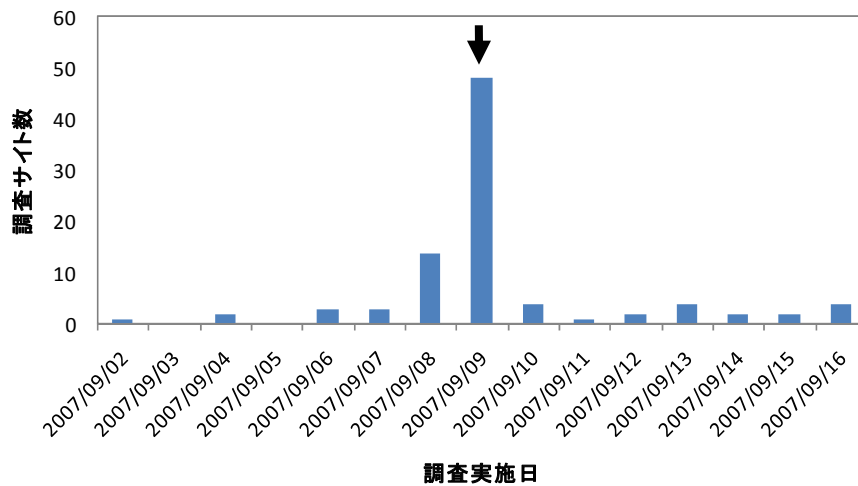
冬期にはシギ・チドリ類以外の希少鳥類（ヘラサギ、クロツラヘラサギ、ツクシガモ、ズグロカモメ）も調査されているが、クロツラヘラサギ以外は、前後 1 日（3 日間）で一斉調査データの個体数の 9 割以上が記録されていた。クロツラヘラサギは個体数の多いサイト 1 か所が、標準日から離れた日に調査をおこなっていたため、前後 2 日（5 日間）で 7 割弱の記録となった（図 7）。

以上より、一斉調査の標準日の前後 2 日（5 日間）に、大部分の調査が実施されていることがわかった。大きな調査サイトがどのタイミングで調査されるかによって、記録個体数や種数の集中度は左右される。

a)



b)



c)

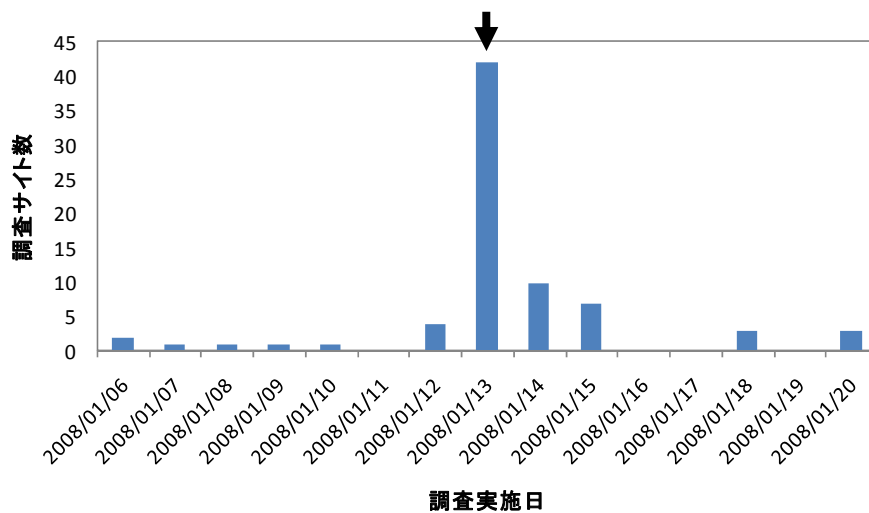


図 4. 一斉調査を実施した調査サイト数の分布. a) 春期, b) 秋期, c) 冬期. 矢印は標準の一斉調査日. Fig 4. Distribution of the number of survey sites conducted one-day census. a) spring survey (northward migration period), b) autumn survey (southward migration period) c) winter survey (non-breeding period). An arrow indicates the standard one day census day in each season.

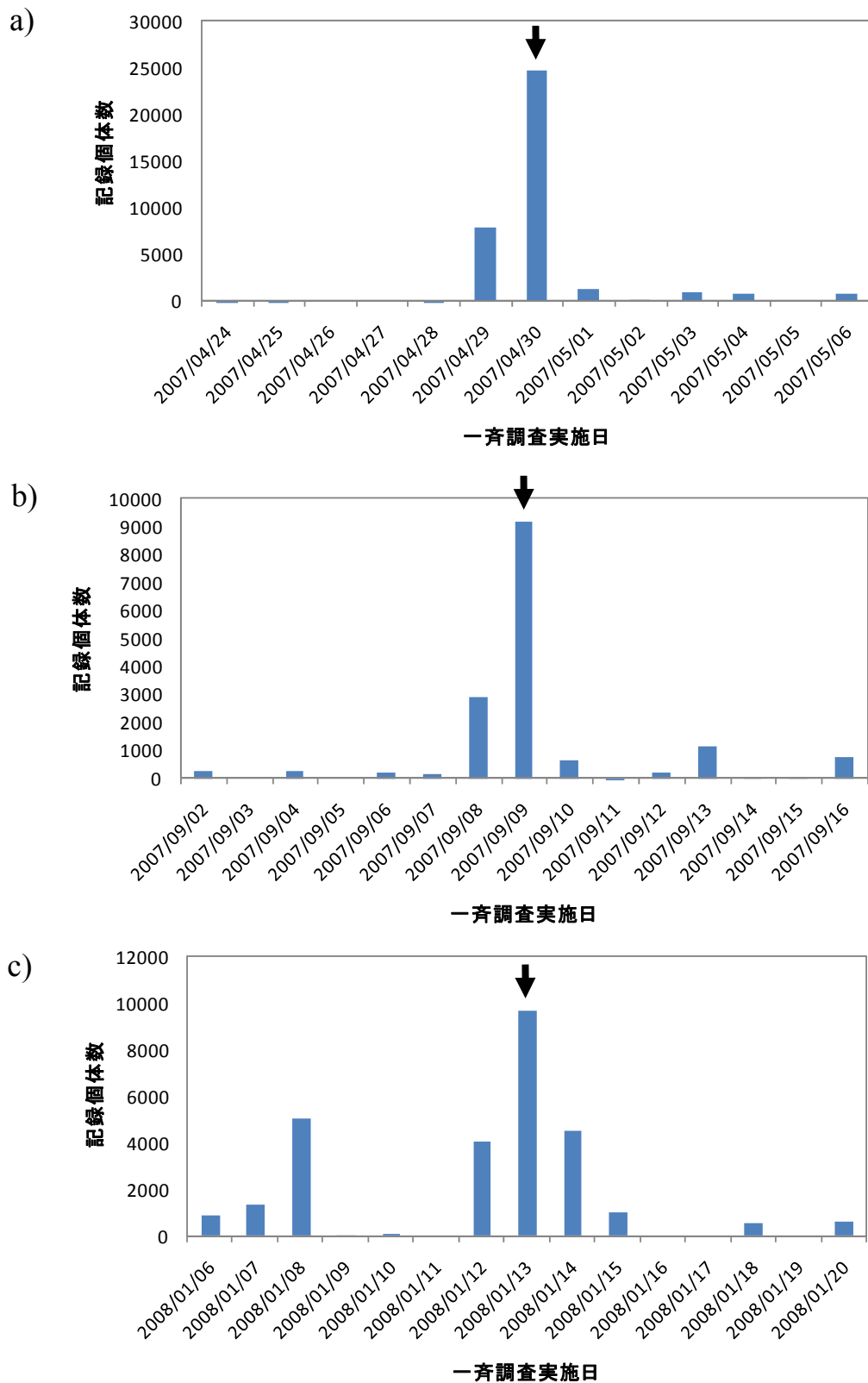


図 5. 一斉調査期間におけるシギ・チドリ類の記録個体数の分布. a) 春期, b) 秋期, c) 冬期. 矢印は標準の一斉調査日. Fig 5. Distribution of the recorded number of shorebirds during conducted one-day census. a) spring survey (northward migration period), b) autumn survey (southward migration period) c) winter survey (non-breeding period). An arrow indicates the standard one day census day in each season.

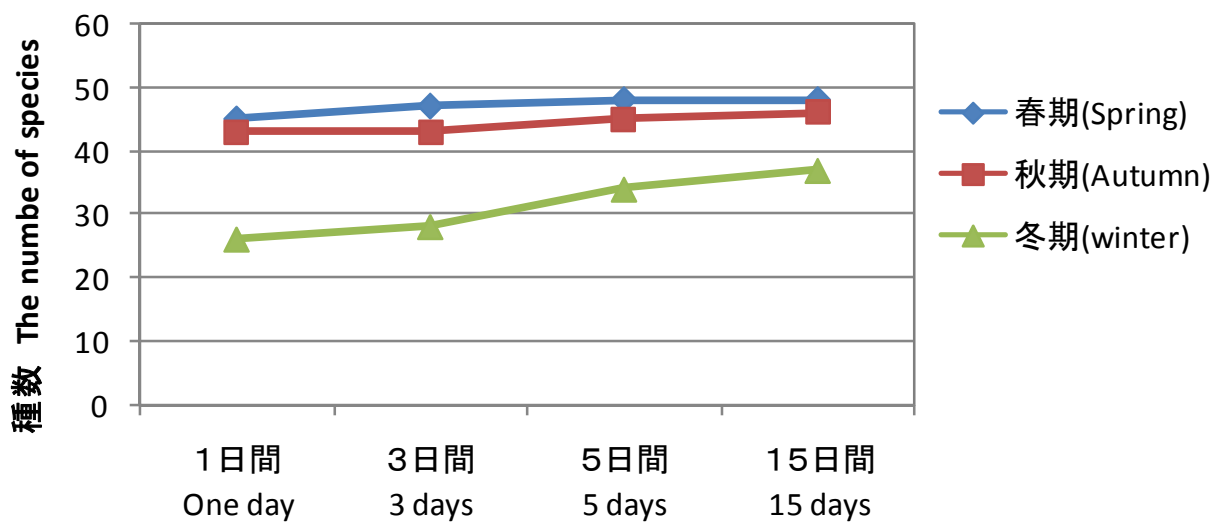


図 6. 一斉調査の期間と記録された種数の関係. a) 春期, b) 秋期, c) 冬期. 一斉調査標準日のみ(1日間), 前後1日(3日間), 前後2日(5日間), 前後1週間(15日間)における変化を示す。

Fig 6. Relationship between the recorded number of species and one day census period. a) spring survey (northward migration period), b) autumn survey (southward migration period) c) winter survey (non-breeding period). It shows data during the standard day only (one day), before and after 1 day (3 days), 2 days (5days) and 7 days (15 days).

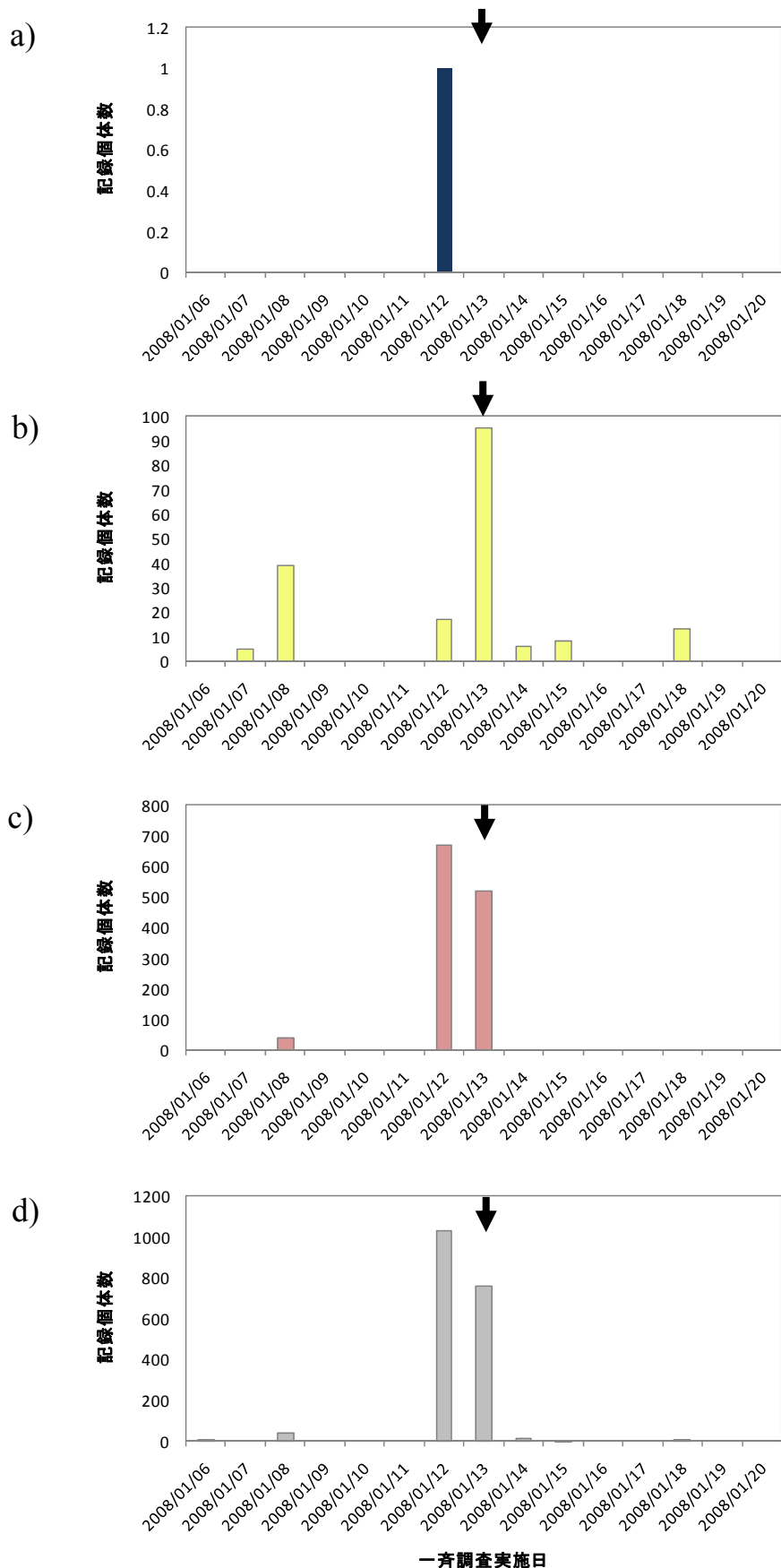


図 7. 冬期一斉調査期間における記録個体数の分布. a) ヘラサギ, b) クロツラヘラサギ, c) ツクシガモ, d) ズグロカモメ. 矢印は標準の一斉調査日. Fig 7. Distribution of the recorded number during conducted one-day census in non-breeding season. a) Spoonbill, b) Black-faced Spoonbill, c) Shelduck, d) Saunders's Gull. An arrow indicates the standard one day census day in each species.

3. 優占種

最大渡来数に基づく優占種上位 10 種とその優占度を図 8～10、表 6～8 に示した。

渡りの時期には、越冬種のハマシギを除くと最大渡来数で、春に約 4 万 6 千羽、秋に約 3 万羽が記録され、春の方が多かった。春と秋で同程度の個体数が記録された種は、トウネン、キアシシギ、ダイゼン、メダイチドリであった。春の記録の方が多かった種は、チュウシャクシギ、ムナグロ、キョウジョシギ、アカエリヒレアシシギ、オオソリハシシギで、秋の記録の方が多かった種はミユビシギやソリハシシギ、シロチドリであった。越冬期に合計して千羽以上が記録された種はハマシギ、シロチドリ、ダイゼン、ミユビシギ、ムナグロ、タゲリ、メダイチドリであった。

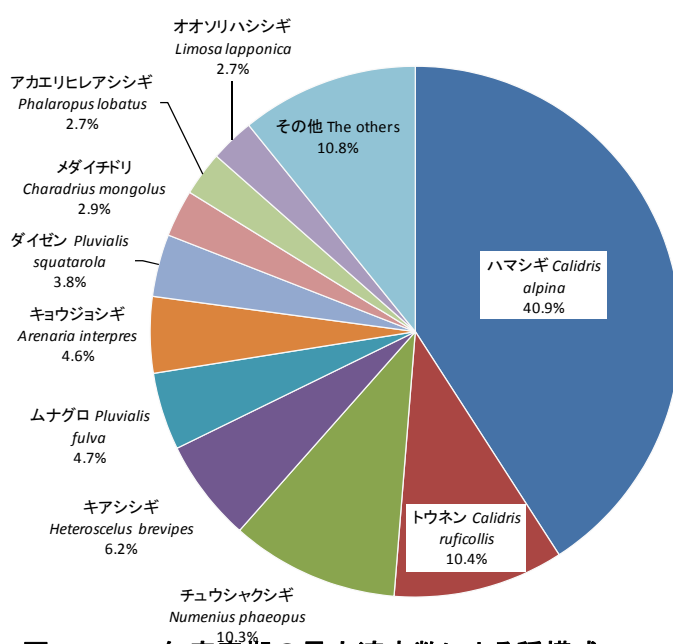


図 8 2007 年度春期の最大渡来数による種構成

Fig. 8. Species composition of the maximum number of individuals in spring (northward migration period), 2007.

表 6 2007 年度春期の最大渡来数による上位 10 種の種構成

Table 6. Species composition in best 10 of the maximum number of individuals recorded in spring (northward migration period), 2007.

1	ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>	32,043	40.9%
2	トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>	8,151	10.4%
3	チュウシャクシギ	<i>Numenius phaeopus</i>	8,034	10.3%
4	キアシシギ	<i>Heteroscelus brevipes</i>	4,886	6.2%
5	ムナグロ	<i>Pluvialis fulva</i>	3,703	4.7%
6	キョウジョシギ	<i>Arenaria interpres</i>	3,636	4.6%
7	ダイゼン	<i>Pluvialis squatarola</i>	2,975	3.8%
8	メダイチドリ	<i>Charadrius mongolus</i>	2,248	2.9%
9	アカエリヒレアシシギ	<i>Phalaropus lobatus</i>	2,122	2.7%
10	オオソリハシシギ	<i>Limosa lapponica</i>	2,106	2.7%
	その他	The others	8,474	10.8%
全種合計			Total No. of individuals of all species	78,378
				100.0%

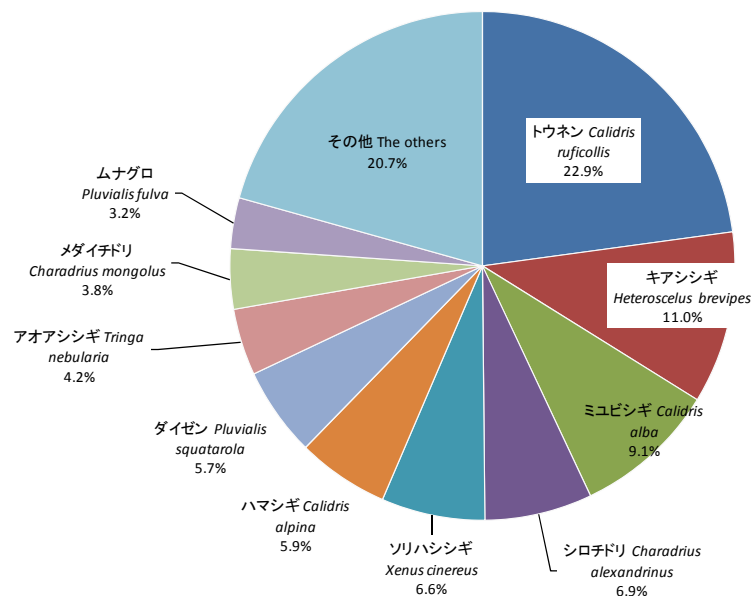


図 9 2007 年度秋期の最大渡来数による種構成

Fig. 9. Species composition of the maximum number of individuals in autumn (southward migration period), 2007.

表 7 2007 年度秋期の最大渡来数による上位10種の種構成

Table 7. Species composition in best 10 of the maximum number of individuals recorded in autumn (southward migration period), 2007.

1	トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>	9,012	22.9%
2	キアシシギ	<i>Heteroscelus brevipes</i>	4,329	11.0%
3	ミユビシギ	<i>Calidris alba</i>	3,605	9.1%
4	シロチドリ	<i>Charadrius alexandrinus</i>	2,707	6.9%
5	ソリハシシギ	<i>Xenus cinereus</i>	2,609	6.6%
6	ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>	2,316	5.9%
7	ダイゼン	<i>Pluvialis squatarola</i>	2,238	5.7%
8	アオアシシギ	<i>Tringa nebularia</i>	1,675	4.2%
9	メダイチドリ	<i>Charadrius mongolus</i>	1,511	3.8%
10	ムナグロ	<i>Pluvialis fulva</i>	1,277	3.2%
	その他	The others	8,151	20.7%
全種合計			Total No. of individuals of all species	39,430 100.0%

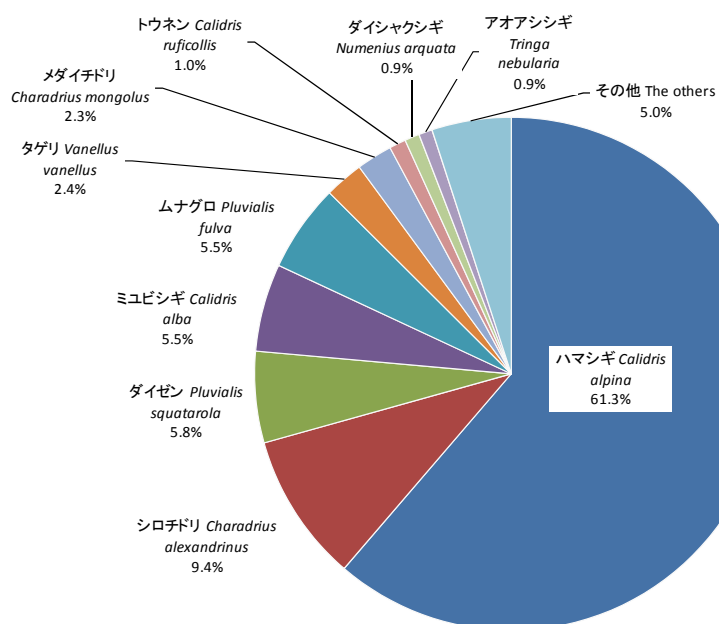


図 10 2007 年度冬期の最大渡来数による種構成

Fig. 10 Species composition of the maximum number of individuals in winter (non-breeding season), 2007-08.

表 8 2007 年度冬期の最大渡来数による上位10種の種構成

Table 8. Species composition in best 10 of the maximum number of individuals recorded in winter (non-breeding season), 2007-08.

1	ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>	28,075	61.3%
2	シロチドリ	<i>Charadrius alexandrinus</i>	4,292	9.4%
3	ダイゼン	<i>Pluvialis squatarola</i>	2,637	5.8%
4	ミユビシギ	<i>Calidris alba</i>	2,532	5.5%
5	ムナグロ	<i>Pluvialis fulva</i>	2,530	5.5%
6	タゲリ	<i>Vanellus vanellus</i>	1,121	2.4%
7	メダイチドリ	<i>Charadrius mongolus</i>	1,032	2.3%
8	トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>	479	1.0%
9	ダイシャクシギ	<i>Numenius arquata</i>	427	0.9%
10	アオアシシギ	<i>Tringa nebularia</i>	391	0.9%
	その他	The others	2,290	5.0%
全種合計			Total No. of individuals of all species	45,806 100.0%

4. 渡来数順位

シギ・チドリ類が多く記録された調査サイトを図 11～13 に示す。

コアサイト以外では、埋め立て工事中の大阪北港南地区や、天王海岸、早津江川河口（川副町）、鵜川河口、与田浦水田、矢作古川河口などで多く記録された。

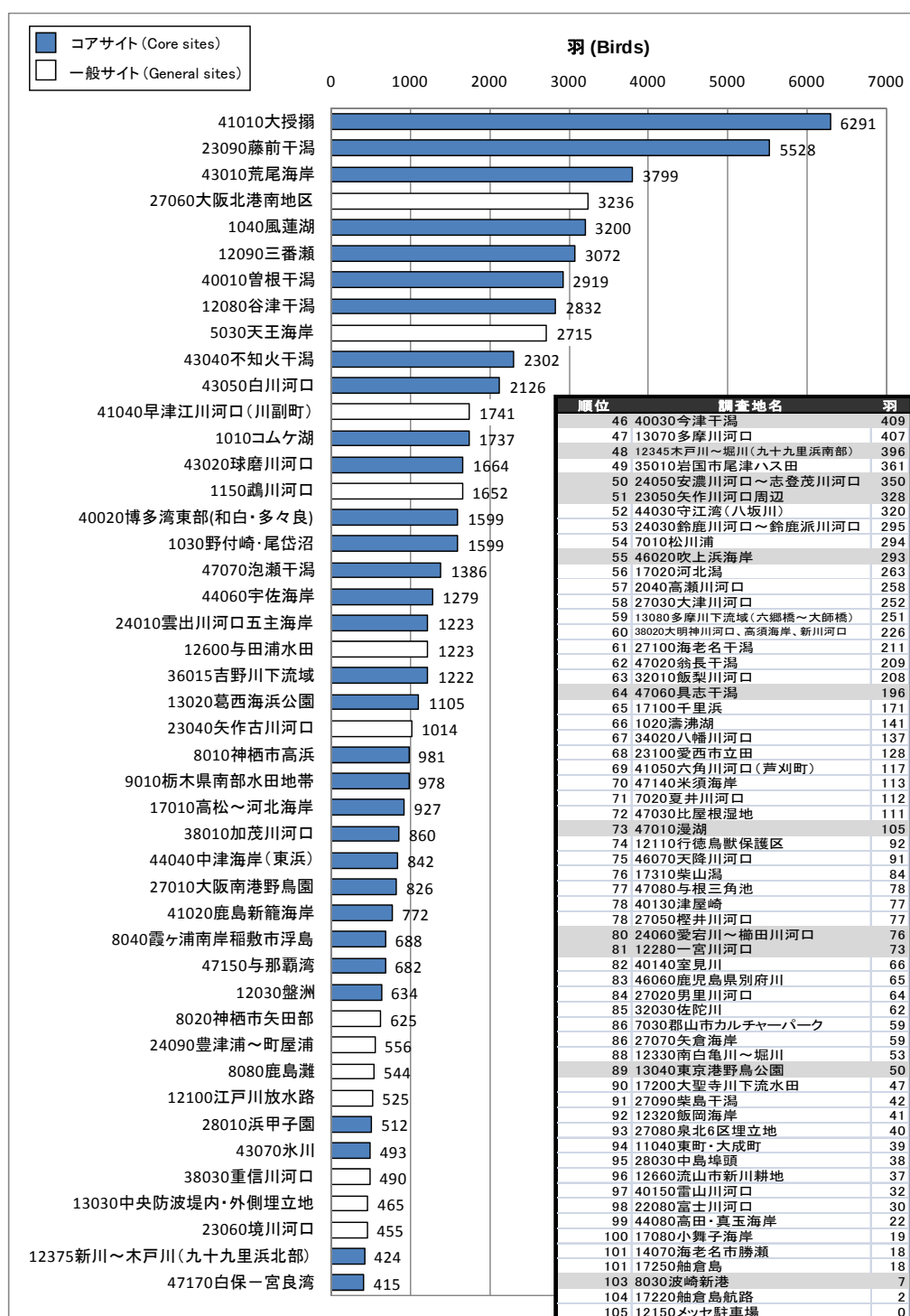


図 11 2007 年度春期の最大渡来数順によるシギ・チドリ類の渡来数一覧

Fig 11 The study sites in descending order of the maximum number of shorebirds in spring (northward migration period), 2007.

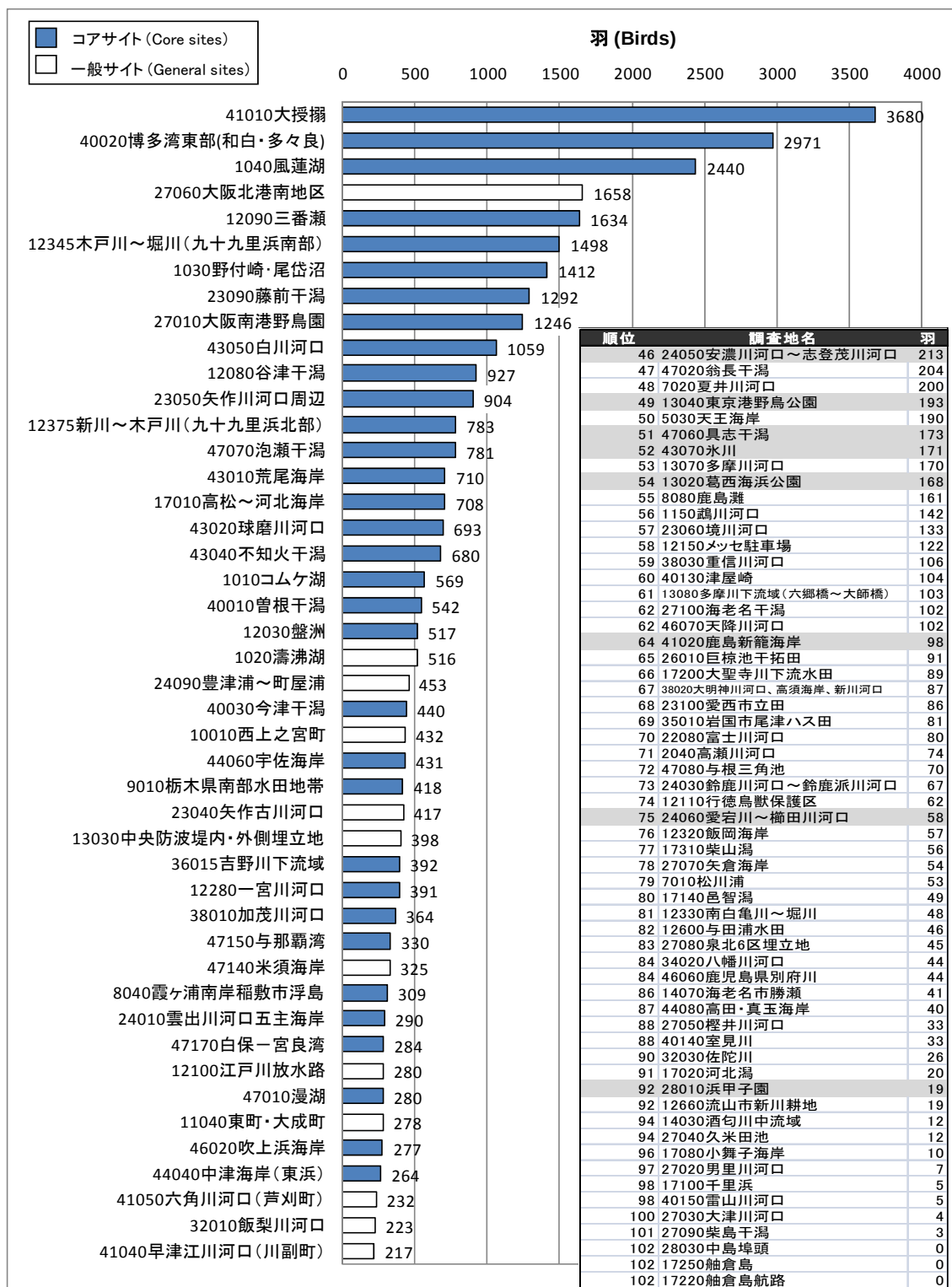


図 12 2007 年度秋期の最大渡来数順によるシギ・チドリ類の渡来数一覧

Fig 12. The study sites in descending order of the maximum number of shorebirds in autumn (southward migration period), 2007.

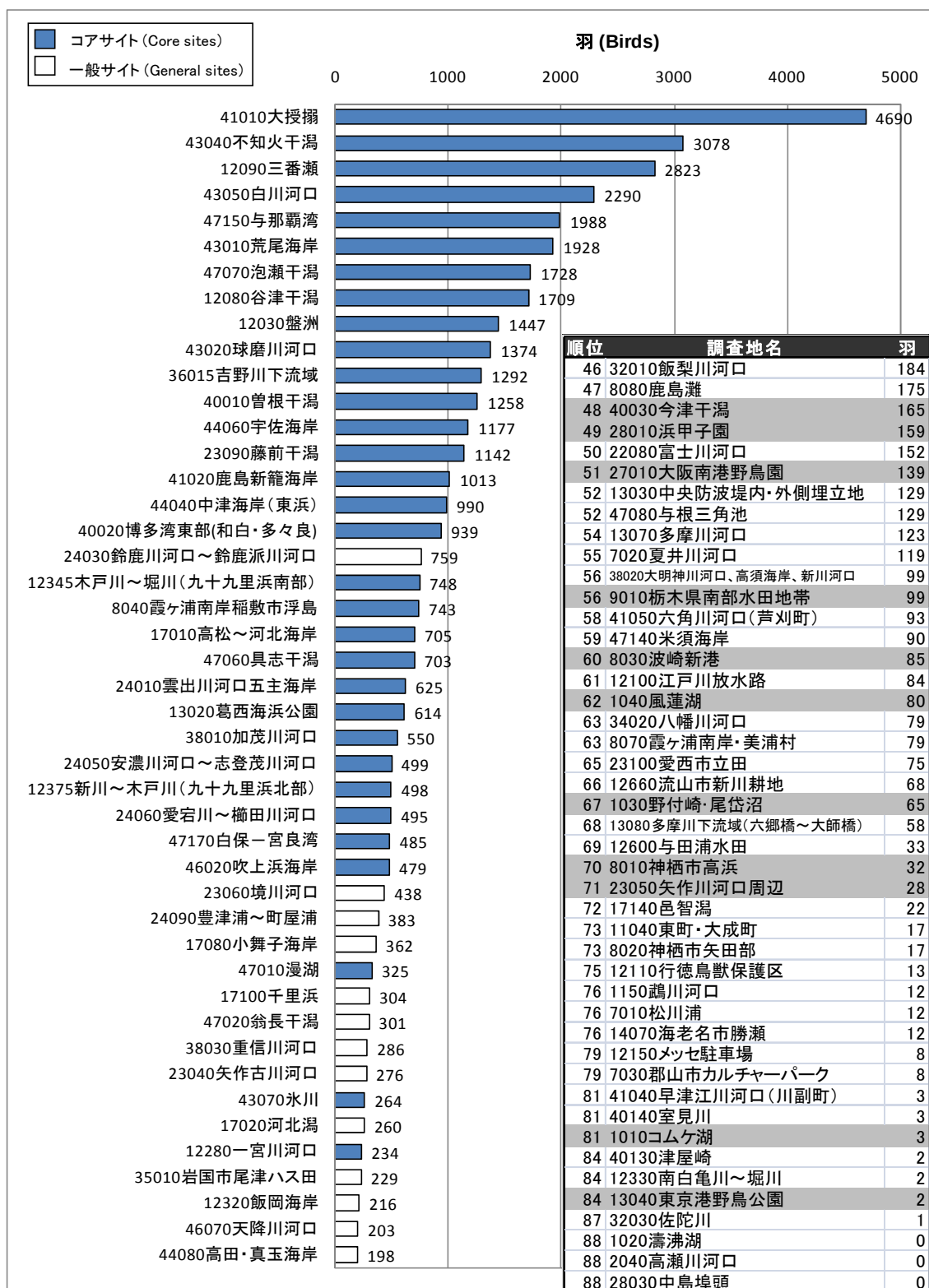


図 13. 2007 年度冬期の最大渡来数順によるシギ・チドリ類の渡来数一覧

Fig 13. The study sites in descending order of the maximum number of shorebirds in winter (non-breeding season) 2007-08.

5. 経年変化

図 14, 15 にシギ・チドリ類個体群変動モニタリング調査（環境省 1999～2003 年度）から連続して調査されたサイトと全サイトの最大渡来数の季節変化及び経年変化を示した。2005 年度春期の増加は, アカエリヒレアシシギの大きな群れが記録されたためである。1999 年以降に記録されたシギ・チドリ類の最大渡来数は全体として減少傾向にあった。これは優占種であるハマシギの減少傾向によるところが大きい。ハマシギの記録が少ない秋期の記録をみると、変動しており一定の傾向はみられなかった。

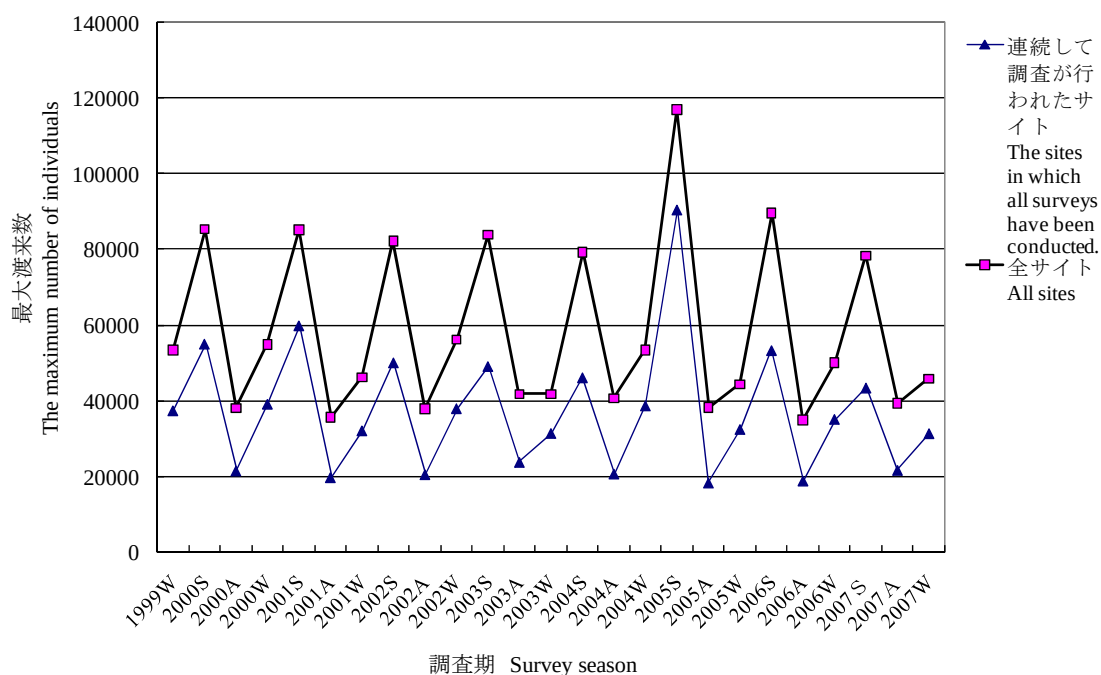


図 14 連続して調査が行われたサイトと全サイトにおけるシギ・チドリ類の最大渡来数の季節変化. W 冬期; S 春期; A 秋期の調査を示す. 過去のデータは環境省自然環境局野生生物課・WWF ジャパン (2000, 2001, 2002), WWF ジャパン (2003, 2004), 環境省生物多様性センター (2005, 2006, 2007) から引用.

Fig. 14 The seasonal change of maximum number of migrating individuals of shorebirds in the sites with continuous survey during 1999-2008, and in all sites. W: winter (non-breeding), The numbers show fiscal year. S: spring (northward migration), A: autumn (southward migration) seasons. The previous data were cited from The Nature Conservation Bureau, Ministry of the Environment & WWF Japan (2000, 2001, 2002), WWF Japan (2003, 2004), The Biodiversity Center of Japan, Ministry of the Environment (2005, 2006, 2007).

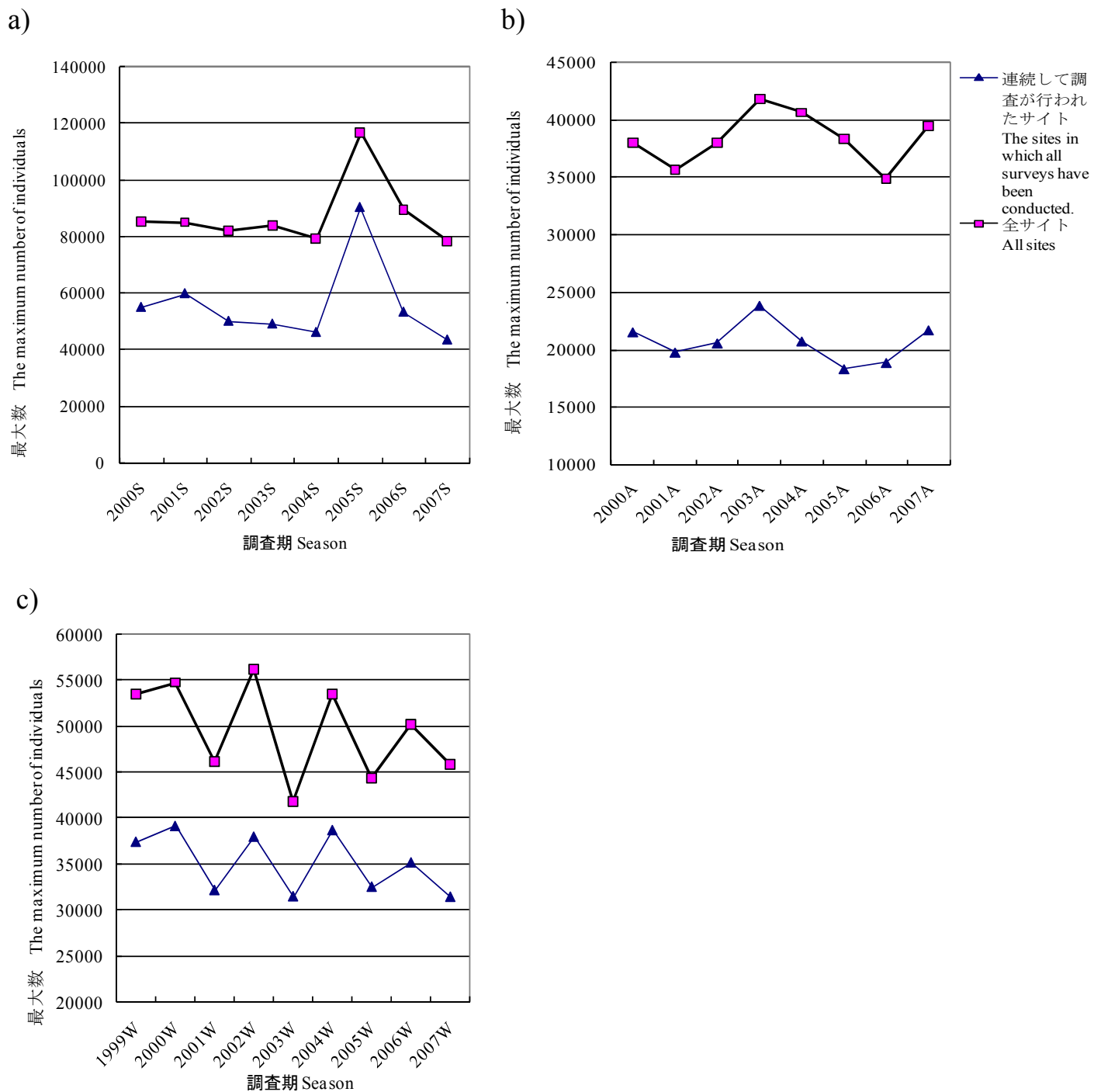


図 15 シギ・チドリ類の最大渡来数の経年変化. a) 春期, b) 秋期, c) 冬期. 1999 年以降連続して調査が行われたサイト (▲) と全サイト (■) の合計をそれぞれ示す. 調査期の数字は年度を示す. Fig. 15. Annual changes of the maximum number of shorebirds. a) spring (northward migration period), b) autumn (southward migration period), c) winter (non-breeding season). Data from sites where every survey had been conducted since 1999 (triangles), and data from all sites (squares). Fiscal year is shown.

6. 分布図

図 16～18 に各調査期におけるシギ・チドリ類の分布図を示した。図 19～22 にヘラサギ，クロツラヘラサギ，ツクシガモ，ズグロカモメの越冬期の分布を示した。

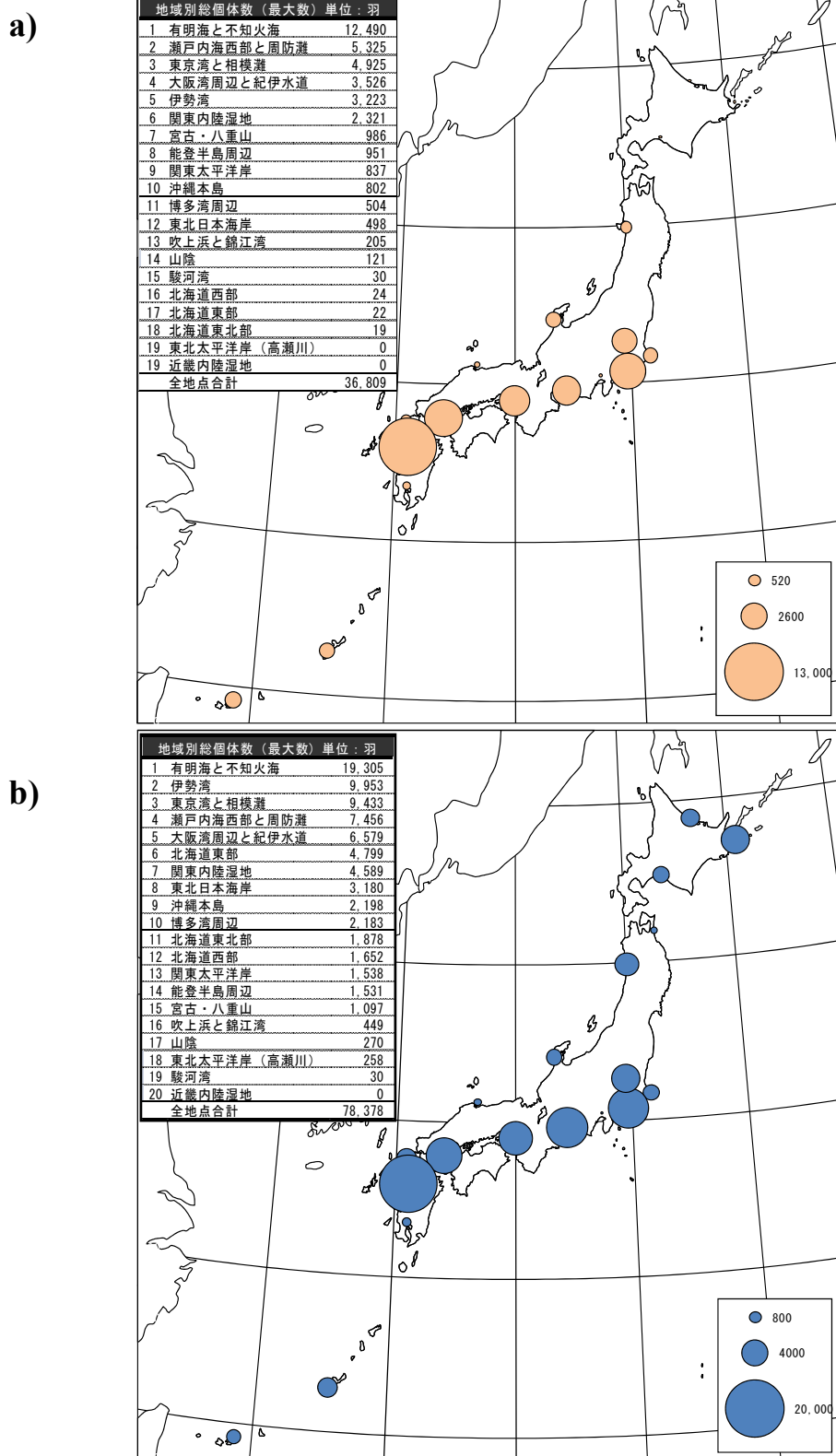
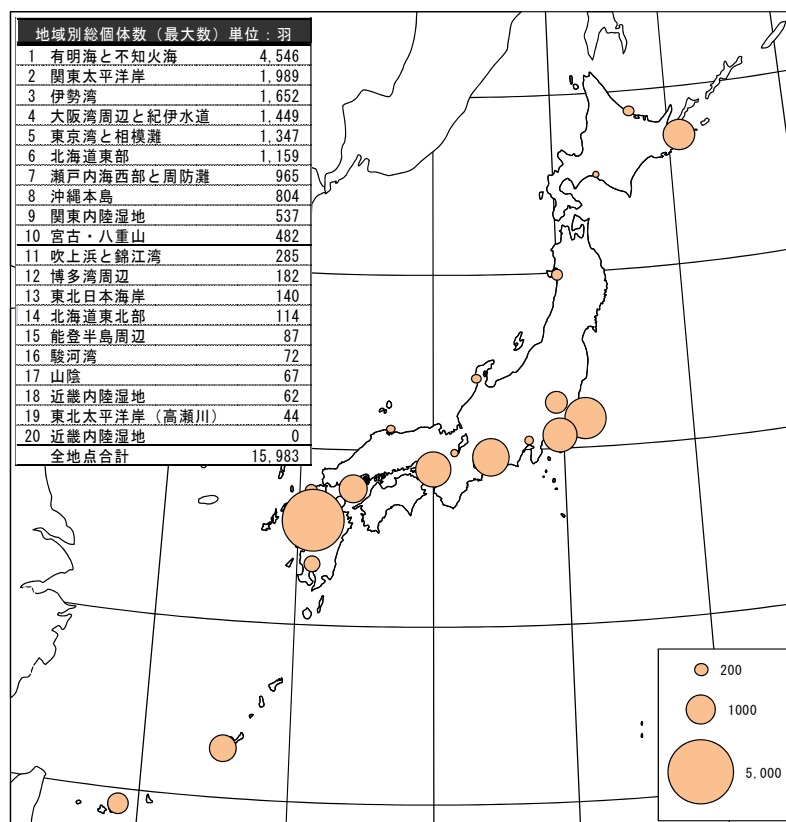


図 16 春期の a) 一斉調査結果 と b) 最大渡来数によるシギ・チドリ類の分布図。調査地を 20 区域に分けた。 Fig. 16. The distribution pattern of shorebirds based by a) One day census, and by b) the maximum number of individuals in spring (northward migration period), 2007.. The study sites were grouped into 20 areas.

a)



b)

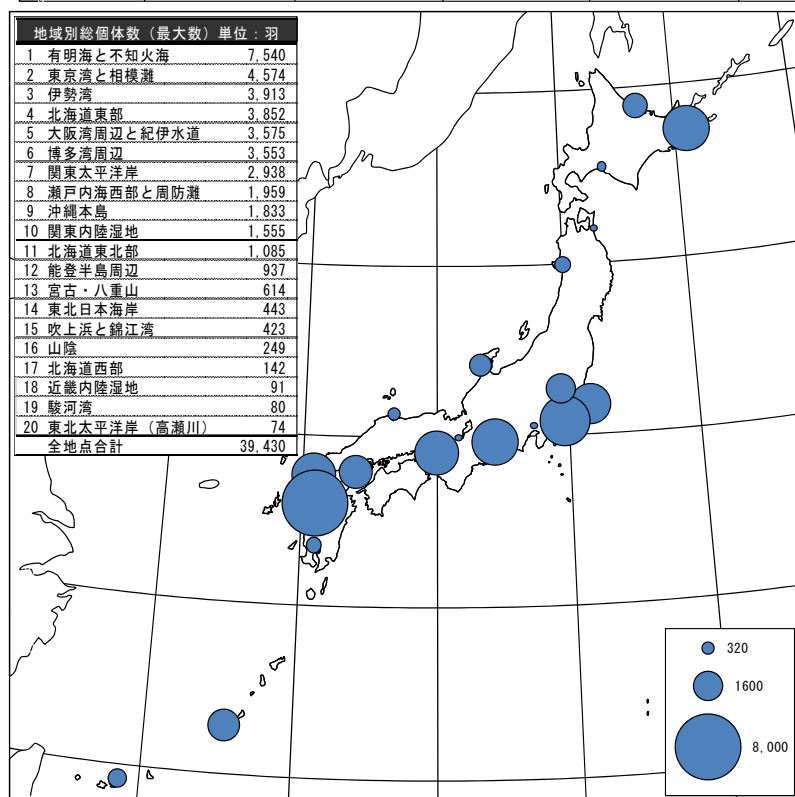
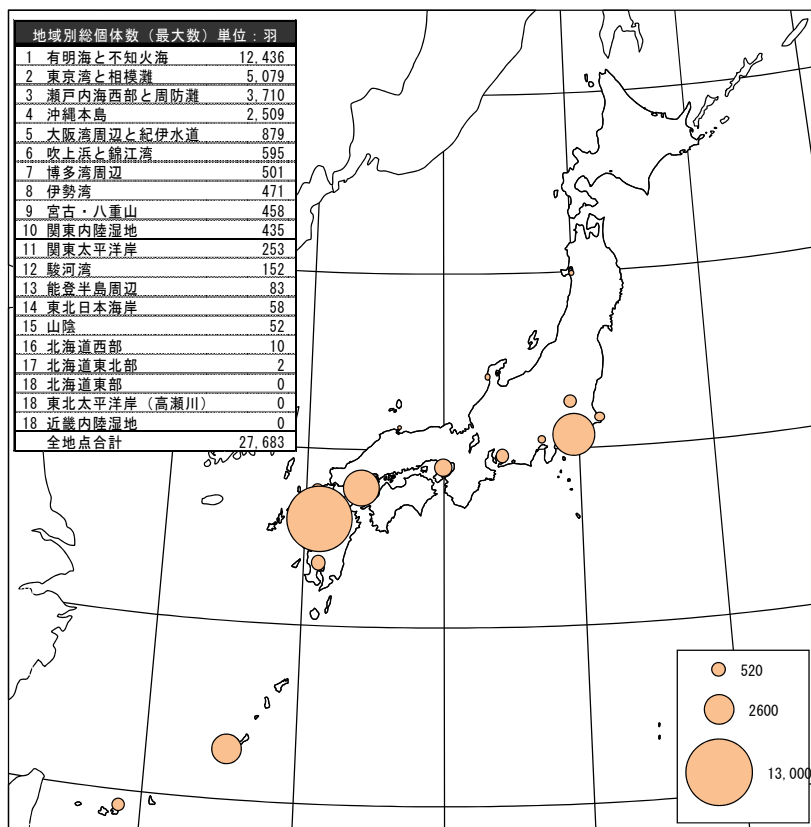


図 17 秋期の a) 一斉調査結果 と b) 最大渡来数によるシギ・チドリ類の分布図.
調査地を 20 区域に分けた. Fig. 17. The distribution pattern of shorebirds based by a)
One day census, and by b) the maximum number of individuals in autumn (southward
migration period), 2007. The study sites were grouped into 20 areas.

a)



b)

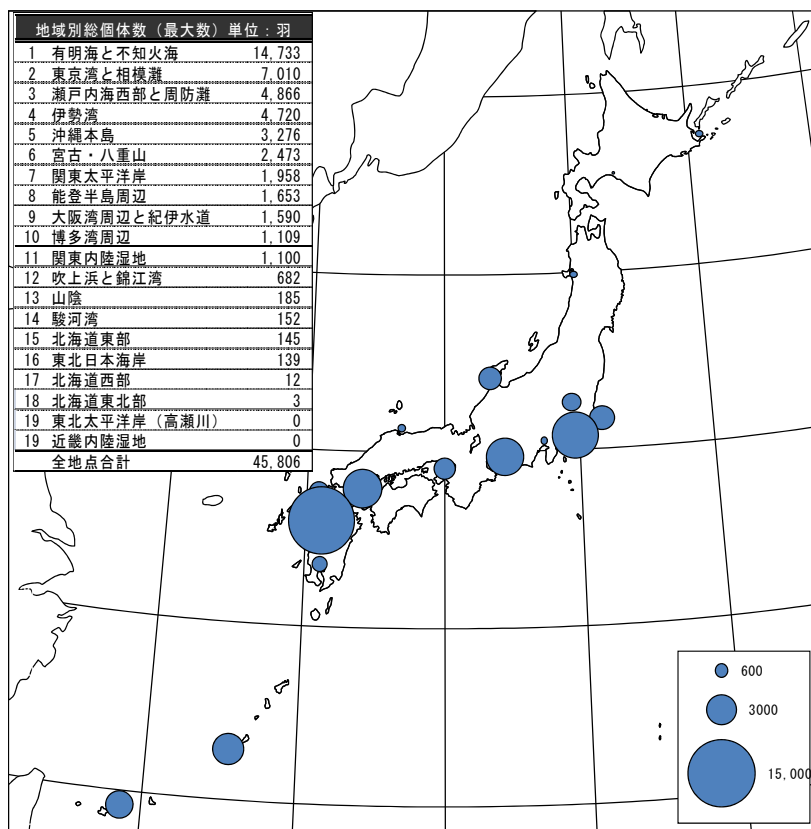


図 18 冬期の a) 一斉調査結果 と b) 最大渡来数によるシギ・チドリ類の分布図.
調査地を 20 区域に分けた. Fig. 18. The distribution pattern of shorebirds based by a)
One day census, and by b) the maximum number of individuals in winter
(non-breeding season), 200-08. The study sites were grouped into 20 areas.

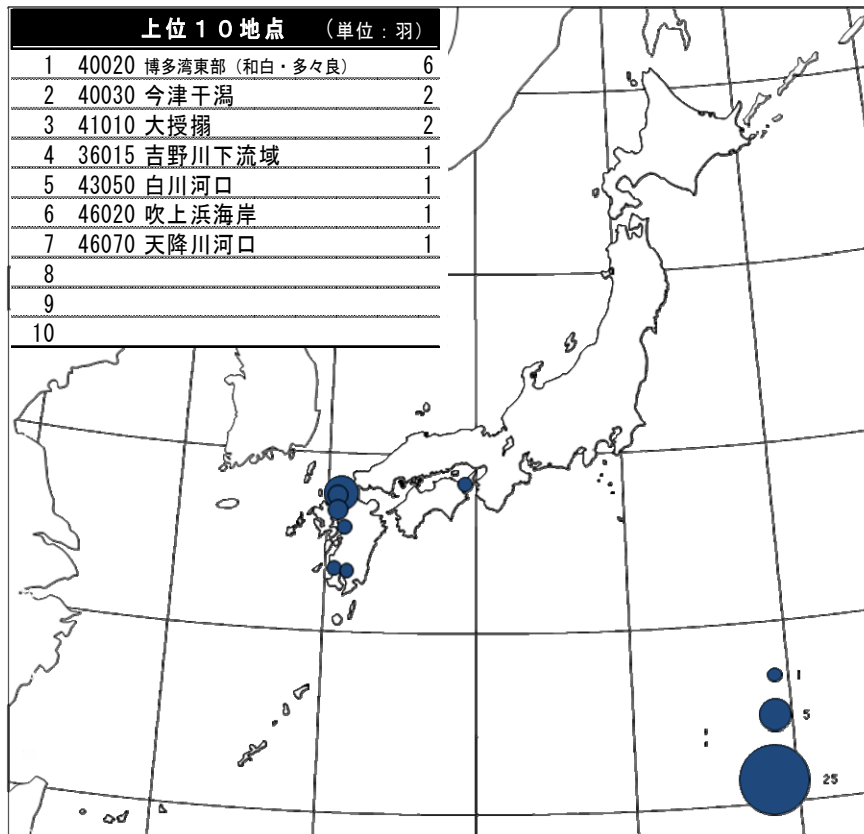


図 19 冬期調査の最大渡来数によるヘラサギの分布.

Fig 19. The distribution of Spoonbill in winter (non-breeding season), 2007-08.

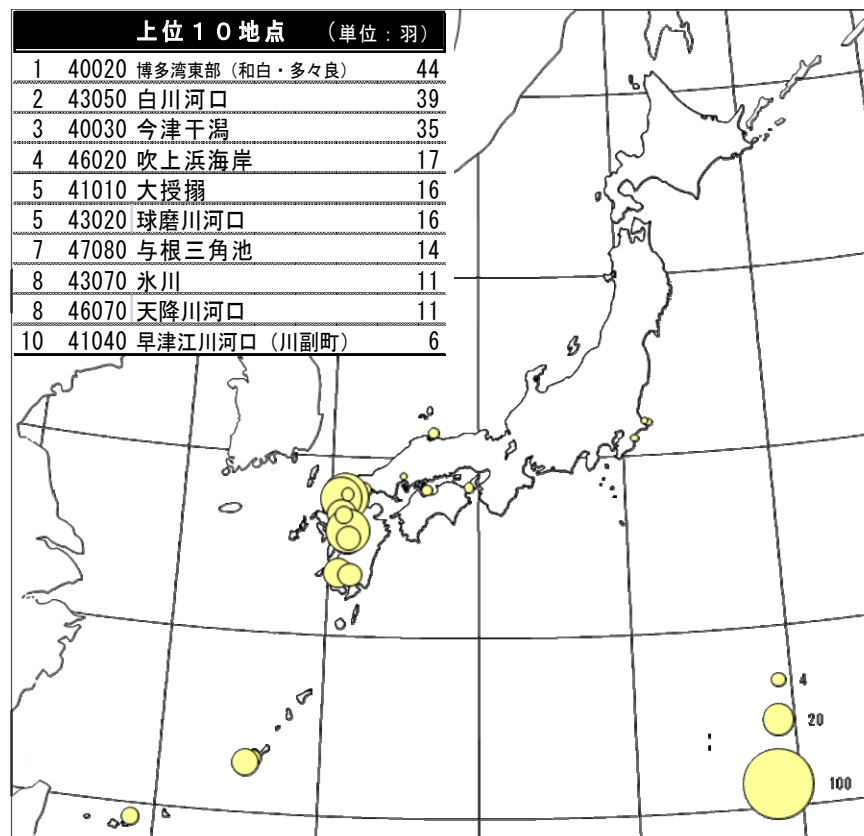


図 20 冬期調査の最大渡来数によるクロツラヘラサギの分布.

Fig 20. The distribution of Black-faced Spoonbill in winter (non-breeding season), 2007-08.

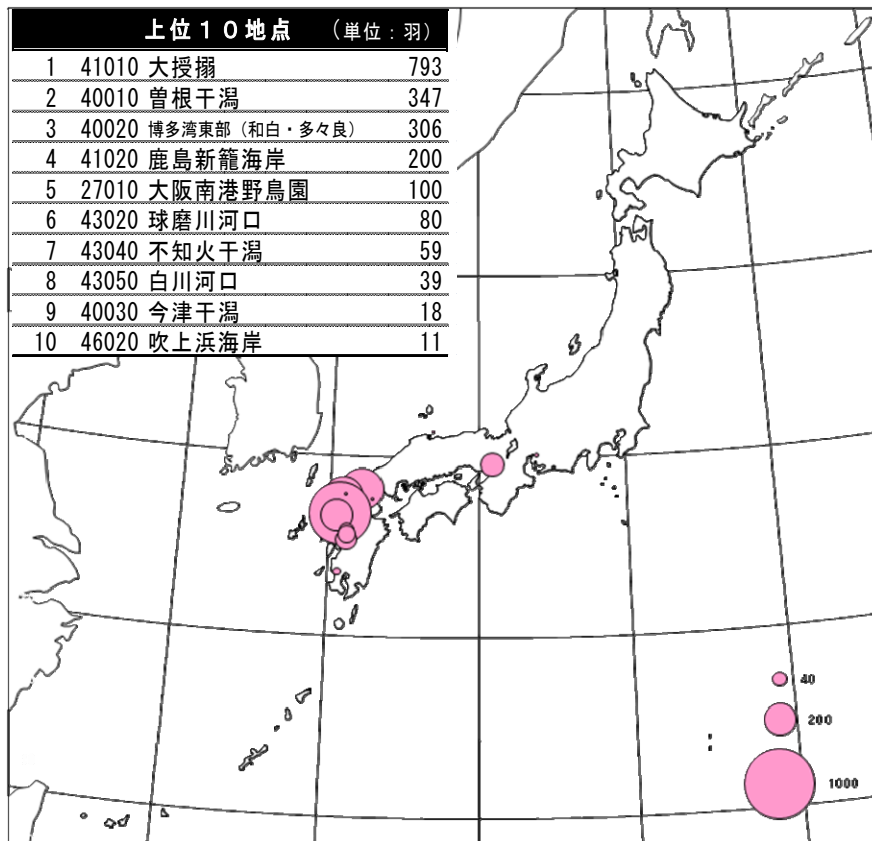


図 21 冬期の最大渡来数によるツクシガモの分布.

Fig 21. The distribution of Shelduck in winter (non-breeding season), 2007-08.

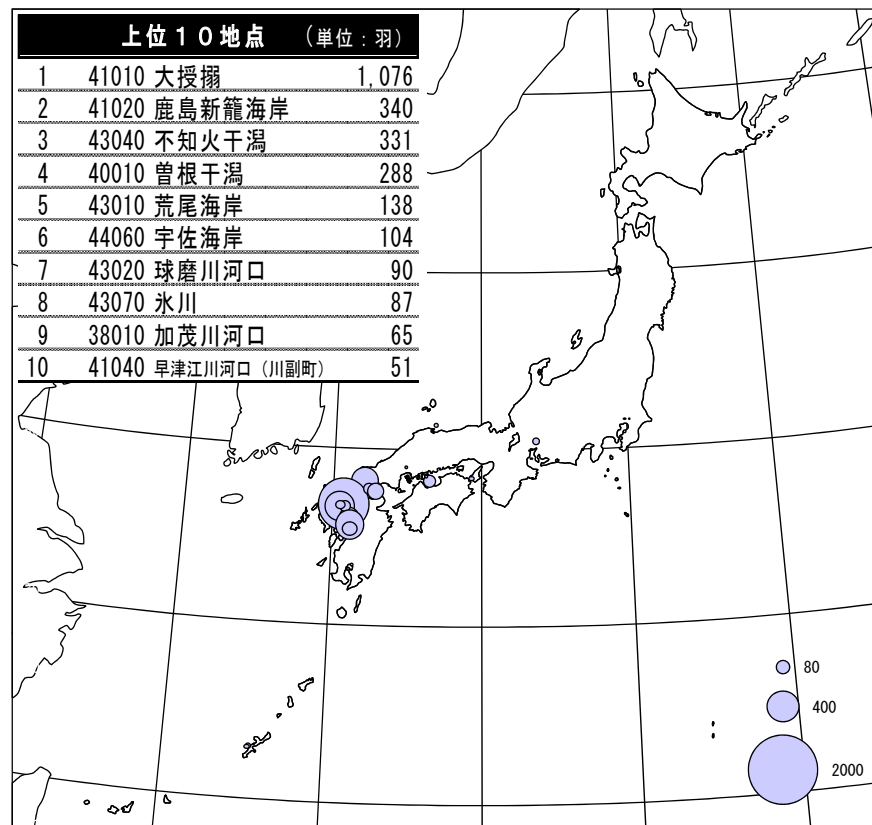


図 22 冬期の最大渡来数によるズグロカモメの分布.

Fig 22. The distribution of Saunders's Gull in winter (non-breeding season), 2007-08.

V 観 察 記 録

1. 一斉調査

2007 年度の一斉調査日の記録を表 9～11 に示す。全国で一斉調査日およびその前後一週間に観察された記録に基づき、日本における種ごとの最少渡来数を把握することを目的する。データはコアサイト，一般サイトの順に示した。

表9-1 2007年度春期一斉調査. Table 9-1 One day census inspring (northward migration period), 2007.

調査地コード	Code	1010	1030	1040	8010	8030	8040	9010
調査地名	Site Name	コムケ湖	野付崎・尾岱沼	風蓮湖	神栖市高浜	波崎新港	霞ヶ浦南岸 稲敷市浮島	栃木県南部 水田地帯
一斉調査設定日 2007/4/30	Survey Day	2007/4/30	2007/5/2	2007/4/24	2007/4/30	2007/4/30	2007/4/29	2007/5/1
調査時間(開始)	Start	4:30	10:11	5:30	16:00	8:00	10:30	8:30
調査時間(終了)	End	14:30	13:00	16:00	18:30	9:00	16:00	11:00
干潮時刻	Low Tide				9:10	9:10		
満潮時刻	High Tide				15:35	15:35		
1 レンカク	<i>Hydrophasianus chirurgus</i>							
2 タマシギ	<i>Rostratula benghalensis</i>							
3 ミヤコドリ	<i>Haematopus ostralegus</i>			12		1		
4 ハジロコチドリ	<i>Charadrius hiaticula</i>	1						
5 コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>	17			4	3	7	
6 イカルチドリ	<i>Charadrius placidus</i>							
7 シロチドリ	<i>Charadrius alexandrinus</i>				5	2		
8 メダイチドリ	<i>Charadrius mongolus</i>							
9 オオメダイチドリ	<i>Charadrius leschenaulti</i>							
10 オオチドリ	<i>Charadrius asiaticus</i>							
11 コバシチドリ	<i>Eudromias morinellus</i>							
12 ムナグロ	<i>Pluvialis dominica</i>						146	345
13 ダイゼン	<i>Pluvialis squatarola</i>							
14 ケリ	<i>Vanellus cinereus</i>							
15 タゲリ	<i>Vanellus vanellus</i>							
16 キョウジョシギ	<i>Arenaria interpres</i>		9				11	
17 ヒメハマシギ	<i>Calidris mauri</i>							
18 ヨーロッパトウネン	<i>Calidris minuta</i>							
19 トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>							
20 ヒバリシギ	<i>Calidris subminuta</i>						3	
21 オジロトウネン	<i>Calidris temminckii</i>							
22 ヒメウスラシギ	<i>Calidris bairdii</i>							
23 アメリカウスラシギ	<i>Calidris melanotos</i>							
24 ウスラシギ	<i>Calidris acuminata</i>						4	
25 チシマシギ	<i>Calidris pilocnemis</i>							
26 ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>							
27 サルハマシギ	<i>Calidris ferruginea</i>							
28 コオハシギ	<i>Calidris canutus</i>							
29 オバシギ	<i>Calidris tenuirostris</i>							
30 ミユビシギ	<i>Calidris alba</i>							
31 ヘラシギ	<i>Eurynorhynchus pygmeus</i>							
32 エリマキシギ	<i>Philomachus pugnax</i>						2	
33 キリアイ	<i>Limicola falcinellus</i>							
34 オオハシギ	<i>Limnodromus scolopaceus</i>						10	
35 シベリアオオハシギ	<i>Limnodromus semipalmatus</i>							
36 ツルシギ	<i>Tringa erythropus</i>				8		13	
37 アカアシシギ	<i>Tringa totanus</i>							
38 コキアシシギ	<i>Tringa flavipes</i>							
39 コアアシシギ	<i>Tringa stagnatilis</i>							
40 アオアシシギ	<i>Tringa nebularia</i>						8	
41 カラフトアオアシシギ	<i>Tringa guttifer</i>							
42 クサシギ	<i>Tringa ochropus</i>							
43 タカブシギ	<i>Tringa glareola</i>						21	
44 メリケンキアシシギ	<i>Heteroscelus incanus</i>							
45 キアシシギ	<i>Heteroscelus brevipes</i>					1		18
46 イソシギ	<i>Actitis hypoleucos</i>							
47 ソリハシシギ	<i>Xenus cinereus</i>							
48 オクロシギ	<i>Limosa limosa</i>							
49 オオソリハシシギ	<i>Limosa lapponica</i>	1						
50 タイシャクシギ	<i>Numenius arquata</i>							
51 ホウロクシギ	<i>Numenius madagascariensis</i>							
52 チュウシャクシギ	<i>Numenius phaeopus</i>				938		6	
53 コシャクシギ	<i>Numenius minutus</i>							
54 ヤマシギ	<i>Scolopax rusticola</i>							
55 タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>				26		26	
56 ハリオシギ	<i>Gallinago stenura</i>							
57 チュウジシギ	<i>Gallinago megala</i>							
58 オオジシギ	<i>Gallinago hardwickii</i>	1						
59 セイタカシギ	<i>Himantopus himantopus</i>						1	
60 ソリハシセイタカシギ	<i>Recurvirostra avocetta</i>							
61 ハイイロヒレアシシギ	<i>Phalaropus fulicarius</i>							
62 アカエリヒレアシシギ	<i>Phalaropus lobatus</i>							
63 ツバメチドリ	<i>Glaucola meldivarum</i>							
64 コモンシギ	<i>Tryngites subruficollis</i>							
出現種数	The number of Species	3	2	1	5	4	13	2
個体数	Total Number	19	10	12	981	7	258	363
ヘラサギ	<i>Platalea leucorodia</i>							
クロツラヘラサギ	<i>Platalea alba</i>							
ツクシカモ	<i>Tadorna tadorna</i>							
スクロカモメ	<i>Larus saundersi</i>							

表9-2 2007年度春期一斉調査. Table 9-2 One day census inspring (northward migration period), 2007.

	コアサイト 12030	コアサイト 12080	コアサイト 12090	コアサイト 12280	コアサイト 12375	コアサイト 13020	コアサイト 13040	コアサイト 17010	コアサイト 23050	コアサイト 23090
調査地コード	12030	12080	12090	12280	12375	13020	13040	17010	23050	23090
調査地名	盤州	谷津干潟	三番瀬	一宮川河口	新川～木戸川 (九十九里浜 北部)	葛西海浜公 園	東京港野鳥 公園	高松～河北 海岸	矢作川河口 周辺	藤前干潟
一斉調査設定日 2007/4/30	2007/4/30	2007/4/30	2007/4/29	2007/4/30	2007/5/4	2007/4/30	2007/4/29	2007/5/6	2007/4/29	2007/4/29
調査時間(開始)	12:50	11:30		10:05	8:40	12:30	10:05		9:15	9:10
調査時間(終了)	18:25	16:30		13:53	11:09	15:00	14:05		12:00	14:30
干潮時刻	10:00	16:24	9:36		11:08	10:04	10:05			
満潮時刻	16:21	10:04	15:34		4:02	16:24				
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ			41			65				
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ	1	2				3	2		22	2
6 イカルチドリ										
7 シロチドリ	2	1	41		8	3		8	2	1
8 メダイチドリ	4	344	137	1		5	16		2	32
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ						3				
13 ダイゼン	140	127				1				56
14 ケリ									91	4
15 タゲリ										
16 キョウジョシギ	8	287	21	4		5				
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン	1	16	20		1			6		100
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン										
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ										
25 テシマシギ										
26 ハマシギ	4	1304	464			370		153		34
27 サルハマシギ										
28 コオハシギ		1								2
29 オハシギ		7							1	6
30 ミユビシギ			62		346			202		
31 ヘラシギ										
32 エリマシギ										
33 キリアイ										
34 オオハシギ						3				
35 シベリアオオハシギ										
36 ツルシギ										
37 アカアシシギ										
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ										
40 アオアシシギ		1				7	2		4	2
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ										
43 タカブシギ										
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ		27		1		15	2	216		
46 イソシギ	2						4	4		1
47 ソリハシギ										
48 オクロシギ										
49 オオソリハシギ		151	13		1	6		3		72
50 タイシャクシギ	1	1								
51 ホウロクシギ	4									2
52 チュウシャクシギ	63	6	5	4	1	132	4	99	117	87
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ						6			13	
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ		6				18				
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
出現種数	11	15	9	4	5	15	6	8	8	14
個体数	230	2281	804	10	357	642	30	691	252	401
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ										
ツクシカモ										
スクロカモ										

表9-3 2007年度春期一斉調査. Table 9-3 One day census inspring (northward migration period), 2007.

	コアサイト 24010	コアサイト 24050	コアサイト 24060	コアサイト 27010	コアサイト 28010	コアサイト 36015	コアサイト 38010	コアサイト 40010	コアサイト 40020	コアサイト 40030
調査地コード	24010	24050	24060	27010	28010	36015	38010	40010	40020	40030
調査地名	雲出川河口 五主海岸	安濃川河口 ～志登茂川 河口	愛宕川～櫛 田川河口	大阪南港野 鳥園	浜甲子園	吉野川下流 域	加茂川河口	曾根干潟	博多湾東部 (和白・多々 良)	今津干潟
一斉調査設定日	2007/4/30	2007/4/30	2007/5/1	2007/4/30	2007/4/30	2007/4/30	2007/4/30	2007/4/30	2007/4/30	2007/4/30
調査時間(開始)	8:30	10:50	12:00	8:00	11:15	9:00	8:30	6:30	9:00	9:00
調査時間(終了)	10:30	12:20	13:00	17:00	12:50	10:00	15:00	11:00	16:00	11:45
干潮時刻	11:02	11:03		11:58	12:05	11:04	16:16	14:12	14:49	14:49
満潮時刻	17:17	4:44		18:08	5:33	4:45	10:00	7:52	8:31	8:31
1 レンカク										
2 タマシギ								2		
3 ミヤコドリ									2	
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ	1			15	2		2	9	3	8
6 イカルチドリ							2	6		
7 シロチドリ	10	15	1	50	6	4	6	165		
8 メダイチドリ		27				12	10	5	24	
9 オオメダイチドリ								2		
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ				1			24	18		
13 ダイゼン					1	67	20	61	1	
14 ケリ		1								
15 タケリ										
16 キョウジョシギ	5	2		1	23		1	2	4	
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン		1		102	10			20	17	1
20 ヒバリシギ								3		
21 オジロトウネン								1		
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ							1	1		8
25 テシマシギ										
26 ハマシギ	800	33		5	7	330	108	1097		7
27 サルハマシギ										2
28 コオハシギ						2		4		
29 オハシギ						1		20	7	1
30 ミユビシギ										
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ										
33 キリアイ								1		
34 オオハシギ										
35 シベリアオオハシギ										
36 ツルシギ	13							1		
37 アカアシシギ										
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ	1							1		
40 アオアシシギ	2					1	1	17	4	13
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ								1		3
43 タカブシギ								11		
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ	29	17		17	5	8	31	42	2	
46 イソシギ				3	1	2	2	5	9	8
47 ソリハシギ						4	2	38		3
48 オクロシギ								1		
49 オオソリハシギ			2			3	12	603	12	2
50 タイシャクシギ								4		
51 ホウロクシギ								13		3
52 チュウシャクシギ	91	23	22	22	4	54	260	238	68	170
53 コシャクシギ										2
54 ヤマシギ										
55 タシギ	17						1	3		3
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ	1									2
60 ソリハシセイタカシギ										5
61 ハイイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
出現種数	11	8	3	9	9	12	16	31	12	17
個体数	970	119	25	216	59	488	483	2395	153	241
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ								4	8	
ツクシカモ									2	
スクロカモ										

表9-4 2007年度春期一斉調査. Table 9-4 One day census inspring (northward migration period), 2007.

	コアサイト 41010	コアサイト 41020	コアサイト 43010	コアサイト 43020	コアサイト 43040	コアサイト 43050	コアサイト 43070	コアサイト 44040	コアサイト 44060	コアサイト 46020
調査地コード	大授瀬	鹿島新龍海岸	荒尾海岸	球磨川河口	不知火干潟	白川河口	氷川	中津海岸 (東浜)	宇佐海岸	吹上浜海岸
調査地名										
一斉調査設定日 2007/4/30	2007/4/30	2007/4/30	2007/4/30	2007/4/30	2007/4/30	2007/5/3	2007/5/1	2007/4/30	2007/4/29	2007/4/29
調査時間(開始)	7:00	7:30	8:00	9:20	10:50	6:40	7:05	9:30	7:00	9:30
調査時間(終了)	10:00	7:50	11:00	11:30	12:30	12:40		10:40	13:00	11:40
干潮時刻	14:06	14:06	14:11	13:54	13:53	15:31	14:30	14:07	13:43	11:53
満潮時刻	7:50	7:50	7:00	7:33	7:33	9:17	8:07	7:47	7:24	5:32
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ									3	
6 イカルチドリ										
7 シロチドリ			6		1	3			3	
8 メダイチドリ	23		87			1				
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ	1								32	
13 ダイゼン	740	6	297	110				97	35	
14 ケリ										
15 タケリ										
16 キョウジョシギ	1		138	1				1	9	
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン	5		105	1	1	34		1	6	4
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン										
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ	11				2	2			10	
25 テシマシギ										
26 ハマシギ	3250		938	748	504	463		234	357	1
27 サルハマシギ										
28 コオハシギ	3							12		
29 オハシギ	13							3		
30 ミユビシギ										40
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ										
33 キリアイ										
34 オオハシシギ	1				4					
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ	5					6			5	
37 アカアシシギ						1				
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ									1	
40 アオアシシギ	142		3	25	7	86			11	
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ									2	
43 タカブシギ						10			14	
44 アメリカンキアシシギ										
45 キアシシギ	58		26	17	5	170		3	7	
46 イソシギ			1		1				6	
47 ソリハシシギ	4		1	11	4	5			1	
48 オクロシギ	2									
49 オオソリハシシギ	225		419	3	3	1		63	7	1
50 タイシャクシギ	13								1	
51 ホウロクシギ	59	3								1
52 チュウシャクシギ	581	490	295	142	125	145	105	148	336	90
53 コシャクシギ									1	
54 ヤマシギ										
55 タシギ						5			7	
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ							1		2	
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
出現種数	19	3	12	9	11	14	2	9	22	6
個体数	5137	499	2316	1058	657	932	106	562	856	137
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ	4						7			
ツクシカモ	43				16					
スクロカモメ	27									

表9-5 2007年度春期一斉調査. Table 9-5 One day census inspring (northward migration period), 2007.

	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト
調査地コード	47010	47060	47070	47150	47170	1150	2040	5030	7020	7030
調査地名	漫湖	具志干潟	泡瀬干潟	与那覇湾	白保一宮良湾	鵜川河口	高瀬川河口	天王海岸	夏井川河口	郡山市カルチャーパーク周辺
一斉調査設定日 2007/4/30	2007/4/25	2007/4/29	2007/4/29	2007/4/29	2007/4/30	2007/4/30	2007/4/30	2007/5/1	2007/4/30	2007/4/30
調査時間(開始)	12:30	13:30	17:00	14:30	9:45	9:00	13:55		10:00	12:00
調査時間(終了)	18:30	14:00	18:30	17:00	11:55	12:00	14:10		11:00	13:00
干潮時刻	8:23		11:51	11:51	12:31	8:25	8:22		8:59	
満潮時刻	13:38		17:59	17:59	5:59	14:54	14:51		15:23	
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ								2		
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ						10		1		
6 イカルチドリ										
7 シロチドリ			3	62	14	2			6	
8 メダイチドリ			107	58	22	2				
9 オオメダイチドリ			5	118						
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ	7		267	48	144			450		
13 ダイゼン	1		1	5	1					
14 ケリ								2		
15 タゲリ										
16 キョウジョシギ			50	43	49	2				
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン			28	19	9					
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン										
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ					1					
25 テシマシギ										
26 ハマシギ			2	9		6			2	
27 サルハマシギ										
28 コオハシギ										
29 オハシギ					3					
30 ミユビシギ					1					
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ										
33 キリアイ		1								
34 オオハシギ				4						
35 シベリアオオハシギ										
36 ツルシギ								1		
37 アカアシシギ	1	1		1						
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ			1							
40 アオアシシギ	8	1		31	3					
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ										
43 タカブシギ	1									
44 アメリカンキアシシギ										
45 キアシシギ	10	4	3	95	47			1	2	
46 イソシギ	7		3	2	6	1				
47 ソリハシギ			1	2						
48 オクロシギ										
49 オオソリハシギ										
50 タイシャクシギ				18						
51 ホウロクシギ						1				
52 チュウシャクシギ	7	2	4	167	3			30	1	
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ										
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ		2	6		1					
60 ソリハシセイタカシギ		1								
61 ハイイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
出現種数	8	7	14	16	14	7	0	7	4	0
個体数	42	12	481	682	304	24	0	487	11	0
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ	2							1		
ツクシカモ										
スクロカモ										

表9-6 2007年度春期一斉調査. Table 9-6 One day census inspring (northward migration period), 2007.

調査地コード	一般サイト 8020	一般サイト 8080	一般サイト 11040	一般サイト 12100	一般サイト 12110	一般サイト 12150	一般サイト 12320	一般サイト 12600	一般サイト 12660	一般サイト 13030
調査地名	神栖市矢田 部	鹿島灘	東町・大成 町	江戸川放水 路	行徳鳥獣保 護区	メッセ駐車 場	飯岡海岸	与田浦水田	流山市新川 耕地	中央防波堤 内・外側埋 立地
一斉調査設定日 2007/4/30	2007/4/30	2007/4/30	2007/5/3	2007/5/1	2007/5/1	2007/5/5	2007/5/4	2007/4/30	2007/4/30	2007/4/30
調査時間(開始)	10:00	8:50	13:30	11:00		8:42	13:13		9:00	8:30
調査時間(終了)	10:30	12:37	15:45	15:00		8:43	13:27		11:00	12:30
干潮時刻	9:10	9:10		10:32	10:33		11:08			10:20
満潮時刻	15:35	15:35		16:59	17:01		18:11			17:00
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ			13						4	16
6 イカルチドリ									1	
7 シロチドリ		20	3				1			17
8 メダイチドリ	5	40		107						40
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ	136			47						21
13 ダイゼン	9			1						
14 ケリ										
15 タゲリ										
16 キョウジョシギ	46			28						90
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										1
19 トウネン			1	2						26
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン										
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ										2
25 テシマシギ										
26 ハマシギ	385	7	3	76						70
27 サルハマシギ										
28 コオハシギ										
29 オハシギ										
30 ミユビシギ		355					40			
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ										3
33 キリアイ										
34 オオハシギ										
35 シベリアオオハシギ										
36 ツルシギ										
37 アカアシシギ										
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ										
40 アオアシシギ	16									
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ										
43 タカブシギ										2
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ	21		2	10	7					3
46 イソシギ			6	3						3
47 ソリハシギ				4						
48 オクロシギ										
49 オオソリハシギ				4						
50 タイシャクシギ										
51 ホウロクシギ										
52 チュウシャクシギ	7			41				22	14	5
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ								1	12	
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ										
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
出現種数	8	4	6	11	1	0	2	2	4	14
個体数	625	422	28	323	7	0	41	23	31	299
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ										
ツクシカモ										
スクロカモ										

表9-7 2007年度春期一斉調査. Table 9-7 One day census inspring (northward migration period), 2007.

	一般サイト 13070	一般サイト 13080	一般サイト 14070	一般サイト 17020	一般サイト 17080	一般サイト 17100	一般サイト 17200	一般サイト 17220	一般サイト 17250	一般サイト 17310
調査地コード	13070	13080	14070	17020	17080	17100	17200	17220	17250	17310
調査地名	多摩川河口	多摩川下流域 (六郷橋～大師橋)	海老名市勝瀬	河北潟	小舞子海岸	千里浜	大聖寺川下流水田	舳倉島航路	舳倉島	柴山潟
一斉調査設定日	2007/4/30	2007/4/30	2007/4/29	2007/4/25	2007/4/30	2007/5/6	2007/4/29	2007/4/28	2007/4/28	2007/4/29
調査時間(開始)	10:40	8:45	7:00		11:20	9:30		9:00	10:30	
調査時間(終了)	12:10	10:25	15:00		12:10	10:00		10:30	18:40	
干潮時刻	10:04	10:04	9:36							
満潮時刻	16:24	3:37	15:47							
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ			6	4						
6 イカルチドリ										
7 シロチドリ	21				5					
8 メダイチドリ	16	116								
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ										
13 ダイゼン										
14 ケリ				4			4			13
15 タゲリ										
16 キョウジョシギ	1									
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン						3				
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン										
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ										
25 テシマシギ										
26 ハマシギ	28	89								
27 サルハマシギ										
28 コオハシギ										
29 オハシギ										
30 ミユビシギ										
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ										
33 キリアイ										
34 オオハシギ										
35 シベリアオオハシギ										
36 ツルシギ										
37 アカアシシギ										
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ										
40 アオアシシギ									1	
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ									1	
43 タカブシギ									1	
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ	10	1	2			70				
46 イソシギ	1	1	2	1						
47 ソリハシギ		1								
48 オクロシギ										
49 オオソリハシギ										
50 タイシャクシギ										
51 ホウロクシギ										
52 チュウシャクシギ	19	3		12		98				33
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ		2	2	8						
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ									1	
59 セイタカシギ									1	
60 ソリハシギ										
61 ハイイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
出現種数	7	7	4	5	1	3	1	0	5	2
個体数	96	213	12	29	5	171	4	0	5	46
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ										
ツクシカモ										
スクロカモ										

表9-8 2007年度春期一斉調査. Table 9-8 One day census inspring (northward migration period), 2007.

	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト
調査地コード	22080	23040	23060	23100	24030	24090	27020	27030	27050	27060
調査地名	富士川河口	矢作古川河口	境川河口	愛西市立田	鈴鹿川河口 ～鈴鹿派川 河口	豊津浦～町 屋浦	男里川河口	大津川河口	樫井川河口	大阪北港南 地区
一斉調査設定日 2007/4/30	2007/4/29	2007/4/29	2007/4/29	2007/5/4	2007/4/30	2007/4/30	2007/5/2	2007/4/30	2007/5/2	2007/4/29
調査時間(開始)	8:30	9:15	9:15		10:27	11:00	13:30	10:00	14:40	7:00
調査時間(終了)	11:30	12:00	12:00		11:50	12:15	14:15	14:00	16:30	11:00
干潮時刻					11:02	11:02	13:10	11:53	13:10	
満潮時刻						17:17				
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ	10	8	3		2		1	1		20
6 イカルチドリ	1									
7 シロチドリ	10	1	7		8	6	4	28	1	97
8 メダイチドリ		1	16		11	3	3		3	50
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ		26		61						12
13 ダイゼン		1								8
14 ケリ		37	7	23				1		
15 タゲリ										
16 キョウジョシギ		3	5		6			1	27	15
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン				4		1				334
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン										
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ										3
25 テシマシギ										
26 ハマシギ	1	390	163	30	4	340		51	28	1690
27 サルハマシギ										
28 コオハシギ										5
29 オハシギ										
30 ミユビシギ						72				2
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ										2
33 キリアイ										1
34 オオハシギ		5		2						
35 シベリアオオハシギ										
36 ツルシギ		20								
37 アカアシシギ										
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ		2								
40 アオアシシギ	1							1		
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ		3								
43 タカブシギ				3						
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ			6		8	3		3	2	3
46 イソシギ	2	12	4							
47 ソリハシギ								1		
48 オクロシギ										
49 オオソリハシギ	2	16	11			1				9
50 タイシャクシギ			1							
51 ホウロクシギ										
52 チュウシャクシギ	1	52	8		25	5	8	52	12	
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ	1	3		4						
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ				1						
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ		21	1							
60 ソリハシギ										
61 ハイイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ	1									
64 コモンシギ										
出現種数	10	17	12	8	7	8	4	9	6	15
個体数	30	601	232	128	64	431	16	139	73	2251
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ										
ツクシカモ										
スクロカモ										1

表9-9 2007年度春期一斉調査. Table 9-9 One day census inspring (northward migration period), 2007.

調査地コード	一般サイト 27080	一般サイト 27090	一般サイト 27100	一般サイト 28030	一般サイト 32010	一般サイト 32030	一般サイト 34020	一般サイト 35010	一般サイト 38020	一般サイト 38030
調査地名	泉北6区埋 立地	柴島干潟	海老江干潟	中島埠頭	飯梨川河口	佐陀川	八幡川河口	岩国市尾津 ハス田	大神川河口、 高須海岸、 新川河口	重信川河口
一斉調査設定日	2007/4/30	2007/5/4	2007/5/4	2007/4/30	2007/4/28	2007/4/30	2007/4/30	2007/4/30	2007/4/30	2007/4/29
調査時間(開始)	15:00	11:10	11:10	9:50	8:00	15:30	9:00	13:20	10:15	13:19
調査時間(終了)	16:00	12:30	12:30	12:00	10:30	16:45	11:40	15:50	11:30	15:50
干潮時刻	11:53	1:39	1:39	15:37	8:35		14:46	14:46	16:11	13:46
満潮時刻		7:20	7:20	9:27	15:25		8:32	21:01	9:55	20:03
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ	11	5	32	16	8		4	5		6
6 イカルチドリ										1
7 シロチドリ		10	36	10			7		6	21
8 メダイチドリ	1		20				1		2	30
9 オオメダイチドリ										2
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ				5	1	22		72		41
13 ダイゼン				1						
14 ケリ				4				2		
15 タゲリ										
16 キョウジョシギ			3							31
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパハトウネン										
19 トウネン		1	8		2					29
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン								1		
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ			1		1	4		1		
25 テシマシギ										
26 ハマシギ			74				10			202
27 サルハマシギ								1		3
28 コオハシギ										1
29 オハシギ							5			1
30 ミユビシギ										
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ										
33 キリアイ										
34 オオハシギ					1					
35 シベリアオオハシギ										
36 ツルシギ										
37 アカアシシギ										
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ								4		
40 アオアシシギ					4		2	3		5
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ					1					
43 タカブシギ										
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ		15	10		2			5		3
46 イソシギ		1	1		2	2	6			4
47 ソリハシシギ								1		5
48 オクロシギ										
49 オオソリハシシギ			12							2
50 タイシャクシギ										
51 ホウロクシギ							1			
52 チュウシャクシギ			7		45	21	34	206	3	63
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ					4			7		
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ						1		4	3	
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
出現種数	2	5	11	5	11	5	9	13	4	18
個体数	12	32	204	36	71	50	70	312	14	450
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ					1					
ツクシカモ										
スクロカモ										

表9-10 2007年度春期一斉調査. Table 9-10 One day census inspring (northward migration period), 2007.

	一般サイト 40130	一般サイト 40140	一般サイト 40150	一般サイト 41040	一般サイト 41050	一般サイト 44030	一般サイト 44080	一般サイト 46060	一般サイト 46070	一般サイト 47020
調査地コード	40130	40140	40150	41040	41050	44030	44080	46060	46070	47020
調査地名	津屋崎	室見川	雷山川	早津江川河 口(川副町)	六角川河口 (芦刈町)	守江湾 (八坂川)	高田・真玉 海岸	鹿児島県別 府川	天降川河口	翁長干潟
一斉調査設定日 2007/4/30	2007/4/29	2007/4/30	2007/4/30	2007/4/30	2007/5/3	2007/4/30	2007/4/30	2007/4/30	2007/4/30	2007/4/29
調査時間(開始)	10:00	8:00	11:50	10:30	7:00	8:00	11:10	10:00	8:20	10:30
調査時間(終了)	12:00	12:00	13:00	11:20	9:00	10:00	11:40	15:00	12:00	12:40
干潮時刻	14:18	14:49	14:18	14:06	16:01	13:02	14:07		11:51	
満潮時刻	8:02	8:31	8:06	7:50	9:45	7:08	7:47		5:26	
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ		6				3			2	1
6 イカルチドリ		2								
7 シロチドリ					4					4
8 メダイチドリ				21		3				4
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ				23					4	31
13 ダイゼン				235	6	22				
14 ケリ	1									
15 タケリ										
16 キョウジョシギ					2					12
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン				56						10
20 ヒバリシギ										7
21 オジロトウネン										2
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ				3						15
25 テシマシギ										
26 ハマシギ		11		1200	4				8	1
27 サルハマシギ				1						1
28 コオハシギ										2
29 オハシギ				12						
30 ミユビシギ										
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ										
33 キリアイ										2
34 オオハシギ								1		
35 シベリアオオハシギ										
36 ツルシギ							3			
37 アカアシシギ				1				1		
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ							1		1	2
40 アオアシシギ	1		3	10	3		1			3
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ							2			
43 タカブシギ										4
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ		7		1	32			3	4	37
46 イソシギ		2				6	1	2	1	8
47 ソリハシギ				1	10				4	
48 オクロシギ									1	3
49 オオソリハシギ				84						
50 タイシャクシギ								10		
51 ホウロクシギ				9						1
52 チュウシャクシギ	26	20	29	11	56	136		5	18	22
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ		1					5		3	
56 ハリオシギ		1								
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ										5
60 ソリハシギ										
61 ハイイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
出現種数	3	8	2	15	8	5	6	6	10	22
個体数	28	50	32	1668	117	170	13	22	46	177
ヘラサギ	1									
クロツラヘラサギ	2							2		3
ツクシカモ										
スクロカモ										

表9-11 2007年度春期一斉調査. Table 9-11 One day census inspring (northward migration period), 2007.

調査地コード	一般サイト		コアサイト 合計(羽)	一般サイト 合計(羽)	コア+一般 合計(羽)
	47080 与根三角池	47140 米須海岸			
調査地名					
一斉調査設定日 2007/4/30	2007/4/29	2007/4/29			
調査時間(開始)	10:10	9:40			
調査時間(終了)	11:20	10:10			
干潮時刻					
満潮時刻					
1 レンカク			0	0	0
2 タマシギ			2	0	2
3 ミヤコドリ			121	2	123
4 ハジロコチドリ			1	0	1
5 コチドリ			106	198	304
6 イカルチドリ			8	5	13
7 シロチドリ		8	422	343	765
8 メダイチドリ			917	495	1412
9 オオメダイチドリ			125	2	127
10 オオチドリ			0	0	0
11 コバシチドリ			0	0	0
12 ムナグロ		17	1036	969	2005
13 ダイゼン			1767	283	2050
14 ケリ			96	98	194
15 タゲリ			0	0	0
16 キョウジョシギ	5	3	675	280	955
17 ヒメハマシギ			0	0	0
18 ヨーロッパトウネン			0	1	1
19 トウネン		2	508	479	987
20 ヒバリシギ		5	6	12	18
21 オジロトウネン			1	3	4
22 ヒメウスラシギ			0	0	0
23 アメリカウスラシギ			0	0	0
24 ウスラシギ			40	30	70
25 チシマシギ			0	0	0
26 ハマシギ			11222	4873	16095
27 サルハマシギ	1		2	7	9
28 コオハシギ			24	8	32
29 オハシギ			62	18	80
30 ミユビシギ			651	469	1120
31 ヘラシギ			0	0	0
32 エリマキシギ			2	5	7
33 キリアイ			2	3	5
34 オオハシギ			22	9	31
35 シベリアオオハシギ			0	0	0
36 ツルシギ			51	24	75
37 アカアシシギ			4	2	6
38 コキアシシギ			0	0	0
39 コアアシシギ	4	3	4	17	21
40 アオアシシギ	5	3	379	62	441
41 カラフトアオアシシギ			0	0	0
42 クサシギ			6	7	13
43 タカブシギ		3	57	13	70
44 メリケンキアシシギ			0	0	0
45 キアシシギ	5	3	876	281	1157
46 イソシギ	2	3	67	77	144
47 ソリハシギ			76	27	103
48 オクロシギ			3	4	7
49 オオソリハシギ			1603	141	1744
50 タイシャクシギ			38	11	49
51 ホウロクシギ			85	12	97
52 チュウシャクシギ	1	1	5054	1152	6206
53 コシャクシギ			3	0	3
54 ヤマシギ			0	0	0
55 タシギ			107	53	160
56 ハリオシギ			0	1	1
57 チュウジシギ			0	1	1
58 オオジシギ			1	1	2
59 セイタカシギ	15		40	51	91
60 ソリハシセイタカシギ			6	0	6
61 ハイイロヒレアシシギ			0	0	0
62 アカエリヒレアシシギ		1	0	1	1
63 ツバメチドリ			0	1	1
64 コモンシギ			0	0	0
出現種数	8	12	43	44	48
個体数	38	52	26278	10531	36809
ヘラサギ			0	1	1
クロツラヘラサギ	2		25	11	36
ツクシカモ			61	0	61
スクロカモ			27	1	28

表10-1 2007年度秋期一斉調査. Table 10-1 One day census in autumn (southward migration period), 2007.

調査地コード	Code	1010	1030	1040	8040	9010	12030	12080
調査地名	Site Name	コムケ湖	野付崎・尾岱沼	風蓮湖	霞ヶ浦南岸 稲敷市浮島	栃木県南部 水田地帯	盤州	谷津干潟
一斉調査設定日 2007/9/9	Survey Day	2007/9/9	2007/9/16	2007/9/13	2007/9/9	2007/9/10	2007/9/9	2007/9/2
調査時間(開始)	Start	0:00	11:30	8:00	7:30	9:00	13:00	10:40
調査時間(終了)	End	12:00	14:50	15:17	11:30	11:00	15:30	17:20
干潮時刻	Low Tide			10:00				13:44
満潮時刻	High Tide			3:39				8:03
1 レンカク	<i>Hydrophasianus chirurgus</i>							
2 タマシギ	<i>Rostratula benghalensis</i>							
3 ミヤコドリ	<i>Haematopus ostralegus</i>			8				
4 ハジロコチドリ	<i>Charadrius hiaticula</i>							1
5 コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>				88	39		
6 イカルチドリ	<i>Charadrius placidus</i>							
7 シロチドリ	<i>Charadrius alexandrinus</i>						5	4
8 メダイチドリ	<i>Charadrius mongolus</i>	11	38	193			4	55
9 オオメダイチドリ	<i>Charadrius leschenaulti</i>							
10 オオチドリ	<i>Charadrius asiaticus</i>							
11 コバンチドリ	<i>Eudromias morinellus</i>							
12 ムナグロ	<i>Pluvialis dominica</i>	2		1	37	13	1	
13 ダイゼン	<i>Pluvialis squatarola</i>		4	18			2	57
14 ケリ	<i>Vanellus cinereus</i>					5		
15 タゲリ	<i>Vanellus vanellus</i>							
16 キョウジョシギ	<i>Arenaria interpres</i>							10
17 ヒメハマシギ	<i>Calidris mauri</i>							
18 ヨーロッパトウネン	<i>Calidris minuta</i>							
19 トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>	11	54	365	11		3	14
20 ヒバリシギ	<i>Calidris subminuta</i>	2						
21 オジロトウネン	<i>Calidris temminckii</i>				4			
22 ヒメウスラシギ	<i>Calidris bairdii</i>							
23 アメリカウスラシギ	<i>Calidris melanotos</i>							
24 ウスラシギ	<i>Calidris acuminata</i>							
25 チシマシギ	<i>Calidris ptilocnemis</i>							
26 ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>	5		1			7	22
27 サルハマシギ	<i>Calidris ferruginea</i>							
28 コオハシギ	<i>Calidris canutus</i>							2
29 オハシギ	<i>Calidris tenuirostris</i>			1				42
30 ミユビシギ	<i>Calidris alba</i>		29	19			15	
31 ヘラシギ	<i>Eurynorhynchus pygmeus</i>							1
32 エリマキシギ	<i>Philomachus pugnax</i>				7			
33 キリアイ	<i>Limicola falcinellus</i>	1			3			32
34 オオハシシギ	<i>Limnodromus scolopaceus</i>							
35 シベリアオオハシシギ	<i>Limnodromus semipalmatus</i>							
36 ツルシギ	<i>Tringa erythropus</i>				2			
37 アカアシシギ	<i>Tringa totanus</i>							
38 コキアシシギ	<i>Tringa flavipes</i>							
39 コアアシシギ	<i>Tringa stagnatilis</i>				1			
40 アオアシシギ	<i>Tringa nebularia</i>	13	14	84	8	9	2	2
41 カラフトアオアシシギ	<i>Tringa guttifer</i>							
42 クサシギ	<i>Tringa ochropus</i>				6	3		
43 タカブシギ	<i>Tringa glareola</i>	11			27			
44 メリケンキアシシギ	<i>Heteroscelus incanus</i>							
45 キアシシギ	<i>Heteroscelus brevipes</i>	3	80	24	1		3	32
46 インシギ	<i>Actitis hypoleucos</i>		1	2		6	1	2
47 ツリハシシギ	<i>Xenus cinereus</i>						1	6
48 オグロシギ	<i>Limosa limosa</i>			80				
49 オオツリハシシギ	<i>Limosa lapponica</i>	22		138				8
50 ダイシャクシギ	<i>Numenius arquata</i>							
51 ホウロクシギ	<i>Numenius madagascariensis</i>	14		5				
52 チュウシャクシギ	<i>Numenius phaeopus</i>	8						
53 コシャクシギ	<i>Numenius minutus</i>							
54 ヤマシギ	<i>Scolopax rusticola</i>							
55 タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>	2			12	13		
56 ハリオシギ	<i>Gallinago stenura</i>							
57 チュウジシギ	<i>Gallinago megala</i>				16			
58 オオジシギ	<i>Gallinago hardwickii</i>							
59 セイタカシギ	<i>Himantopus himantopus</i>							6
60 ツリハシセイタカシギ	<i>Recurvirostra avocetta</i>							
61 ハイイロヒレアシシギ	<i>Phalaropus fulicarius</i>							
62 アカエリヒレアシシギ	<i>Phalaropus lobatus</i>							
63 ツバメチドリ	<i>Glareola meldivarum</i>							
64 コモンシギ	<i>Tryngites subruficollis</i>							
出現種数	The number of Species	13	7	14	14	7	11	17
個体数	Total Number	105	220	939	223	88	44	296
ヘラサギ	<i>Platalea minor</i>							
クロツラヘラサギ	<i>Platalea alba</i>							
ツクシガモ	<i>Tadorna tadorna</i>							
スグロカモメ	<i>Larus saundersi</i>							

表10-2 2007年度秋期一斉調査. Table 10-2 One day census in autumn (southward migration period), 2007.

	コアサイト 12090	コアサイト 12280	コアサイト 12345	コアサイト 13020	コアサイト 13040	コアサイト 17010	コアサイト 23050	コアサイト 23090	コアサイト 24010	コアサイト 24050
調査地コード	三番瀬	一宮川河口	木戸川～堀川(九十九里浜南部)	葛西海浜公園	東京港野鳥公園	高松～河北海岸	矢作川河口周辺	藤前干潟	雲出川河口五主海岸	安濃川河口～志登茂川河口
一斉調査設定日 2007/9/9	2007/9/9	2007/9/10	2007/9/9	2007/9/8	2007/9/9	2007/9/14	2007/9/9	2007/9/8	2007/9/9	2007/9/9
調査時間(開始)	9:30	10:04	10:40	13:00	9:43	8:30	18:00	10:10	8:30	10:20
調査時間(終了)	16:00	12:20	13:30	15:00	13:43	11:00	18:30	15:00	10:30	12:00
干潮時刻	9:41		9:41	8:55	9:43				10:47	10:50
満潮時刻	16:38		16:38	16:20	16:39				17:24	4:21
1 レンカク					1					
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ	1									
5 コチドリ					3					
6 イカルチドリ										
7 シロチドリ	60	3	25	3		2		6	9	5
8 メダイチドリ	25	8	13			1		3		
9 オオメダイチドリ	1									
10 オオチドリ										
11 コバンチドリ										
12 ムナグロ		4		3						
13 ダイゼン	50		1	2				94		
14 ケリ								22	1	
15 タゲリ										
16 キョウジョシギ	35	2	55							
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン	130	17	9			30		703	43	12
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン										
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ										
25 チシマシギ										
26 ハマシギ	30					2				
27 サルハマシギ										
28 コオハシギ										
29 オハシギ	15		54			6		42		
30 ミユビシギ	178	222	1310			11				
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ	3								1	
33 キリアイ		3								
34 オオハシシギ										
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ										
37 アカアシシギ										
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ										
40 アオアシシギ	3			21	4			11	1	
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ										
43 タカブシギ							1			
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ	15	8	15	2				3	2	24
46 インシギ			1	1	6			6	3	
47 ソリハシシギ	8	10	5		6			42	21	19
48 オグロシギ	4			6	3			13		
49 オオソリハシシギ	12	5	9	11		1		3		
50 ダイシャクシギ				2				3		
51 ホウロクシギ			1	2				3		1
52 チュウシャクシギ	3							3	6	
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ										
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ									2	
59 セイタカシギ				7	7		1		4	
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
出現種数	17	10	12	11	7	7	2	15	11	5
個体数	573	282	1498	60	30	53	2	957	93	61
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ										
ツクシガモ										
スグロカモメ										

表10-3 2007年度秋期一斉調査. Table 10-3 One day census in autumn (southward migration period), 2007.

	コアサイト 24060	コアサイト 27010	コアサイト 28010	コアサイト 36015	コアサイト 38010	コアサイト 40010	コアサイト 40020	コアサイト 40030	コアサイト 41010	コアサイト 41020
調査地コード	24060	27010	28010	36015	38010	40010	40020	40030	41010	41020
調査地名	愛宕川～櫛田川河口	大阪南港野鳥園	浜甲子園	吉野川下流域	加茂川河口	曽根干潟	博多湾東部(和白・多々良)	今津干潟	大授瀬	鹿島新籠海岸
一斉調査設定日	2007/9/9	2007/9/8	2007/9/9	2007/9/8	2007/9/9	2007/9/9	2007/9/9	2007/9/9	2007/9/9	2007/9/9
調査時間(開始)	9:30	8:00	11:25	9:00	9:15	6:00	12:10	10:30	6:00	18:00
調査時間(終了)		17:00	12:30	10:00	12:30	11:00	15:40	12:15	9:00	18:30
干潮時刻	11:25	11:09	11:49	10:15	15:49	13:55	14:51	14:51	13:59	13:59
満潮時刻	17:24	18:08	4:54	17:15	9:28	7:31	8:16	8:16	7:39	7:39
1 レンカク										
2 タマシギ					1	6		4		
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ					1					
5 コチドリ		10			21	3				
6 イカルチドリ					4					
7 シロチドリ	5	6		35	58	24			12	
8 メダイチドリ					5	1			52	
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバンチドリ										
12 ムナグロ				1					1	
13 ダイゼン				55	7	42			840	1
14 ケリ										
15 タゲリ										
16 キョウジョシギ										
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン		446	2	9	87	71		54	9	
20 ヒバリシギ								2		
21 オジロトウネン					1					
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ						1			3	
25 チシマシギ										
26 ハマシギ		12		5	2	61		1	850	
27 サルハマシギ										
28 コオハシギ				1					11	
29 オハシギ				4		2			242	
30 ミユビシギ		1		12	1					
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ					3				2	
33 キリアイ	5	7		1					97	
34 オオハシシギ										
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ										
37 アカアシシギ	1	5					4		1	
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ		1								
40 アオアシシギ		12		1	18	25	41	13	249	1
41 カラフトアオアシシギ									1	
42 クサシギ					1					
43 タカブシギ		1			12	1		6	1	
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ	1	4		8	4	32	7		1	
46 インシギ		4	2	10	3	6	8	7		
47 ツリハシシギ	6	2		50	1	29	1	4	10	2
48 オグロシギ									13	
49 オオツリハシシギ				4	1	8			7	
50 ダイシャクシギ						10	1		51	
51 ホウロクシギ					1	7	1		46	2
52 チュウシャクシギ		1	1		10	18	2		4	1
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ						7		5	1	
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ								8		
60 ツリハシセイタカシギ										
61 ハイイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ							1			
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
出現種数	5	14	3	14	21	19	9	10	23	5
個体数	18	512	5	196	242	354	66	104	2504	7
ヘラサギ									1	
クロツラヘラサギ							4			
ツクシガモ									2	
スグロカモメ										

表10-4 2007年度秋期一斉調査. Table 10-4 One day census in autumn (southward migration period), 2007.

	コアサイト 43010	コアサイト 43020	コアサイト 43040	コアサイト 43050	コアサイト 43070	コアサイト 44040	コアサイト 46020	コアサイト 47010	コアサイト 47060	コアサイト 47070
調査地コード	43010	43020	43040	43050	43070	44040	46020	47010	47060	47070
調査地名	荒尾海岸	球磨川河口	不知火干潟	白川河口	氷川	中津海岸 (東浜)	吹上浜海 岸	漫湖	具志干潟	泡瀬干潟
一斉調査設定日 2007/9/9	2007/9/9	2007/9/9	2007/9/16	2007/9/9	2007/9/9	2007/9/13	2007/9/9	2007/9/4	2007/9/8	2007/9/12
調査時間(開始)	8:00	10:10	11:15	6:30	9:00	13:10	13:00	12:00	15:00	9:30
調査時間(終了)	10:00	11:15	15:30	11:20		13:35	16:00	19:00	15:40	12:30
干潮時刻	13:55		11:05	13:44		15:57	12:07	15:33	11:26	13:40
満潮時刻	7:40		17:05	7:26		9:43	18:32	9:25	18:09	7:25
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ				5						
6 イカルチドリ										
7 シロチドリ	239		1				22		8	44
8 メダイチドリ	48		14				4	1	1	18
9 オオメダイチドリ										6
10 オオチドリ										
11 コバンチドリ										
12 ムナグロ		5						32	50	29
13 ダイゼン	133	68	25	56		143	1	3	2	9
14 ケリ										
15 タゲリ										
16 キョウジョシギ	9		1			5			21	14
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン		10	10	88			32	64	2	4
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン										
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ		1		2						
25 テンマシギ										
26 ハマシギ	1	21	94	101		5	8			1
27 サルハマシギ										
28 コオハシギ			1							
29 オハシギ	1	7	54			16				3
30 ミユビシギ	28						58			
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ				4						
33 キリアイ				6						
34 オオハシシギ			2							
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ										
37 アカアシシギ		1						22	2	1
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ				2				1	2	
40 アオアシシギ	3	61	46	15	5			8	9	16
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ										
43 タカブシギ				3						1
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ	3	15		5	12		4	27	32	32
46 イノシギ	1		3	4			1	28	1	5
47 ソリハシシギ	80	225	35	128	52		54	17	4	4
48 オグロシギ										
49 オオソリハシシギ	1	2	2			6	2			
50 ダイシャクシギ	9								1	2
51 ホウロクシギ			2						1	
52 チュウシャクシギ			4	2			2	27	8	37
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ				11						
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ				1				1	1	
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
出現種数	13	11	15	16	3	5	11	12	16	17
個体数	556	416	294	433	69	175	188	231	145	226
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ										
ツクシガモ										
スグロカモメ										

表10-5 2007年度秋期一斉調査. Table 10-5 One day census in autumn (southward migration period), 2007.

	コアサイト		一般サイト		一般サイト		一般サイト		一般サイト		一般サイト	
調査地コード	47150	47170	1020	1150	2040	5030	7010	7020	8080	10010		
調査地名	与那覇湾	白保一宮良湾	濤沸湖	鵜川河口	高瀬川河口	天王海岸	松川浦	夏井川河口	鹿島灘	西上之宮町		
一斉調査設定日 2007/9/9	2007/9/16	2007/9/9	2007/9/12	2007/9/9	2007/9/9	2007/9/6	2007/9/13	2007/9/6	2007/9/9	2007/9/6		
調査時間(開始)	16:00	9:10	10:20	9:00	12:00	7:50	10:40	10:00	8:50	14:30		
調査時間(終了)	18:00	11:11	11:35	12:00	12:10	8:30	13:50	12:00	12:10	17:30		
干潮時刻	15:21	12:23	9:36	8:09	8:04		11:02	13:35	8:54			
満潮時刻	21:16	18:48	15:23	15:19	15:09		17:12	9:25	16:00			
1 レンカク												
2 タマシギ												
3 ミヤコドリ												
4 ハジロコチドリ												
5 コチドリ								2		36		
6 イカルチドリ										1		
7 シロチドリ	13	38		5				28	62			
8 メダイチドリ	19	24						32	33			
9 オオメダイチドリ	29	1						1				
10 オオチドリ												
11 コバンチドリ												
12 ムナグロ	16	35						1		30		
13 ダイゼン	2			2								
14 ケリ												
15 タゲリ												
16 キョウジョシギ	28	31						3				
17 ヒメハマシギ												
18 ヨーロッパトウネン												
19 トウネン	20	7		8		11		2		2		
20 ヒバリシギ												
21 オジロトウネン												
22 ヒメウスラシギ												
23 アメリカウスラシギ												
24 ウスラシギ												
25 チシマシギ												
26 ハマシギ		2										
27 サルハマシギ												
28 コオハシギ												
29 オハシギ						1						
30 ミユビシギ				10					56			
31 ヘラシギ												
32 エリマキシギ							4	2		2		
33 キリアイ								1				
34 オオハシギ												
35 シベリアオオハシギ												
36 ツルシギ							1					
37 アカアシシギ	2											
38 コキアシシギ												
39 コアアシシギ			1				3					
40 アオアシシギ	3	4	6	6			1					
41 カラフトアオアシシギ												
42 クサシギ												
43 タカブシギ							21			9		
44 メリケンキアシシギ												
45 キアシシギ	29	54	2			1	3					
46 イソシギ	3	16		2						1		
47 ソリハシシギ	3							1				
48 オグロシギ				11			19					
49 オオソリハシシギ						1			1			
50 ダイシャクシギ	5						1					
51 ホウロクシギ												
52 チュウシャクシギ	77	21								9		
53 コシャクシギ												
54 ヤマシギ												
55 タシギ											27	
56 ハリオシギ												
57 チュウジシギ												
58 オオジシギ												
59 セイタカシギ												
60 ソリハシセイタカシギ												
61 ハイイロヒレアシシギ												
62 アカエリヒレアシシギ										1		
63 ツバメチドリ												
64 コモンシギ												
出現種数	14	11	3	7	0	4	8	10	5	9		
個体数	249	233	9	44	0	14	53	73	161	109		
ヘラサギ												
クロツラヘラサギ												
ツクシガモ												
スグロカモメ												

表10-6 2007年度秋期一斉調査. Table 10-6 One day census in autumn (southward migration period), 2007.

	一般サイト 11040	一般サイト 12100	一般サイト 12110	一般サイト 12150	一般サイト 12330	一般サイト 12600	一般サイト 12660	一般サイト 13030	一般サイト 13070	一般サイト 13080
調査地コード	東町・大成町	江戸川放水路	行徳鳥獣保護区	メッセ駐車場	南白亀川～堀川	与田浦水田	流山市新川耕地	中央防波堤内・外側埋立地	多摩川河口	多摩川下流域(六郷橋～大師橋)
調査地名										
一斉調査設定日 2007/9/9	2007/9/9	2007/9/9	2007/9/9	2007/9/8	2007/9/9	2007/9/9	2007/9/9	2007/9/9	2007/9/9	2007/9/9
調査時間(開始)	5:30	10:00	10:30	17:50	9:50	7:30	9:15	7:45	8:40	10:40
調査時間(終了)	7:00	13:00	15:00	18:00	10:35	9:50	11:00	10:30	10:20	12:20
干潮時刻		9:41	9:43		9:41			10:06	9:41	9:41
満潮時刻		16:38	16:39		16:38			3:33	3:10	16:38
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ						2		4	2	1
6 イカルチドリ										
7 シロチドリ		15		29						
8 メダイチドリ		30						3		
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバンチドリ										
12 ムナグロ	1	24				42				
13 ダイゼン		1								
14 ケリ							12			
15 タゲリ										
16 キョウジョシギ										
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン	1	3						32		
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン										
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ										
25 テンマシギ										
26 ハマシギ										
27 サルハマシギ										
28 コオハシギ										
29 オハシギ									12	
30 ミユビシギ					47					
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ	1							2	4	1
33 キリアイ								2	2	
34 オオハシシギ								1		
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ										
37 アカアシシギ										
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ										
40 アオアシシギ	2							3	4	7
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ	1									
43 タカブシギ	2							1	1	
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ		20	2					1	4	3
46 イノシギ	5	15	5			2	2	7	1	4
47 ソリハシシギ		60	5					1	11	4
48 オグロシギ										
49 オオソリハシシギ									3	
50 ダイシャクシギ										
51 ホウロクシギ								3	1	
52 チュウシャクシギ		5			1					
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ	5						5	1		
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ										3
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ								1		
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
出現種数	8	9	3	1	2	3	3	14	11	7
個体数	18	173	12	29	48	46	19	62	45	23
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ										
ツクシガモ										
スグロカモメ										

表10-7 2007年度秋期一斉調査. Table 10-7 One day census in autumn (southward migration period), 2007.

	一般サイト 14030	一般サイト 14070	一般サイト 17020	一般サイト 17080	一般サイト 17140	一般サイト 17200	一般サイト 22080	一般サイト 23040	一般サイト 23060	一般サイト 23100
調査地コード	14030	14070	17020	17080	17140	17200	22080	23040	23060	23100
調査地名	酒匂川中流域	海老名市勝瀬	河北潟	小舞子海岸	邑知潟	大聖寺川下流水田	富士川河口	矢作古川河口	境川河口	愛西市立田
一斉調査設定日 2007/9/9	2007/9/9	2007/9/9	2007/9/14	2007/9/8	2007/9/9	2007/9/11	2007/9/9	2007/9/8	2007/9/8	2007/9/8
調査時間(開始)	10:00	7:00	15:00	14:45	6:00	7:00	9:30	10:00	7:00	9:50
調査時間(終了)	12:00	15:00	16:20	15:15	8:30	7:30	15:15	12:00	17:00	11:50
干潮時刻		9:41								
満潮時刻		16:38								
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ	1	15	3				1	1	2	19
6 イカルチドリ	4						6			
7 シロチドリ				5			9		36	
8 メダイチドリ				1			4		5	1
9 オオメダイチドリ									1	
10 オオチドリ										
11 コバンチドリ										
12 ムナグロ							2			
13 ダイゼン							1			
14 ケリ			1			1				6
15 タゲリ										
16 キョウジョシギ							2			
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン			2				9	10	8	2
20 ヒバリシギ			1							1
21 オジロトウネン										
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ										
25 チシマシギ										
26 ハマシギ							1			
27 サルハマシギ										
28 コオハシギ										
29 オハシギ										
30 ミユビシギ				4			8	2		
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ		1	1					1		
33 キリアイ								1	3	
34 オオハシギ										
35 シベリアオオハシギ										
36 ツルシギ			2							
37 アカアシシギ								1		
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ					2			1		
40 アオアシシギ			1		3		4	3		
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ	2	2			1					2
43 タカブシギ		2					1			5
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ							4	1		
46 イソシギ	3	2	1		1		17	4		
47 ソリハシシギ							2		3	
48 オグロシギ			3							
49 オオソリハシシギ								1		
50 ダイシャクシギ								1		
51 ホウロクシギ										
52 チュウシャクシギ										
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ	1	1								
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ						1				
59 セイタカシギ							1	38		
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
出現種数	5	6	9	3	4	2	16	13	7	7
個体数	11	23	15	10	7	2	72	65	58	36
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ										
ツクシガモ										
スグロカモメ										

表10-8 2007年度秋期一斉調査. Table 10-8 One day census in autumn (southward migration period), 2007.

	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト
調査地コード	24030	24090	26010	27060	27100	28030	32010	32030	34020	35010
調査地名	鈴鹿川河口 ～鈴鹿派川 河口	豊津浦～町 屋浦	巨椋地干 拓田	大阪北港 南地区	海老江干潟	中島埠頭	飯梨川河 口	佐陀川	八幡川河口	岩国市尾津 ハス田
一斉調査設定日 2007/9/9	2007/9/7	2007/9/9	2007/9/7	2007/9/8	2007/9/7	2007/9/9	2007/9/10	2007/9/4	2007/9/16	2007/9/15
調査時間(開始)	10:00	10:00	8:30	16:00	11:10	10:00	7:30	16:00	9:00	16:00
調査時間(終了)	11:20	11:00	12:30	18:30	12:30	11:00	12:33	16:45	12:00	17:40
干潮時刻	10:47	10:47			14:10	14:52	9:35		6:50	17:38
満潮時刻	17:24	17:24			7:50	8:27	15:47		12:08	11:36
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ	5									
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ			7	1	3				1	8
6 イカルチドリ										
7 シロチドリ	10	53		383	35					
8 メダイチドリ	3									
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバンチドリ										
12 ムナグロ				2						
13 ダイゼン										
14 ケリ			21							5
15 タゲリ										
16 キョウジョシギ				1	1					
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン			1	194	13		5	8	3	
20 ヒバリシギ				1				1		1
21 オジロトウネン										
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ										
25 テンマシギ										
26 ハマシギ				28	2					
27 サルハマシギ										
28 コオハシギ				4			1			
29 オハシギ				6	23					
30 ミユビシギ		284								
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ							2			
33 キリアイ				5						
34 オオハシシギ										
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ										
37 アカアシシギ							1			
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ										
40 アオアシシギ				9			2		6	
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ							2	1		1
43 タカブシギ			7	2			12	16	3	13
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ	1	3			5		3			
46 イソシギ				2	4		9		7	1
47 ソリハシシギ	3			2	6		1			5
48 オグロシギ				2					1	
49 オオソリハシシギ				1					1	
50 ダイシャクシギ										
51 ホウロクシギ										
52 チュウシャクシギ					1				1	
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ			14				3		1	9
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ			11							
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ										1
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ			1							
64 コモンシギ										
出現種数	5	3	7	16	10	0	11	4	9	9
個体数	22	340	62	643	93	0	41	26	24	44
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ										
ツクシガモ										
スズロカモメ										

表10-9 2007年度秋期一斉調査. Table 10-9 One day census in autumn (southward migration period), 2007.

	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト
調査地コード	38020	38030	40130	40140	40150	41040	41050	44080	46060	46070
調査地名	大明神川河口、高須海岸、新川河口	重信川河口	津屋崎	室見川	雷山川	早津江川河口(川副町)	六角川河口(芦刈町)	高田・真玉海岸	鹿児島県別府川	天降川河口
一斉調査設定日 2007/9/9	2007/9/9	2007/9/9	2007/9/9	2007/9/9	2007/9/9	2007/9/15	2007/9/10	2007/9/13	2007/9/9	2007/9/9
調査時間(開始)	10:30	13:30	12:00	8:00	12:20		6:00	14:30	9:00	8:00
調査時間(終了)	11:30	16:00	13:00	12:00	13:30		7:45	15:00	11:30	11:30
干潮時刻	15:51	13:55	14:41	14:51	14:51	16:56	14:45	15:57	0:03	12:07
満潮時刻	9:30	20:35	7:56	21:07	8:16	10:56	8:29	9:43	5:33	18:32
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ									2	2
6 イカルチドリ		11								
7 シロチドリ	27	16								9
8 メダイチドリ		10				2	12			
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバンチドリ										
12 ムナグロ										4
13 ダイゼン							86			
14 ケリ										
15 タゲリ										
16 キョウジョシギ							5			
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン	7						4	9		8
20 ヒバリシギ										6
21 オジロトウネン										
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ										
25 チシマシギ										
26 ハマシギ		1					36		6	5
27 サルハマシギ										
28 コオハシギ							6			
29 オハシギ							24			
30 ミユビシギ										
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ										2
33 キリアイ							26			
34 オオハシシギ										
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ										
37 アカアシシギ									2	
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ										1
40 アオアシシギ		2				1	5			
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ									3	
43 タカブシギ									2	
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ	1	6		4			2		16	
46 イソシギ	3	6		1	1		3	2	5	1
47 ソリハシシギ	10	6		2		32	18	2	2	9
48 オグロシギ										
49 オオソリハシシギ		2					5			1
50 ダイシャクシギ										
51 ホウロクシギ					1					
52 チュウシャクシギ		5			3					
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ									3	2
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ									3	3
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
出現種数	5	10	0	3	3	3	13	3	10	13
個体数	48	65	0	7	5	35	232	13	44	53
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ										
ツクシガモ							2			
スグロカモメ										

表10-10 2007年度秋期一斉調査. Table 10-10 One day census in autumn (southward migration period), 2007.

	一般サイト 47020	一般サイト 47080	一般サイト 47140			
調査地コード	47020	47080	47140			
調査地名	翁長干潟	与根三角池	米須海岸	コアサイト 合計(羽)	一般サイト 合計(羽)	コア+一般 合計(羽)
一斉調査設定日 2007/9/9	2007/9/8	2007/9/8	2007/9/8			
調査時間(開始)	13:00	14:10	12:00			
調査時間(終了)	13:50	14:50	12:40			
干潮時刻	11:26	11:26	11:26			
満潮時刻	18:09	18:09	18:09			
1 レンカク				1	0	1
2 タマシギ				11	0	11
3 ミヤコドリ				8	5	13
4 ハジロコチドリ				3	0	3
5 コチドリ		1	7	169	121	290
6 イカルチドリ				4	22	26
7 シロチドリ	4		5	627	731	1358
8 メダイチドリ			1	538	137	675
9 オオメダイチドリ	1			37	3	40
10 オオチドリ				0	0	0
11 コバンチドリ				0	0	0
12 ムナグロ	15		62	230	183	413
13 ダイゼン	1			1615	91	1706
14 ケリ				28	46	74
15 タケリ				0	0	0
16 キョウジョシギ	2		6	211	20	231
17 ヒメハマシギ				0	0	0
18 ヨーロッパトウネン				0	0	0
19 トウネン	5		15	2317	362	2679
20 ヒバリシギ			14	4	25	29
21 オジロトウネン				5	0	5
22 ヒメウスラシギ				0	0	0
23 アメリカウスラシギ				0	0	0
24 ウスラシギ				7	0	7
25 テンマシギ				0	0	0
26 ハマシギ		1	3	1231	83	1314
27 サルハマシギ				0	0	0
28 コオハシギ				15	11	26
29 オハシギ				489	66	555
30 ミユビシギ				1884	411	2295
31 ヘラシギ				1	0	1
32 エリマキシギ				20	23	43
33 キリアイ	1			155	41	196
34 オオハシシギ				2	1	3
35 シベリアオオハシシギ				0	0	0
36 ツルシギ				2	3	5
37 アカアシシギ				39	4	43
38 コキアシシギ				0	0	0
39 コアアシシギ	1			7	9	16
40 アオアシシギ	2		4	702	71	773
41 カラフトアオアシシギ				1	0	1
42 クサシギ				10	15	25
43 タカブシギ				64	97	161
44 メリケンキアシシギ				0	0	0
45 キアシシギ	11		5	482	98	580
46 インシギ	5	1	1	131	124	255
47 ソリハシシギ	7			825	192	1017
48 オグロシギ				119	36	155
49 オオソリハシシギ				242	16	258
50 ダイシャクシギ				84	2	86
51 ホウロクシギ				86	5	91
52 チュウシャクシギ	5		1	235	31	266
53 コシャクシギ				0	0	0
54 ヤマシギ				0	0	0
55 タシギ				51	72	123
56 ハリオシギ				0	0	0
57 チュウジシギ				16	11	27
58 オオジシギ				2	1	3
59 セイタカシギ		12	3	36	64	100
60 ソリハシセイタカシギ				0	0	0
61 ハイイロヒレアシシギ				0	0	0
62 アカエリヒレアシシギ				1	2	3
63 ツバメチドリ				0	1	1
64 コモンシギ				0	0	0
出現種数	13	4	13	45	39	46
個体数	60	15	127	12747	3236	15983
ヘラサギ				1	0	1
クロツラヘラサギ				4	0	4
ツクシガモ				2	2	4
スグロカモメ				0	0	0

表11-1 2007年度冬期一斉調査. Table 11-1 One day census in winter (non-breeding season), 2007-08.

調査地コード	Code	1010	1040	8010	8030	8040	9010	12030	12080
調査地名	Site Name	コムケ湖	風蓮湖	神栖市高浜	波崎新港	霞ヶ浦南岸・桜川村	栃木県南部水田地帯	盤洲	谷津干潟
一斉調査設定日	2008/1/13	2008/1/13	2008/1/15	2008/1/14	2008/1/13	2008/1/13	2008/1/15	2008/1/14	2008/1/13
調査時間(開始)	Start	9:00	8:21	9:30	9:00	9:00	9:00	10:00	0:00
調査時間(終了)	End	11:30	13:15	11:00	11:30	15:00	11:00	16:45	0:00
干潮時刻	Low Tide		14:09	14:48	14:03			14:33	
満潮時刻	High Tide		7:42	8:43	8:14			8:46	
1 レンカク	<i>Hydrophasianus chirurgus</i>								
2 タマシギ	<i>Rostratula benghalensis</i>								
3 ミヤコドリ	<i>Haematopus ostralegus</i>				3				
4 ハジロコチドリ	<i>Charadrius hiaticula</i>								1
5 コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>					1			
6 イカルチドリ	<i>Charadrius placidus</i>								
7 シロチドリ	<i>Charadrius alexandrinus</i>							64	55
8 メダイチドリ	<i>Charadrius mongolus</i>								
9 オオメダイチドリ	<i>Charadrius leschenaulti</i>								
10 オオチドリ	<i>Charadrius asiaticus</i>								
11 コバンチドリ	<i>Eudromias morinellus</i>								
12 ムナグロ	<i>Pluvialis dominica</i>					26		9	
13 タイゼン	<i>Pluvialis squatarola</i>							50	58
14 ケリ	<i>Vanellus cinereus</i>						10		
15 タケリ	<i>Vanellus vanellus</i>					135	27		
16 キョウジョシギ	<i>Arenaria interpres</i>								
17 ヒメハマシギ	<i>Calidris mauri</i>								
18 ヨーロッパトウネン	<i>Calidris minuta</i>					1			
19 トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>					1			6
20 ヒバリシギ	<i>Calidris subminuta</i>								
21 オジロトウネン	<i>Calidris temminckii</i>								
22 ヒメウスラシギ	<i>Calidris bairdii</i>								
23 アメリカウスラシギ	<i>Calidris melanotos</i>								
24 ウズラシギ	<i>Calidris acuminata</i>								
25 チシマシギ	<i>Calidris ptilocnemis</i>								
26 ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>	2				4		1186	1048
27 サルハマシギ	<i>Calidris ferruginea</i>								
28 コオバシギ	<i>Calidris canutus</i>								
29 オバシギ	<i>Calidris tenuirostris</i>								
30 ミユビシギ	<i>Calidris alba</i>							50	
31 ヘラシギ	<i>Eurynorhynchus pygmeus</i>								
32 エリマキシギ	<i>Philomachus pugnax</i>					4			
33 キリアイ	<i>Limicola falcinellus</i>								
34 オオハシシギ	<i>Limnodromus scolopaceus</i>					11			
35 シベリアオオハシシギ	<i>Limnodromus semipalmatus</i>								
36 ツルシギ	<i>Tringa erythropus</i>					1			
37 アカアシシギ	<i>Tringa totanus</i>								
38 コキアシシギ	<i>Tringa flavipes</i>								
39 コアアシシギ	<i>Tringa stagnatilis</i>								
40 アオアシシギ	<i>Tringa nebularia</i>					2			
41 カラフトアオアシシギ	<i>Tringa guttifer</i>								
42 クサシギ	<i>Tringa ochropus</i>					2	8		
43 タカブシギ	<i>Tringa glareola</i>					8			
44 メリケンキアシシギ	<i>Heteroscelus incanus</i>								
45 キアシシギ	<i>Heteroscelus brevipes</i>								
46 イソシギ	<i>Actitis hypoleucos</i>					1		2	1
47 ソリハシシギ	<i>Xenus cinereus</i>								
48 オグロシギ	<i>Limosa limosa</i>								
49 オオソリハシシギ	<i>Limosa lapponica</i>								
50 タイシャクシギ	<i>Numenius arquata</i>							1	
51 ホウロクシギ	<i>Numenius madagascariensis</i>								
52 チュウシャクシギ	<i>Numenius phaeopus</i>								
53 コシャクシギ	<i>Numenius minutus</i>								
54 ヤマシギ	<i>Scolopax rusticola</i>								
55 タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>					92	4	1	
56 ハリオシギ	<i>Gallinago stenura</i>								
57 チュウジシギ	<i>Gallinago megala</i>								
58 オオジシギ	<i>Gallinago hardwickii</i>								
59 セイタカシギ	<i>Himantopus himantopus</i>					2			7
60 ソリハシセイタカシギ	<i>Recurvirostra avocetta</i>								
61 ハイイロヒレアシシギ	<i>Phalaropus fulicarius</i>								
62 アカエリヒレアシシギ	<i>Phalaropus lobatus</i>								
63 ツバメチドリ	<i>Glaresia meldivarum</i>								
64 コモンシギ	<i>Tryngites subruficollis</i>								
出現種数	The number of Species	1	0	0	1	15	4	8	7
個体数	Total Number	2	0	0	3	291	49	1363	1176
ヘラサギ	<i>Platalea minor</i>								
クロツラヘラサギ	<i>Platalea alba</i>				1				
ツクシガモ	<i>Tadorna tadorna</i>								
スクロカモメ	<i>Larus saundersi</i>								

表11-2 2007年度冬期一斉調査. Table 11-2 One day census in winter (non-breeding season), 2007-08.

	コアサイト 12090	コアサイト 12280	コアサイト 13020	コアサイト 13040	コアサイト 24010	コアサイト 24050	コアサイト 24060	コアサイト 28010	コアサイト 36015	コアサイト 38010
調査地コード	三番瀬	一宮川河口	葛西海浜公園	東京港野鳥公園	雲出川河口五主海岸	安濃川河口～志登茂川河口	愛宕川～櫛田川河口	浜甲子園	吉野川下流域	加茂川河口
一斉調査設定日	2008/1/13	2008/1/15	2008/1/13	2008/1/13	2008/1/13	2008/1/13	2008/1/13	2008/1/12	2008/1/6	2008/1/13
調査時間(開始)	9:30	9:50	14:00	9:04	14:00	14:10	10:00	11:55	9:25	11:30
調査時間(終了)	11:00	12:00	17:00	16:04	15:30	15:40	0:00	13:35	11:41	17:00
干潮時刻	14:44	2:41	14:44	14:04	15:02	14:21	15:12	15:33	10:51	7:40
満潮時刻	8:39	9:11	20:30	8:14	20:53	8:47	9:11	9:53	5:59	14:07
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ	113					26				
4 ハジロコチドリ	1									
5 コチドリ										
6 イカルチドリ										12
7 シロチドリ	56		80		7	18		25	83	48
8 メダイチドリ										
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバンチドリ										
12 ムナグロ										
13 タイゼン	203				15	4			95	
14 ケリ										
15 タケリ		46			11					27
16 キョウジョシギ										
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン	2									
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン										
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ										
25 チシマシギ										
26 ハマシギ	1758	2	60		123	137		36	615	130
27 サルハマシギ										
28 コオバシギ										
29 オバシギ										
30 ミユビシギ	99	55				3			22	
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ										
33 キリアイ										
34 オオハシシギ										
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ										
37 アカアシシギ					1					
38 コキアシシギ										
39 コアオアシシギ										
40 アオアシシギ										4
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ										
43 タカブシギ										
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ										
46 イソシギ	1		2	2	3	1	1	1	2	3
47 ソリハシシギ										
48 オグロシギ										
49 オオソリハシシギ										
50 タイシャクシギ	2									2
51 ホウロクシギ										
52 チュウシャクシギ										
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ					12					1
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ					2					
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
出現種数	9	3	3	1	8	6	1	3	5	8
個体数	2235	103	142	2	174	189	1	62	817	227
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ										1
ツクシガモ										
スクロカモメ			1						10	30

表11-3 2007年度冬期一斉調査. Table 11-3 One day census in winter (non-breeding season), 2007-08.

	コアサイト 40010	コアサイト 40020	コアサイト 40030	コアサイト 41010	コアサイト 41020	コアサイト 43010	コアサイト 43020	コアサイト 43040	コアサイト 43050	コアサイト 43070
調査地コード	40010	40020	40030	41010	41020	43010	43020	43040	43050	43070
調査地名	曾根干潟	和白干潟 (博多湾東部)	今津干潟	大授瀬	鹿島新籠海岸	荒尾海岸	球磨川河口	不知火干潟	白川河口	氷川
一斉調査設定日	2008/1/13	2008/1/13	2008/1/13	2008/1/12	2008/1/12	2008/1/14	2008/1/13	2008/1/13	2008/1/8	2008/1/12
調査時間(開始)	10:30	8:20	10:25	9:00	9:50	13:00	9:00	13:40	8:10	12:05
調査時間(終了)	15:30	15:25	15:00	12:00	10:30	15:00	0:00	15:30	13:00	0:00
干潮時刻	18:24	6:30	6:30	17:45	17:45	6:41		18:04	15:21	
満潮時刻	12:11	12:58	12:58	11:43	11:43	13:03		11:52	9:27	
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ		4								
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ										
6 イカルチドリ										
7 シロチドリ	99		10	150		151	122	93	510	
8 メダイチドリ	1			22						
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバンチドリ										
12 ムナグロ	74									
13 タイゼン		10	3	799	52	3	2	206	404	
14 ケリ										
15 タケリ	15		47							
16 キョウジョシギ										
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン				2						
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン										
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ										
25 チシマシギ										
26 ハマシギ	608	354	35	2260	550	377	499	1820	3890	
27 サルハマシギ										
28 コオバシギ										
29 オバシギ										
30 ミユビシギ						8				
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ										
33 キリアイ										
34 オオハシシギ			1					1		
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ			1		2					
37 アカアシシギ										
38 コキアシシギ										
39 コアオアシシギ										
40 アオアシシギ	2		4	6				17	36	
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ			4							
43 タカブシギ										
44 アメリカンキアシシギ										
45 キアシシギ										
46 イソシギ	2	7	7					1	1	
47 ソリハシシギ										
48 オグロシギ				1						
49 オオソリハシシギ										
50 ダイシャクシギ	87	6		164			4		189	
51 ホウロクシギ									1	
52 チュウシャクシギ										
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ	12	1	3							
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ										
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
出現種数	9	6	10	8	3	4	4	6	7	0
個体数	900	382	115	3404	604	539	627	2138	5031	0
ヘラサギ				1						
クロツラヘラサギ		39	33	13		6	6		39	4
ツクシガモ	169	265		470	200		57	27	39	
スクロカモメ	286		17	660	340	13	55	204	45	28

表11-4 2007年度冬期一斉調査. Table 11-4 One day census in winter (non-breeding season), 2007-08.

	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	一般サイト	一般サイト
調査地コード	44040	44060	46020	47010	47060	47070	47150	47170	1020	1150
調査地名	中津海岸 (東浜)	宇佐海岸	吹上浜海岸	漫湖	具志干潟	泡瀬干潟	与那覇湾	白保-宮良 湾	濤沸湖	鶴川河口
一斉調査設定日 2008/1/13	2008/1/13	2008/1/13	2008/1/13	2008/1/18	2008/1/15	2008/1/7	2008/1/13	2008/1/20	2008/1/15	2008/1/13
調査時間(開始)	14:30	10:00	14:00	11:00	11:40	11:00	14:00	9:20	10:50	10:00
調査時間(終了)	15:00	13:00	16:30	18:00	13:10	18:00	0:00	11:50	11:30	12:00
干潮時刻	18:19	5:51	16:32	8:38	18:11	12:34	16:21	11:26	13:24	12:15
満潮時刻	12:06	12:11	11:08	14:45	11:42	18:13	10:26	17:11	6:56	6:52
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ					1					
5 コチドリ										
6 イカルチドリ										
7 シロチドリ	77	458	131		56	6		101		
8 メダイチドリ					285	21		152		
9 オオメダイチドリ					2	3				
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ				82	3	1074		86		
13 タイゼン	7	56	4	9	41	22		15		
14 ケリ										
15 タケリ		21			1					
16 キョウジョシギ					100	56		17		
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン			1		3	6		12		
20 ヒバリシギ						10				
21 オジロトウネン										
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ										
25 チシマシギ										
26 ハマシギ	750	547	221		21	41		11		10
27 サルハマシギ										
28 コオバシギ										
29 オバシギ										
30 ミユビシギ			71			1				
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ										
33 キリアイ										
34 オオハシシギ										
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ										
37 アカアシシギ				37	1	31				
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ										
40 アオアシシギ		1		66	33	6		13		
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ		3								
43 タカブシギ										
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ				2	2	1		42		
46 イソシギ	1	3		13	1	3		6		
47 ソリハシシギ										
48 オグロシギ										
49 オオソリハシシギ	1			1						
50 タイシャクシギ				12	10	13				
51 ホウロクシギ				1	1					
52 チュウシャクシギ				12	6	5		3		
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ						3				
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ						8				
60 ソリハシセイタカシギ				2						
61 ハイイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
出現種数	5	7	5	11	17	18	0	11	0	1
個体数	836	1089	428	237	567	1310	0	458	0	10
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ			15			5				
ツクシガモ		1								
スクロカモメ	31	104		7	1					

表11-5 2007年度冬期一斉調査. Table 11-5 One day census in winter (non-breeding season), 2007-08.

	一般サイト 2040	一般サイト 7010	一般サイト 7020	一般サイト 7030	一般サイト 8020	一般サイト 8070	一般サイト 8080	一般サイト 11040	一般サイト 12110	一般サイト 12150
調査地コード	高瀬川河口	松川浦	夏井川河口	郡山市カルチャーパーク周辺	神栖市矢田部	霞ヶ浦南岸・美浦村	鹿島灘	東町・大成町	行徳鳥獣保護区	メッセ駐車場
一斉調査設定日 2008/1/13	2008/1/13	2008/1/9	2008/1/14	2008/1/14	2008/1/13	2008/1/13	2008/1/13	2008/1/13	2008/1/13	2008/1/20
調査時間(開始)	10:20	10:20	10:00	12:30	12:00	10:00	11:00	8:00	10:40	7:52
調査時間(終了)	10:25	11:50	11:00	13:30	14:00	14:00	15:30	11:45	15:00	7:55
干潮時刻	6:44	10:43	13:42		14:03		13:06		14:01	
満潮時刻	12:21	15:47	7:47		8:14		7:35		8:25	
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ								5		
6 イカルチドリ										
7 シロチドリ			8			1	6			
8 メダイチドリ										
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバンチドリ										
12 ムナグロ										
13 タイゼン										
14 ケリ										
15 タケリ				8		14				
16 キョウジョシギ										
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン										
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン										
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウズラシギ										
25 チシマシギ										
26 ハマシギ		11					80			
27 サルハマシギ										
28 コオバシギ										
29 オバシギ										
30 ミユビシギ			30				61			
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ										
33 キリアイ										
34 オオハシシギ										
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ										
37 アカアシシギ										
38 コキアシシギ										
39 コアオアシシギ										
40 アオアシシギ										
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ										
43 タカブシギ										
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ										
46 イソシギ		1						1	2	
47 ソリハシシギ										
48 オグロシギ										
49 オオソリハシシギ										
50 タイシャクシギ										
51 ホウロクシギ										
52 チュウシャクシギ										
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ						4			1	
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ										
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
出現種数	0	2	2	1	0	3	3	2	2	0
個体数	0	12	38	8	0	19	147	6	3	0
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ										
ツクシガモ										
スクロカモメ										

表11-6 2007年度冬期一斉調査. Table 11-6 One day census in winter (non-breeding season), 2007-08.

	一般サイト 12600	一般サイト 12660	一般サイト 13030	一般サイト 13070	一般サイト 13080	一般サイト 14070	一般サイト 17020	一般サイト 17100	一般サイト 17140	一般サイト 22080
調査地コード	与田浦水田	流山市新川 耕地	中央防波堤 内・外側埋 立地	多摩川河口 (大師橋～ 羽田沖)	多摩川下流 域(六郷橋 ～大師橋)	海老名市勝 瀬	河北潟	千里浜	邑知潟	富士川河口
一斉調査設定日 2008/1/13	2008/1/13	2008/1/13	2008/1/6	2008/1/14	2008/1/14	2008/1/13	2008/1/10	2008/1/13	2008/1/13	2008/1/20
調査時間(開始)	10:50	9:00	8:00	13:20	10:35	6:00	9:00	12:20	16:00	13:00
調査時間(終了)	12:15	13:30	13:00	15:00	12:50	15:00	11:30	12:55	17:20	16:00
干潮時刻			10:01	14:47	14:47	8:13				
満潮時刻			5:24			14:02				
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ			2							
6 イカルチドリ		4								15
7 シロチドリ				62				1		10
8 メダイチドリ										
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバンチドリ										
12 ムナグロ										
13 タイゼン										2
14 ケリ		9				1				
15 タケリ	33	10				4	75			
16 キョウジョシギ										
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン			2							
19 トウネン										
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン			1							
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウズラシギ										
25 チシマシギ										
26 ハマシギ			36	7						114
27 サルハマシギ										
28 コオバシギ										
29 オバシギ										
30 ミユビシギ										
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ										
33 キリアイ										
34 オオハシシギ										1
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ										
37 アカアシシギ										
38 コキアシシギ										
39 コアオアシシギ										
40 アオアシシギ										
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ									1	
43 タカブシギ			1							
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ										
46 イソシギ			4	2	3	1	2		1	10
47 ソリハシシギ										
48 オグロシギ										
49 オオソリハシシギ										
50 ダイシャクシギ										
51 ホウロクシギ										
52 チュウシャクシギ										
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ		3	2	3	12	5			3	
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ					21					
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
出現種数	1	4	7	4	3	4	2	1	3	6
個体数	33	26	48	74	36	11	77	1	5	152
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ										
ツクシガモ										
スクロカモメ										

表11-7 2007年度冬期一斉調査. Table 11-7 One day census in winter (non-breeding season), 2007-08.

	一般サイト 24030	一般サイト 24090	一般サイト 28030	一般サイト 32010	一般サイト 32030	一般サイト 34020	一般サイト 35010	一般サイト 38020	一般サイト 38030	一般サイト 40130
調査地コード	24030	24090	28030	32010	32030	34020	35010	38020	38030	40130
調査地名	鈴鹿川河口 ～鈴鹿派川 河口	豊津浦～町 屋浦	中島埠頭	飯梨川河口	佐陀川	八幡川河口	岩国市尾津 ハス田	大神神川河 口、高須海 岸、新川河	重信川河口	津屋崎
一斉調査設定日	2008/1/13	2008/1/13	2008/1/13	2008/1/13	2008/1/14	2008/1/13	2008/1/14	2008/1/13	2008/1/13	2008/1/13
調査時間(開始)	11:30	14:20	9:30	8:00	11:00	9:50	8:00	15:00	15:20	10:20
調査時間(終了)	13:00	15:20	11:00	12:00	11:40	15:00	12:00	16:00	17:20	11:50
干潮時刻	15:05	15:01	7:04	14:02		6:30	6:44	7:30	18:26	6:52
満潮時刻	9:11	20:51	14:24	7:16		12:54	13:19	14:02	12:21	13:21
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ				3						
6 イカルチドリ									13	
7 シロチドリ	18	8				34	18	19	42	
8 メダイチドリ										
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバンチドリ										
12 ムナグロ										
13 タイゼン		1					9			
14 ケリ		2								
15 タケリ				1						
16 キョウジョシギ										
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン										
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン							3			
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ										
25 チシマシギ										
26 ハマシギ	27	5		42		42	177	6	96	
27 サルハマシギ										
28 コオバシギ										
29 オバシギ										
30 ミユビシギ	6	39								
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ										
33 キリアイ										
34 オオハシシギ										
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ										
37 アカアシシギ										
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ										
40 アオアシシギ										
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ				1						
43 タカブシギ				1						
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ										
46 イソシギ				1	1	1			4	1
47 ソリハシシギ										
48 オグロシギ										
49 オオソリハシシギ										
50 ダイシャクシギ										
51 ホウロクシギ										
52 チュウシャクシギ										
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ		1		2			2			
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ										
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
出現種数	3	6	0	7	1	3	5	2	4	1
個体数	51	56	0	51	1	77	209	25	155	1
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ										
ツクシガモ										
スクロカモメ	1	1		2						

表11-8 2007年度冬期一斉調査. Table 11-8 One day census in winter (non-breeding season), 2007-08.

	一般サイト 40140	一般サイト 41050	一般サイト 44080	一般サイト 46070	一般サイト 47020	一般サイト 47080	一般サイト 47140			
調査地コード	40140	41050	44080	46070	47020	47080	47140			
調査地名	室見川	六角川河口 (芦刈町)	高田・真玉 海岸	天降川河口	翁長干潟	与根三角池	米須海岸	コアサイト 合計(羽)	一般サイト 合計(羽)	コア+一般 合計(羽)
一斉調査設定日 2008/1/13	2008/1/13	2008/1/13	2008/1/13	2008/1/15	2008/1/18	2008/1/18	2008/1/15			
調査時間(開始)	8:30	9:00	13:05	9:00	16:30	15:00	15:40			
調査時間(終了)	11:30	10:30	13:40	10:00	17:30	16:00	16:20			
干潮時刻	6:30	6:30	18:19	5:19	8:41	8:41	18:11			
満潮時刻	12:58	0:17	12:06	11:30	14:47	14:47	11:42			
1 レンカク								0	0	0
2 タマシギ								0	0	0
3 ミヤコドリ								146	0	146
4 ハジロコチドリ								3	0	3
5 コチドリ					8		18	1	36	37
6 イカルチドリ	2							12	34	46
7 シロチドリ		2			19		6	2400	254	2654
8 メダイチドリ								481	0	481
9 オオメダイチドリ								5	0	5
10 オオチドリ								0	0	0
11 コバンチドリ					1			0	1	1
12 ムナグロ					165		48	1354	213	1567
13 タイゼン		8	37		5			2058	62	2120
14 ケリ								10	12	22
15 タケリ				50				330	195	525
16 キョウジョシギ					1		1	173	2	175
17 ヒメハマシギ								0	0	0
18 ヨーロッパトウネン								1	2	3
19 トウネン					3			33	3	36
20 ヒバリシギ					1	2	7	10	10	20
21 オジロトウネン							3	0	7	7
22 ヒメウスラシギ								0	0	0
23 アメリカウスラシギ								0	0	0
24 ウスラシギ								0	0	0
25 チシマシギ								0	0	0
26 ハマシギ		82	149	95	14			17085	993	18078
27 サルハマシギ								0	0	0
28 コオバシギ								0	0	0
29 オバシギ								0	0	0
30 ミユビシギ								309	136	445
31 ヘラシギ								0	0	0
32 エリマキシギ								4	0	4
33 キリアイ								0	0	0
34 オオハシシギ								13	1	14
35 シベリアオオハシシギ								0	0	0
36 ツルシギ								4	0	4
37 アカアシシギ								70	0	70
38 コキアシシギ								0	0	0
39 コアアシシギ						1		0	1	1
40 アオアシシギ					4		5	190	9	199
41 カラフトアオアシシギ								0	0	0
42 クサシギ			1					17	3	20
43 タカブシギ							1	8	3	11
44 メリケンキアシシギ								0	0	0
45 キアシシギ					3			47	3	50
46 イソシギ	1		5		8	3		65	52	117
47 ソリハシシギ								0	0	0
48 オグロシギ								1	0	1
49 オオソリハシシギ								2	0	2
50 タイシャクシギ		1			1			490	2	492
51 ホウロクシギ								3	0	3
52 チュウシャクシギ					1		1	26	2	28
53 コシャクシギ								0	0	0
54 ヤマシギ								0	0	0
55 タシギ				22		1		129	61	190
56 ハリオシギ								0	0	0
57 チュウジシギ								0	0	0
58 オオジシギ								0	0	0
59 セイタカシギ						64		19	85	104
60 ソリハシセイタカシギ								2	0	2
61 ハイイロヒレアシシギ								0	0	0
62 アカエリヒレアシシギ								0	0	0
63 ツバメチドリ								0	0	0
64 コモンシギ								0	0	0
出現種数	2	4	4	3	14	5	9	34	26	37
個体数	3	93	192	167	234	71	90	25501	2182	27683
ヘラサギ								1	0	1
クロツラヘラサギ				8	1	12		162	21	183
ツクシガモ								1228	0	1228
スクロカモメ		30		2				1832	36	1868

2. 最大渡来数

2007 年度の最大渡来数の記録を**表 12～14**に示す。調査を複数回実施した場合、調査日にかかわらず、種ごとに記録された最大数を求めた。出現種数はより正確な数値となるが、全種の合計個体数は 1 回の観察で記録された値ではないことに注意。データはコアサイト、一般サイトの順に示した。

表12-1 2007年度春期最大渡来数. Table12-1 Maximum Number of individuals of shorebirds in northward migration period, 2007.

調査地コード 調査地名	Code Site Name	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト
		1010 コムケ湖	1030 野付崎・尾 岱沼	1040 風蓮湖	8010 神栖市高 浜	8030 波崎新港	8040 霞ヶ浦南岸 稲敷市浮島
データ数(観察日数)	n (The number of survey days)	12	4	3	1	1	3
最大渡来数		MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.
1 レンカク	<i>Hydrophasianus chirurgus</i>						
2 タマシギ	<i>Rostratula benghalensis</i>						
3 ミヤコドリ	<i>Haematopus ostralegus</i>			12		1	
4 ハジロコチドリ	<i>Charadrius hiaticula</i>	6					
5 コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>	17		1	4	3	7
6 イカルチドリ	<i>Charadrius placidus</i>						
7 シロチドリ	<i>Charadrius alexandrinus</i>	1		1	5	2	
8 メダイチドリ	<i>Charadrius mongolus</i>	20	142	104			
9 オオメダイチドリ	<i>Charadrius leschenaulti</i>						
10 オオチドリ	<i>Charadrius asiaticus</i>						
11 コバシチドリ	<i>Eudromias morinellus</i>						
12 ムナグロ	<i>Pluvialis dominica</i>	1					262
13 タイゼン	<i>Pluvialis squatarola</i>			5			
14 ケリ	<i>Vanellus cinereus</i>						
15 タゲリ	<i>Vanellus vanellus</i>						
16 キョウジョシギ	<i>Arenaria interpres</i>	4	879	566			146
17 ヒメハマシギ	<i>Calidris mauri</i>						
18 ヨーロッパトウネン	<i>Calidris minuta</i>						
19 トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>	1032	237	1712			15
20 ヒバリシギ	<i>Calidris subminuta</i>	2					3
21 オジロトウネン	<i>Calidris temminckii</i>	1					
22 ヒメウスラシギ	<i>Calidris bairdii</i>						
23 アメリカウスラシギ	<i>Calidris melanotos</i>						
24 ウスラシギ	<i>Calidris acuminata</i>						5
25 テジマシギ	<i>Calidris ptilocnemis</i>						
26 ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>	449	322	490			72
27 サルハマシギ	<i>Calidris ferruginea</i>						
28 コオバシギ	<i>Calidris canutus</i>			1			
29 オバシギ	<i>Calidris tenuirostris</i>						
30 ミユビシギ	<i>Calidris alba</i>	2					
31 ヘラシギ	<i>Eurynorhynchus pygmeus</i>						
32 エリマキシギ	<i>Philomachus pugnax</i>			1			9
33 キリアイ	<i>Limicola falcinellus</i>						
34 オオハシシギ	<i>Limnodromus scolopaceus</i>						11
35 シベリアオオハシシギ	<i>Limnodromus semipalmatus</i>						
36 ツルシギ	<i>Tringa erythropus</i>			43	8		13
37 アカアシシギ	<i>Tringa totanus</i>	2					
38 コキアシシギ	<i>Tringa flavipes</i>						
39 コアオアシシギ	<i>Tringa stagnatilis</i>						
40 アオアシシギ	<i>Tringa nebularia</i>	4	2	30			8
41 カラフトアオアシシギ	<i>Tringa guttifer</i>						
42 クサシギ	<i>Tringa ochropus</i>						1
43 タカフシギ	<i>Tringa glareola</i>	3					21
44 メリケンキアシシギ	<i>Heteroscelus incanus</i>						
45 キアシシギ	<i>Heteroscelus brevipes</i>	66	12	230		1	29
46 イソシギ	<i>Actitis hypoleucos</i>	1					
47 ソリハシシギ	<i>Xenus cinereus</i>	2					
48 オグロシギ	<i>Limosa limosa</i>	5					
49 オオソリハシシギ	<i>Limosa lapponica</i>	1					
50 タイシャクシギ	<i>Numenius arquata</i>						
51 ホウロクシギ	<i>Numenius madagascariensis</i>	3		1			
52 チュウシャクシギ	<i>Numenius phaeopus</i>	8	2	1	938		59
53 コシャクシギ	<i>Numenius minutus</i>						
54 ヤマシギ	<i>Scolopax rusticola</i>						
55 タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>				26		26
56 ハリオシギ	<i>Gallinago stenura</i>						
57 チュウジシギ	<i>Gallinago megala</i>						
58 オオジシギ	<i>Gallinago hardwickii</i>	4	3	2			
59 セイタカシギ	<i>Himantopus himantopus</i>	2					1
60 ソリハシセイタカシギ	<i>Recurvirostra avocetta</i>						
61 ハイロヒレアシシギ	<i>Phalaropus fulicarius</i>						
62 アカエリヒレアシシギ	<i>Phalaropus lobatus</i>	101					
63 ツバメチドリ	<i>Glareola meldivarum</i>						
64 コモンシギ	<i>Tryngites subruficollis</i>						
65 クロエリセイタカシギ	<i>Himantopus himantopus mexicanus</i>						
66 オオキアシシギ	<i>Tringa melanoleuca</i>						
出現種数	No. of Species	24	8	16	5	4	17
個体数	Total Number	1737	1599	3200	981	7	688
ヘラサギ	<i>Platalea leucorodia</i>						
クロツラヘラサギ	<i>Platalea alba</i>						
ツクシガモ	<i>Tadorna tadorna</i>						
スクロガモメ	<i>Larus saundersi</i>						

表12-2 2007年度春期最大渡来数. Table12-2 Maximum Number of individuals of shorebirds in northward migration period, 2007.

調査地コード	9010	12030	12080	12090	12280	12345	12375	13020	13040	17010
調査地名	栃木県南部 水田地帯	盤洲	谷津干潟	三番瀬	一宮川河口	木戸川～堀川 (九十九里浜 南部)	新川～木戸川 (九十九里浜 北部)	葛西海浜公 園	東京港野鳥 公園	高松～河北 海岸
データ数(観察日数)	8	6	6	7	3	3(1)	2(2)	3	2	4
最大渡来数	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ				100				65		
4 ハジロコチドリ			2							
5 コチドリ	2	1	2		2			5	2	
6 イカルチドリ	1									
7 シロチドリ		10	1	50		25	72	5		20
8 メダイチドリ		15	344	140	5	24		5	16	
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ	646	1	1					3		
13 タイゼン		140	129	120				1		
14 ケリ										
15 タケリ										
16 キョウジョシギ	8	15	287	250	12	41		5	1	
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン		3	44	60			4			6
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン										
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ										
25 テシマシギ										
26 ハマシギ		350	1745	2100	16	109		800	1	153
27 サルハマシギ										
28 コオバシギ			1	1						
29 オバシギ		2	7	6		2				1
30 ミユビシギ		10	1	62	17	191	346			202
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ										
33 キリアイ										
34 オオハシシギ								3		
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ	1									
37 アカアシシギ										
38 コキアシシギ										
39 コアオアシシギ										
40 アオアシシギ			2					7	8	
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ	1									
43 タカフシギ	3									
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ	314	3	91	40	16	4		40	8	433
46 イソシギ		2	2		1			1	5	4
47 ソリハシシギ		10		1					5	
48 オグロシギ										
49 オオソリハシシギ		4	151	130			1	6		3
50 タイシャクシギ		1	1	1				1		
51 ホウロクシギ		4	1	1				1		
52 チュウシャクシギ		63	8	10	4		1	132	4	105
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ	1							6		
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ	1									
59 セイタカシギ			12					19		
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
65 クロエリセイタカシギ										
66 オオキアシシギ										
出現種数	10	17	20	16	8	7	5	18	9	9
個体数	978	634	2832	3072	73	396	424	1105	50	927
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ										
ツクシガモ										
スクロカモメ		1								

表12-3 2007年度春期最大渡来数. Table12-3 Maximum Number of individuals of shorebirds in northward migration period, 2007.

調査地コード	23050	23090	24010	24050	24060	27010	28010	36015	38010	40010
調査地名	矢作川河口 周辺	藤前干潟	雲出川河口 五主海岸	安濃川河口 ～志登茂川 河口	愛宕川～櫛 田川河口	大阪南港 野鳥園	浜甲子園	吉野川下流 域	加茂川河口	曾根干潟
データ数(観察日数)	5	6	6	4	3	21	5	7	5	6
最大渡来数	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.
1レンカク										
2タマシギ	2									2
3ミヤコドリ			4	25						
4ハジロコチドリ									1	
5コチドリ	22	5	1			64	3	2	3	9
6イカルチドリ									2	7
7シロチドリ	5	43	10	15	1	74	24	24	15	177
8メダイチドリ	2	32	9	27	4	4	2	33	32	5
9オオメダイチドリ								1		2
10オオチドリ										
11コバシチドリ										
12ムナグロ			1			3		9	24	21
13ダイゼン		180	1	1			2	85	20	69
14ケリ	91	6	7	1		1				
15タケリ										
16キョウジョシギ			5	5	2	2	32	2	1	2
17ヒメハマシギ										
18ヨーロッパウネン										
19トウネン	3	1140	2	1		509	98	3	4	28
20ヒバリシギ	1									5
21オジロトウネン										1
22ヒメウスラシギ										
23アメリカウスラシギ										
24ウスラシギ	6					2			1	2
25チシマシギ										
26ハマシギ	3	3863	800	129	10	50	318	928	192	1184
27サルハマシギ	1							1		
28コオバシギ		2						2		5
29オバシギ	1	14						6	2	21
30ミユビシギ						1		24		
31ヘラシギ										
32エリマキシギ										
33キリアイ										1
34オオハシシギ										
35シベリアオオハシシギ										
36ツルシギ			17							1
37アカアシシギ			2			1				1
38コキアシシギ										
39コアカアシシギ			1							1
40アオアシシギ	8	10	16		2	1		1	12	35
41カラフトアオアシシギ										
42クサシギ										2
43タカフシギ	1									11
44メリケンキアシシギ										
45キアシシギ	48	65	201	118	16	74	11	21	197	161
46イソシギ	1	1	2		1	5	14	2	4	5
47ソリハシシギ	1	5	3	5	1	2	1	6	3	43
48オグロシギ	1							1		28
49オオソリハシシギ		72	6		2			13	12	603
50ダイシャクシギ			1							13
51ホウロクシギ		3	6					3	3	14
52チュウシャクシギ	117	87	98	23	37	32	7	54	331	435
53コシヤクシギ										
54ヤマシギ										
55タシギ	13		17			1			1	9
56ハリオシギ										
57チュウジシギ	1									
58オオジシギ										
59セイタカシギ			13							
60ソリハシセイタカシギ								1		
61ハイロヒレアシシギ										
62アカエリヒレアシシギ										16
63ツバメチドリ										
64コモンシギ										
65クロエリセイタカシギ										
66オオキアシシギ										
出現種数	20	16	23	11	10	17	11	22	20	33
個体数	328	5528	1223	350	76	826	512	1222	860	2919
ヘラサギ									1	
クロツラヘラサギ										4
ツクシガモ										
スクロカモメ								1		

表12-4 2007年度春期最大渡来数. Table12-4 Maximum Number of individuals of shorebirds in northward migration period, 2007.

調査地コード	40020	40030	41010	41020	43010	43020	43040	43050	43070	44040
調査地名	博多湾東部 (和白・多々良)	今津干潟	大授欄	鹿島新龍海岸	荒尾海岸	球磨川河口	不知火干潟	白川河口	氷川	中津海岸 (東浜)
データ数(観察日数)	96(35)	23(8)	11	6	5	16	4	4	18	3
最大渡来数	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ	2									
4 ハジロコチドリ	1									
5 コチドリ	9	18			1					
6 イカルチドリ		1								
7 シロチドリ	87	1	2	3	6	3	1	3		
8 メダイチドリ	39	5	40		96	2	6	1		
9 オオメダイチドリ	14									
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ		3	1							
13 タイゼン	2	1	940	6	378	154	139	20	45	145
14 ケリ										
15 タケリ										
16 キョウジョシギ	18		10	4	138	3	1		2	3
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン	245	11	147	1	171	1	20	34		1
20 ヒバリシギ		12								
21 オジロトウネン	1	1								
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ	7	16	60	1	4		2	6	1	
25 チシマシギ										
26 ハマシギ	910	56	3580	31	1631	889	1860	1030	3	400
27 サルハマシギ	2	2	2			6	4			
28 コオバシギ	2		4	1		5			5	12
29 オバシギ	20	4	45		1	6	23		2	23
30 ミユビシギ	11	1								
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ								1		
33 キリアイ			4	1						
34 オオハシシギ	14	1	2				4			
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ		1	12				4	6		
37 アカアシシギ	2		3	3		1		2		
38 コキアシシギ										
39 コアオアシシギ	1	1	2					1		
40 アオアシシギ	18	13	213	22	11	57	28	86	22	
41 カラフトアオアシシギ			1							
42 クサシギ	1	3								
43 タカフシギ		10						10	1	
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ	68	15	88	1	611	203	13	170	134	47
46 イソシギ	11	11			1	1	2	3		
47 ソリハシシギ	18	7	94	5	36	108	22	34	54	
48 オグロシギ	1		24				2	1		
49 オオソリハシシギ	14	4	305	7	419	7	17	3	10	63
50 タイシャクシギ		1	50	2		1		3		
51 ホウロクシギ	5	3	75	15		2	2			
52 チュウシャクシギ	76	170	581	669	295	215	152	690	205	148
53 コシャクシギ		2								
54 ヤマシギ										
55 タシギ		22						19	5	
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ		3								
59 セイタカシギ		5	6					3	4	
60 ソリハシセイタカシギ		5								
61 ハイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
65 クロエリセイタカシギ										
66 オオキアシシギ										
出現種数	28	32	26	16	15	18	19	21	14	9
個体数	1599	409	6291	772	3799	1664	2302	2126	493	842
ヘラサギ	1	1		1						
クロツラヘラサギ	20	18	6	2		8		6	11	
ツクシガモ	56	5	43	23			19	0		
スクロガモ	2	0	109	25				0		

表12-5 2007年度春期最大渡来数. Table12-5 Maximum Number of individuals of shorebirds in northward migration period, 2007.

	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト
調査地コード	44060	46020	47010	47060	47070	47150	47170	1020	1150	2040
調査地名	宇佐海岸	吹上浜海岸	漫湖	具志干潟	泡瀬干潟	与那覇湾	白保宮良湾	瀬沸湖	鶴川河口	高瀬川河口
データ数(観察日数)	10	10	3	5	11	1	3	2	6	4
最大渡来数	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.
1 レンカク										
2 タマシギ	2									
3 ミヤコドリ	1									
4 ハジロコチドリ									1	
5 コチドリ	35							13	17	
6 イカルチドリ										
7 シロチドリ	41	10		1	11	62	14		2	1
8 メダイチドリ	5	13		38	263	58	51	1	11	24
9 オオメダイチドリ		1		6	7	118			1	
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ	32		7	37	810	48	198		5	
13 タイゼン	47	1	1	2	9	5	6	1		1
14 ケリ	9									
15 タケリ										
16 キョウジョシギ	9	1	2	4	62	43	49	3	34	
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン	16	21		2	40	19	16	36	1000	166
20 ヒバリシギ	1				13					
21 オジロトウネン								3		
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ	13	2			5		1		1	
25 テシマシギ										
26 ハマシギ	543	51		1	15	9	1	9	500	19
27 サルハマシギ	1	1		4			1		3	
28 コオバシギ		1		1	9					
29 オバシギ	35	1		3	18		3		1	2
30 ミユビシギ		40					1			
31 ヘラシギ					1		1			
32 エリマキシギ	1								1	
33 キリアイ				1						
34 オオハシシギ	1					4				
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ	6								1	
37 アカアシシギ	1	1	3	1	2	1			1	
38 コキアシシギ										
39 コアオアシシギ	1	1		2	1					
40 アオアシシギ	16	4	11	40	18	31	5	6	1	
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ	2									
43 タカフシギ	14		1	2				4	1	
44 メリケンキアシシギ					1					
45 キアシシギ	17	44	64	24	46	95	47	44	4	24
46 イソシギ	6	2	7	1	5	2	11	2	3	
47 ソリハシシギ	62	2		5	3	2	3	8		4
48 オグロシギ			2		1			4		
49 オオソリハシシギ	7	1		1	1		1	1	8	16
50 タイシャクシギ	1	1		1	4	18				
51 ホウロクシギ	4	3		4	4			1	2	
52 チュウシャクシギ	336	90	7	5	17	167	5		50	1
53 コシヤクシギ	1									
54 ヤマシギ								2		
55 タシギ	9				4				1	
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ	1							3	2	
59 セイタカシギ	3	1		9	16		1			
60 ソリハシセイタカシギ				1						
61 ハイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ									1	
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
65 クロエリセイタカシギ										
66 オオキアシシギ										
出現種数	34	23	10	25	27	16	19	17	25	10
個体数	1279	293	105	196	1386	682	415	141	1652	258
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ		12	2		1					
ツクシガモ										
スクロガモ	3									

表12-6 2007年度春期最大渡来数. Table12-6 Maximum Number of individuals of shorebirds in northward migration period, 2007.

	一般サイト 5030	一般サイト 7010	一般サイト 7020	一般サイト 7030	一般サイト 8020	一般サイト 8080	一般サイト 11040	一般サイト 12100	一般サイト 12110	一般サイト 12150
調査地コード	天王海岸	松川浦	夏井川河口	郡山市カルチャーパーク周辺	神栖市矢田部	鹿島灘	東町・大成町	江戸川放水路	行徳鳥獣保護区	メッセ駐車場
データ数(観察日数)	6	1	10	6	1	3	4	6	7	10
最大渡来数	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ	2									
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ	1		2				13	3	4	
6 イカルチドリ										
7 シロチドリ		4	7			21	4	4	2	
8 メダイチドリ		45	26		5	52		107		
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ	500		1	45	136			47	1	
13 タイゼン					9			10	1	
14 ケリ	4						1			
15 タケリ										
16 キョウジョシギ			1		46	53		40	6	
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン	114	2	1				1	3		
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン										
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ										
25 テシマシギ										
26 ハマシギ	7		10		385	7	4	204	27	
27 サルハマシギ										
28 コオバシギ										
29 オバシギ	1									
30 ミユビシギ			52			411				
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ										
33 キリアイ										
34 オオハシシギ										
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ	2									
37 アカアシシギ										
38 コキアシシギ										
39 コアオアシシギ	1									
40 アオアシシギ					16				2	
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ										
43 タカフシギ	4									
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ	32	8	5	13	21		9	21	7	
46 イソシギ			1				6	5	8	
47 ソリハシシギ			1					21	2	
48 オグロシギ										
49 オオソリハシシギ	1	55						18		
50 タイシャクシギ								1		
51 ホウロクシギ										
52 チュウシャクシギ	44	180	5	1	7		1	41	8	
53 コシヤクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ									18	
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ									1	
59 セイタカシギ	2								5	
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ	2000									
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
65 クロエリセイタカシギ										
66 オオキアシシギ										
出現種数	15	6	12	3	8	5	8	14	14	0
個体数	2715	294	112	59	625	544	39	525	92	0
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ	1									
ツクシガモ										
スクロカモメ										

表12-7 2007年度春期最大渡来数. Table12-7 Maximum Number of individuals of shorebirds in northward migration period, 2007.

	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト
調査地コード	12320	12330	12600	12660	13030	13070	13080	14070	17020	17080
調査地名	飯岡海岸	南白亀川～堀川	与田浦水田	流山市新川耕地	中央防波堤内・外側埋立地	多摩川河口	多摩川下流域(六郷橋～大師橋)	海老名市勝瀬	河北潟	小舞子海岸
データ数(観察日数)	1	1	2	2	5	4	4	3	6	2
最大渡来数	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ				7	20	2	1	8	4	
6 イカルチドリ				1						
7 シロチドリ		1	6		64	56	2			7
8 メダイチドリ		2			40	38	116			
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ			380	3	21	1		2	14	
13 ダイゼン							3		2	
14 ケリ									28	
15 タケリ										
16 キョウジョシギ		24	558		90	3	1			
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン					1					
19 トウネン			22		70	9		1	2	4
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン										
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ					5					
25 テシマシギ										
26 ハマシギ			59		105	203	89			8
27 サルハマシギ			1							
28 コオバシギ										
29 オバシギ										
30 ミユビシギ	40	21			1					
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ					4					
33 キリアイ										
34 オオハシシギ					1					
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ									63	
37 アカアシシギ										
38 コキアシシギ										
39 コアオアシシギ										
40 アオアシシギ					1	3	4		11	
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ										
43 タカフシギ					2				33	
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ			132		12	62	15	2	22	
46 イソシギ					3	1	2	2	1	
47 ソリハシシギ						10	5			
48 オグロシギ					1					
49 オオソリハシシギ									2	
50 タイシャクシギ										
51 ホウロクシギ										
52 チュウシャクシギ			59	14	12	19	9		65	
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ			12	12	1		4	2	12	
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ					11				4	
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ								1		
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
65 クロエリセイタカシギ										
66 オオキアシシギ										
出現種数	2	4	8	5	20	12	12	7	14	3
個体数	41	53	1223	37	465	407	251	18	263	19
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ										
ツクシガモ										
スクロカモメ										

表12-8 2007年度春期最大渡来数. Table12-8 Maximum Number of individuals of shorebirds in northward migration period, 2007.

調査地コード	一般サイト 17100	一般サイト 17200	一般サイト 17220	一般サイト 17250	一般サイト 17310	一般サイト 22080	一般サイト 23040	一般サイト 23060	一般サイト 23100	一般サイト 24030
調査地名	千里浜	大聖寺川下 流水田	舩倉島航路	舩倉島	柴山湯	富士川河口	矢作古川河 口	境川河口	愛西市立田	鈴鹿川河口 ～鈴鹿派川 河口
データ数(観察日数)	3	40	4	4	10	1	10	4	1	3
最大渡来数	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ		2		1	3	10	9	3		2
6 イカルチドリ						1				
7 シロチドリ						10	1	7		9
8 メダイチドリ							9	16		11
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ							56		61	
13 タイゼン					2		2			
14 ケリ		15			19		37	24	23	1
15 タケリ							3			
16 キョウジョシギ							24	23		6
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン	3						18	48	4	
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン							1			
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ							5			
25 テシマシギ										
26 ハマシギ						1	655	263	30	171
27 サルハマシギ										
28 コオバシギ										
29 オバシギ							6			
30 ミユビシギ							1			60
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ							1			
33 キリアイ										
34 オオハシシギ							5		2	
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ					24		20			
37 アカアシシギ				1			1			
38 コキアシシギ										
39 コアオアシシギ							2			
40 アオアシシギ				1		1	1	4		1
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ		1		1			3			
43 タカフシギ		2		1			1	1	3	
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ	70	15		5			33	35		8
46 イソシギ		1		2		2	12	4		1
47 ソリハシシギ							2	4		
48 オグロシギ							1			
49 オオソリハシシギ						2	16	11		
50 タイシャクシギ							1	1		
51 ホウロクシギ										
52 チュウシャクシギ	98			4	36	1	52	9		25
53 コシヤクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ		7				1	3	1	4	
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ									1	
58 オオジシギ		4		1			1			
59 セイタカシギ				1			31	1		
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ			2							
63 ツバメチドリ						1	1			
64 コモンシギ										
65 クロエリセイタカシギ										
66 オオキアシシギ										
出現種数	3	8	1	10	5	10	33	17	8	11
個体数	171	47	2	18	84	30	1014	455	128	295
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ										
ツクシガモ										
スクロガモ										

表12-9 2007年度春期最大渡来数. Table12-9 Maximum Number of individuals of shorebirds in northward migration period, 2007.

	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト
調査地コード	24090	27020	27030	27050	27060	27070	27080	27090	27100	28030
調査地名	豊津浦～町屋浦	男里川河口	大津川河口	榎井川河口	大阪北港南地区	矢倉海岸	泉北6区埋立地	柴島干潟	海老江干潟	中島埠頭
データ数(観察日数)	3	5	8	5	5	2	7	3	4	3
最大渡来数	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ		4	6	1	30	15	14	12	32	18
6 イカルチドリ										
7 シロチドリ	9	7	28	4	397	3	1	10	36	10
8 メダイチドリ	3	3		3	52	3	1		20	
9 オオメダイチドリ					1					
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ					21					5
13 タイゼン					10	5			1	1
14 ケリ			1					3		4
15 タケリ										
16 キョウジョシギ			5	27	15	1			3	
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン					1					
19 トウネン	4		6		832		16	1	8	
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン										
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ					3				1	
25 テシマシギ										
26 ハマシギ	456	30	125	28	1821		1		74	
27 サルハマシギ					13	4				
28 コオバシギ					7					
29 オバシギ					1					
30 ミユビシギ	72				2					
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ					2					
33 キリアイ					1					
34 オオハシシギ									4	
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ					1					
37 アカアシシギ					1					
38 コキアシシギ										
39 コアオアシシギ										
40 アオアシシギ			1		3					
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ										
43 タカフシギ										
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ	6	9	19	2	6	11	5	15	10	
46 イソシギ		1	1		1	6	1	1	2	
47 ソリハシシギ			1		4	3	1			
48 オグロシギ										
49 オオソリハシシギ	1				9				12	
50 タイシャクシギ			1							
51 ホウロクシギ		2			1				1	
52 チュウシャクシギ	5	8	58	12	1	8			7	
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ										
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ										
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
65 クロエリセイタカシギ										
66 オオキアシシギ										
出現種数	8	8	12	7	26	10	8	6	14	5
個体数	556	64	252	77	3236	59	40	42	211	38
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ										
ツクシガモ					2					
スクロガモ					1					

表12-10 2007年度春期最大渡来数. Table12-10 Maximum Number of individuals of shorebirds in northward migration period, 2007.

	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト
調査地コード	32010	32030	34020	35010	38020	38030	40130	40140	40150	41040
調査地名	飯梨川河口	佐陀川	八幡川河口	岩国市尾津ハス田	大神神川河口、高須海岸、新川河口	重信川河口	津屋崎	室見川	雷山川	早津江川河口(川副町)
データ数(観察日数)	6	3	4	6	5	3	11	3	1	2
最大渡来数	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ	8	10	8	6	5	6	2	7		
6 イカルチドリ					1	2		2		
7 シロチドリ	4		12		14	21				
8 メダイチドリ	5		1		7	30				21
9 オオメダイチドリ						2				
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ	20	22		72	7	41	6			23
13 タイゼン	3				1					235
14 ケリ				2			1			
15 タケリ										
16 キョウジョシギ	3					31				1
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン	11				1	29	3			56
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン				1				3		
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウスラシギ	1	4		6			2			16
25 チシマシギ										
26 ハマシギ	7		48	10	5	202		20		1200
27 サルハマシギ	1			1		3	1			1
28 コオバシギ				1		1				1
29 オバシギ	5		5			4				45
30 ミユビシギ					1					
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ	1									
33 キリアイ										
34 オオハシシギ	1									
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ										
37 アカアシシギ										2
38 コキアシシギ										
39 コアオアシシギ				5						
40 アオアシシギ	10	2	2	5		6	1		3	10
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ	1									
43 タカフシギ	4			13			10			
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ	13		15	5	97	31	12	7		21
46 イソシギ	10	2	6	4	1	8	1	2		
47 ソリハシシギ	9			2	2	5	1			5
48 オグロシギ				1	4		5			
49 オオソリハシシギ	2				2	2				84
50 タイシャクシギ	1						2			
51 ホウロクシギ			1		1	1	1			9
52 チュウシャクシギ	83	21	38	206	74	63	26	20	29	11
53 コシヤクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ	4		1	15			1	4		
56 ハリオシギ								1		
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ	1	1		4	3		2			
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ				2		2				
64 コモンシギ										
65 クロエリセイタカシギ										
66 オオキアシシギ										
出現種数	24	7	11	19	17	20	17	9	2	17
個体数	208	62	137	361	226	490	77	66	32	1741
ヘラサギ							1			1
クロツラヘラサギ	1						4			
ツクシガモ										
スクロカモメ		1								

表12-11 2007年度春期最大渡来数. Table12-11 Maximum Number of individuals of shorebirds in northward migration period, 2007.

	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	
調査地コード	41050	44030	44080	46060	46070	47020	47030	47080	47140	
調査地名	六角川河口 (芦刈町)	寺江湾(八 坂川)	高田・真玉 海岸	鹿児島県別 府川	天降川河口	翁長干潟	比屋根湿 地	与根三角池	米須海岸	コアサイト 最大渡来数 合計(羽)
データ数(観察日数)	1	2	3	2	4(2)	3	2	3	2	241
最大渡来数	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.
1 レンカク										0
2 タマシギ										6
3 ミヤコドリ										210
4 ハジロコチドリ										10
5 コチドリ		3	1		3	1				218
6 イカルチドリ		1								11
7 シロチドリ	4	2				10	1		17	825
8 メダイチドリ		3				4			7	1582
9 オオメダイチドリ						1				149
10 オオチドリ										0
11 コバシチドリ										0
12 ムナグロ		44			7	37			17	2108
13 タイゼン	6	22		4		2				2654
14 ケリ							70			115
15 タケリ					3					0
16 キョウジョシギ	2					12		5	5	2614
17 ヒメハマシギ										0
18 ヨーロッパトウネン							1			0
19 トウネン				8		13			13	5646
20 ヒバリシギ						7		3	5	37
21 オジロトウネン						4	1			4
22 ヒメウスラシギ							4			0
23 アメリカウスラシギ										0
24 ウスラシギ					7	15			2	134
25 テシマシギ										0
26 ハマシギ	4	100		29	30	1	2			25094
27 サルハマシギ						1		1		25
28 コオバシギ						2	3			52
29 オバシギ										246
30 ミユビシギ										909
31 ヘラシギ										2
32 エリマキシギ						3		1		12
33 キリアイ					1	2				7
34 オオハシシギ				1						40
35 シベリアオオハシシギ										0
36 ツルシギ			3							112
37 アカアシシギ				1		1				26
38 コキアシシギ										0
39 コアオアシシギ			1		1	2	5	4	3	12
40 アオアシシギ	3		3	2	2	3		5	4	741
41 カラフトアオアシシギ							2			1
42 クサシギ			2				6			10
43 タカフシギ					2	5		2	3	77
44 メリケンキアシシギ										1
45 キアシシギ	32		4	3	4	37		5	32	3886
46 イソシギ		6	3	2	1	9		3	3	114
47 ソリハシシギ	10				4	4	1			543
48 オグロシギ					3	4	3	2		66
49 オオソリハシシギ										1864
50 タイシャクシギ		3		10	1					100
51 ホウロクシギ					1	2				157
52 チュウシャクシギ	56	136		5	18	22		1	1	6384
53 コシャクシギ										3
54 ヤマシギ							1			0
55 タシギ			5		3			5		159
56 ハリオシギ										0
57 チュウジシギ							3			1
58 オオジシギ										14
59 セイタカシギ						5		41		95
60 ソリハシセイタカシギ										7
61 ハイイロヒレアシシギ							8			0
62 アカエリヒレアシシギ									1	117
63 ツバメチドリ										0
64 コモンシギ										0
65 クロエリセイタカシギ										0
66 オオキアシシギ										0
出現種数	8	10	8	10	17	27	15	13	14	48
個体数	117	320	22	65	91	209	111	78	113	57200
ヘラサギ										4
クロツラヘラサギ				2		3		2		90
ツクシガモ		1								146
スクロガモ										141

表12-12 2007年度春期最大渡来数. Table12-12 Maximum Number of individuals of shorebirds in northward migration period, 2007.

調査地コード		
調査地名	一般サイト 最大渡来数 合計(羽)	コア+一般サ イト最大渡来 数合計(羽)
データ数(観察日数)	283	524
最大渡来数	MAX.	MAX.
1 レンカク	0	0
2 タマシギ	0	6
3 ミヤコドリ	2	212
4 ハジロコチドリ	1	11
5 コチドリ	317	535
6 イカルチドリ	8	19
7 シロチドリ	798	1623
8 メダイチドリ	666	2248
9 オオメダイチドリ	5	154
10 オオチドリ	0	0
11 コバシチドリ	0	0
12 ムナグロ	1595	3703
13 ダイゼン	321	2975
14 ケリ	233	348
15 タケリ	6	6
16 キョウジョシギ	1022	3636
17 ヒメハマシギ	0	0
18 ヨーロッパトウネン	3	3
19 トウネン	2505	8151
20 ヒバリシギ	15	52
21 オジロトウネン	13	17
22 ヒメウスラシギ	4	4
23 アメリカウスラシギ	0	0
24 ウスラシギ	68	202
25 チシマシギ	0	0
26 ハマシギ	6949	32043
27 サルハマシギ	30	55
28 コオバシギ	15	67
29 オバシギ	70	316
30 ミユビシギ	661	1570
31 ヘラシギ	0	2
32 エリマキシギ	13	25
33 キリアイ	4	11
34 オオハシシギ	14	54
35 シベリアオオハシシギ	0	0
36 ツルシギ	114	226
37 アカアシシギ	8	34
38 コキアシシギ	0	0
39 コアオアシシギ	24	36
40 アオアシシギ	117	858
41 カラフトアオアシシギ	2	3
42 クサシギ	14	24
43 タカブシギ	91	168
44 メリケンキアシシギ	0	1
45 キアシシギ	1000	4886
46 イソシギ	130	244
47 ソリハシシギ	109	652
48 オクロシギ	28	94
49 オオソリハシシギ	242	2106
50 タイシャクシギ	21	121
51 ホウロクシギ	23	180
52 チュウシャクシギ	1650	8034
53 コシヤクシギ	0	3
54 ヤマシギ	3	3
55 タシギ	116	275
56 ハリオシギ	1	1
57 チュウジシギ	4	5
58 オオジシギ	12	26
59 セイタカシギ	112	207
60 ソリハシセイタカシギ	0	7
61 ハイロヒレアシシギ	8	8
62 アカエリヒレアシシギ	2005	2122
63 ツバメチドリ	6	6
64 コモンシギ	0	0
65 クロエリセイタカシギ	0	0
66 オオキアシシギ	0	0
出現種数	50	55
個体数	21178	78378
ヘラサギ	2	6
クロツラヘラサギ	13	103
ツクシガモ	3	149
スクロガモ	2	143

表13-1 2007年度秋期最大渡来数. Table13-1 Maximum Number of individuals of shorebirds in southward migration period, 2007.

調査地コード	Code	1010	1030	1040	8040	9010	12030
調査地名	Study Site	コムケ湖	野付崎・尾岱沼	風蓮湖	霞ヶ浦南岸稲敷市浮島	栃木県南部水田地帯	盤洲
データ数(観察日数)	n (The number of survey days)	16	6	4	4	9	9
最大渡来数		MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.
1 レンカク	<i>Hydrophasianus chirurgus</i>						
2 タマシギ	<i>Rostratula benghalensis</i>				9		
3 ミヤコドリ	<i>Haematopus ostralegus</i>			9			
4 ハジロコチドリ	<i>Charadrius hiaticula</i>	1					
5 コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>	1		2	88	123	9
6 イカルチドリ	<i>Charadrius placidus</i>						
7 シロチドリ	<i>Charadrius alexandrinus</i>		1				50
8 メダイチドリ	<i>Charadrius mongolus</i>	38	50	193	4		85
9 オオメダイチドリ	<i>Charadrius leschenaulti</i>						1
10 オオチドリ	<i>Charadrius asiaticus</i>						
11 コバシチドリ	<i>Eudromias morinellus</i>						
12 ムナグロ	<i>Pluvialis dominica</i>	7		1	37	81	30
13 タイゼン	<i>Pluvialis squatarola</i>	28	10	59			23
14 ケリ	<i>Vanellus cinereus</i>					69	
15 タケリ	<i>Vanellus vanellus</i>						
16 キョウジョシギ	<i>Arenaria interpres</i>	4	27	55	1		3
17 ヒメハマシギ	<i>Calidris mauri</i>						
18 ヨーロッパトウネン	<i>Calidris minuta</i>						
19 トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>	138	81	434	11	9	28
20 ヒバリシギ	<i>Calidris subminuta</i>	4	4	3	3	4	
21 オジロトウネン	<i>Calidris temminckii</i>				4		
22 ヒメズラシギ	<i>Calidris bairdii</i>						
23 アメリカウスラシギ	<i>Calidris melanotos</i>		1		1	1	
24 ウズラシギ	<i>Calidris acuminata</i>	1			2		
25 チシマシギ	<i>Calidris ptilocnemis</i>						
26 ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>	57		136			34
27 サルハマシギ	<i>Calidris ferruginea</i>						
28 コオバシギ	<i>Calidris canutus</i>	5					
29 オバシギ	<i>Calidris tenuirostris</i>	2		1			1
30 ミユビシギ	<i>Calidris alba</i>	1	29	19			150
31 ヘラシギ	<i>Eurynorhynchus pygmeus</i>						
32 エリマキシギ	<i>Philomachus pugnax</i>	1	1		7	6	
33 キリアイ	<i>Limicola falcinellus</i>	7			3	1	
34 オオハシシギ	<i>Limnodromus scolopaceus</i>				1		
35 シベリアオオハシシギ	<i>Limnodromus semipalmatus</i>						
36 ツルシギ	<i>Tringa erythropus</i>	4		1	2		
37 アカアシシギ	<i>Tringa totanus</i>					1	
38 コキアシシギ	<i>Tringa flavipes</i>						
39 コアアシシギ	<i>Tringa stagnatilis</i>	8			7	1	
40 アオアシシギ	<i>Tringa nebularia</i>	36	14	84	11	23	3
41 カラフトアオアシシギ	<i>Tringa guttifer</i>						
42 クサシギ	<i>Tringa ochropus</i>				6	9	
43 タカブシギ	<i>Tringa glareola</i>	31	6	18	51	32	
44 メリケンキアシシギ	<i>Heteroscelus incanus</i>						
45 キアシシギ	<i>Heteroscelus brevipes</i>	12	1180	1074	5	11	70
46 イシシギ	<i>Actitis hypoleucos</i>	2	1	2	3	6	5
47 ソリハシシギ	<i>Xenus cinereus</i>	7	1	7	2		20
48 オグロシギ	<i>Limosa limosa</i>	73	1	80			
49 オオソリハシシギ	<i>Limosa lapponica</i>	56		255			1
50 ダイシャクシギ	<i>Numenius arquata</i>						
51 ホウロクシギ	<i>Numenius madagascariensis</i>	21		5			
52 チュウシャクシギ	<i>Numenius phaeopus</i>	13	2				4
53 コシャクシギ	<i>Numenius minutus</i>						
54 ヤマシギ	<i>Scolopax rusticola</i>						
55 タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>	5		1	12	40	
56 ハリオシギ	<i>Gallinago stenura</i>						
57 チュウジシギ	<i>Gallinago megala</i>				16		
58 オオジシギ	<i>Gallinago hardwickii</i>	5	3	1	2	1	
59 セイタカシギ	<i>Himantopus himantopus</i>				19		
60 ソリハシセイタカシギ	<i>Recurvirostra avocetta</i>						
61 ハイロヒレアシシギ	<i>Phalaropus fulicarius</i>						
62 アカエリヒレアシシギ	<i>Phalaropus lobatus</i>	1					
63 ツバメチドリ	<i>Glareola meldivarum</i>				2		
64 コモンシギ	<i>Tryngites subruficollis</i>						
65 クロエリセイタカシギ	<i>Himantopus himantopus mexicanus</i>						
66 オオキアシシギ	<i>Tringa melanoleuca</i>						
出現種数	No. of Species	29	17	22	26	17	17
個体数	Total Number	569	1412	2440	309	418	517
ヘラサギ	<i>Platalea minor</i>						
クロツラヘラサギ	<i>Tadorna tadorna</i>						
ツクシガモ	<i>Tadorna tadorna</i>						
スグロカモメ	<i>Larus saundersi</i>						

表13-2 2007年度秋期最大渡来数. Table13-2 Maximum Number of individuals of shorebirds in southward migration period, 2007.

調査地コード	12080	12090	12280	12345	12375	13020	13040	17010	23050	23090
調査地名	谷津干潟	三番瀬	一宮川河口	木戸川～堀川 (九十九里浜 南部)	新川～木戸川 (九十九里浜 北部)	葛西海浜公 園	東京港野 鳥公園	高松～河北 海岸	矢作川河 口周辺	藤前干潟
データ数(観察日数)	6	11	3	1(1)	3(2)	6	5	3	6	3
最大渡来数	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.
1 レンカク							7			
2 タマシギ									4	
3 ミヤコドリ		143			1					
4 ハジロコチドリ	1	1								
5 コチドリ	1					5	25		15	3
6 イカルチドリ									1	
7 シロチドリ	4	60	8	25	28	30		6	50	25
8 メダイチドリ	179	125	23	13	11	5	47	1	10	13
9 オオメダイチドリ	2	2							5	
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ	1		5			3				
13 タイゼン	110	110	1	1	2	8		1	5	94
14 ケリ										32
15 タゲリ										
16 キョウジョシギ	123	156	2	55	5		1		6	3
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン	150	413	17	9			5	675	644	703
20 ヒバリシギ									10	
21 オジロトウネン										
22 ヒメウズラシギ										
23 アメリカウズラシギ										
24 ウズラシギ	1									
25 チシマシギ										
26 ハマシギ	62	90				1	1	2	11	
27 サルハマシギ										
28 コオバシギ	3	1							6	
29 オバシギ	42	30		54		2		6	4	42
30 ミユビシギ	2	256	305	1310	735	2		11		
31 ヘラシギ	1	1								
32 エリマキシギ		3							2	1
33 キリアイ	32	20	3						21	
34 オオハシシギ						1			2	
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ										
37 アカアシシギ						1				
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ									1	
40 アオアシシギ	2	3				24	38		4	126
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ										1
43 タカブシギ	1	2							2	
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ	150	150	10	15		28	22		38	67
46 イソシギ	4	4	2	1		6	8		11	6
47 ソリハシシギ	7	12	10	5		1	21		29	115
48 オグロシギ	5	6				6	5			16
49 オオソリハシシギ	30	41	5	9		13	2	6		3
50 ダイシャクシギ		2				2			1	3
51 ホウロクシギ			1			2				9
52 チュウシャクシギ		3			1	3				30
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ						3				
56 ハリオシギ										
57 チュウシギ									2	
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ	13					22	11		20	
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ	1									
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
65 クロエリセイタカシギ										
66 オオキアシシギ										
出現種数	25	24	12	12	7	21	13	8	25	19
個体数	927	1634	391	1498	783	168	193	708	904	1292
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ										
ツクシガモ										
スグロカモメ										

表13-3 2007年度秋期最大渡来数. Table13-3 Maximum Number of individuals of shorebirds in southward migration period, 2007.

調査地コード	24010	24050	24060	27010	28010	36015	38010	40010	40020	40030
調査地名	雲出川河口 五主海岸	安濃川河口 ～志登茂川 河口	愛宕川～櫛 田川河口	大阪南港野 鳥園	浜甲子園	吉野川下流 域	加茂川河口	菅根干潟	博多湾東部 (和白・多々 良)	今津干潟
データ数(観察日数)	6	4	5	25	4	6	5	6	83(28)	27(11)
最大渡来数	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.
1 レンカク										
2 タマシギ							1	6		4
3 ミヤコドリ	3								3	
4 ハジロコチドリ							1			
5 コチドリ	10			97			21	6	7	7
6 イカルチドリ							5			4
7 シロチドリ	42	16	5	67		89	98	29	2	
8 メダイチドリ	3	3		1		10	9	1	8	
9 オオメダイチドリ						4			2	
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ				32		7	2			3
13 タイゼン				1		73	12	45	8	
14 ケリ	11									
15 タゲリ										
16 キョウジョシギ	2			6		1	1	2	5	
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン				1					1	
19 トウネン	43	27		805	11	19	87	101	2000	263
20 ヒバリシギ	12			3			5		5	5
21 オジロトウネン	1						1			
22 ヒメウズラシギ										
23 アメリカウズラシギ				1					1	1
24 ウズラシギ				1				1	11	
25 チシマシギ										
26 ハマシギ		1		12		19	2	92	50	9
27 サルハマシギ										
28 コオバシギ				2		1			16	1
29 オバシギ	11	3		11	1	10	1	3	88	1
30 ミユビシギ				3		12	1		37	
31 ヘラシギ									4	
32 エリマキシギ	1			2			3		14	
33 キリアイ	5		7	44		2	2	1	72	3
34 オオハシシギ				1						
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ									7	
37 アカアシシギ		2	1	14				1	25	
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ	2			5			1		13	2
40 アオアシシギ	23		7	48	1	2	18	36	222	19
41 カラフトアオアシシギ									1	
42 クサシギ							1	1	1	1
43 タカブシギ	14			1			13	3	80	14
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ	47	126	18	34	1	39	33	48	40	4
46 イソシギ	6		1	8	4	10	5	6	24	10
47 ソリハシシギ	28	29	17	37		75	20	91	168	13
48 オグロシギ							1	1	28	
49 オオソリハシシギ	11	1		6		11	7	8	17	
50 ダイシャクシギ								12	1	
51 ホウロクシギ	1	2		1		2	3	9	2	1
52 チュウシャクシギ	7	3	2	1	1	6	10	31	2	3
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ								7	2	58
56 ハリオシギ										1
57 チュウジシギ	1									
58 オオジシギ	2									3
59 セイタカシギ	4							1	3	8
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ				1					1	
63 ツバメチドリ										2
64 コモンシギ										
65 クロエリセイタカシギ										
66 オオキアシシギ										
出現種数	24	11	8	29	6	19	28	25	37	25
個体数	290	213	58	1246	19	392	364	542	2971	440
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ									5	
ツクシガモ										
スグロカモメ										

表13-4 2007年度秋期最大渡来数. Table13-4 Maximum Number of individuals of shorebirds in southward migration period, 2007.

調査地コード	41010	41020	43010	43020	43040	43050	43070	44040	44060	46020
調査地名	大授瀬	鹿島新龍海岸	荒尾海岸	球磨川河口	不知火干潟	白川河口	氷川	中津海岸(東浜)	宇佐海岸	吹上浜海岸
データ数(観察日数)	12	4	5	17	13	24(6)	8	4	12	9
最大渡来数	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.
1 レンカク										
2 タマシギ						1				
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ				4		12			17	
6 イカルチドリ										
7 シロチドリ	100	1	239	33	45	97			36	77
8 メダイチドリ	73	29	48	2	14	1			53	7
9 オオメダイチドリ	1		1						4	6
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ	7			5		1			22	1
13 タイゼン	840	10	133	93	76	202		143	1	1
14 ケリ										
15 タゲリ										
16 キョウジョシギ	4		9		2	4		5	19	6
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										1
19 トウネン	20	11	22	31	44	147			22	32
20 ヒバリシギ						3			4	
21 オジロトウネン										
22 ヒメウズラシギ										
23 アメリカウズラシギ						1				
24 ウズラシギ	3			1	2	3			1	
25 チシマシギ										
26 ハマシギ	1293	3	1	23	94	101	1	40	3	8
27 サルハマシギ	2					2				
28 コオバシギ	20	1			1					
29 オバシギ	370		1	12	62	32		16		
30 ミユビシギ			28						2	60
31 ヘラシギ	2									1
32 エリマキシギ	2			1		6				
33 キリアイ	97				8	6		1	4	
34 オオハシシギ					2					
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ		1		1	1	1				
37 アカアシシギ	10			1	2	2			2	
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ	2			2	1	5			1	
40 アオアシシギ	340	1	3	65	46	60	53	1	31	
41 カラフトアオアシシギ	4									
42 クサシギ									1	
43 タカブシギ	1					20			23	
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ	30	1	116	105	8	60	23	2	42	4
46 イソシギ			2	2	5	7	1		11	1
47 ソリハシシギ	260	25	80	286	226	202	93	45	128	54
48 オグロシギ	54				29	8				
49 オオソリハシシギ	43	5	1	3	4	14		6		2
50 ダイシャクシギ	51		9	2		1				
51 ホウロクシギ	46	7		3	2	1		5		12
52 チュウシャクシギ	4	3	17	18	6	47			1	5
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ	1					11				
56 ハリオシギ										
57 チュウシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ						1				
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ									2	
64 コモンシギ										
65 クロエリセイタカシギ										
66 オオキアシシギ										
出現種数	28	13	16	21	22	31	5	10	24	16
個体数	3680	98	710	693	680	1059	171	264	431	277
ヘラサギ	1									
クロツラヘラサギ	1					1				
ツクシガモ	2									
スグロカモメ	2									

表13-5 2007年度秋期最大渡来数. Table13-5 Maximum Number of individuals of shorebirds in southward migration period, 2007.

	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト
調査地コード	47010	47060	47070	47150	47170	1020	1150	2040	5030	7010
調査地名	漫湖	具志干潟	泡瀬干潟	与那覇湾	白保宮良湾	濤沸湖	鷓川河口	高瀬川河口	天王海岸	松川浦
データ数(観察日数)	3	3	6	3	3	3	6	8	6	1
最大渡来数	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ						2	2		2	
6 イカルチドリ										
7 シロチドリ	2	8	93	76	38		5	3	4	
8 メダイチドリ	1	1	42	19	29	8	3	5	6	
9 オオメダイチドリ	1		33	29	1			1		
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ	32	50	254	24	52		4			
13 ダイゼン	3	2	15	2			7			
14 ケリ										
15 タゲリ										
16 キョウジョシギ	1	40	60	28	51	1			2	
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン									1	
19 トウネン	64	2	24	20	8	267	33	57	162	
20 ヒバリシギ		5	4			7	1			
21 オジロトウネン										
22 ヒメウズラシギ										
23 アメリカウズラシギ										
24 ウズラシギ										
25 チシマシギ										
26 ハマシギ			6		3	15	4		1	
27 サルハマシギ										
28 コオバシギ										
29 オバシギ			5			5			1	
30 ミユビシギ			5				24		1	
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ						1	1			4
33 キリアイ						24	1		1	
34 オオハシシギ										
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ							23			1
37 アカアシシギ	22	2	6	2						
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ	1	2				3	1			3
40 アオアシシギ	9	9	25	3	6	14	10	2		1
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ										
43 タカブシギ		2	2			31	2			21
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ	68	32	130	39	54	15			4	3
46 イソシギ	28	3	9	3	16	1	4		2	
47 ソリハシシギ	17	4	10	3	1	7	2	3	1	
48 オグロシギ						110	11			19
49 オオソリハシシギ	1					5	2	2	1	
50 ダイシャクシギ	2	1	4	5						1
51 ホウロクシギ		1					1	1		
52 チュウシャクシギ	27	8	52	77	21		1		1	
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ										
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ	1	1	2		4					
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
65 クロエリセイタカシギ										
66 オオキアシシギ										
出現種数	17	18	20	14	13	17	21	8	15	8
個体数	280	173	781	330	284	516	142	74	190	53
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ										
ツクシガモ										
スグロカモメ										

表13-6 2007年度秋期最大渡来数. Table13-6 Maximum Number of individuals of shorebirds in southward migration period, 2007.

	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト
調査地コード	7020	8080	10010	11040	12100	12110	12150	12320	12330	12600
調査地名	夏井川河口	鹿島灘	西上之宮町	東町・大成町	江戸川放水路	行徳鳥獣保護区	メッセ駐車場	飯岡海岸	南白亀川～堀川	与田浦水田
データ数(観察日数)	11	2	10	16	10	13	44	1	1	1
最大渡来数	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.
1 レンカク										
2 タマシギ				2						
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ	5		79	62	4					2
6 イカルチドリ			6	2						
7 シロチドリ	28	62			22		88	1		
8 メダイチドリ	32	33		1	70	1		35		
9 オオメダイチドリ	1									
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ	2		154	95	24					42
13 ダイゼン			2	1	2	1				
14 ケリ			2	1						
15 タゲリ										
16 キョウジョシギ	3				34	1				
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン	31		11	11	4	19		1		
20 ヒバリシギ	5		3	7						
21 オジロトウネン			2	2						
22 ヒメウズラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウズラシギ			2	1						
25 チシマシギ										
26 ハマシギ					1					
27 サルハマシギ										
28 コオバシギ										
29 オバシギ										
30 ミユビシギ	74	56					34	20	47	
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ	2		5	7						
33 キリアイ	1		1							
34 オオハシシギ										
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ			3	1						
37 アカアシシギ					2					
38 コキアシシギ										
39 コアオアシシギ										
40 アオアシシギ	1		10	16	2	1				
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ	2		3	9		1				
43 タカブシギ	2		27	17						
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ	2			1	22	5				
46 イソシギ	4		2	13	15	8				2
47 ソリハシシギ	2		1	1	60	5				
48 オグロシギ				1						
49 オオソリハシシギ		1			1					
50 ダイシャクシギ										
51 ホウロクシギ	1				1					
52 チュウシャクシギ	2	9			16	1			1	
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ			117	15		15				
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ				1						
58 オオジシギ			1							
59 セイタカシギ				10		4				
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ			1	1						
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
65 クロエリセイタカシギ										
66 オオキアシシギ										
出現種数	19	5	20	24	16	12	2	4	2	3
個体数	200	161	432	278	280	62	122	57	48	46
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ										
ツクシガモ										
スグロカモメ										

表13-7 2007年度秋期最大渡来数. Table13-7 Maximum Number of individuals of shorebirds in southward migration period, 2007.

	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト
調査地コード	12660	13030	13070	13080	14030	14070	17020	17080	17100	17140
調査地名	流山市新川 耕地	中央防波堤 内・外側埋 立地	多摩川河口	多摩川下流 域(六郷橋～ 大師橋)	酒匂川中流 域	海老名市勝 瀬	河北潟	小舞子海岸	千里浜	邑知潟
データ数(観察日数)	1	10	4	4	2	3	2	2	3	4
最大渡来数	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ		23	2	19	1	22	5			2
6 イカルチドリ					4					
7 シロチドリ		65	22					5		
8 メダイチドリ		10	38	20				1		
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ		2		10		2				
13 タイゼン		3								
14 ケリ	12						3			
15 タゲリ										
16 キョウジョシギ		90	2							
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン		78	12	1			3			21
20 ヒバリシギ		10				1	1			1
21 オジロトウネン		2								
22 ヒメウスラシギ		1								
23 アメリカウスラシギ										
24 ウズラシギ		1								
25 チシマシギ										
26 ハマシギ		12								
27 サルハマシギ		1								
28 コオバシギ										
29 オバシギ			12						3	
30 ミユビシギ		2						4		
31 ヘラシギ		1								
32 エリマキシギ		2	4	1		3	1			3
33 キリアイ		23	4	5						
34 オオハシシギ		1								
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ							2			
37 アカアシシギ		2								
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ		1								2
40 アオアシシギ		7	4	9		1	1			3
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ					2	2				1
43 タカブシギ		17	1			2				4
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ		7	49	13						
46 イソシギ	2	8	5	4	3	2	1			3
47 ソリハシシギ		10	11	7						
48 オグロシギ							3			
49 オオソリハシシギ			3						2	
50 ダイシャクシギ		1								
51 ホウロクシギ		3	1							
52 チュウシャクシギ		1								
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ	5	2			2	3				9
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ						1				
59 セイタカシギ		11		14		2				
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ		1								
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
65 クロエリセイタカシギ										
66 オオキアシシギ										
出現種数	3	31	15	11	5	11	9	3	2	10
個体数	19	398	170	103	12	41	20	10	5	49
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ										
ツクシガモ										
スグロカモメ										

表13-8 2007年度秋期最大渡来数. Table13-8 Maximum Number of individuals of shorebirds in southward migration period, 2007.

	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト
調査地コード	17200	17220	17250	17310	22080	23040	23060	23100	24030	24090
調査地名	大聖寺川 下流水田	船倉島航路	船倉島	柴山潟	富士川河口	矢作古川河 口	境川河口	愛西市立田	鈴鹿川河口 ～鈴鹿派川 河口	豊津浦～町 屋浦
データ数(観察日数)	17	2	1	10	2	11	5	2	2	4
最大渡来数	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.
1 レンカク										
2 タマシギ						2				
3 ミヤコドリ									5	
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ	4			15	1	55	12	31		
6 イカルチドリ					6					
7 シロチドリ					9	88	36		41	62
8 メダイチドリ					4	7	9	1	3	12
9 オオメダイチドリ						2	1			
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ				5	2	40	1			
13 ダイゼン					1	4				2
14 ケリ	21			5	1	58	26	30		
15 タゲリ										
16 キョウジョシギ					2	1				2
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン				6	14	22	8	2	3	1
20 ヒバリシギ	2			3		2		1		
21 オジロトウネン										
22 ヒメウスラシギ						1				
23 アメリカウスラシギ										
24 ウズラシギ							6			
25 チシマシギ										
26 ハマシギ					1	2				
27 サルハマシギ										
28 コオバシギ										
29 オバシギ						1				
30 ミユビシギ					8	5			4	352
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ						1		1		
33 キリアイ						1	7			
34 オオハシシギ						4				
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ	11									
37 アカアシシギ						6				
38 コキアシシギ										
39 コアオアシシギ						7				
40 アオアシシギ				2	4	7	5			
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ	1			1	2	1	1	2		
43 タカブシギ	5			13	1	2		13		
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ	3			1	4	20	10		1	15
46 イソシギ	1				17	17	8		2	1
47 ソリハシシギ				2	2	10	3		3	3
48 オグロシギ						2				
49 オオソリハシシギ						2			5	1
50 ダイシャクシギ						2				
51 ホウロクシギ	1									
52 チュウシャクシギ				1		2				2
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ	39			2		1		5		
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ	1									
59 セイタカシギ					1	41				
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ						1				
64 コモンシギ										
65 クロエリセイタカシギ										
66 オオキアシシギ										
出現種数	11	0	0	12	18	33	14	9	9	11
個体数	89	0	0	56	80	417	133	86	67	453
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ										
ツクシガモ										
スクロカモメ										

表13-9 2007年度秋期最大渡来数. Table13-9 Maximum Number of individuals of shorebirds in southward migration period, 2007.

	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト
調査地コード	26010	27020	27030	27040	27050	27060	27070	27080	27090	27100
調査地名	巨椋池干拓田	男里川河口	大津川河口	久米田池	櫻井川河口	大阪北港南地区	矢倉海岸	泉北6区埋立地	柴島干潟	海老江干潟
データ数(観察日数)	2	2	3	1	2	11	2	2	1	4
最大渡来数	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.
1 レンカク										
2 タマシギ	2									
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ	20			8		19	1	4		3
6 イカルチドリ										
7 シロチドリ				1	21	551				35
8 メダイチドリ						5				1
9 オオメダイチドリ						4				
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ	4					3				
13 ダイゼン						2				
14 ケリ	23								1	
15 タケリ										
16 キョウジョシギ					1	12				1
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン						2				
19 トウネン	1	2		3		798	38	32		13
20 ヒバリシギ						4				
21 オジロトウネン	1					1				
22 ヒメウズラシギ										
23 アメリカウズラシギ										
24 ウズラシギ						2				
25 チシマシギ										
26 ハマシギ						51		1		2
27 サルハマシギ										
28 コオバシギ						4				1
29 オバシギ						7		1		23
30 ミユビシギ						3				
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ	2					1				
33 キリアイ						41				
34 オオハシシギ										
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ										
37 アカアシシギ						4				
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ						6				
40 アオアシシギ	2					33				3
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ	1									
43 タカブシギ	7					2				
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ		4	2		7	38	5	2	2	7
46 イソシギ	1	1	1		3	9	2	2		4
47 ソリハシシギ						49	8	3		6
48 オグロシギ	1					2				
49 オオソリハシシギ						1				2
50 ダイシャクシギ										
51 ホウロクシギ					1	1				
52 チュウシャクシギ			1			1				1
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ	14					1				
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ	11									
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ						1				
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ	1									
64 コモンシギ										
65 クロエリセイタカシギ										
66 オオキアシシギ										
出現種数	15	3	3	3	5	31	5	7	2	14
個体数	91	7	4	12	33	1658	54	45	3	102
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ										
ツクシガモ										
スクロカモメ										

表13-10 2007年度秋期最大渡来数. Table13-10 Maximum Number of individuals of shorebirds in southward migration period, 2007.

	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト
調査地コード	28030	32010	32030	34020	35010	38020	38030	40130	40140	40150
調査地名	中島埠頭	飯梨川河口	佐陀川	八幡川河口	岩国市尾津ハス田	大明神川河口、高須海岸、新川河口	重信川河口	津屋崎	室見川	雷山川
データ数(観察日数)	3	6	1	3	5	5	3	14	8	1
最大渡来数	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.
1 レンカク										
2 タマシギ		3								
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ		11		2	13		5	37	2	
6 イカルチドリ							13			
7 シロチドリ				1		27	24			
8 メダイチドリ		4				8	13			
9 オオメダイチドリ						1				
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ		5					1	6		
13 ダイゼン		13								
14 ケリ					5					
15 タゲリ										
16 キョウジョシギ		1		1		4	2			
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン		56	8	10	5	8	6	37		
20 ヒバリシギ		2	1		1			2		
21 オジロトウネン										
22 ヒメウズラシギ										
23 アメリカウズラシギ										
24 ウズラシギ										
25 チシマシギ										
26 ハマシギ		4		1		1	1			
27 サルハマシギ										
28 コオバシギ		1								
29 オバシギ		4		2						
30 ミユビシギ				1		2				
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ		2								
33 キリアイ		4						1		
34 オオハシシギ										
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ		7						3		
37 アカアシシギ		1								
38 コキアシシギ										
39 コアオアシシギ		5						1		
40 アオアシシギ		4		7	1	3	5	3		
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ		7	1		5					
43 タカブシギ		31	16	3	21	5		9		
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ		6		3		9	6		20	
46 イソシギ		10		7	2	6	14	1	5	1
47 ソリハシシギ		10		1	5	10	7	3	6	
48 オグロシギ		1		2						
49 オオソリハシシギ		2		1			3			
50 ダイシャクシギ										
51 ホウロクシギ		1								1
52 チュウシャクシギ		24		1		2	5			3
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ		4		1	21	1	1	1		
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ					2					
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
65 クロエリセイタカシギ										
66 オオキアシシギ										
出現種数	0	27	4	16	11	14	15	12	4	3
個体数	0	223	26	44	81	87	106	104	33	5
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ		1								
ツクシガモ										
スグロカモメ										

表13-11 2007年度秋期最大渡来数. Table13-11 Maximum Number of individuals of shorebirds in southward migration period, 2007.

	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	
調査地コード	41040	41050	44080	46060	46070	47020	47080	47140	
調査地名	早津江川河口(川副町)	六角川河口(芦刈町)	高田・真玉海岸	鹿児島県別府川	天降川河口	翁長干潟	与根三角池	米須海岸	コアサイト 最大渡来数 合計(羽)
データ数(観察日数)	3	1	4	1	3	2	3	2	
最大渡来数	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	MAX.	
1 レンカク									7
2 タマシギ									25
3 ミヤコドリ									159
4 ハジロコチドリ									4
5 コチドリ			5	2	2		1	7	453
6 イカルチドリ									10
7 シロチドリ					9	4		13	1480
8 メダイチドリ	2	12				2		14	1151
9 オオメダイチドリ					1	1			92
10 オオチドリ									0
11 コバシチドリ									0
12 ムナグロ					4	90		124	657
13 ダイゼン	1	86				1			2112
14 ケリ									112
15 タケリ									0
16 キョウジョシギ		5				5		6	687
17 ヒメハマシギ									0
18 ヨーロッパトウネン									3
19 トウネン		4	9		15	5		75	7120
20 ヒバリシギ					6	9		16	74
21 オジロトウネン									6
22 ヒメズラシギ									0
23 アメリカウスラシギ									7
24 ウズラシギ									27
25 チシマシギ									0
26 ハマシギ	1	36		6	17		1	3	2155
27 サルハマシギ									4
28 コオバシギ		6							57
29 オバシギ		24							811
30 ミユビシギ									2968
31 ヘラシギ									9
32 エリマキシギ					2				50
33 キリアイ		26	5		2	1			339
34 オオハシシギ									7
35 シベリアオオハシシギ									0
36 ツルシギ									18
37 アカアシシギ	1			2	1		2		94
38 コキアシシギ									0
39 コアアシシギ					2	1	2		54
40 アオアシシギ	43	5	10			2	43	15	1396
41 カラフトアオアシシギ									5
42 クサシギ			1	3					21
43 タカブシギ				2	4			1	316
44 メリケンキアシシギ									0
45 キアシシギ	16	2	1	16	3	25		44	3936
46 イソシギ		3	2	5	2	5	6	2	223
47 ソリハシシギ	152	18	7	2	26	14			2149
48 オグロシギ									313
49 オオソリハシシギ		5			1				561
50 ダイシャクシギ									96
51 ホウロクシギ									136
52 チュウシャクシギ	1					39		2	408
53 コシャクシギ									0
54 ヤマシギ									0
55 タシギ				3	2		3		140
56 ハリオシギ									1
57 チュウジシギ									19
58 オオジシギ									17
59 セイタカシギ				3	3		12	3	110
60 ソリハシセイタカシギ									0
61 ハイロヒレアシシギ									0
62 アカエリヒレアシシギ									4
63 ツバメチドリ									6
64 コモンシギ									0
65 クロエリセイタカシギ									0
66 オオキアシシギ									0
出現種数	8	13	8	10	18	15	8	14	50
個体数	217	232	40	44	102	204	70	325	30609
ヘラサギ									1
クロツラヘラサギ									7
ツクシガモ		2							2
スクロカモメ									2

表13-12 2007年度秋期最大渡来数. Table13-12 Maximum Number of individuals of shorebirds in southward migration period, 2007.

調査地コード 調査地名	一般サイト 最大渡来数合計 (羽)	コア+一般サイト 最大渡来数合計 (羽)
データ数(観察日数)		
最大渡来数		
1 レンカク	0	7
2 タマシギ	9	34
3 ミヤコドリ	5	164
4 ハジロコチドリ	0	4
5 コチドリ	492	945
6 イカルチドリ	31	41
7 シロチドリ	1227	2707
8 メダイチドリ	360	1511
9 オオメダイチドリ	12	104
10 オオチドリ	0	0
11 コバシチドリ	0	0
12 ムナグロ	620	1277
13 タイゼン	126	2238
14 ケリ	188	300
15 タゲリ	0	0
16 キョウジョシギ	176	863
17 ヒメハマシギ	0	0
18 ヨーロッパトウネン	3	6
19 トウネン	1892	9012
20 ヒバリシギ	85	159
21 オジロトウネン	8	14
22 ヒメウズラシギ	2	2
23 アメリカウズラシギ	0	7
24 ウズラシギ	12	39
25 チシマシギ	0	0
26 ハマシギ	161	2316
27 サルハマシギ	1	5
28 コオバシギ	12	69
29 オバシギ	83	894
30 ミユビシギ	637	3605
31 ヘラシギ	1	10
32 エリマキシギ	43	93
33 キリアイ	148	487
34 オオハシシギ	5	12
35 シベリアオオハシシギ	0	0
36 ツルシギ	51	69
37 アカアシシギ	21	115
38 コキアシシギ	0	0
39 コアアシシギ	34	88
40 アオアシシギ	279	1675
41 カラフトアオアシシギ	0	5
42 クサシギ	46	67
43 タカブシギ	259	575
44 メリケンキアシシギ	0	0
45 キアシシギ	393	4329
46 イソシギ	219	442
47 ソリハシシギ	460	2609
48 オグロシギ	152	465
49 オオソリハシシギ	40	601
50 タイシャクシギ	4	100
51 ホウロクシギ	13	149
52 チュウシャクシギ	117	525
53 コシャクシギ	0	0
54 ヤマシギ	0	0
55 タシギ	267	407
56 ハリオシギ	0	1
57 チュウジシギ	12	31
58 オオジシギ	3	20
59 セイタカシギ	107	217
60 ソリハシセイタカシギ	0	0
61 ハイロヒレアシシギ	0	0
62 アカエリヒレアシシギ	3	7
63 ツバメチドリ	2	8
64 コモンシギ	0	0
65 クロエリセイタカシギ	0	0
66 オオキアシシギ	0	0
出現種数	46	51
個体数	8821	39430
ヘラサギ	0	1
クロツラヘラサギ	1	8
ツクシガモ	2	4
スグロカモメ	0	2

表14-1 2007年度冬期最大渡来数. Table14-1 Maximum Number of individuals of shorebirds in non-breeding period, 2007-08.

調査地コード	Site Code	1010	1030	1040	8010	8030	8040	9010
調査地名	Study Site	コムケ湖	野付崎・尾岱沼	風蓮湖	神栖市高浜	波崎新港	霞ヶ浦南岸・桜川村	栃木県南部水田地帯
データ数(観察日数)	n (The number of survey days)	12	1	6	6	4	4	5
最大渡来数		MAX.	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX
1 レンカウ	<i>Hydrophasianus chirurgus</i>							
2 タマシギ	<i>Rostratula benghalensis</i>							
3 ミヤコドリ	<i>Haematopus ostralegus</i>					3		
4 ハジロコチドリ	<i>Charadrius hiaticula</i>							
5 コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>						3	
6 イカルチドリ	<i>Charadrius placidus</i>							
7 シロチドリ	<i>Charadrius alexandrinus</i>					3		
8 メダイチドリ	<i>Charadrius mongolus</i>							
9 オオメダイチドリ	<i>Charadrius leschenaulti</i>							
10 オオチドリ	<i>Charadrius asiaticus</i>							
11 コバシチドリ	<i>Eudromias morinellus</i>							
12 ムナグロ	<i>Pluvialis dominica</i>						26	
13 タイゼン	<i>Pluvialis squatarola</i>	1						
14 ケリ	<i>Vanellus cinereus</i>							33
15 タケリ	<i>Vanellus vanellus</i>				25		229	52
16 キョウジョシギ	<i>Arenaria interpres</i>							
17 ヒメハマシギ	<i>Calidris mauri</i>							
18 ヨーロッパトウネン	<i>Calidris minuta</i>						2	
19 トウネン	<i>Calidris ruficollis</i>						1	
20 ヒバリシギ	<i>Calidris subminuta</i>							
21 オジロトウネン	<i>Calidris temminckii</i>							
22 ヒメウスラシギ	<i>Calidris bairdii</i>							
23 アメリカウスラシギ	<i>Calidris melanotos</i>							
24 ウズラシギ	<i>Calidris acuminata</i>							
25 テシマシギ	<i>Calidris ptilocnemis</i>							
26 ハマシギ	<i>Calidris alpina</i>	2	65	80		7	326	
27 サルハマシギ	<i>Calidris ferruginea</i>							
28 コオバシギ	<i>Calidris canutus</i>							
29 オバシギ	<i>Calidris tenuirostris</i>							
30 ミユビシギ	<i>Calidris alba</i>					72		
31 ヘラシギ	<i>Eurynorhynchus pygmeus</i>							
32 エリマキシギ	<i>Philomachus pugnax</i>						8	
33 キリアイ	<i>Limicola falcinellus</i>							
34 オオハシシギ	<i>Limnodromus scolopaceus</i>						12	
35 シベリアオオハシシギ	<i>Limnodromus semipalmatus</i>							
36 ツルシギ	<i>Tringa erythropus</i>						1	
37 アカアシシギ	<i>Tringa totanus</i>							
38 コキアシシギ	<i>Tringa flavipes</i>							
39 コアアシシギ	<i>Tringa stagnatilis</i>							
40 アオアシシギ	<i>Tringa nebularia</i>						2	
41 カラフトアオアシシギ	<i>Tringa guttifer</i>							
42 クサシギ	<i>Tringa ochropus</i>						6	8
43 タカブシギ	<i>Tringa glareola</i>						16	
44 メリケンキアシシギ	<i>Heteroscelus incanus</i>							
45 キアシシギ	<i>Heteroscelus brevipes</i>							
46 イソシギ	<i>Actitis hypoleucos</i>						3	
47 ソリハシシギ	<i>Xenus cinereus</i>							
48 オグロシギ	<i>Limosa limosa</i>							
49 オオソリハシシギ	<i>Limosa lapponica</i>							
50 ダイシャクシギ	<i>Numenius arquata</i>							
51 ホウロクシギ	<i>Numenius madagascariensis</i>							
52 チュウシャクシギ	<i>Numenius phaeopus</i>							
53 コシャクシギ	<i>Numenius minutus</i>							
54 ヤマシギ	<i>Scolopax rusticola</i>							
55 タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>				7		106	6
56 ハリオシギ	<i>Gallinago stenura</i>							
57 チュウジシギ	<i>Gallinago megala</i>							
58 オオジシギ	<i>Gallinago hardwickii</i>							
59 セイタカシギ	<i>Himantopus himantopus</i>						2	
60 ソリハシセイタカシギ	<i>Recurvirostra avocetta</i>							
61 ハイロヒレアシシギ	<i>Phalaropus fulicarius</i>							
62 アカエリヒレアシシギ	<i>Phalaropus lobatus</i>							
63 ツバメチドリ	<i>Glareola meldivarum</i>							
64 コモンシギ	<i>Tryngites subruficollis</i>							
65 クロエリセイタカシギ	<i>Himantopus himantopus mexicanus</i>							
66 オオキアシシギ	<i>Tringa melanoleuca</i>							
出現種数	No. of Species	2	1	1	2	4	15	4
個体数	Total Number	3	65	80	32	85	743	99
ヘラサギ	<i>Platalea minor</i>							
クロツラヘラサギ	<i>Tadorna tadorna</i>					1		
ツクシガモ	<i>Tadorna tadorna</i>							
スグロカモメ	<i>Larus saundersi</i>							

表14-2 2007年度冬期最大渡来数. Table14-2 Maximum Number of individuals of shorebirds in non-breeding period, 2007-08.

	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト
調査地コード	12030	12080	12090	12280	12345	12375	13020	13040	17010	23050
調査地名	盤洲	谷津干潟	三番瀬	一宮川河口	九十九里浜南部(木戸川～堀川)	九十九里浜北部(新川～木戸川)	葛西海浜公園	東京港野鳥公園	高松-河北海岸	矢作川河口周辺
データ数(観察日数)	11	6	7	4	3(1)	3(2)	6	1	2	3
最大渡来数	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ			174							
4 ハジロコチドリ		1	1							
5 コチドリ										
6 イカルチドリ										
7 シロチドリ	111	55	130	2	24	10	80		5	13
8 メダイチドリ	2									
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ	21			40						
13 ダイゼン	50	92	203							
14 ケリ										
15 タケリ				46						
16 キョウジョシギ										
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン		6	2							
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン										
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウズラシギ										
25 チシマシギ										
26 ハマシギ	1186	1543	2200	83	240	188	500		300	5
27 サルハマシギ										
28 コオバシギ										
29 オバシギ										
30 ミユビシギ	50		107	63	483	300	10		400	
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ										
33 キリアイ										
34 オオハシシギ							3			
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ										
37 アカアシシギ							1			
38 コキアシシギ										
39 コアオアシシギ										
40 アオアシシギ	5						1			
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ										
43 タカブシギ	4									1
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ										
46 イソシギ	3	2	2		1		3	2		
47 ソリハシシギ										1
48 オグロシギ										
49 オオソリハシシギ										
50 ダイシャクシギ	2		4							
51 ホウロクシギ										
52 チュウシャクシギ										
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ	13	1					2			1
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ		9					14			7
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
65 クロエリセイタカシギ										
66 オオキアシシギ										
出現種数	11	8	9	5	4	3	9	1	3	6
個体数	1447	1709	2823	234	748	498	614	2	705	28
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ				1						
ツクシガモ										2
スグロカモメ	1		1				1			

表14-3 2007年度冬期最大渡来数. Table14-3 Maximum Number of individuals of shorebirds in non-breeding period, 2007-08.

	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト
調査地コード	23090	24010	24050	24060	27010	28010	36015	38010	40010	40020
調査地名	藤前干潟	雲出川河口 五主海岸	安濃川河口 ～志登茂川 河口	愛宕川～櫛 田川河口	大阪南港野 鳥園	浜甲子園	吉野川下流 域	加茂川河口	曽根干潟	博多湾東部 (和白・多々 良)
データ数(観察日数)	4	6	7	6	8	5	5	5	6	89(39)
最大渡来数	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ		23	35							4
4 ハジロコチドリ								1		5
5 コチドリ										
6 イカルチドリ								24		
7 シロチドリ	36	56	45	11	8	48	85	85	142	110
8 メダイチドリ							1	5	1	1
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ								6	87	
13 ダイゼン	70	15	9	26			96	25		24
14 ケリ	26		2	5						
15 タケリ	12	68						46	22	
16 キョウジョシギ										
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン					1					
19 トウネン							2			4
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン										1
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウズラシギ										
25 チシマシギ										
26 ハマシギ	976	443	397	450	128	109	1072	345	896	707
27 サルハマシギ										
28 コオバシギ										
29 オバシギ										
30 ミユビシギ			10				31			60
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ										
33 キリアイ										
34 オオハシシギ	2									2
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ		1								
37 アカアシシギ		1								
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ										
40 アオアシシギ					1			5	2	2
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ								2		
43 タカブシギ										
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ										
46 イソシギ	5	4	1	1	1	2	5	3	4	12
47 ソリハシシギ										
48 オグロシギ										
49 オオソリハシシギ	2									
50 ダイシャクシギ	7							2	90	6
51 ホウロクシギ									2	
52 チュウシャクシギ										
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ	6	12						1	12	1
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ		2		2						
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
65 クロエリセイタカシギ										
66 オオキアシシギ										
出現種数	10	10	7	6	5	3	7	13	10	14
個体数	1142	625	499	495	139	159	1292	550	1258	939
ヘラサギ							1			6
クロツラヘラサギ							2	2	4	44
ツクシガモ					100				347	306
スグロカモメ	19	1		4			10	65	288	6

表14-4 2007年度冬期最大渡来数. Table14-4 Maximum Number of individuals of shorebirds in non-breeding period, 2007-08.

	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト
調査地コード	40030	41010	41020	43010	43020	43040	43050	43070	44040	44060
調査地名	今津干潟	大授掬	鹿島新籠海岸	荒尾海岸	球磨川河口	不知火干潟	白川河口	氷川	中津海岸(東浜)	宇佐海岸
データ数(観察日数)	21(9)	10	6	5	23	15	16(4)	31	3	13
最大渡来数	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ					1				1	
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ										
6 イカルチドリ										
7 シロチドリ	27	313	52	169	213	167	510	73	77	458
8 メダイチドリ		66	7	29		1				10
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ										
13 ダイゼン	4	799	52	168	144	228	230		113	56
14 ケリ										
15 タケリ	47				8					31
16 キョウジョシギ										
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン		3			1	1				2
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン										1
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウズラシギ										
25 チシマシギ										
26 ハマシギ	48	3280	890	1536	997	2610	1440	166	796	598
27 サルハマシギ										
28 コオバシギ						2				
29 オバシギ										
30 ミユビシギ				12						
31 ヘラシギ		1								
32 エリマキシギ		1								
33 キリアイ										
34 オオハシシギ	1	2				2				
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ	2	1	4							
37 アカアシシギ		1								
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ	2									
40 アオアシシギ	6	27	4	10	4	65	37	24		3
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ	4									4
43 タカブシギ										1
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ										
46 イソシギ	11			1	1	2	3	1	1	6
47 ソリハシシギ										
48 オグロシギ		3								
49 オオソリハシシギ		1							1	
50 ダイシャクシギ		191	3	3	5		67			
51 ホウロクシギ		1	1				1			
52 チュウシャクシギ										
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ	13						2			7
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ									1	
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ										
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
65 クロエリセイタカシギ										
66 オオキアシシギ										
出現種数	11	15	8	8	9	9	8	4	7	12
個体数	165	4690	1013	1928	1374	3078	2290	264	990	1177
ヘラサギ	2	2					1			
クロツラヘラサギ	35	16		6	16	3	39	11		
ツクシガモ	18	793	200		80	59	39			1
スグロカモメ	19	1076	340	138	90	331	30	87	49	104

表14-5 2007年度冬期最大渡来数. Table14-5 Maximum Number of individuals of shorebirds in non-breeding period, 2007-08.

	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	コアサイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト
調査地コード	46020	47010	47060	47070	47150	47170	1020	1150	2040	7010
調査地名	吹上浜海岸	漫湖	具志干潟	泡瀬干潟	与那覇湾	白保-宮良湾	濤沸湖	鶴川河口	高瀬川河口	松川浦
データ数(観察日数)	4	4	4	9	2	2	1	6	1	1
最大渡来数	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ			1							
5 コチドリ				7		4				
6 イカルチドリ										
7 シロチドリ	131	21	109	88	118	101				
8 メダイチドリ	1		285	205	243	152				
9 オオメダイチドリ			6	12	359					
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ		100	38	1074	800	86				
13 ダイゼン	6	18	55	31	10	15				
14 ケリ		13								
15 タケリ			1	1				1		
16 キョウジョシギ			100	79	10	17				
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン	2		5	10	420	12				
20 ヒバリシギ		2		34						
21 オジロトウネン										
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウズラシギ										
25 チシマシギ										
26 ハマシギ	221		21	83	10	11		11		11
27 サルハマシギ										
28 コオバシギ										
29 オバシギ										
30 ミユビシギ	118			3						
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ										
33 キリアイ										
34 オオハシシギ										
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ										
37 アカアシシギ		48	1	31	2					
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ		2								
40 アオアシシギ		66	33	21	4	30				
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ										
43 タカブシギ										
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ		3	18	5	5	42				
46 イソシギ		23	2	8		6				1
47 ソリハシシギ										
48 オグロシギ										
49 オオソリハシシギ		1	1							
50 ダイシャクシギ		12	19	13	1					
51 ホウロクシギ		1	1							
52 チュウシャクシギ		12	6	11	5	3				
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ		1		4						
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ				8						
60 ソリハシセイタカシギ		2	1		1					
61 ハイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ						6				
64 コモンシギ										
65 クロエリセイタカシギ										
66 オオキアシシギ										
出現種数	6	16	19	20	14	13	0	2	0	2
個体数	479	325	703	1728	1988	485	0	12	0	12
ヘラサギ	1									
クロツラヘラサギ	17		8	5		6				
ツクシガモ	11									
スズクカモメ		9	9	1						

表14-6 2007年度冬期最大渡来数. Table14-6 Maximum Number of individuals of shorebirds in non-breeding period, 2007-08.

	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト
調査地コード	7020	7030	8020	8070	8080	11040	12100	12110	12150	12320
調査地名	夏井川河口	郡山市カルチャーパーク周辺	波崎市矢田部	霞ヶ浦南岸・美浦村	鹿島灘	東町・大成町	江戸川放水路	行徳鳥獣保護区	メッセ駐車場	飯岡海岸
データ数(観察日数)	18	1	5	5	3	7	15	7	10	1
最大渡来数	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ					4					
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ						5		1		
6 イカルチドリ						5				
7 シロチドリ	14			2	8		33		8	3
8 メダイチドリ										
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ							21			
13 ダイゼン							18			
14 ケリ										
15 タケリ		8	17	47		1		1		
16 キョウジョシギ										
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン										
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン						1				
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウズラシギ										
25 チシマシギ										
26 ハマシギ				1	80		4			83
27 サルハマシギ										
28 コオバシギ										
29 オバシギ										
30 ミユビシギ	105				83					130
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ										
33 キリアイ										
34 オオハシシギ										
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ										
37 アカアシシギ										
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ										
40 アオアシシギ										
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ						2				
43 タカブシギ										
44 アメリカンキアシシギ										
45 キアシシギ										
46 イソシギ				1		1	8	5		
47 ソリハシシギ										
48 オグロシギ										
49 オオソリハシシギ										
50 ダイシャクシギ										
51 ホウロクシギ										
52 チュウシャクシギ										
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ				28		2		3		
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ								3		
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
65 クロエリセイタカシギ										
66 オオキアシシギ										
出現種数	2	1	1	5	4	7	5	5	1	3
個体数	119	8	17	79	175	17	84	13	8	216
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ			1							
ツクシガモ								1		
スグロカモメ										

表14-7 2007年度冬期最大渡来数. Table14-7 Maximum Number of individuals of shorebirds in non-breeding period, 2007-08.

	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト
調査地コード	12330	12600	12660	13030	13070	13080	14070	17020	17080	17100
調査地名	南白亀川～堀川	与田浦水田	流山市新川耕地	中央防波堤内・外側埋立地	多摩川河口(大師橋～羽田沖)	多摩川下流域(六郷橋～大師橋)	海老名市勝瀬	河北潟	小舞子海岸	千里浜
データ数(観察日数)	1	1	2	10	4	4	3	2	2	3
最大渡来数	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ				4						
6 イカルチドリ			5							
7 シロチドリ	2				70	22			4	2
8 メダイチドリ										
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ							1			
13 ダイゼン										
14 ケリ			25				1			
15 タケリ		33	35	3			4	258		
16 キョウジョシギ										
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン				2						
19 トウネン				4						
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン				1						
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウズラシギ										
25 チシマシギ										
26 ハマシギ				106	48				358	64
27 サルハマシギ										
28 コオバシギ										
29 オバシギ										
30 ミユビシギ										238
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ										
33 キリアイ										
34 オオハシシギ										
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ										
37 アカアシシギ										
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ										
40 アオアシシギ										
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ										
43 タカブシギ				3						
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ										
46 イソシギ				4	2	3	1	2		
47 ソリハシシギ										
48 オグロシギ										
49 オオソリハシシギ										
50 ダイシャクシギ										
51 ホウロクシギ										
52 チュウシャクシギ										
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ			3	2	3	12	5			
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ						21				
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
65 クロエリセイタカシギ										
66 オオキアシシギ										
出現種数	1	1	4	9	4	4	5	2	2	3
個体数	2	33	68	129	123	58	12	260	362	304
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ										
ツクシガモ										
スグロカモメ										

表14-8 2007年度冬期最大渡来数. Table14-8 Maximum Number of individuals of shorebirds in non-breeding period, 2007-08.

	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト
調査地コード	17140	22080	23040	23060	23100	24030	24090	28030	32010	32030
調査地名	邑知潟	富士川河口	矢作古川河口	境川河口	立田村	鈴鹿川河口 ～鈴鹿派川 河口	豊津浦～町 屋浦	中島埠頭	飯梨川河口	佐陀川
データ数(観察日数)	2	1	6	1	1	3	5	3	6	1
最大渡来数	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ										
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ					12				3	
6 イカルチドリ		15								
7 シロチドリ		10	25	21	2	102	48		22	
8 メダイチドリ			1							
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ			13							
13 ダイゼン		2				4	1			
14 ケリ	4		3	33	29		2			
15 タケリ	13		19		7				30	
16 キョウジョシギ										
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン					1					
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン										
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウズラシギ										
25 チシマシギ										
26 ハマシギ		114	187	377	7	635	94		109	
27 サルハマシギ										
28 コオバシギ										
29 オバシギ										
30 ミユビシギ						18	234		5	
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ										
33 キリアイ										
34 オオハシシギ		1								
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ										
37 アカアシシギ										
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ			2							
40 アオアシシギ			2							
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ	1		2						2	
43 タカブシギ					4				1	
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ										
46 イソシギ	1	10	4	1			1		5	1
47 ソリハシシギ										
48 オグロシギ										
49 オオソリハシシギ										
50 ダイシャクシギ										
51 ホウロクシギ										
52 チュウシャクシギ										
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ	3		7		13		3		7	
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ			11	6						
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
65 クロエリセイタカシギ										
66 オオキアシシギ										
出現種数	5	6	12	5	8	4	7	0	9	1
個体数	22	152	276	438	75	759	383	0	184	1
ヘラサギ										
クロツラヘラサギ									2	
ツクシガモ									1	
スグロカモメ						1	1		6	

表14-9 2007年度冬期最大渡来数. Table14-9 Maximum Number of individuals of shorebirds in non-breeding period, 2007-08.

	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト	一般サイト
調査地コード	34020	35010	38020	38030	40130	40140	41040	41050	44080	46070
調査地名	八幡川河口	岩国市尾津ハス田	大神神川河口、高須海岸、新川河口	重信川河口	津屋崎	室見川	早津江川河口(川副町)	六角川河口(芦刈町)	高田・真玉海岸	天降川河口
データ数(観察日数)	3	4	5	4	6	4	2	1	3	3
最大渡来数	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX	MAX
1 レンカク										
2 タマシギ										
3 ミヤコドリ			1							
4 ハジロコチドリ										
5 コチドリ		1								
6 イカルチドリ				21		2				
7 シロチドリ	34	18	28	42				2		36
8 メダイチドリ				1						
9 オオメダイチドリ										
10 オオチドリ										
11 コバシチドリ										
12 ムナグロ										
13 ダイゼン		10		12				8	37	
14 ケリ		3								
15 タケリ				6						50
16 キョウジョシギ				4						
17 ヒメハマシギ										
18 ヨーロッパトウネン										
19 トウネン										
20 ヒバリシギ										
21 オジロトウネン		3								
22 ヒメウスラシギ										
23 アメリカウスラシギ										
24 ウズラシギ										
25 テシマシギ										
26 ハマシギ	42	177	68	194				82	149	95
27 サルハマシギ										
28 コオバシギ										
29 オバシギ										
30 ミユビシギ										
31 ヘラシギ										
32 エリマキシギ										
33 キリアイ										
34 オオハシシギ										
35 シベリアオオハシシギ										
36 ツルシギ										
37 アカアシシギ										
38 コキアシシギ										
39 コアアシシギ										
40 アオアシシギ							3		1	
41 カラフトアオアシシギ										
42 クサシギ		1							1	
43 タカブシギ		5							1	
44 メリケンキアシシギ										
45 キアシシギ										
46 イソシギ	2	1	2	6	1	1			5	
47 ソリハシシギ										
48 オグロシギ										
49 オオソリハシシギ										
50 ダイシャクシギ								1		
51 ホウロクシギ										
52 チュウシャクシギ										
53 コシャクシギ										
54 ヤマシギ										
55 タシギ	1	10			1				4	22
56 ハリオシギ										
57 チュウジシギ										
58 オオジシギ										
59 セイタカシギ										
60 ソリハシセイタカシギ										
61 ハイロヒレアシシギ										
62 アカエリヒレアシシギ										
63 ツバメチドリ										
64 コモンシギ										
65 クロエリセイタカシギ										
66 オオキアシシギ										
出現種数	4	10	4	8	2	2	1	4	7	4
個体数	79	229	99	286	2	3	3	93	198	203
ヘラサギ										1
クロツラヘラサギ	1				3		6			11
ツクシガモ					1					
スグロカモメ	4		3	1			51	30		4

表14-10 2007年度冬期最大渡来数. Table14-10 Maximum Number of individuals of shorebirds in non-breeding period, 2007-08.

調査地コード 調査地名	一般サイト 47020 翁長干潟	一般サイト 47080 与根三角池	一般サイト 47140 米須海岸	コアサイト 最大渡来数 合計(羽)	一般サイト 最大渡来数 合計(羽)	コア+一般サ イト最大渡来 数 合計(羽)
データ数(観察日数)	4	5	1			
最大渡来数	MAX	MAX	MAX			
1 レンカク				0	0	0
2 タマシギ				0	0	0
3 ミヤコドリ	1			241	6	247
4 ハジロコチドリ				9	0	9
5 コチドリ	8	1	18	14	53	67
6 イカルチドリ				24	48	72
7 シロチドリ	42		6	3686	606	4292
8 メダイチドリ	21			1009	23	1032
9 オオメダイチドリ				377	0	377
10 オオチドリ				0	0	0
11 コバシチドリ	1			0	1	1
12 ムナグロ	165	4	48	2278	252	2530
13 タイゼン	5			2540	97	2637
14 ケリ				79	100	179
15 タケリ				588	533	1121
16 キョウジョシギ	8		1	206	13	219
17 ヒメハマシギ				0	0	0
18 ヨーロッパトウネン				3	2	5
19 トウネン	3			471	8	479
20 ヒバリシギ	2	4	7	36	13	49
21 オジロトウネン			3	2	8	10
22 ヒメウスラシギ				0	0	0
23 アメリカウスラシギ				0	0	0
24 ウズラシギ				0	0	0
25 チシマシギ				0	0	0
26 ハマシギ	21	3		24955	3120	28075
27 サルハマシギ				0	0	0
28 コオバシギ				2	0	2
29 オバシギ				0	0	0
30 ミユビシギ				1719	813	2532
31 ヘラシギ				1	0	1
32 エリマキシギ		1		9	1	10
33 キリアイ				0	0	0
34 オオハシシギ				24	1	25
35 シベリアオオハシシギ				0	0	0
36 ツルシギ				9	0	9
37 アカアシシギ		5		85	5	90
38 コキアシシギ				0	0	0
39 コアアシシギ		7		4	9	13
40 アオアシシギ	4	24	5	352	39	391
41 カラフトアオアシシギ				0	0	0
42 クサシギ				24	9	33
43 タカブシギ			1	22	15	37
44 メリケンキアシシギ				0	0	0
45 キアシシギ	7			73	7	80
46 イソシギ	8	6		119	83	202
47 ソリハシシギ				1	0	1
48 オグロシギ				3	0	3
49 オオソリハシシギ				6	0	6
50 ダイシャクシギ	1			425	2	427
51 ホウロクシギ				7	0	7
52 チュウシャクシギ	4		1	37	5	42
53 コシャクシギ				0	0	0
54 ヤマシギ				0	0	0
55 タシギ		9		195	138	333
56 ハリオシギ				0	0	0
57 チュウジシギ				1	0	1
58 オオジシギ				0	0	0
59 セイタカシギ		64		44	105	149
60 ソリハシセイタカシギ		1		4	1	5
61 ハイロヒレアシシギ				0	0	0
62 アカエリヒレアシシギ				0	0	0
63 ツバメチドリ				6	0	6
64 コモンシギ				0	0	0
65 クロエリセイタカシギ				0	0	0
66 オオキアシシギ				0	0	0
出現種数	16	12	9	41	31	42
個体数	301	129	90	39690	6116	45806
ヘラサギ				13	1	14
クロツラヘラサギ	9	14		216	47	263
ツクシガモ				1956	3	1959
スグロカモメ				2679	101	2780

VI 参考文献

- 環境省自然環境局野生生物課, WWF ジャパン (2000) . 平成 11 年度シギ・チドリ類個体数変動モニタリング調査報告書. Pp332. 環境省.
- 環境省自然環境局野生生物課, WWF ジャパン (2001) . 平成 12 年度シギ・チドリ類個体数変動モニタリング調査報告書. Pp133. 環境省.
- 環境省自然環境局野生生物課, WWF ジャパン (2002) . 平成 13 年度シギ・チドリ類個体数変動モニタリング調査報告書. Pp174. 環境省.
- 環境省自然環境局生物多様性センター(2005). 平成 16 年度重要生態系監視地域モニタリング推進事業(モニタリングサイト 1000)シギ・チドリ類調査業務報告書. Pp157.
- 環境省自然環境局生物多様性センター(2006). 平成 17 年度重要生態系監視地域モニタリング推進事業(モニタリングサイト 1000)シギ・チドリ類調査業務報告書. Pp405.
- 環境省自然環境局生物多様性センター(2007). 平成 18 年度重要生態系監視地域モニタリング推進事業(モニタリングサイト 1000)シギ・チドリ類調査業務報告書. Pp237.
- 桑江朝比呂・河合尚男・赤石正廣・山口良永 (2003) 三河湾の造成干潟および自然干潟に飛来する鳥類群集の観測とシギ・チドリ類が果たす役割. 海岸工学論文集 50: 1256-1260.
- Kuwae, T., Beninger, P. G., Decottignies, P., Mathot, K. J., Lund, D. R., and Elner, R. W. (2008): Biofilm grazing in a higher vertebrate: the Western Sandpiper, *Calidris mauri*. Ecology 89:599-606.
- 日本鳥類目録編集委員会編 (2000) .日本鳥類目録改訂第 6 版. Pp345. 日本鳥学会.
- Bamford, M, D. Watkins, W. Bancroft, G. Tischler & J. Wahl (2008) Migratory Shorebirds of the East Asian - Australasian Flyway; Population Estimates and Internationally Important Sites. Wetlands International- Oceania. Canberra, Australia. Pp239.
- Li, Z. W. D. & T. Mundkur (2004) Number and distribution of waterbirds and wetlands in the Asia-Pacific region. Results of the Asian Waterbird Census: 1997-2001. Wetlands International. Selangor, Malaysia. Pp166.
- Li, Z. W. D. & T. Mundkur (2007) Number and distribution of waterbirds and wetlands in the Asia-Pacific region. Results of the Asian Waterbird Census: 2002-2004. Wetlands International. Selangor, Malaysia. Pp225.
- Piersma, T. & A. Lindström (2004) Migrating shorebirds as integrative sentinels of global environmental change. Ibis 146:61-69.
- WWF ジャパン (2003) . 平成 14 年度環境省請負業務シギ・チドリ類個体数変動モニタリング調査報告書. Pp190.
- WWF ジャパン(2004). 平成 15 年度環境省請負業務シギ・チドリ類個体数変動モニタリング調査報告書. Pp200.

付録Ⅰ 東アジア・オーストラリア地域渡り性水鳥重要生息地ネットワーク(シギ・チドリ類)参加基準

	科	和名	英名	学名	最小推定個体数の1%	最小推定個体数の0.25%
1	レンカク科	レンカク	Pheasant-tailed Jacana	<i>Hydrophasianus chirurgus</i>	250	63
2	タマシギ科	タマシギ	(Asian) Painted Snipe	<i>Rostratula benghalensis benghalensis</i>	100	25
3	ミヤコドリ科	ミヤコドリ	Eurasian Oystercatcher	<i>Haematopus ostralegus osculans</i>	100	25
2	チドリ科	コチドリ*	Little Ringed Plover	<i>Charadrius dubius curonicus</i>	250	63
3		イカルチドリ	Long-billed Plover	<i>Charadrius placidus</i>	100	25
4		シロチドリ*	Kentish Plover	<i>Charadrius alexandrinus</i>	1,100	275
3		メダイチドリ*	Lesser Sand Plover	<i>Charadrius mongolus</i>	1,400	350
4		オオメダイチドリ	Greater Sand Plover	<i>Charadrius leschenaultii</i> +	1,100	275
5		オオチドリ	Oriental Plover	<i>Charadrius asiaticus veredus</i> +	700	175
4		ムナグロ	Pacific Golden Plover	<i>Pluvialis fulva</i>	1,000	250
5		ダイゼン	Grey Plover	<i>Pluvialis squatarola</i>	1,250	313
6		ケリ	Grey-headed Lapwing	<i>Vanellus cinereus</i>	250	63
5		タゲリ	Northern Lapwing	<i>Vanellus vanellus</i>	1,000	250
6	シギ科	キョウジョシギ	Ruddy Turnstone	<i>Arenaria interpres interpres</i>	350	88
7		トウネン	Rufous-necked Stint/Red-necked Stint	<i>Calidris ruficollis</i>	3,250	813
6		ヒバリシギ	Long-toed Stint	<i>Calidris subminuta</i>	250	63
7		オジロトウネン	Temminck's Stint	<i>Calidris temminckii</i>	250	63
8		ウズラシギ	Sharp-tailed Sandpiper	<i>Calidris acuminata</i>	1,600	400
7		ハマシギ*	Dunlin	<i>Calidris alpina</i>	9,500	2,375
8		サルハマシギ	Curlew Sandpiper	<i>Calidris ferruginea</i>	1,800	450
9		コオバシギ*	Red Knot	<i>Calidris canutus</i>	2,200	550
8		オバシギ	Great Knot	<i>Calidris tenuirostris</i>	3,750	938
9		ミユビシギ	Sanderling	<i>Calidris alba</i>	220	55
10		ヘラシギ	Spoon-billed Sandpiper	<i>Eurynorhynchus pygmeus</i> +	30	7
9		キリアイ	Broad-billed Sandpiper	<i>Limicola falcinellus sibirica</i>	250	63
10		シベリアオオハシシギ	Asian Dowitcher	<i>Limnodromus semipalmatus</i>	240	60
11		ツルシギ	Spotted Redshank	<i>Tringa erythropus</i>	250	63
10		アカアシシギ*	Common Redshank	<i>Tringa totanus</i>	750	188
11		コアオアシシギ	Marsh Sandpiper	<i>Tringa stagnatilis</i>	1,000	250
12		アオアシシギ	Common Greenshank	<i>Tringa nebularia</i>	600	150
11		カラフトアオアシシギ	Spotted Greenshank	<i>Tringa guttifer</i>	10	3
12		クサシギ	Green Sandpiper	<i>Tringa ochropus</i>	250	63
13		タカブシギ	Wood Sandpiper	<i>Tringa glareola</i>	1,000	250
12		キアシシギ	Grey-tailed Tattler	<i>Heteroscelus brevipes</i>	500	125
13		イソシギ	Common Sandpiper	<i>Actitis hypoleucos</i> +	250	63
14		ソリハシシギ	Terek Sandpiper	<i>Xenus cinereus</i>	600	150
13		オグロシギ	Black-tailed Godwit	<i>Limosa limosa melanuroides</i>	1,600	400
14		オオソリハシシギ*	Bar-tailed Godwit	<i>Limosa lapponica</i>	3,250	813
15		ダイシャクシギ	Eurasian Curlew	<i>Numenius arquata orientalis</i>	400	100
14		ホウロクシギ	Far Eastern Curlew	<i>Numenius madagascariensis</i>	380	95
15		チュウシャクシギ	Whimbrel	<i>Numenius phaeopus variegatus</i>	1,000	250
16		コシャクシギ	Little Curlew	<i>Numenius minutus</i>	1,800	450
15		ヤマシギ	Eurasian Woodcock	<i>Scolopax rusticola</i>	250	63
16		タシギ	(Common) Snipe	<i>Gallinago gallinago gallinago</i>	1,000	250
17		ハリオシギ	Pintail Snipe	<i>Gallinago stenura</i>	250	63
16		チュウジシギ	Swinhoe's Snipe	<i>Gallinago megala</i>	250	63
17		オオジシギ	Latham's Snipe/Japanese Snipe	<i>Gallinago hardwickii</i>	360	90
18		アオシギ*	Solitary Snipe	<i>Gallinago solitaria</i>	100	25
17	セイタカシギ科	セイタカシギ	Black-winged Stilt	<i>Himantopus himantopus himantopus</i>	250	63
18		ソリハシセイタカシギ	Pied Avocet	<i>Recurvirostra avocetta</i>	250	63
19	ヒレアシシギ科	アカエリヒレアシシギ	Red-necked Phalarope	<i>Phalaropus lobatus</i>	1,000	250
18	ツバメチドリ科	ツバメチドリ	Oriental Pratincole	<i>Glareola maldivarum</i>	20,000	5,000

Bamford, M., D. Watkins, W. Bancroft, G. Tischler & J. Wahl (2008) から引用。渡りの中継地では 0.25%基準を用いる。ハマシギ、ダイゼンなどの越冬種、ケリなどの繁殖種は、渡り期でも 1%基準を採用する場合がある。*複数の系統 (race) を含むため、基準適用の際は検討が必要。+学名は日本鳥類目録改訂第 6 版 (2000) に従っている。ムナグロは *P. dominica* から *P. fulva* に変更 (2006.11)。ミヤコドリ (250 羽, 63 羽→100 羽, 25 羽), ハマシギ (2380 羽→2375 羽), ヘラシギ (40 羽, 10 羽→30 羽, 7 羽) の値が変更された(2008)。モニタリングサイト 1000 シギ・チドリ類調査の結果は、アジア水鳥センサスを経て、最小推定個体数の推定の基礎データとして活用されている。

付録Ⅱ シギ・チドリ類の指標性について

1. シギ・チドリ類の大部分は干潟を主な生活の場所とし、干潟の微生物、ゴカイ類、貝類、甲殻類等を採食する（図1）。シギ・チドリ類は、個体数が比較的多く、干潟生態系食物網の上位に位置し、より栄養段階の低い生物群（食物）の変化の影響を受けやすいと考えられるため、干潟生態系の健全性（生態系の生物学的状態・生産性；Li & Mundkur 2007）を測る指標とされる。
2. 水鳥は特定の湿地に大きな群れが集中する傾向があるため、観察しやすく、湿地におけるフラッグシップ種であり、世界各地で個体数モニタリング調査が行われている。水鳥のうち干潟を主に利用するシギ・チドリ類は、干潟の市民参加型調査の対象の一つとして適しており、日本国内においてもいくつかの全国調査の蓄積がある（（財）日本鳥類保護連盟・（財）日本野鳥の会 1973 ほか）。
3. 渡り性シギ・チドリ類は、世界的な環境変化の統合的な指標（integrative sentinels）と考えられている。多くのシギ・チドリ類は、一年サイクルで、地球規模で移動し、異なったバイオームと気候の生息地を利用する。いくつかの種では、天候や生息地（繁殖地・中継地・越冬地）の変化が、シギ・チドリ類の行動、生存率、繁殖成功に影響することが示唆されている。複数の相互作用のため環境変化と個体群動態の関係を正確に予測することは難しいが、より統合的な指標として、生息地（繁殖地・中継地・越冬地）の異なる組み合わせのシギ・チドリ類の個体群の増減や個体の状態を監視することにより、生活史の中のどの部分に変化がありそうなのかを予測することが可能となり、次の段階のより詳細な調査設計に役立てることができる（Piersma & Lindström 2004）。

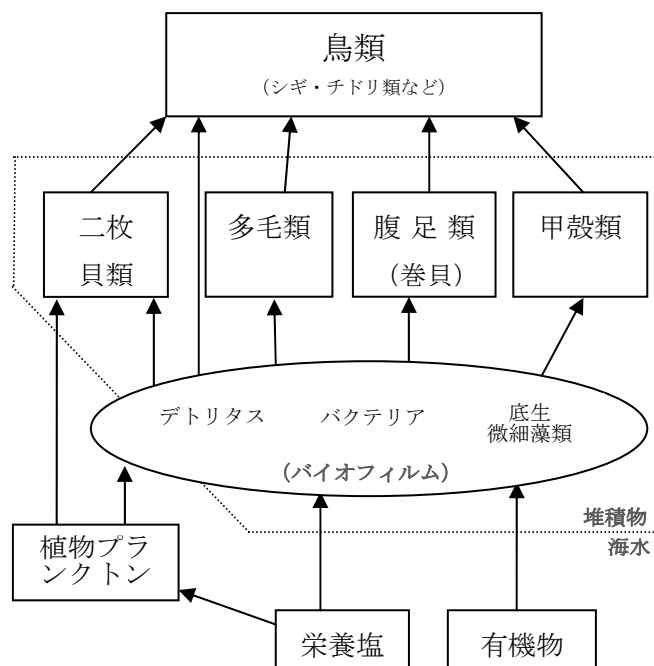


図1 干潟生態系における食物網の模式図（桑江ら 2003, Kuwae ら 2008 を元に作図）

資 料 編

I 調查依頼文書等



WWFジャパン
〒105-0014
東京都港区芝3-1-14
日本生命赤羽橋ビル6F

Tel 03 3769 1713
fax 03 3769 1717
<http://www.wwf.or.jp>

平成19年度環境省モニタリングサイト1000
シギ・チドリ類調査依頼書

調査員の皆様へ

WWF ジャパン天野 一葉
2007年4月1日

拝啓

陽春の候、時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。日頃は「環境省モニタリングサイト1000シギ・チドリ類調査」に御協力頂きまして誠に有り難うございます。今年度も、WWF ジャパンが調査事務局を引き受けることができました。引き続き、本年度も、春・秋・冬期におけるシギ・チドリ類調査へのご協力をお願いいたします。

調査票は3種類の調査票（①集計用紙、②調査地現況、③調査地周辺の地形図）あります。詳しい調査の日程等は、同封の調査方法をご覧ください。

今年度より、ヘラサギの情報も集めることになりました。ご協力をよろしくお願いいたします。

また、インターネットを経由したデータ入力システムを現在開発中です。準備が整いましたら、お知らせいたします。

本調査の趣旨に賛同される方は、同封の承諾書に必要事項をご記入の上、

郵送又はファックスにて事務局までご返送ください。

調査の継続が困難になられた方は、その旨と理由を事務局までご連絡ください。また、可能であれば代わりの調査員を事務局までご推薦ください。以上、ご不明な点がございましたら、天野 (hitoha@wwf.or.jp) までお問い合わせ下さい。

敬具

承諾書、調査結果等の提出先：

〒105-0014 東京都港区芝 3-1-14 日本生命赤羽橋ビル 6F

WWF ジャパン自然保護室 シギ・チドリ類調査事務局宛

Fax : 03-3769-1717 E-mail : hitoha@wwf.or.jp

メールによるデータのご提供も推奨しています。

電子ファイル（集計票・現況票）をご希望の方は、上記メールアドレスまでご連絡ください。アドレスに変更があった場合も、ご連絡ください。

平成19年度環境省モニタリングサイト1000シギ・チドリ類調査 調査方法

WWF ジャパン事務局

2007年4月1日

目的

動植物やその生息・生育環境の長期的なモニタリングを通じて、国土レベルで生態系ごとの基礎的な環境情報を継続的に収集し、及び生物種の減少、生態系の劣化その他の問題点の兆候を早期に把握することにより、生物多様性の適切な保全のための対策を講ずることに資することを目的としています（環境省生物多様性センター）。

方法

1. 実施期間 2004（H16）年4月～

（5カ年をめどに調査手法などの見直しを図る予定です）。

2. 調査対象

シギ・チドリ類（チドリ目レンカク科・タマシギ科・ミヤコドリ科・チドリ科・シギ科・セイタカシギ科・ヒレアシシギ科・ツバメチドリ科）、ズグロカモメ、ツクシガモ、クロツラヘラサギ、ヘラサギを調査対象とする。原則として、ズグロカモメ、ツクシガモは冬期のみの調査とする。

今年度より、環境省のレッドリスト（H18.12）で**情報不足（DD）**にランクされているヘラサギの情報も集めることとなりました。ご協力をよろしくお願いいたします。

3. 調査期間（予定）

春期： 2007年4月1日～2007年5月31日
一斉調査日： 2007年4月30日（月・祝）（大潮）
データ提出期限： 2007年6月8日（金）

秋期： 2007年8月1日～2007年9月30日
一斉調査日： 2007年9月9日（日）（中潮）
データ提出期限： 2007年10月12日（金）

冬期： 2007年12月1日～2008年2月29日
一斉調査日： 2008年1月13日（日）（中潮）
データ提出期限： 2008年3月7日（金）

一斉調査日の前後 1 週間に行われた調査を、一斉調査日のデータとして扱う。

一斉調査日以外の調査日はシーズンの中で最も個体数の多い時期を選んで行う。

一斉調査は、春・秋・冬期に各 1 回、全国で同じ日に個体数調査を行うことで、その時期に全国の調査地に渡来しているシギ・チドリ類の総個体数を把握するために実施する。

一斉調査日は、4 月 29 日前後、9 月 15 日前後、1 月 15 日前後の、大潮又は日中の潮の動きがなるべく大きい日の日曜日又は祝日に設定した。

4. 調査回数

コアサイトは 1 調査期間につき 3 回以上行う。一般サイトでは、3 回の調査が望ましいが、困難な場合には 1 回以上行う。

5. 調査時間帯

最も多くの個体数をカウントできる時間帯を、調査員の判断により選定し、適切な時間帯に調査を実施する。よって、干潟、河口など潮汐のある環境下では、満潮時であるか干潮時であるかは問わない。また、水田、河川などの内陸性湿地の場合、調査時刻は問わない。

6. 調査範囲

調査サイトのマニュアルに従い、設定されている調査範囲、定点、観察ルートから観察を行う。

モニタリング調査のポイント

過去の記録と比較するためには、観察条件をそろえることが必要です。

渡来傾向を捉えるためには、シギ・チドリ類がいなかったという記録も大切です。

- ① 毎年、同じ範囲を調査する。
- ② 調査回数、観察にかかる時間をなるべく同じにする。
- ③ 0 羽でも記録する。
- ④ 環境の変化も記録する。

調査データの提出先：

〒105-0014 東京都港区芝 3-1-14 日本生命赤羽橋ビル 6F

WWF ジャパン自然保護室シギ・チドリ類調査事務局宛

Fax : 03-3769-1717 E-mail : hitoha@wwf.or.jp



環境省重要生態系監視地域モニタリング推進事業

モニタリングサイト 1000 シギ・チドリ類調査 調査マニュアル

環境省自然環境局生物多様性センター

目 次

I	調査の目的	3
II	調査体制	4
III	調査方法	6
1.	個体数の集計	6
2.	調査サイトとその周辺の現況	7
3.	調査サイト周辺の地形図	9
IV	調査サイト	10
1.	調査サイト配置図	10
2.	調査サイト一覧	11
V	調査用紙	13
①	調査用紙	13
②	調査サイト現況	14
③	調査サイト周辺の地形図	15
④	調査サイト範囲図例	16

I 調査の目的

モニタリングサイト 1000 調査の目的

重要生態系監視地域モニタリング推進事業（モニタリングサイト 1000）は、生物多様性条約に基づき、2002 年に改訂された「新・生物多様性国家戦略」の中で提唱されている国家的プロジェクトです。全国レベルで、動植物の生息状況とその生息環境を長期的にモニタリング（継続監視）することにより、生物種の個体数の増減傾向や生態系の劣化などの様々な問題点の兆候を早期に把握し、生物多様性の適切な保全のための対策を講ずるための、基礎的な情報を提供することを目的としています。

シギ・チドリ類調査では、海域の干潟生態系のモニタリングを目的として、全国的にシギ・チドリ類の主な渡来地を含むようにサイトを配置しています。干潟を主にして、砂浜、海岸、マングローブ、さんご礁、湖沼、水田などの環境でも調査を実施しています。シギ・チドリ類と干潟を利用する絶滅危惧種のズグロカモメ・クロツラヘラサギ・ヘラサギ・ツクシガモの個体数をカウントし、環境の概要を記録します。また底生動物調査との連携を検討中です。

本マニュアルの目的

標準的な調査方法に加えて、各サイトの調査方法や調査範囲を記録することで、現在実施されている具体的な調査方法を未来の調査員に引継ぎ、同じ方法による長期的な調査の実現を目指しています。

結果の利用

これまでの調査から、日本のシギ・チドリ類の増減傾向、種の分布、個体数の季節変動、優占種の割合、重要な生息地などがわかってきました。これらの資料は、『日本の重要湿地 500（環境省自然環境局、国際湿地保全連合日本委員会 2002）』などの目録やレッドリストの作成・改定、鳥獣保護区や自然公園の設定・管理計画、自然再生、環境教育、エコツーリズム、国土利用計画などに活用します。国際的には、アジア水鳥センサスへのデータ提供、ラムサール条約や渡り性水鳥重要生息地ネットワークへの登録・参加、国際的な保全行動計画、生物多様性条約等へも活用します。調査の結果は、環境省のデータベースに保管され、様々な用途に活用することができます。

Ⅱ 調査体制

本調査は、実施者より請負った事務局が調査の統括を行い、事務局から依頼された全国の調査員が現地調査を行うことにより実施されている。調査結果は事務局がとりまとめた（図1）。調査員から提出されたデータは、事務局にて内容がチェックされ、データベースへ入力され、データベース・データとして環境省へ提出された（図2）。

検討委員会は、事務局が各地方ブロックから任意に選出した調査員代表者及び学識経験者等から構成され、調査体制・手法について検討した。

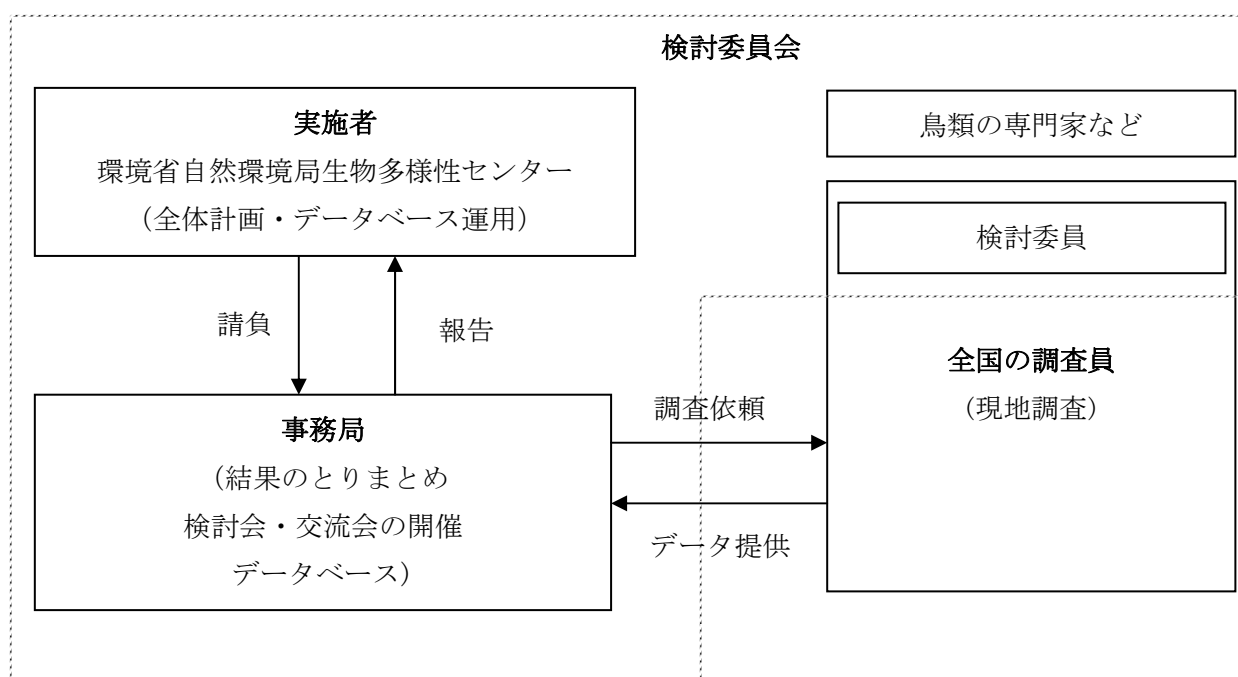


図1 調査体制

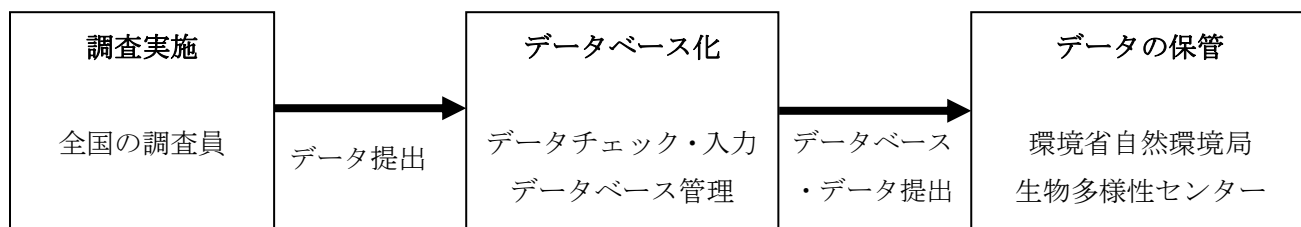


図2 調査データの流れ

Ⅲ 調 査 方 法

干潟は、シギ・チドリ類、ガンカモ類、サギ類、カモメ類など多様な鳥類に利用されている。特にシギ・チドリ類の大部分は干潟を主な生活の場所とし、干潟の微生物・ゴカイ類・貝類・甲殻類等を採食する。シギ・チドリ類は、上記鳥類の中では個体数が比較的多く、干潟生態系の食物網の上位に位置し、より栄養段階の低い生物群（食物源であるゴカイ類、甲殻類、二枚貝類などや、その餌となるプランクトンなど）の変化の影響を受けやすいと考えられるため、干潟生態系の健全性を測る指標として、渡来数がモニタリングされてきた。本調査では、全国約 100 ヶ所の調査サイトにおいて、シギ・チドリ類、絶滅危惧種のズグロカモメ・クロツラヘラサギ・ツクシガモの個体数調査及び調査サイト周辺の環境状況の調査を行う。また、淡水性のシギ・チドリ類が集中して渡来する地域においては、水田や農耕地でのモニタリングも行う。

1. 個体数の集計

1. 事業実施期間 2004 年 4 月～（5 カ年をめどに調査手法、体制などの見直しを図る）。

2. 調査対象

シギ・チドリ類（チドリ目レンカク科・タマシギ科・ミヤコドリ科・チドリ科・シギ科・セイタカシギ科・ヒレアシシギ科・ツバメチドリ科）を調査対象とする。また、干潟に生息するヘラサギ、クロツラヘラサギ、ツクシガモ、ズグロカモメを調査対象とする。原則として、ツクシガモ、ズグロカモメは冬期のみの調査とする。

3. 調査期間

春期： 4 月 1 日～5 月 31 日
一斉調査日： 4 月 29 日前後

秋期： 8 月 1 日～9 月 30 日
一斉調査日： 9 月 15 日前後

冬期： 12 月 1 日～ 2 月 28 日
一斉調査日： 1 月 15 日前後

一斉調査日は、主に日祝日の大潮または日中の潮の動きがなるべく大きな日に事務局が設定する。

4. 調査回数

過去に環境省で実施したシギ・チドリ類個体数変動モニタリング調査（1999 年～2002 年）の10回の調査の記録を元に、下記の基準により選定された45ヶ所のコアサイトにおいては、種ごとの最大渡来数をより正確に把握するために、一調査期間につき3回以上行う。それ以外の一般サイトにおいても、3回以上の調査が望ましいが、困難な場合には1回の調査でも構わない。

コアサイトの選定基準

- ① ラムサール条約登録湿地に登録、もしくは東アジア・オーストラリア地域シギ・チドリ類重要生息地ネットワークに参加していること。
- ② ラムサール条約登録基準を満たしていること。
- ③ 東アジア・オーストラリア地域シギ・チドリ類重要生息地ネットワークの参加基準を複数種以上が満たしていること。
- ④ 国指定鳥獣保護区もしくは、重要湿地500に指定されていること。
- ⑤ 全国レベルの調査にデータを提供した実績があること。

5. 集計用紙への記録

各調査サイトにおいて、集計用紙に調査年月日（西暦）、調査開始時刻及び終了時間、干潮時刻及び満潮時刻（調査時間帯に近い時刻を記入）、天候、調査範囲内の対象種の個体数を記録する。また、調査サイト名、調査サイトコード、調査サイト所在地、調査員氏名を記入する。各調査員は、最も多くの個体数をカウントできる時間帯を選定し、調査を実施する。よって、干潟・河口など潮汐のある環境下では、調査時間帯が満潮時であるか干潮時であるかは問わない。

6. 一斉調査

一斉調査日の前後1週間（15日間）に行われた調査を、一斉調査とする。

一斉調査以外の調査日は、調査期間内で個体数の多い時期に設定する。

春・秋・冬の各1回、全国で同じ日に調査を行うこととしているが、これはできる限り集中した期間にカウントを行うことにより、ある時点において日本全体に渡来しているシギ・チドリ類の総個体数の大部分を把握するためである。一斉調査日に調査ができれば、同じ群れを違う場所で重複してカウントしてしまうことを防ぎ、より正確な個体数の把握につながる。特に近接した地域内では、時間を合わせた調査が望ましい。また、個体の移動が比較的少ない冬期調査では、最小推定個体数の推定に必要なデータを収集できる。

8. 最大渡来数の集計

各調査サイトにおけるシギ・チドリ類の観察記録より、種ごとに最も大きな数を抽出した

ものを最大渡来数とする。この最大渡来数を調査期間別（春期、秋期、冬期）に集計し、各調査サイトにおける渡来状況の季節変化や年変化を把握する。なお、集計対象は調査期間内に得られたすべての記録としており、集計で用いられた記録の回数は、一定ではない。

2. 調査サイトとその周辺の現況

i) 調査サイト所在地 調査サイト名、調査サイトコード、調査サイトの都道府県・市町村名、あれば番地までを記入する。

ii) 位置（緯度・経度） 地形図から読みとり記入する。

iii) 調査範囲の環境区分 カウントした範囲の該当する環境区分（干潟・河口・河川・湖沼・湿原・休耕田・水田・畑・溜め池・その他）の選択肢から選び、その他の場合は具体的に記入する。複数選択可。

iv) 調査範囲の底質 底質の種類（泥・砂泥・砂・砂礫・礫・その他）の選択肢から選び、その他の場合は具体的に記入する。

v) 後背地・周辺の環境の状況 調査範囲の後背地や周辺の環境について選択肢から選ぶか、該当しない場合は具体的に記入する。

vi) カウントした群れによる主な利用状況 その地域を主に採食地として利用しているのか、ねぐらなのかを記入する。

vii) カウントとした群れのねぐら・休息地の位置 地名、調査範囲からのだいたいの距離、ねぐら・休息地の環境（例 貯木場、駐車場、水田）を分かる範囲で記入する。採食地と同様に重要なねぐら・休息地の実態があまり分かっていないため、あわせて記録する。

viii) 特記事項 環境（工事や潮流による変化、水位や植生の変化など）や生物相の変化、他の生物がシギ・チドリ類等と与える影響など、生息環境に影響を及ぼすおそれのある開発計画など特記すべき事項を記入する。

ix) 調査サイトの水質 におい（無・有・強）、にごり（無・有）の選択肢より選ぶ。

x) 調査サイトの底質 硫黄臭（卵の腐ったようなにおい）について、におい（無・有・

強) の選択肢より選ぶ。

xi) 環境写真 調査サイトの環境概要が捉えられるような撮影定点を1ヶ所(調査範囲が広い場合は数ヶ所程度とする)定め、同じ方向・画角で撮影する。また、工事や開発計画などがあり、環境の変化が予想される場所は適宜撮影する。

xii) 調査員の連絡先 調査員氏名、連絡先住所、電話番号、ファックス番号、電子メールアドレスを記入する。

3. 調査サイト周辺の地形図

各サイトの調査範囲、観察定点または調査コースに従って調査を実施し、2万5000分の1又は5万分の1地形図のコピーに、対象種の群れの位置や環境の変化(工事中の場所など)、環境写真の撮影地点(黒丸を記入)、撮影方向(矢印を記入)を記入する。

Ⅳ 調査サイト

1. 調査サイト配置図

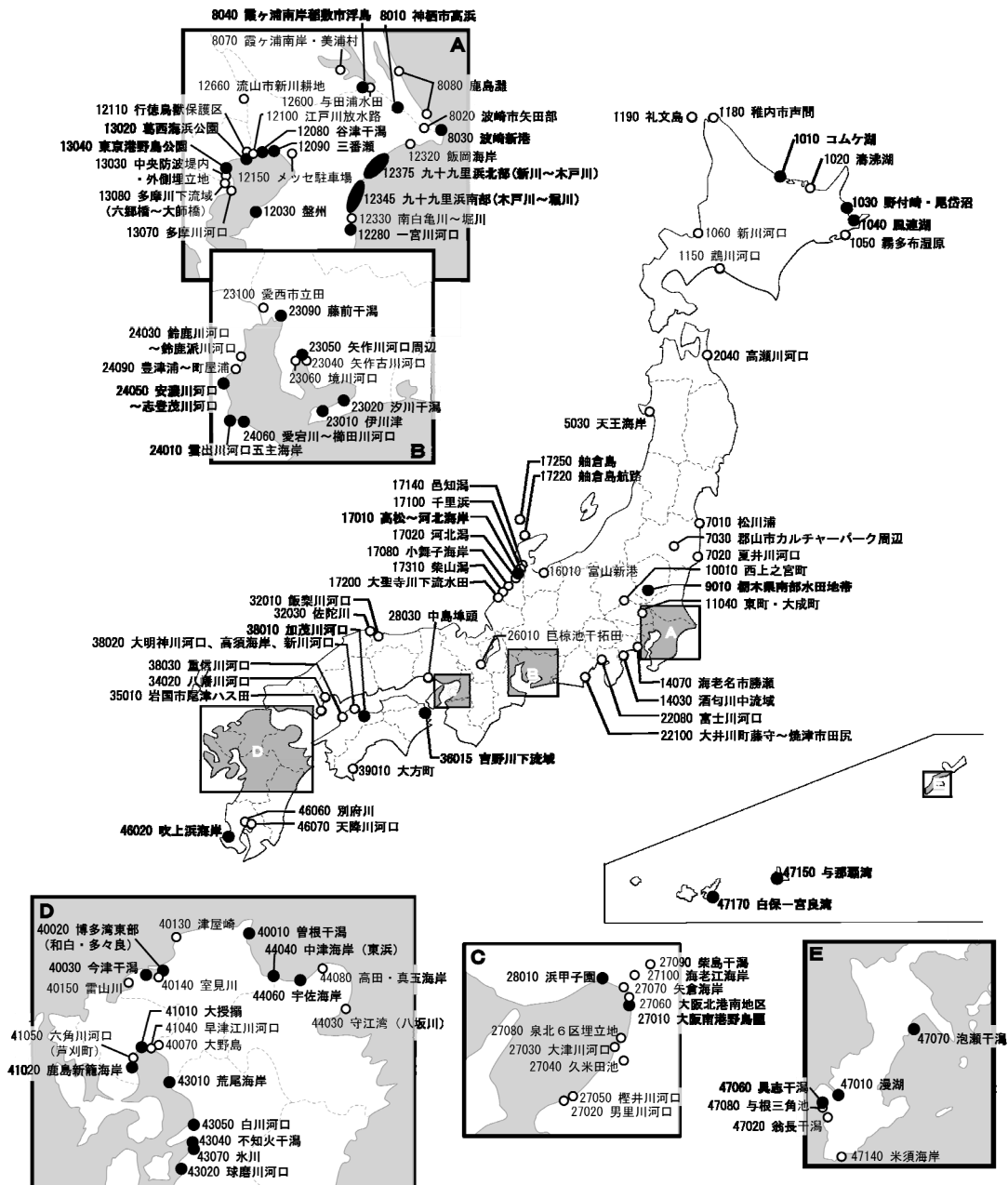


図 3 調査サイト位置図. ●, コアサイト; ○, 一般サイト. 調査サイトコードは, シギ・チドリ全国カウント (日本湿地ネットワーク 1996-1999), シギ・チドリ類個体数変動モニタリング調査(環境省 2000-2004)と共通である。

2. 調査サイト一覧

表 1a 調査サイト一覧(コアサイト)

サイト種別 Site Type	サイト番号 Site No.	調査サイト名 Site Name	調査サイト名(ローマ字) Site Name (Roman Letters)
1	コアサイト	1010 コムケ湖	Komuke-ko
2	コアサイト	1030 野付崎・尾岱沼	Notsuke-zaki, Odaito
3	コアサイト	1040 風蓮湖	Furen-ko
4	コアサイト	8010 神栖市高浜	Kamisu-shi Takahama
5	コアサイト	8030 波崎新港	Hasaki Shinko
6	コアサイト	8040 霞ヶ浦南岸稲敷市浮島	Kasumigaura Nangan Inashiki-shi Ukishima
7	コアサイト	9010 栃木県南部水田地帯	Tochigi-ken Nanbu Suiden-chitai
8	コアサイト	12030 盤州	Banzu
9	コアサイト	12080 谷津干潟	Yatsu Higata
10	コアサイト	12090 三番瀬	Sanbanze
11	コアサイト	12280 一宮川河口	Ichinomiya-gawa Kako
12	コアサイト	12345 木戸川～堀川(九十九里浜南部)	Kido-kawa, Hori-kawa (Kujukuri-hama Nanbu)
13	コアサイト	12375 新川～木戸川(九十九里浜北部)	Shin-kawa, Kido-kawa (Kujukuri-hama Hokubu)
14	コアサイト	13020 葛西海浜公園	Kasai Kaihinkoen
15	コアサイト	13040 東京港野島公園	Tokyo-ko Yachoen
16	コアサイト	17010 高松～河北海岸	Takamatsu, Kahoku Kaigan
17	コアサイト	23010 伊川津	Ikawazu
18	コアサイト	23020 汐川干潟	Shio-kawa Higata
19	コアサイト	23050 矢作川河口周辺	Yahagi-gawa Kako Shuhen
20	コアサイト	23090 藤前干潟	Fujimae Higata
21	コアサイト	24010 雲出川河口五主海岸	Kumozu-gawa Kako, Gonushi Kaigan
22	コアサイト	24050 安濃川河口～志登茂川河口	Ano-gawa Kako, Shitomo-gawa Kako
23	コアサイト	24060 愛宕川～櫛田川河口	Atago-gawa, Kushida-gawa Kako
24	コアサイト	27010 大阪南港野島園	Nanko Yachoen
25	コアサイト	28010 浜甲子園	Hamakoshien
26	コアサイト	36015 吉野川下流域	Yoshino-gawa Karyu-iki
27	コアサイト	38010 加茂川河口	Kamo-gawa Kako
28	コアサイト	40010 曾根干潟	Sone Higata
29	コアサイト	40020 博多湾東部(和白・多々良)	Hakata-wan Tobu (Wajiro, Tatara)
30	コアサイト	40030 今津干潟	Imazu Higata
31	コアサイト	41010 大塚瀬	Daijugarami
32	コアサイト	41020 鹿島新籠海岸	Kashima Shingomori Kaigan
33	コアサイト	43010 荒尾海岸	Arao Kaigan
34	コアサイト	43020 球磨川河口	Kuma-gawa Kako
35	コアサイト	43040 不知火干潟	Siranui Higata
36	コアサイト	43050 白川河口	Shira-kawa Kako
37	コアサイト	43070 氷川	Hikawa
38	コアサイト	44040 中津海岸(東浜)	Nakatsu Kaigan (Higashi-hama)
39	コアサイト	44060 宇佐海岸	Usa Kaigan
40	コアサイト	46020 吹上浜海岸	Fukiagehama Kaigan
41	コアサイト	47010 漫湖	Man-ko
42	コアサイト	47060 具志干潟	Gushi Higata
43	コアサイト	47070 泡瀬干潟	Awase Higata
44	コアサイト	47150 与那覇湾	Yonaha-wan
45	コアサイト	47170 白保・宮良湾	Shiraho, Miyara-wan

表 1b-1 調査サイト一覧(一般サイト)

サイト種別 Site Type	サイト番号 Site No.	調査サイト名 Site Name	調査サイト名(ローマ字) Site Name (Roman Letters)
46	一般サイト	1020 濤沸湖	Tofutsu-ko
47	一般サイト	1050 霧多布湿原	Kiritappu Shitsugen
48	一般サイト	1060 新川河口	Shin-kawa Kako
49	一般サイト	1150 鶴川河口	Mukawa Kako
50	一般サイト	1180 稚内市声問	Wakkanai-shi Koetoi
51	一般サイト	1190 礼文島	Rebun-to
52	一般サイト	2040 高瀬川河口	Takase-gawa Kako
53	一般サイト	5030 天王海岸	Ten-no Kaigan
54	一般サイト	7010 松川浦	Matsukawa-ura
55	一般サイト	7020 夏井川河口	Natsui-gawa Kako
56	一般サイト	7030 郡山市カルチャーパーク	Koriyama-shi Culture Park
57	一般サイト	8020 神栖市矢田部	Kamisu-shi Yatabe
58	一般サイト	8070 霞ヶ浦南岸・美浦村	Kasumigaura Nangan Miho-mura
59	一般サイト	8080 鹿島灘	Kashima-nada
60	一般サイト	10010 西上之宮町	Nisikaminomiya-machi

表 1b-2 調査サイト一覧（一般サイト）続き。

サイト種別 Site Type	サイト番号 Site No.	調査サイト名 Site Name	調査サイト名(ローマ字) Site Name (Roman Letters)
一般サイト	11040	東町・大成町	Azuma-cho, Taisei-cho
一般サイト	12100	江戸川放水路	Edo-gawa Hosuiro
一般サイト	12110	行徳鳥獣保護区	Gyotoku Choju Hogoku
一般サイト	12150	メッセ駐車場	Messe Chushajo
一般サイト	12320	飯岡海岸	Iioka Kaigan
一般サイト	12330	南白亀川～堀川	Nabaki-gawa, Hori-kawa
一般サイト	12600	与田浦水田	Yodaura Suiden
一般サイト	12660	流山市新川耕地	Nagareyama-shi Shin-kawa Kochi
一般サイト	13030	中央防波堤内・外側埋立地	Chuo-bohatei Uchi Sotogawa Umetatechi
一般サイト	13070	多摩川河口	Tama-gawa Kako
一般サイト	13080	多摩川下流域(六郷橋～大師橋)	Tama-gawa Karyuiki(Rokugobashi,Taishibashi)
一般サイト	14030	酒匂川中流域	Sakawa-gawa Churyuiki
一般サイト	14070	海老名市勝瀬	Ebina-shi Katsuse
一般サイト	16010	富山新港	Toyama Shinko
一般サイト	17020	河北潟	Kahoku-gata
一般サイト	17080	小舞子海岸	Komaiko Kaigan
一般サイト	17100	千里浜	Chiri-hama
一般サイト	17140	邑知潟	Ochi-gata
一般サイト	17200	大聖寺川下流水田	Daishoji-gawa Karyu Suiden
一般サイト	17220	触倉島航路	Hegura-jima Koro
一般サイト	17250	触倉島	Hegura-jima
一般サイト	17310	柴山潟	Shibayama-gata
一般サイト	22080	富士川河口	Fuji-gawa Kako
一般サイト	22100	大井川町藤守～焼津市田尻	Oi-gawa Fujimori, Yaizu-shi Tajiri
一般サイト	23040	矢作古川河口	Yahagihuru-kawa Kako
一般サイト	23060	境川河口	Sakai-gawa Kako
一般サイト	23100	愛西市立田	Aisai-shi Tatsuta
一般サイト	24030	鈴鹿川河口～鈴鹿派川河口	Suzuka-gawa Kako, Suzuka-hasen Kako
一般サイト	24090	豊津浦～町屋浦	Toyotsu-ura, Machiya-ura
一般サイト	26010	巨椋池干拓田	Ogura-ike Kantakuden
一般サイト	27020	男里川河口	Onosato-gawa Kako
一般サイト	27030	大津川河口	Otsu-gawa Kako
一般サイト	27040	久米田池	Kumeda-ike
一般サイト	27050	樫井川河口	Kashii-gawa Kako
一般サイト	27060	大阪北港南地区	Osaka Hokko Minami-chiku
一般サイト	27070	矢倉海岸	Yagura Kaigan
一般サイト	27080	泉北6区埋立地	Senboku Rokku Umetatechi
一般サイト	27090	柴島干潟	Kunishima Higata
一般サイト	27100	海老江干潟	Ebie Higata
一般サイト	28030	中島埠頭	Nakajima Futo
一般サイト	32010	飯梨川河口	Iinashi-gawa Kako
一般サイト	32030	佐陀川	Sada-gawa
一般サイト	34020	八幡川河口	Yahata-gawa Kako
一般サイト	35010	岩国市尾津ハス田	Iwaguni-shi Ozu Hasuda
一般サイト	38020	大明神川河口、高須海岸、新川河口	Daimyoin-gawa Kako, Takasu Kaigan, Shin-kawa Kako
一般サイト	38030	重信川河口	Shigenobu-gawa Kako
一般サイト	39010	大方町	Ogata-cho
一般サイト	40070	大野島	Onoshima
一般サイト	40130	津屋崎	Tsuyazaki
一般サイト	40140	室見川	Muromi-gawa
一般サイト	40150	雷山川	Raizan-gawa
一般サイト	41040	早津江川河口(川副町)	Hayatsue-gawa Kako (Kawasoe-machi)
一般サイト	41050	六角川河口(芦刈町)	Rokkaku-gawa Kako (Ashikari-cho)
一般サイト	44030	守江湾(八坂川)	Morie-wan (Yasaka-gawa)
一般サイト	44080	高田・真玉海岸	Takada, Matama Kaigan
一般サイト	46060	鹿児島県別府川	Kagoshima-ken Beppu-gawa
一般サイト	46070	天降川河口	Amori-gawa Kako
一般サイト	47020	翁長干潟	Okina Higata
一般サイト	47080	与根三角池	Yone Sankaku-ike
一般サイト	47140	米須海岸	Komesu Kaigan

※調査サイト名変更：8010 神栖町高浜→神栖市高浜，8020 波崎町矢田部→神栖市矢田部，8040 霞ヶ浦南岸・桜川村→霞ヶ浦南岸稲敷市浮島，23100 立田村→愛西市立田，40020 和白干潟→博多湾東部（和白・多々良），※調査範囲拡大：36010 吉野川河口→36015 吉野川下流域。

① 集計用紙

調査年月日（西暦）										調査年月日（西暦）									
調査時間帯										調査時間帯									
干潮時刻										干潮時刻									
満潮時刻										満潮時刻									
天候										天候									
1	レンカク									35	シベリアオオハシシギ								
2	タマシギ									36	ツルシギ								
3	ミヤコドリ									37	アカアシシギ								
4	ハジロコチドリ									38	コキアシシギ								
5	コチドリ									39	コアシアシシギ								
6	イカルチドリ									40	アオアシシギ								
7	シロチドリ									41	カラフトアオアシシギ								
8	メダイチドリ									42	クサシギ								
9	オオメダイチドリ									43	タカブシギ								
10	オオチドリ									44	メリケンキアシシギ								
11	コバンチドリ									45	キアシシギ								
12	ムナグロ									46	イソシギ								
13	ダイゼン									47	ソリハシシギ								
14	ケリ									48	オグロシギ								
15	タゲリ									49	オオソリハシシギ								
16	キョウジョシギ									50	ダイシャクシギ								
17	ヒメハマンシギ									51	ホウロクシギ								
18	ヨーロッパトウネン									52	チュウシヤクシギ								
19	トウネン									53	コシヤクシギ								
20	ヒバリシギ									54	ヤマンシギ								
21	オジロトウネン									55	タシギ								
22	ヒメウズラシギ									56	ハリオシギ								
23	アメリカウズラシギ									57	チュウジシギ								
24	ウズラシギ									58	オオジシギ								
25	チシマシギ									59	セイタカシギ								
26	ハマシギ									60	ソリハセイタカシギ								
27	サルハマシギ									61	ハイイロヒレアシシギ								
28	コオバシギ									62	アカエリヒレアシシギ								
29	オバシギ									63	ツバメチドリ								
30	ミユビシギ																		
31	ヘラシギ										ヘラサギ								
32	エリマキシギ										クロツラヘラサギ								
33	キリアイ										ツクシガモ								
34	オオハシシギ										ズグロカモメ								

※コメント欄：気づいたことをご記入下さい（例：希少種の観察、日最大数の記録、天候や人による影響等）
調査日ごとにコメントをお書きください。

調査サイト名 (フリガナ)	調査サイトコード
調査サイト所在地 (フリガナ)	
調査員氏名	

② 調査サイト現況

(フリガナ)

調査サイト名

調査サイトコード

(フリガナ)

調査サイト所在地

位置(緯度・経度) N ° ‘ “, E ° ‘ “

調査範囲の環境区分(○をつけて下さい)

干 潟 河 口 河 川 湖 沼 湿 原
休耕地 水 田 畑 溜め池 その他()

調査範囲の干潟等の底質

1. 泥 2. 砂泥 3. 砂 4. 砂礫 5. 礫 6. その他()

後背地・周辺の環境の状況

1. 河川 2. 水田 3. 自然湿地 4. 市街地 5. その他()

以下の項目はわかる範囲でご記入下さい。

カウントされた群れの主な利用状況 1. 採食地 2. ねぐら 3. その他

具体的に

カウントされた群れのねぐらの位置

特記事項

環境や生物相の変化等、特記すべき事項をご記入下さい。●周辺の環境の変化は、実際に現地調査されている方しか気づかれないことも多いかと思います。なるべく様々な情報をお寄せください。●環境の変化(工事や潮の流れによる変化、水位や植生の変化など)

生物相の変化、他の生物がシギ・チドリ類等に与える影響など

その他

調査サイトの水質 におい【 1. 無 2. 有 3. 強 】 にごり【 1. 無 2. 有 】

調査サイトの底質 におい【 1. 無 2. 有 3. 強 】

☐ 環境写真 調査サイトの環境概要が捉えられるような撮影定点を1ヶ所(調査範囲が広い場合は数ヶ所程度とする)定め、同じ方向・画角で撮影する。また、工事や開発計画などがあり、環境の変化が予想される場所は適宜撮影する。

(フリガナ)

調査員氏名

(フリガナ)

調査員の連絡先住所 〒

電話

ファクシ

電子メール

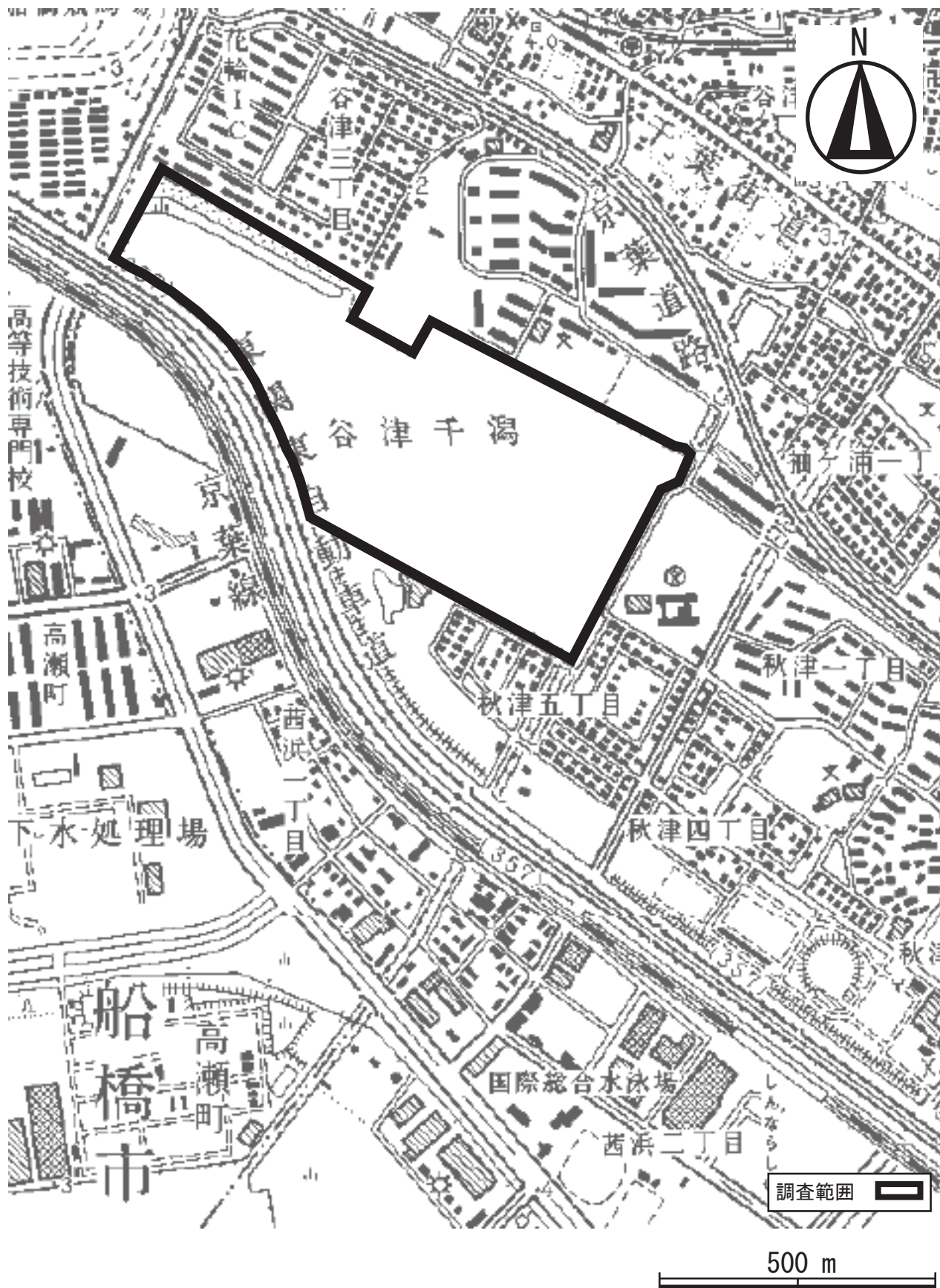
③ 調査サイト周辺の地形図

調査サイト名

各サイトの調査範囲、観察定点または調査コースに従って調査を実施し、2万5000分の1又は5万分の1地形図のコピーに、対象種の群れの位置や環境の変化(工事中の場所など)、環境写真の撮影地点(黒丸を記入)、撮影方向(矢印を記入)を記入する。

調査サイト範囲図（例）

谷津干潟 12080



Ⅱ モニタリングサイト交流会



2007/9/20 改

2007 年度モニタリングサイト 1000 シギ・チドリ類調査

第 4 回モニタリングサイト交流会を開催します

重要生態系監視地域モニタリング推進事業（モニタリングサイト 1000）のシギ・チドリ類調査として、2004 年度から地域ごとに毎年行っている「モニタリングサイト交流会」を今年度は下記のように 11 月に、瀬戸内海・大阪湾・中国四国地方を中心として徳島市で行います。

「モニタリングサイト交流会」は調査に関わる者たちが集まって、調査の成果・疑問・意見を発表しあう場です。この発表の場を通して、調査の広がり、意味を確認し合って交流し、次の世代につなげていこうと考えています。「国内生態系環境の監視」という、大切な国の事業の目的を確認することはもちろんです。しかし国の事業の調査をする単なる道具の一つだけでなく、シギ・チドリ類などの鳥たちの調査の意味を確認し、またこの調査を利用して種とその生息地の保全のために生かす方法を考える。併せて、若い世代など広く調査を続けていくことのできる人材を発掘する場としたいと考えて来しました。地域ごとの開催は集まりやすさ、連絡の取りやすさと、話しやすさを考えてのことです。これまで、九州・不知火海域の八代市、中部地方・伊勢・三河湾海域の藤前干潟で関東地方・東京湾の習志野市で開催しました。

今年度は四国・近畿・中国東部地域の方々を中心として、徳島県吉野川河口で行います。最初のシギ・チドリ類重要生息地ネットワーク（今は「東アジア・オーストラリア地域渡り性水鳥重要生息地ネットワーク（シギ・チドリ類）」）参加地です。モニタリングサイト交流会には地元団体が協力して運営に取り組んでいただけることになりました。今回はシギ・チドリ類などの調査・生息地の保全に関する事柄をはじめ、シギ・チドリ類と関係の深い底生生物や、中国・四国地方の規模が小さくてもシギ・チドリ類にとって重要な湿地、モニタリングと環境教育の取り組み等についても情報交換ができればよいと考えています。口頭発表のほかに、ポスターを使った自主的な発表の場も準備します。特に大阪湾・瀬戸内海・中国四国地方の方々は 11 月 24 日の予定を空けて、ご参加くださるようお願いいたします。

JAWAN（日本湿地ネットワーク）運営委員 柏木 実
WWF ジャパン自然保護室 天野一葉



記

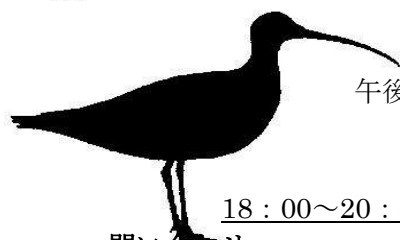
日時： 2007 年 11 月 24 日（土）
場所： ウェルシティ徳島（徳島厚生年金会館）
主催： 日本湿地ネットワーク・WWF ジャパン
日程： 10:00～17:00 モニタリングサイト 1000 交流会

- | | | |
|------|-----|------------------------------|
| 午前の部 | I | 挨拶（主催者、開催地） |
| | II | モニタリングサイト 1000 シギ・チドリ類等調査の説明 |
| | III | 吉野川河口のシギ・チドリ類を中心とした生物調査 |
| 午後の部 | I | 四国・近畿・中国東部地域のシギ・チドリ類調査 |
| | II | 休憩・ポスター発表 |
| | III | 意見交換 |

18:00～20:00 懇親会（会費制）

問い合わせ：

日本湿地ネットワーク 柏木 実 e-mail: minoru.kash@nifty.com / Tel/Fax: 042583-6365



ウェルシティ徳島

住 所： 徳島市南前川町 3-1-22

電 話： 088-626-1118

URL： http://www.kjp.or.jp/hp_32/



2007 年度
モニタリングサイト 1000 海域・干潟分野
シギ・チドリ類個体数モニタリング調査

モニタリングサイト交流会予稿集



2007 年 11 月 24 日（土）
徳島県徳島市
ウェルシティ徳島

主催
日本湿地ネットワーク WWF ジャパン

目 次

はじめに		1
モニタリングサイト交流会プログラム		2
口頭発表		3
モニタリングサイト 1000 調査・シギ・チドリ類調査について		
モニタリングサイト 1000 調査地地図		5
重要生態系監視地域モニタリング推進事業(モニタリングサイト 1000)について		6
環境省生物多様性センター	岸田 宗範	
シギ・チドリ類の全国的なモニタリング調査とその活用	WWF ジャパン 天野 一葉	7
吉野川河口の鳥類およびその他の生き物調査		9
吉野川下流域のシギ・チドリー吉野川河口探鳥会記録等よりー		11
日本野鳥の会徳島県支部	東條 秀徳	
吉野川河口の生物調査および環境教育活動の実践		14
とくしま自然観察の会	井口利枝子	
NPO 法人南港ウェットランドグループ	和田 太一	
四国・大阪湾・瀬戸内海東部のシギ・チドリ類		17
重信川河口のシギ・チドリ類	日本野鳥の会愛媛県支部 岩本 孝	18
加茂川河口（愛媛県西条市）	日本野鳥の会愛媛県支部 山本 貴仁	20
広島県のシギ・チドリ調査について	日本野鳥の会広島県支部 日比野政彦	22
物部川河口周辺のシギ・チドリ類	日本野鳥の会高知県支部 濱田 哲暁	24
大阪南港野鳥園の環境保全 ～大阪湾にシギ・チドリの楽園を！～		26
大阪南港野鳥園レンジャー・NPO 法人南港ウェットランドグループ	石井 正春	
広島県ハチの干潟～手付かずのまま受け継ぎたい～	ハチの干潟調査隊 岡田 和樹	28
大阪湾の干潟紹介ー自然干潟と人工干潟が形作る生物相とはー		
NPO 法人南港ウェットランドグループ	和田 太一	30
ポスター発表		33
印旛沼のシギ・チドリ類の研究史	千葉県立中央博物館 ¹ 桑原 和之	34
千葉県野鳥の会 ² 箕輪 義隆		
小田島高之 ¹ ・長島 充 ² ・奴賀俊光 ²		
東京湾・房総半島のシギ・チドリ類の生息地	千葉県立中央博物館 桑原 和之	36
千葉県野鳥の会 箕輪 義隆		
近畿・中国東部・四国地方の興味深い干潟の紹介		38
NPO 法人南港ウェットランドグループ	和田 太一	
球磨川河口における野鳥飛来の現状ー2005 年と 2006 年の観察からー		40
八代野鳥愛好会	高野 茂樹	
泡瀬干潟におけるシギ・チドリ類調査一団体数の日周変化と潮汐の関係ー		42
WWF ジャパン	花輪 伸一	
沖縄野鳥の会	山城 正邦	
(財)日本野鳥の会	加藤 和明	
希少種ヘラシギの急激な減少	日本湿地ネットワーク 柏木 実	44

(表紙の写真：吉野川河口のダイゼン 撮影：和田 太一)

はじめに

2003 年度から始まった新・生物多様性国家戦略による環境省の調査事業、モニタリングサイト 1000(正式名は「重要生態系監視地域モニタリング調査」)は2007年度(平成19年度)が5年目となる。

「モニタリングサイト交流会」は、この調査のうち干潟・海域調査のひとつとして行われているシギ・チドリ類調査に関わる人々の情報交換・交流の会の呼び名である。モニタリングサイト 1000のほかの調査ではこのような会が行われていなかったのも、早い者勝ちで、モニタリングサイトの部分の名前を独り占めしてしまった形である。本冊子は、2007年11月24日実施の4回目の「モニタリングサイト交流会」で口頭またはポスターを通じて行った発表の要約をまとめたものである。

モニタリングサイト 1000 は日本全国 1000 箇所で、100 年という長期間を見通して、生態系の変化を監視しようという息の長い事業である。その目的は、できるだけ多くの場所で、長期間にわたってデータを積み上げて、日本国内の生物、環境の変化を把握し、保全や再生計画のための基礎資料をつくることである。シギ・チドリ類の調査は、自然環境、動植物の生息状況、特徴的な生き物、環境の監視指標のひとつである。この壮大な目的を支え、達成に導くのはさまざまな資源である。経済的資源のみならず、さらに必要なのは人的資源と知的資源である。

シギ・チドリ類調査の資源は、1970 年代半ばから日本野鳥の会、日本鳥類保護連盟、WWF ジャパン、日本湿地ネットワークの呼びかけで、途切れながらも続いてきた全国のシギ・チドリ類に関するいくつかのカウント調査である。これらは、各サイトにおいて調査を積み重ねてきた方々の、営々と続けて来られた努力との共同作業である。この中で培われた、人と経験と知識の資源は決して小さくない。

「モニタリングサイト交流会」はこれらの資源をさらに豊かにし、調査に携わる各地域の調査にかかわる方々の貴重な思いを少しでも生かし、互いにつなげ、世代をまたいで伝えることをめざす。人は互いに顔を見て語り合う機会を通して、力を得、また活動を続けることができるからである。この新しい枠組みから、シギ・チドリ類とその生息地に対する保全に向けた、より大きな、実質的な、協力の輪が作られればよいと思う。またその意味で、このような「交流会」が単にシギ・チドリ類調査においてのみならず、他の調査においても行われるようになれば、同じ調査を国内 1000 か所で 100 年間続けるという野心に満ちた企てが惰性に引きずられず、新しい人を掘り起こし、常に新鮮な驚きによって継続されていくのではと、ひそかに期待している。

小冊子の内容は、「モニタリングサイト交流会」で行き交った情報のごく一部分である。各地で活動しておられる調査者の方々が、この小冊子を通して、他地域で行われている取り組みから新たな示唆を受け取ったり、またそれぞれの地域の鳥たちのつながりを確認したり、地域の抱える問題や、生息地に対する脅威に対して取り組むきっかけとなるなど、情報交換の材料となればと願っている。興味をもたれた方は、ぜひ連絡を取り合ってください。また、これを通して調査の意義を伝え、共に調査に加わってくださる方を掘り起こす縁となれば幸いである。

2007 年 11 月 24 日

日本湿地ネットワーク
代表 辻 淳夫

重要生態系監視地域モニタリング調査 (モニタリングサイト 1000) 海域・干潟分野
シギ・チドリ類調査 モニタリングサイト交流会
プログラム

2007 年 11 月 24 日 (土)
 会場：ウェルシティ徳島(会議室・エディ)
 主催：日本湿地ネットワーク・WWF ジャパン

モニタリングサイト交流会 10:00~16:55

0. 開会 司会：伊藤 昌尚
 主催者挨拶 日本湿地ネットワーク代表 辻 淳夫 10:00~10:05

1. モニタリングサイト 1000 調査 10:05~10:55

1-1・重要生態系監視地域モニタリング推進事業(モニタリングサイト 1000)について
 環境省生物多様性センター 岸田 宗範 10:05-10:30
 1-2・シギ・チドリ類の全国的なモニタリング調査とその活用
 WWF ジャパン 天野 一葉 10:30-10:55

2. 吉野川河口の鳥類およびその他の生き物調査 10:55~11:55

2-1・吉野川下流域のシギ・チドリ-吉野川河口探鳥会記録等より-
 日本野鳥の会徳島支部 東條 秀徳 10:55-11:25
 2-2・吉野川河口の生物調査および環境教育活動の実践
 とくしま自然観察の会 井口利枝子 11:25-11:55

3. 昼食・休憩 (65 分) 11:55~13:00

4. 四国・大阪湾・瀬戸内海東部のシギ・チドリ類
 座長：花輪 伸一 13:00~14:20

4-1・重信川河口のシギ・チドリ類
 日本野鳥の会愛媛県支部 岩本 孝 13:00-13:20
 4-2・加茂川河口 (愛媛県西条市)
 日本野鳥の会愛媛県支部 山本 貴仁 13:20-13:40
 4-3・広島県のシギ・チドリ調査について
 日本野鳥の会広島県支部 日比野政彦 13:40-14:00
 4-4・物部川河口周辺のシギ・チドリ類
 日本野鳥の会高知県支部 濱田 哲暁 14:00-14:20

5. ポスター発表・休憩 (45 分) 14:20~15:05

4. 四国・大阪湾瀬戸内海東部のシギ・チドリ類 (続き)
 座長：三宅 武 15:05~16:05

4-5・大阪南港野鳥園の環境保全 ~大阪湾にシギ・チドリの楽園を!~
 大阪南港野鳥園レンジャー・NPO 法人南港ウェットランドグループ
 石井 正春 15:05-15:25
 4-6・広島県ハチの干潟~手付かずのまま受け継ぎたい~
 ハチの干潟調査隊代表 岡田 和樹 15:25-15:45
 4-7・大阪湾の干潟紹介ー自然干潟と人工干潟が形作る生物相とはー
 NPO 法人南港ウェットランドグループ 和田 太一 15:45-16:05

6. 意見交換 座長：花輪 伸一 16:05~16:55

7. 閉会 柏木 実 16:55

懇親会 於・シクラメン(3 階) (会費制 要予約) 17:30~19:30

口 頭 発 表

モニタリングサイト1000
シギ・チドリ類調査について

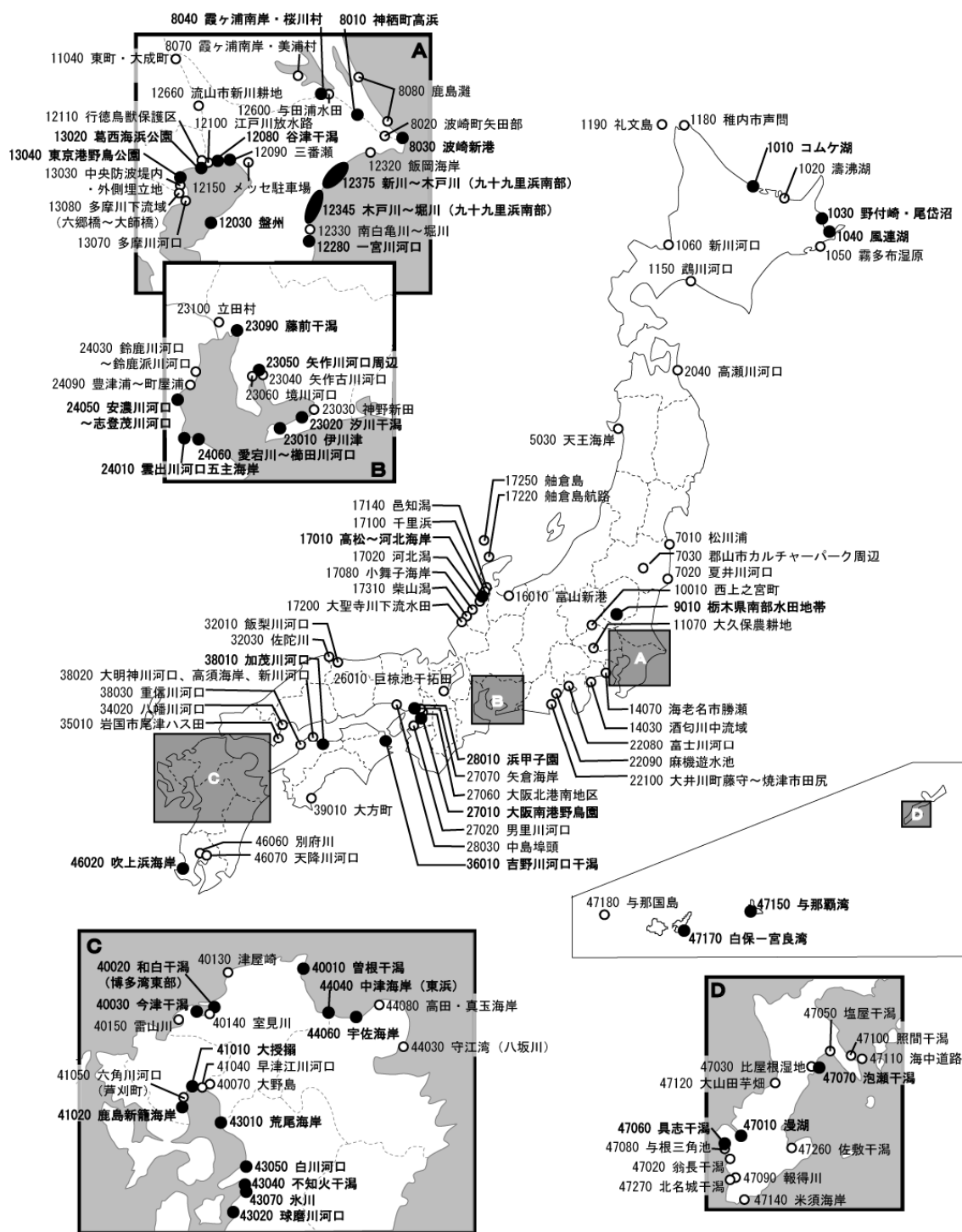


図1 調査地図。●, コアサイト; ○, 一般サイト。調査地コードは、シギ・チドリ全国カウント(日本湿地ネットワーク 1996-1999), シギ・チドリ類個体数変動モニタリング調査(環境省 2000-2004)と共通である。

Fig. 1. The map of monitoring sites of shorebirds. ●, Core sites; ○, General sites.

This survey shares site codes in common with JAWAN (1996-1999) and MoE (2000-2004).

重要生態系監視地域モニタリング推進事業 (モニタリングサイト 1000) について

環境省自然環境局生物多様性センター
岸田 宗範

1. 調査の概要

モニタリングサイト 1000 では、全国の様々な生態系に 1000 箇所程度の調査サイトを設置し、生態系の状態の指標となる生物や物理化学的要素を定量的に調査することによって、生態系の状態を 100 年以上にわたってモニタリングしていきます。そして、収集されたデータを整理・分析することにより、個体数の減少等の生態系の異変をいち早く捉え、生物多様性や生態系の適切な保全施策に結び付けることを目的としています。毎年の調査成果は随時公表するほか、概ね 5 年毎に総合的なとりまとめ・解析を行います。

対象となる生態系タイプと調査実施体制、調査項目

タイプ		調査実施体制	調査項目
陸域	森林	研究機関、研究者等	樹種組成、生産量、地表性徘徊性甲虫類
		NGO、地元調査員等	陸生鳥類
	里地	NGO、地元調査団体等	草本植物、チョウ類、陸生鳥類、中・大型哺乳類、カヤネズミ、水環境、カエル類、ホタル類、人為的インパクト
	陸水域	NGO、地元調査員等	ガンカモ類（湖沼）、気温
沿岸域		<検討中>	<検討中>
	砂浜	NGO、地元調査員等	ウミガメ産卵・上陸状況、砂浜浸食状況、砂粒度組成
	磯	<検討中>	<検討中>
	干潟	NGO、地元調査員等	シギ・チドリ類（干潟のほか、水田、河川等）
		<検討中>	<検討中>
	藻場	<検討中>	<検討中>
域	サンゴ礁	研究者、地元調査員等	サンゴの被度・白化・病気、オニヒトデ、大型定着性魚類、水温
	小島嶼	専門調査機関、地元調査員等	海鳥の繁殖状況

2. 干潟生態系調査の拡張

モニタリングサイト 1000 の干潟生態系調査において、既に対象となっているシギ・チドリ類に加え、現在、底生生物（主に海底で生活する生物）の調査を設計中です。沿岸域生態系（干潟・磯・藻場）の専門家による作業部会を結成し、効率的かつ継続的に実施可能な調査手法・調査体制を模索しているところです。調査手法の有効性を確かめるため、和歌山県の白浜において専門家による試行調査も実施しました。

3. 今後の予定

本年度は、調査設計及び試行調査の期間の最終年にあたるため、この機にモニタリングサイト 1000 全体の検討会（モニタリングサイト 1000 推進検討会）を立ち上げ、年内中に第 1 回を開催する予定です。本検討会では、モニタリングサイト 1000 のこれまでの実施状況に対する総合的評価、今後の事業の進め方等について検討を行います。本事業は、全国の調査研究機関、市民調査団体、地方公共団体等のご協力を得て実施されています。全国の生態系の状態を長期的にモニタリングし、異変をチェックしていくためには、今後も関係者との連携協力が不可欠であり、センターでは引き続き生態系モニタリングに関する調査ネットワークの構築・強化を進めていくこととしています。

シギ・チドリ類の全国的なモニタリング調査とその活用

WWF ジャパン 天野 一葉

hitoha@wwf.or.jp

モニタリングサイト 1000 シギ・チドリ類調査では、シギ・チドリ類の渡来状況とその生息環境を継続的に監視（モニタリング）して、環境の変化を早期に検出することを目的としています。

モニタリング調査では、長期的な変化を検出するために、同じ範囲・方法で継続的な調査を行うことが大切です。現在の調査結果を過去の結果と比較をすることで、日本へ渡来するシギ・チドリ類の多くが大幅に減少していることがわかってきました。

昨年度は、112 ヶ所で調査が実施され、一斉調査では、春期（4 月下旬）に 47 種 40,186 羽、秋期（9 月中旬）に 51 種 15,154 羽、冬期（1 月中旬）に 33 種 31,619 羽のシギ・チドリ類が記録されました。また、冬期にズグロカモメ 1,570 羽、クロツラヘラサギ 127 羽、ツクシガモ 2,180 羽が記録されました。最も多く記録されたシギ・チドリ類は、春期がハマシギ（41.6%）、秋期がトウネン（17.2%）、冬期がハマシギ（70.1%）でした。

過去の一斉調査と比較すると、全国に渡来するシギ・チドリ類は、全体として、最近 20 年間で少なくとも 4～5 割が減少したと推定されました。特に春・秋期のシロチドリ、春期のオバシギ、キョウジョシギ、ダイシャクシギ、ツルシギ、秋期のハマシギに有意な減少傾向があり、その他にも日本で記録される主なシギ・チドリ類の多くに減少傾向が見られました。また、春・秋期のミヤコドリ、セイタカシギ、秋期のオオメダイチドリ、ダイゼンには有意な増加傾向がありました。全国的に渡来するシギ・チドリ類の種構成の変化はほとんどありませんでしたが、地域の状況をみると、全国的な渡来傾向と一致する種が多い一方で、環境変化によると思われる種構成の変化がみられた地域がありました。

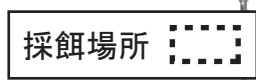
シギ・チドリ類の減少原因として、生息地の消失、温暖化、水質汚染、狩猟圧、人との食物の競争が挙げられています。日本では、過去 50～80 年間にシギ・チドリ類の生息地である干潟の約 4 割、淡水湿地の約 6 割が減少しています。日本でのシギ・チドリ類の減少傾向は、繁殖地や越冬地における変化の影響も考えられますが、生息地の消失と河川やその上流の森林、周辺地域の開発の影響が複合し、生息地の消失と機能（生物多様性の維持、水質浄化、食物生産など）の低下が起きていることと関連すると考えられます。残された生息地を保護・管理し、消失した生息地を再生して、生態系の機能を取り戻すことが望まれます。

これまでの調査結果は、速報や年次報告書のほか、『シギ・チドリ類渡来湿地目録』（環境庁 1997）や『日本の重要湿地 500』（環境省 2002）などにまとめられています。これらの目録や個体数データは、鳥獣保護区やラムサール条約登録湿地、東アジア・オーストラリア地域渡り性水鳥重要生息地ネットワークなどへ登録される際に、基礎データとして活用されています。

また、渡り鳥の現状を把握するために、国際湿地保全連合が実施している「アジア水鳥センサス」というアジア・太平洋地域の水鳥の冬期一斉調査へデータを提供しています。これらの結果は、『アジア・太平洋地域における水鳥と湿地の数と分布：アジア水鳥センサスの結果 2002-2004（国際湿地保全連合 2007；英語版）』や『水鳥の個体数推定第 4 版（国際湿地保全連合 2006；英語版）』などにまとめられ、アジア・太平洋地域や世界的な水鳥の現状や個体群の増減傾向の推定に活用されています。

吉野川河口の
鳥類およびその他の生き物調査

36010



吉野川下流域のシギ・チドリ

吉野川河口探鳥会記録等より

日本野鳥の会徳島県支部 東條 秀徳

1. はじめに

吉野川河口では、1976 年 10 月から支部前身の探鳥会徳島が、1978 年 9 月からは支部が、毎月 1 回の定例探鳥会を開催し、その観察記録を毎月発行の支部報に残してきた。今回、この記録を主体に吉野川下流域のシギ・チドリ類の生息状況を報告する。

2. 吉野川

四国のほぼ中央に位置する瓶ヶ森（標高 1,897m）を源流とする延長 196km・流域面積 3,750km²の「四国三郎」吉野川は、多数の支流から四国山地の水を集め東流し、四国東岸の徳島平野で紀伊水道に注いでいる。吉野川流域については最近はしばしば早明浦ダムの湧水が報道されているが、1972 年の高知県森藤（5 時間雨量 386mm）や 1976 年の剣山周辺（連続雨量 > 1000mm）の大規模山腹崩壊で代表される豪雨地帯でもある。台風や集中豪雨による大量の水が流下する河口だが、ここには緩やかに姿を変えながら中州が維持されている。この河口の中州や河岸の干潟、また北岸平野の蓮田はシギ・チドリ類の渡来地となっている。

3. 探鳥会記録

当地では、2007 年 7 月までに、延べ 370 回、雨にも雪にも風にもめげず、休会することなく探鳥会が毎月開催され、延べ 8,699（最少 4～最多 81、平均 23）人が参加している。

シギ・チドリ類は、延べ 6 科 45 種が記録され、単年毎では最多が 1977 年の 27 種、最少（1986 年と 2007 年を除く）が 1989 年と 2006 年の 16 種、1 回毎では最多は 1977 年 9 月の 23 種、最少は 1979 年 7 月と 1990 年 7 月の 0 種となっている。

この内、観察個体数が多かった種として、1 回あたりの最多記録で 100 羽以上を記録したのは、シロチドリ（600 羽、1981 年）、ダイゼン（115 羽、2001 年）、ハマシギ（2500 羽、1981 年）、オバシギ（138 羽、1978 年）、キアシシギ（109 羽、1983 年）、チュウシャクシギ（101 羽、1990 年）の 6 種である。これらについて、過去 30 年間の増減傾向を見ると、ダイゼンを除き減少傾向にあると思われる（別表）。さらに最多記録 50 羽以上では、メダイチドリ、ミユビシギ、ソリハシシギ、オグロシギ、オオソリハシシギの 5 種が記録されている。

モニタリング対象の希少種 4 種については、ヘラサギ、クロツラヘラサギ、ツクシガモ、ズグロカモメとも観察されている。この中でズグロカモメは 1979 年以降毎年記録され、最近では個体数が二桁となることも稀でない。

4. 標識付きシギ・チドリ

吉野川河口では、1994 年 5 月から 2007 年 9 月の間に、フラッグ・メタルリング・発信機

等を装着されたシギ・チドリが 11 種 54 個体確認されている。その内分けは、種別では、メダイチドリが 1 羽、キョウジョシギが 3 羽、トウネンが 2 羽、ハマシギが 4 羽、コオバシギが 6 羽、オバシギが 2 羽、ミユビシギが 2 羽、キアシシギが 22 羽、ソリハシギが 4 羽、オオソリハシギが 2 羽、ホウロクシギが 6 羽である。標識の装着地の国別では、日本が 32 羽、オーストラリアが 12 羽、ニュージーランドが 6 羽、アメリカが 1 羽、不明が 3 羽であった。

5. 蓮田のシギ・チドリ

吉野川河口域の北岸平野には、1946 年の南海地震による地盤沈下に対応して作付変更され形成されたレンコン生産量国内 2 位の蓮田が広がっており、シギ・チドリ類の生息地となっている。この地域では連続した観察記録はないが、支部が担当した単年周年調査が 4 町で、5 年継続調査が 2 市町の 2 地域で実施されている。その結果、吉野川下流北岸の 5 市町で、モニタリング調査票記載 63 種中 40 種が記録されている。

なお、蓮田面積は、転作や農地転用の結果、1971 年には最大 1,100ha、1979 年に 899ha あったものが、2005 年には 576ha まで減少し、さらに施設化により露地栽培が減少しており、シギ・チドリ類の生息適地は減少し、その環境も悪化している模様である。

<別表：増減傾向>

1977 年から 2006 年までの 30 年を 10 年ごとに 3 区分し、個体数記録上位 6 種について毎年の最多記録で多い方から 6 番目までを○で、少ない方から 6 番目までを●で、その分布を表に示した。また、確認種類数についても同様に表示した。

種 名 等	範囲	1977～1986	1987～1996	1997～2006
シロチドリ	600～210	○○○○	○○	
	33～70	●	●●●	●●
ダイゼン	115～106	○○	○○	○○
	20～48	●●●●●●		
ハマシギ	2500～1065	○○○○○		○
	480～600	●●	●●●●	●●
オバシギ	138～58	○○○	○○○	
	1～5	●	●●	●●●
キアシシギ	109～29	○○○○	○○	
	6～7		●●	●●●●
チュウシャクシギ	101～39	○○○	○○○	
	3～8		●	●●●●●●
種 類 数	23～17	○○○○○		○
	11～12	●●	●●●	●●●●



吉野川河口の生物調査および環境教育活動の実践

井口利枝子（とくしま自然観察の会）＊

和田太一（NPO法人南港ウェットランドグループ）

＊ 徳島市南昭和町 4-70-3-301：e-mail：rieke@mandala.ne.jp

四国三郎こと吉野川は高知県瓶ガ森より発し、徳島県を西から東へ横断する全長 198 キロの大河。「四国三郎が海と出会うところ」にはわが国最大規模の河口干潟が残されており、環境省の「日本の重要湿地 500」にも選定され、河口 500ha は、「東アジア・オーストラリア地域渡り性水鳥重要生息地ネットワーク」に参加している。そして、吉野川河口および沿岸域は、歴史的に流域や沿岸の自然特性を活用した産業が営まれてきた。現在、河口干潟の真ん中に東環状大橋が建設中である。さらに河口入口では四国横断自動車道計画、沖洲海浜埋め立てなど複数の大型公共事業による攪乱の危機に曝されている。今後吉野川河口域の保全を考えていくためには、シギ・チドリ類などの状況変化と環境変化や底生生物の分布を関連づけた継続的な市民モニタリングが必須と考え 2000 年からシギ・チドリ類とズグロカモメの利用状況や生物調査について NPO 法人南港ウェットランドグループらとともに継続調査をしてきた。

1. 渡り鳥たちは、種類によって餌の取り方や餌場の利用が異なる。渡り鳥の利用する場所を追跡することで、底質などその環境の変化を知るための調査を行った。
2. 底生生物が河口域にどのように分布しているのかについて調査を実施し、河口域の底生生物の分布や潮位変化（干潟の干出状況）とシギ・チドリ類の利用状況と関連づけ、河口域の現状を把握するための調査を行った。

吉野川河口干潟を訪れるシギ・チドリ類は、干満の状況によって場所を使い分けつつ、河口の汽水域に点在する干潟、沖洲海岸や小松海岸などの沿岸域を往き来しながら連続的な空間利用をしていることがわかった。渡り鳥にとっては、このように連続した環境こそが重要であると考えられる。さらに、河口や連続する沿岸域には、レッドデータブック掲載の絶滅危惧種も多く生息しており、多様な生物の良好な生息地や繁殖地となっている。

吉野川の汽水域は、河口から第十堰がある 14.5 km まで広がり、国内で有数の規模を誇っている。レッドデータブック掲載種であるシオマネキは汽水域を代表する生物であり、河口 10.5 km 遡った場所までまとまった個体群で生息しており、国内で最大規模の生息分布域をもつことは、これまでの私たち市民調査によって明らかになった。2006 年、2007 年には、東環状大橋の建設現場周辺および沖洲海浜において、希少種であるウモレマメガニとトリウミアカイソモドキという小さなカニの生息を確認した。特にウモレマメガニは、1 属 1 種の日本固有種であり全国的にも報告例が非常に少ない。このように吉野川河口域では、シオマネキ、ヒロクチカノコなど多種多様な絶滅危惧種が当たりまえに生息しており、吉野川の豊かな自然を象徴している。吉野川の汽水域における生物の多様性が保持される要因として、両岸に点在するヨシ原をとまなう干潟やワンドなど自然度が維持されており、エコトーンとして評価される。

3. 「様々なつながり」「人と自然との豊かなふれあい」に注目した環境教育の実践

吉野川河口は、県庁から 10 分ほどの距離にあって、大きなヨシ原をとまなう広大な河口干潟は、市街地のすぐそばにあるにもかかわらず、今だ良質な海苔やシジミを産出しており、第一級の健全な干潟生態系が保持されている。そして、バードウォッチングや散歩、子どもたちにとっては、豊富な生きものと戯れる天然のあそび場として、人々に大きな安らぎをもたらしている。

干潟の楽しさや大切さをひとりでも多くの人々に伝えるために、「生きものどおし」「人のくらしと環境」のつながりを意識した定期的な自然観察会や学習会を実施している。特に夏休みには、「よしのがわひがた探検隊」と称して、地元の団体と協働で行ったり、環境省と WWF ジャパンが作成した環境教育プログラム「地球を旅する渡り鳥たち」を利用するなど、干潟のファンをふやすための場づくりに知恵をしぼっている。最近、新アセス法に盛り込まれた「人と自然との豊かなふれあい」に注目して、市民の吉野川河口への思いを河口干潟の保全に反映させたいと考え、ふれあい調査を試みている。

大阪湾・四国・瀬戸内東部の
シギ・チドリ類調査について

四国・大阪湾・瀬戸内東部の
シギ・チドリ類調査について

重信川河口のシギ・チドリ類

日本野鳥の会愛媛県支部 岩本 孝

E-mail wing@sings.jp

はじめに

調査は 1996 年 6 月から開始しました。切っ掛けは JAWAN の全国カウントです。それから毎月 1 回（4 月と 9 月は 2 回）、2007 年 5 月までに合計 151 回行っています。シギ・チドリ類だけでなく全種をカウントしています。重信川河口は中予に残された唯一の干潟で、昔から多くの野鳥が生息することで知られていました。しかし、たまに探鳥会は行われるものの、きちんとした調査は行われてはいませんでした。ですから、1996 年 5 月以前の記録はほとんど残っていません。河口域が埋め立てられた経緯もあり、今後の環境変化を監視する上に置いても、また、重信川河口の鳥類相を知る上に置いても興味深く、調査の必要性を感じました。（注：愛媛県は東予、中予、南予の 3 つの地方に分けて呼ばれます）

調査の方法

右岸と左岸の 2 班に分かれて、お互いに連絡を取り合いながら河口から上流に向かってカウントをしていきます。水鳥類、特にシギ・チドリ類主体ですが、土手の両サイド約 25m までの範囲内で全種類をカウントしています。調査範囲は図の太線の範囲です。この範囲（貯木場を除く）は、満潮時には海水が入る汽水域です。トビ、ツバメなど調査範囲には降りない鳥類も、この範囲を生息域にしていると思われるものはカウントしています。

調査結果の概要

シギ・チドリ類は、春はおおむね 3 月から 5 月まで観察され、4 月下旬に渡来のピークがあります。キアシシギはやや遅れるようです。秋は、8 月頃から 10 月頃まで小群でだらだらと渡来します。秋には、はっきりしたピークは見あたりません。

1996 年 6 月～2006 年 5 月の 10 年間では、年間に観察される種類数は 23～27 種でそれほど変化はありませんが、1 日に観察される各種個体数の総数（4 月下旬の日最大数）および各種の年間最大数の合計は減少しています。個々の種についてみると、減少の顕著なのが、チュウシャクシギです。1997 年度は 151 羽でしたが、2004 年度からは 30 羽程度まで減少しました。（注：ここでいう年度とは、6 月から翌年の 5 月までの 1 年間です）

1996 年 6 月～2006 年 5 月の 10 年間の調査で、1 日に記録された個体数が最も多かったのがハマシギで 361 羽、次がチュウシャクシギで 151 羽でした。種類数は、個人調査を含めると 40 種（定期調査では 35 種）でした。

重信川河口で冬を過ごすのは、メダイチドリ数羽、ダイゼン 10 数羽などです。

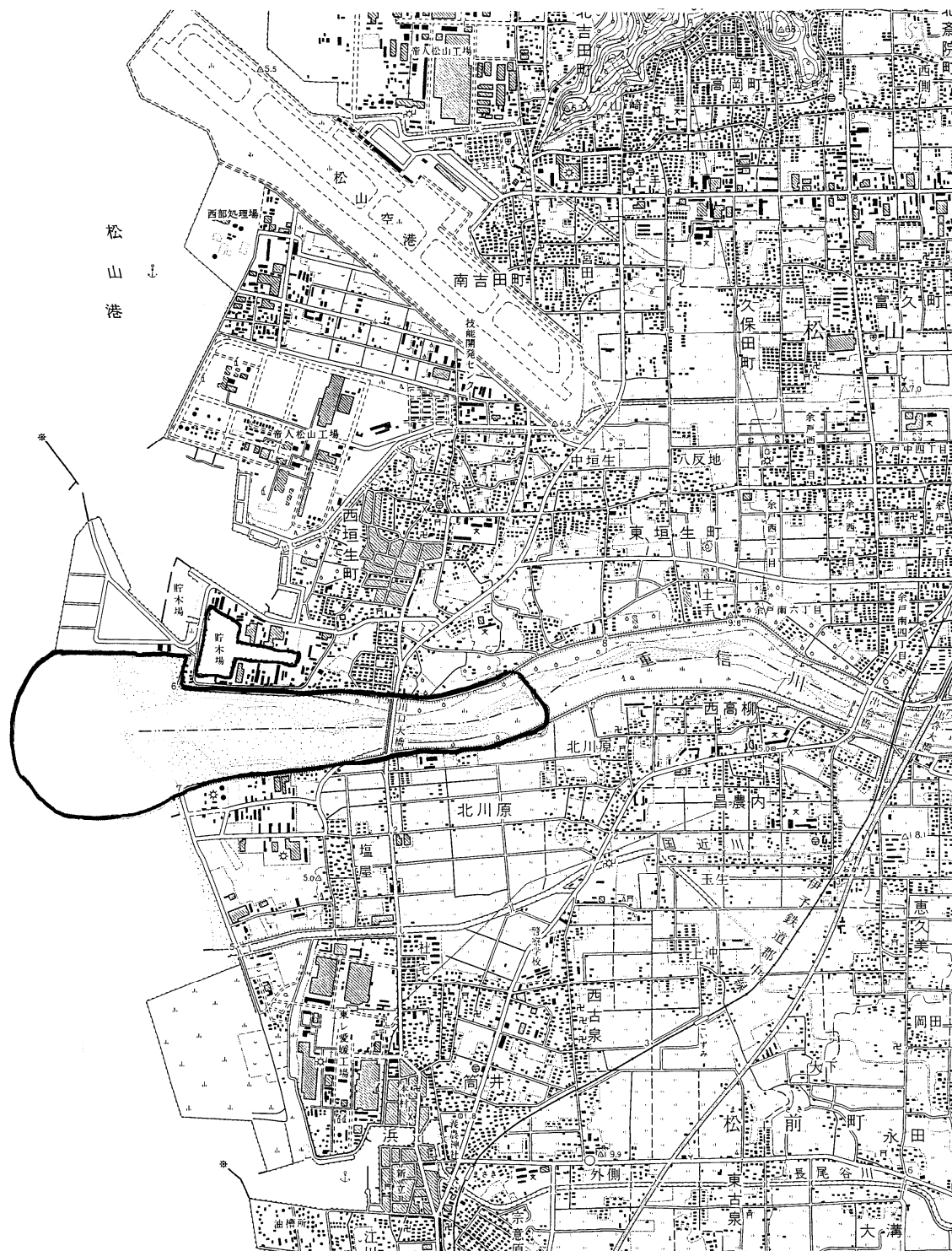
問題点と今後の課題

理想をいえば、調査範囲をいくつかに分け、各区域に調査員を配置して一斉にカウントするのが最も良い調査方法だと思いますが、調査員の人数が不足していて、個人の識別力も一定ではない現状では不可能です。したがって、河口部の調査と上流部の調査では時間差がありますので、重複カウントが起こる可能性があります。現在は、時間差を極力少なくするよう努力しています。

また、月 1 回の調査では、正確に変化を把握することは難しく、もっと頻度を高くしなければならないと思います。しかし、グループで調査をするのは、月 1 回が限度だと思います。あとは個人調査で補いたいと思います。

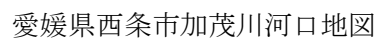
最後に、小さな干潟ですが、中予唯一の干潟であり何が来るか分からない楽しみもありますので、細々と長く続けて行こうと思っています。

調査地周辺の地図 (太線内が調査範囲)



地形図の名称 1/25,000 郡中

モニタリングサイト交流会資料（2007/11/24 於・徳島県徳島市 ウェルシティ徳島）



加茂川河口（愛媛県西条市）

日本野鳥の会愛媛県支部 山本 貴仁

連絡先：QWR06044@nifty.com

愛媛県西条市を流れる加茂川は、石鎚山系を源流とし、瀬戸内海に流入する 2 級河川である。幹川流路延長は 28.387 km と短く、流域に集落も少ないことから下流まで水質はよく、四国で唯一カジカ（中卵型）が生息し、サツキマスも遡上する。ただ、近年は平野部での水量が少なく、渇水期には表流水が枯渇することがある。河口部には干潮時、砂泥質の干潟が出現し、隣接する中山川河口と合わせ、383ha が干出する。この面積は愛媛県で最も大きく、愛媛県全体に存在する干潟面積の約半分に値する。30 年ほど前までは、オオノカイなどの二枚貝が大量に生息していたが、現在ではほとんど見られない。河口の沖ではノリ養殖が盛んに行なわれている。

これまでに加茂川河口とその周辺では、136 種の鳥類が記録されている（日本野鳥の会愛媛県支部、1992）。地元の野鳥の会愛媛東予地区連絡会が、1989 年から観察を行っており、現在、確認されている鳥類は 200 種を超えていると思われるがまとめられていない。1998 年から 1999 年にかけては、月 3 回全出現種のカウントが行なわれ、季節による個体数と種類数の変化について報告がある（山本ほか、2000）。定期的な調査としては、野鳥の会愛媛東予地区連絡会により、春期、秋期にシギ・チドリ類のカウントが行なわれているほか、1 月にはカモ類のカウントが行なわれている。また、春期、秋期にはシギ・チドリ類の探鳥会や、カニなど干潟の生物を対象とした観察会も開催されている。

シギ・チドリ類は、河口周辺の水田も含め、春期に約 25 種、秋期に約 30 種、越冬期に約 10 種が観察される。年間を通じて個体数が最も多いのは、春期に観察されるチュウシャクシギで、2007 年には 1 日最大 565 羽が記録された。春期には次いでハマシギが約 300 羽、キアシシギが 200 羽程度観察される。秋期に 100 羽を超えるのはシロチドリで、次いでトウネンが多い。チュウシャクシギ、キアシシギの両種は秋期には少ない。オオソリハシシギは春期には見られるが秋期には少なく、ソリハシシギは逆に秋期に多い。越冬期にはハマシギが最も多く、300 羽を超える群が観察される。シロチドリも 100 羽から 200 羽程度が越冬する。シロチドリは、ごく少数ではあるが、中流の中洲において繁殖が確認されている。

加茂川河口におけるシギ・チドリ類の変化は、定量的な記録はないものの、ミヤコドリ、ツルシギの観察例が減っている。ミヤコドリは 20 年ほど前までは数羽が観察されていたが、近年では全く見られない。ツルシギも河口周辺の水田で、数年一度に極少数が観察される程度となっている。河口干潟では、二枚貝は激減したものの、ヤマトオサガニを主にカニ類が豊富に生息している。加茂川河口は環境省重要湿地、IBA に掲載されているが、地元自治体をはじめ市民の意識は低い。河口域の一部は県指定の鳥獣保護区となっているが、干潟のほとんどが保護区の指定もなされていない現状である。

国土地理院承認 平14総複 第149号



広島県

広島県のシギ・チドリ類調査について

日本野鳥の会広島県支部 日比野 政彦
〒739-0401 広島県廿日市市福面 2-5-18
TEL/FAX 0829-56-1354
E-mail hibino@ms5.megaegg.ne.jp

1. 現在までのシギ・チドリ類調査について

1973 年(昭和 48)から 1985 年(昭和 60)まで、財団法人日本野鳥の会による春と秋各 1 回の全国一斉シギ・チドリ類調査が継続されていました。日本野鳥の会広島県支部は 1981 年(S56)に発足以来 1 年間に 50 回を超える数多くの探鳥会や調査活動を通して広島県内に生息する野鳥の状況とその変化について記録を収集してきました。シギ・チドリ調査では本部のシギ・チドリ調査に参加し本部のシギ・チドリ全国調査終了後も、多少の調査方法の変動はあったものの広島県内の調査を今日に至るまで継続してきました。県内のシギ・チドリ調査は後述する 2 ヶ所の主要な干潟を含む 10 ヶ所程度を継続しています。

1997 年 4 月 14 日に長崎県の諫早湾が干拓事業によって締め切られたその日を忘れないよう諫早湾の回復や各地の干潟・湿地の保全を進めていくための全国キャンペーンに協賛し、広島県支部はキャンペーンの当初から福山市松永湾と広島市八幡川の主要な 2 ヶ所の干潟の探鳥会を協賛探鳥会として干潟の大切さを参加者にアピールしながらシギ・チドリの観察をしています。

また、環境省委託調査のモニタリング 1000 シギ・チドリ類調査は一般サイトとして広島市八幡川を継続調査地として行っています。

2. 広島県のシギ・チドリ

(1) 特徴：シギ・チドリが観察される大規模な干潟や水辺が少ない。

広島県は中国山地の南側に位置し 1000m 程度の比較的標高が低くならぬ山地に降った雨が瀬戸内海に注ぐ場所の平地に水田等が開かれ、外洋に面していないため厳しい自然災害等が少なくまた温暖な地形であることから、古くから開発が進んでいます。一方瀬戸内海は潮の満ち干が大きく埋立や干拓も他に地域に比べ容易です。これらの事情から干潟はすぐに陸地化され大規模な干潟が少ない状況があります。満潮時に干潟が残ることはなくまた人工的な環境が多いためシギ・チドリが休息のために利用する後背地も少ない。そのため、越冬地として利用する場所は少なく、もっぱら春と秋の渡りシーズンに利用するのが主です。

(2) 県東部：福山市は芦田川の河口に出来た広島県東部の主要都市です。埋め立てにより製鉄所や工場が立地しています。以前そんな埋立地として箕島沖埋立地がシギ・チドリの渡来地として注目を浴びた時期がありましたが、現在は完全に埋め立てられ昔の名残はありません。現在は尾道市と接した福山市藤井川河口の松永湾が広島県で最大のシギ・チドリが観察できる干潟となっています。

(3) 県西部：広島市は西中国山地から流れて広島湾に注ぐ太田川の河口にできたデルタです。しかし現在太田川の河口に干潟は無く高潮堤に守られ広島デルタが形成されています。しかし、広島市西区と佐伯区の間を流れる八幡川の河口にできた八幡川が広島県西部の主要な探鳥地となっています。以上福山市松永湾と広島市八幡川が広島県の主要な 2 ヶ所の干潟です。

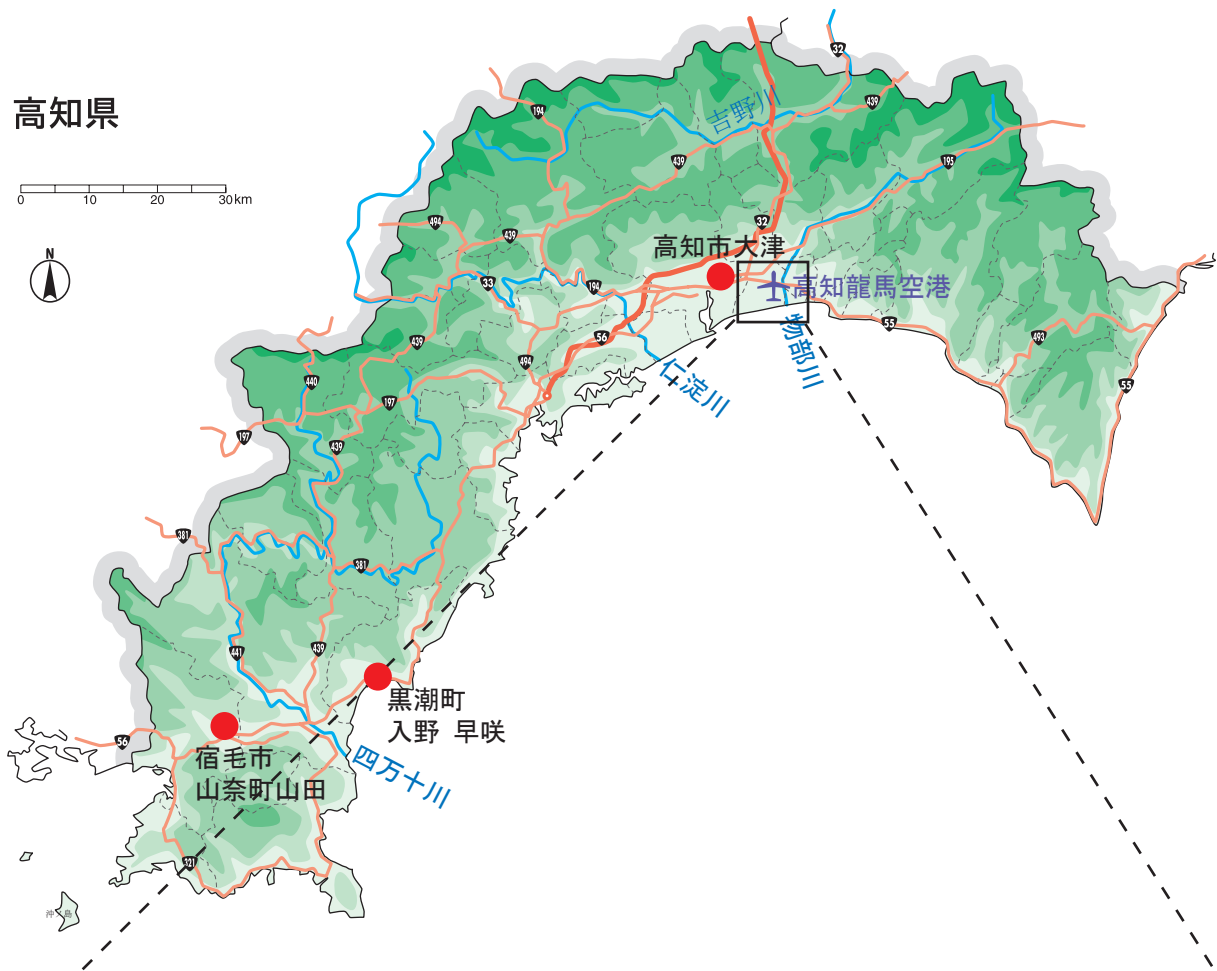
・八幡川河口人工干潟：八幡川河口はカモやシギ・チドリが飛来する干潟が知られていました。しかし、1983 年(昭和 58)に広島県により埋立計画が持ち上がり水鳥の生息できる環境を作る提言が採用され、当時 1987 年(昭和 62)全国でも珍しい水鳥のための人口干潟が造成された。埋立開始後、激減していたカモを主体とする水鳥の飛来数は人工干潟完成により再び増加した。しかし、干潟は徐々に沈下しそれにより水鳥の飛来数が減少した、その後修復作業が継続的に実施され人工干潟が維持されている。人口干潟はシギ・チドリが常態的に利用できる環境状態ではないが河口干潟と埋立地内の潟湖でシギ・チドリが見られます。

(4) 広島県の内陸に位置する東広島市や三次市の水田や、瀬戸内海に注ぐ三原市の沼田川や呉市広島西大川、大竹市の小瀬川などの河川の河口に現れる干潟で渡り時期を中心にシギ・チドリが観察されます。

これらの場所で継続してシギ・チドリをカウントしてきた結果、シギ・チドリの羽数は環境の変化と共に減少していることを身近に感じています。

高知県

0 10 20 30km



物部川河口周辺のシギ・チドリ類

日本野鳥の会高知支部 小林 靖英

●地域の概要

物部川は高知県中東部を流れる 1 級河川で、流域は主に農村地帯である。

シギ・チドリ類は、南国市と香南市吉川町（旧・吉川村）にまたがる河口付近の平野部の水田地帯、高知龍馬空港内の草地、河口の中州や砂浜で主に観察される。

春季、同地域は早場米の産地で 3 月下旬から田植えが行われるため、シギ・チドリ類は、主に田植え直後の水田に飛来する。また、高知龍馬空港内の草地では、国内でもあまり観察されないと思われるコシヤクシギとオオチドリがしばしば観察されている。

秋季は、南国市では葉たばこの作付跡、吉川村では早掘りかんしょ（さつまいも）の作付跡に水を張ってある田で主に観察される。両作物とも作付面積が漸減しているとともに、近年、葉たばこ収穫後に水稻を作付けする水田が増加しており、シギ・チドリ類が飛来する環境の減少が懸念される。

また、近年、河口付近の海岸にサーフィンなどのレジャーでいつも人がいるため、河口部での観察記録がたいへん少なくなっている。

●シギ・チドリ類の記録状況

物部川河口周辺でこれまでに確認されたシギ・チドリ類は以下の 51 種である。

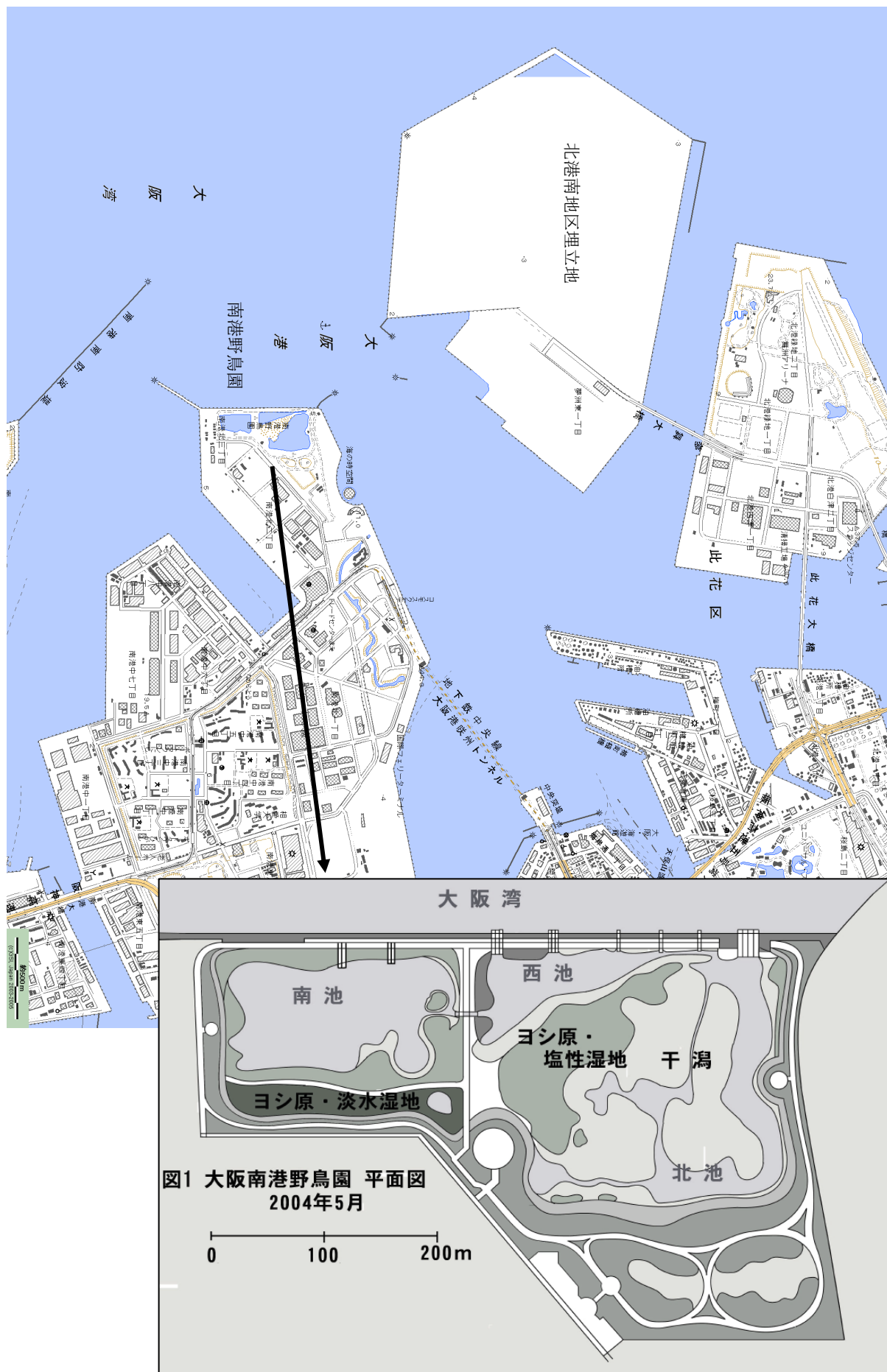
レンカク、タマシギ、コチドリ、イカルチドリ、シロチドリ、メダイチドリ、オオメダイチドリ、オオチドリ、ムナグロ、ダイゼン、ケリ、タゲリ、キョウジョシギ、ヨーロッパトウネン、トウネン、ヒバリシギ、オジロトウネン、アメリカウズラシギ、ウズラシギ、ハマシギ、サルハマシギ、コオバシギ、オバシギ、ミユビシギ、ヘラシギ、エリマキシギ、キリアイ、オオハシシギ、ツルシギ、アカアシシギ、コアカアシシギ、アオアシシギ、カラフトアカアシシギ、クサシギ、タカブシギ、キアシシギ、イソシギ、オグロシギ、オオソリハシシギ、ダイシャクシギ、ホウロクシギ、チュウシャクシギ、コシヤクシギ、ヤマシギ、タシギ、チュウジシギ、オオジシギ、セイタカシギ、アカエリヒレアシシギ、ツバメチドリ

最近 5 年間（2003 年～2007 年）での確認種数は 43 種となっている。

また、調査日 1 日当たりの確認個体数は平均で 32.8 羽である。

出現頻度がいちばん高いのはクサシギで 58.3%。以下、コチドリ 49.5%、トウネン 46.1%、タカブシギ 41.7%、ムナグロ 40.5%となっている。

確認されたのべ個体数がいちばん多いのはムナグロで、5 年間でのべ 4,672 羽。以下、トウネン 2,796 羽、コチドリ 1,594 羽、タカブシギ 1,349 羽、クサシギ 843 羽である。



大阪南港野鳥園の環境保全 ～大阪湾にシギ・チドリの楽園を！～

大阪南港野鳥園レンジャー・NPO 法人南港ウェットランドグループ 石井 正春
連絡先 e-mail : nankou-group@osaka-nankou-bird-sanctuary.com
TEL 06-6613-5556

●大阪南港野鳥園について (リーフレットを参照ください)

- ・開園 : 1983 年 9 月、市民の願い「大阪湾にシギ・チドリ類の楽園を！」と行政の英断で開園。
- ・位置 : 大阪湾の埋立地南港地区 (咲洲) の西北の一端、大阪港の入り口にあります。
- ・内容 : 総面積 19.3ha (湿地部 12.8ha、緑地部 6.5ha)。3 つの海水池があり、潮の干満によって干潟や磯が現れるようになっています。150 種以上の底生生物が生息し、フトヘナタリやハクセンシオマネキも確認されています。ヨコエビ類、シオユスリカの幼虫が大量に生息し、シギやチドリが捕食しています。シギ・チドリ類ではコチドリ、シロチドリ、トウネン、キアシシギが多く渡来します。また、冬季にはツクシガモが観察されます。人工的に創出された湿地でありながら、2001 年に環境省「日本の重要湿地 500」に選定され、2003 年 7 月に「シギ・チドリネットワーク」に参加しています。環境保全活動 (アオサ取りなど) に対して、2004 年に「大阪市環境表彰」、2006 年に国土交通省「手づくり故郷賞 (地域活動部門)」、2007 年に USER「水辺のユニバーサルデザイン大賞 2007 特別賞」を受賞しています。

●大阪南港野鳥園の管理運営について

- ・大阪市港湾局⇒指定者管理制度の導入 (平成 18 年 4 月) ⇒指定管理者 : 港埠頭・南港ウェットランド連合体 (財団法人大阪港埠頭公社+NPO 法人南港ウェットランドグループ)
⇒園長と 2 名のレンジャーを配置。 指定管理期間 : 平成 18 年 4 月～平成 22 年 3 月。
- ・方針一渡り鳥が利用し、多様な生きものが生息する湿地を再生し、その保全が地域活動となること。
- ・内容一人工的に創出された湿地の保全には持続した活動 (行政、NGO・NPO、市民による協働) が不可欠です。
 - ①環境の監視と生物総合調査 (野鳥や湿地の生きものの生息調査、環境調査、結果解析など →モニタリングサイト 1000)。
 - ②湿地を健全に維持するための環境保全作業 (アオサ取り、ヨシ刈り、湿地の清掃、植栽管理、干潟の生きものの住处づくり、滞筋作りなど)。
 - ③湿地の役割や楽しさを伝えるための教育・普及活動 (観察指導、野鳥や湿地の生きものの観察会、環境教育プログラムの講習会や実施、出前授業、講演会、「野鳥園だより」やリーフレットの作成、展示物やチラシ・ポスターの作成、HP の管理運営、マスコミ対応など)。
 - ④東アジア・オーストラリア地域渡り性水鳥重要生息地ネットワーク参加地間の交流 (サミット、交流会、メーリングリスト等での情報交換、調査やイベント開催への協力など)。

●「南港生きもの発見隊」&「南港生きもの育て隊」などの開催について

- 上記の方針・内容について、レンジャーが企画し、NPO 法人南港ウェットランドグループや一般ボランティアが協力して実施しています。観察会や環境保全を通して、湿地や大阪湾の重要性について学ぶ場を提供しています。
- ・「南港生きもの発見隊」…主に野鳥や生きものの観察会。南港シギ・チドリ&ウェットランド探検隊、バードウィーク市民探鳥会、カニの観察会、ベントス観察会、シギ・チドリの観察と体験学習会、ベントス観察会、バードカービング初級編、冬の夜の鳥と星の観察会など。
 - ・「南港生きもの育て隊」…主に環境保全活動、ボランティア育成。アオサ取り、野鳥園でボランティアをやってみよう！ (ボランティア育成講座)、巣箱作りなど。
 - ・大阪市港湾局…湿地の清掃 (「リフレッシュ瀬戸内」、「クリーンアップキャンペーン」)。
 - ・海遊館…干潟の生物観察会。 ・国土交通省近畿地方整備局…干潟の生物観察会。
 - ・企業ボランティア…湿地の清掃。
 - ・大阪府立咲洲高等学校「アウトドアライフ A」での講師、南港桜小学校への出前授業 など。

広島県ハチの干潟 ～ 手付かずのまま受け継ぎたい ～

ハチの干潟調査隊代表 岡田 和樹
連絡先: earth_166@hotmail.com (080-3882-2372)

広島県竹原市に手付かずのまま残された干潟があります。全面積が 15 ヘクタールと大きくはありませんが、絶滅危惧種などの生物が多数生息しています。干潟の突端には「ハチ岩」と呼ばれる岩があり、満潮の時も頭をのぞかせます。この干潟は岩の名前からハチの干潟と言われるようになりました。ハチの干潟を囲む横島山には、同市を源流とする賀茂川が流れ、干潟で海と合流しています。その川よりも東側が主に砂干潟、西側が泥干潟と分かれていて、沖合いには広範囲にわたるアマモ場が広がっています。また、約 2 キロに渡り自然海岸が残され、帯状にガラモ場が続いています。その沖には岩礁域があり海流の流れも速くなっています。このようにハチの干潟は、汽水域からはじまり、砂地、泥地、岩礁、藻場というように、私たちが今なお失い続けている多様な海の自然環境が、手付かずのまま残されているのです。

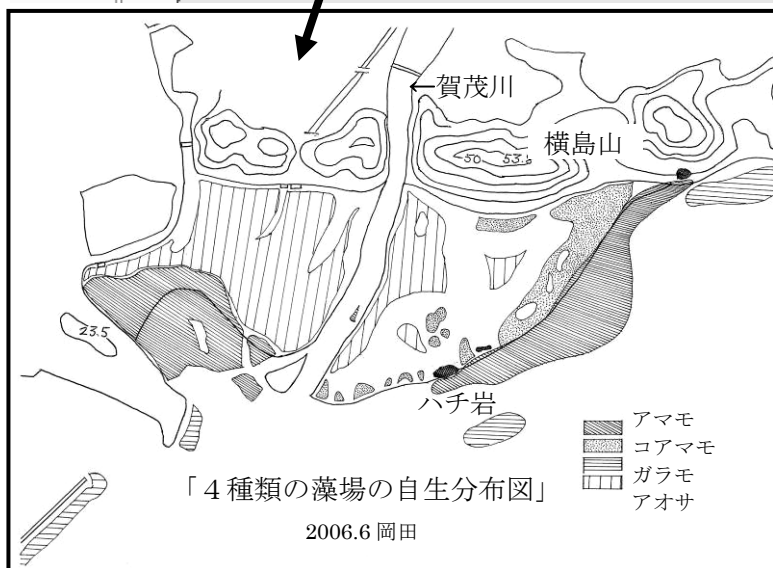
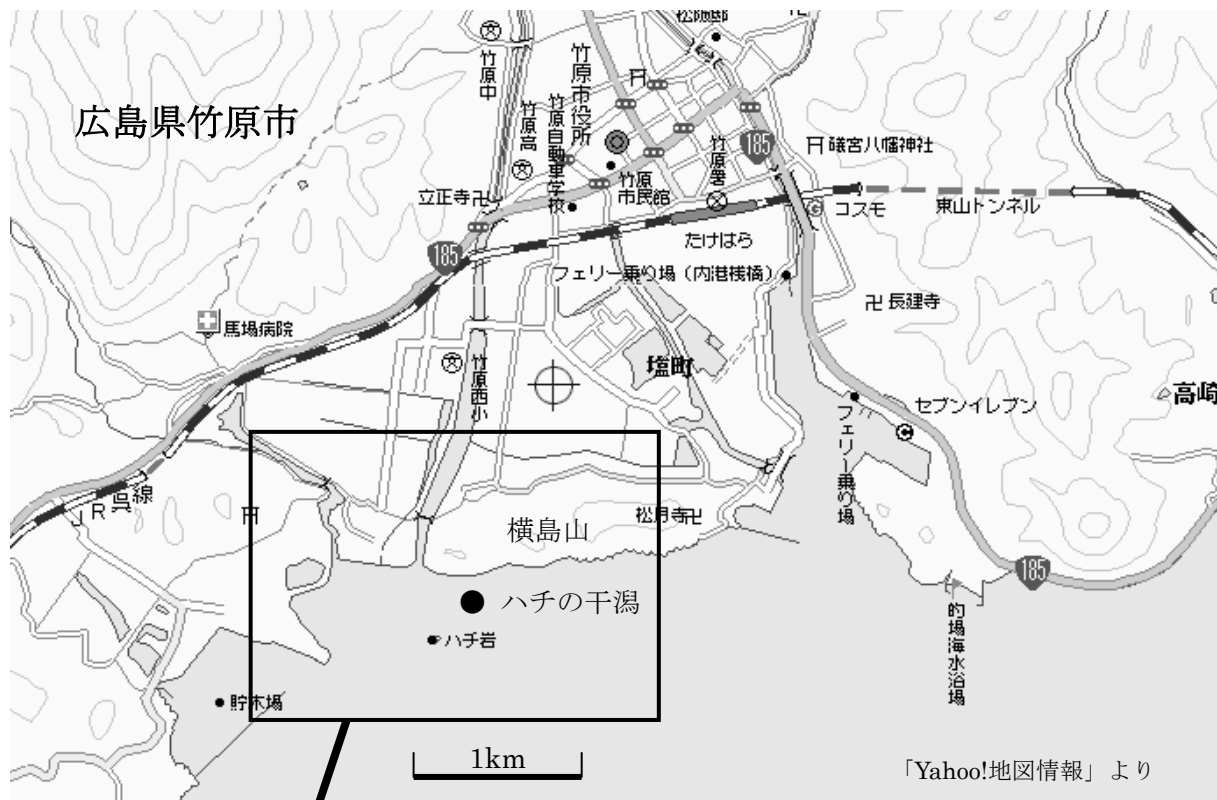
<多様な生物層> ハチの干潟は、前述の理由から様々な生物が生息しています。絶滅が心配されているナメクジウオやハクセンシオマネキ、スナガニなどをはじめ、瀬戸内海では 50 年以上記録のなかったといわれるイソチドリなどの貝類も生息。日本で現存が 2 箇所でしか確認されていないウスバシヤミセンガイなども生息しています。また今でも地元の人たちがテナガダコやアカニシ、ゴカイなど潮干狩りし、夏になると地元の子どもたちが網とバケツを持って、魚やカニを捕まえて遊ぶというように、人と海のかかわりの風景が広がっています。

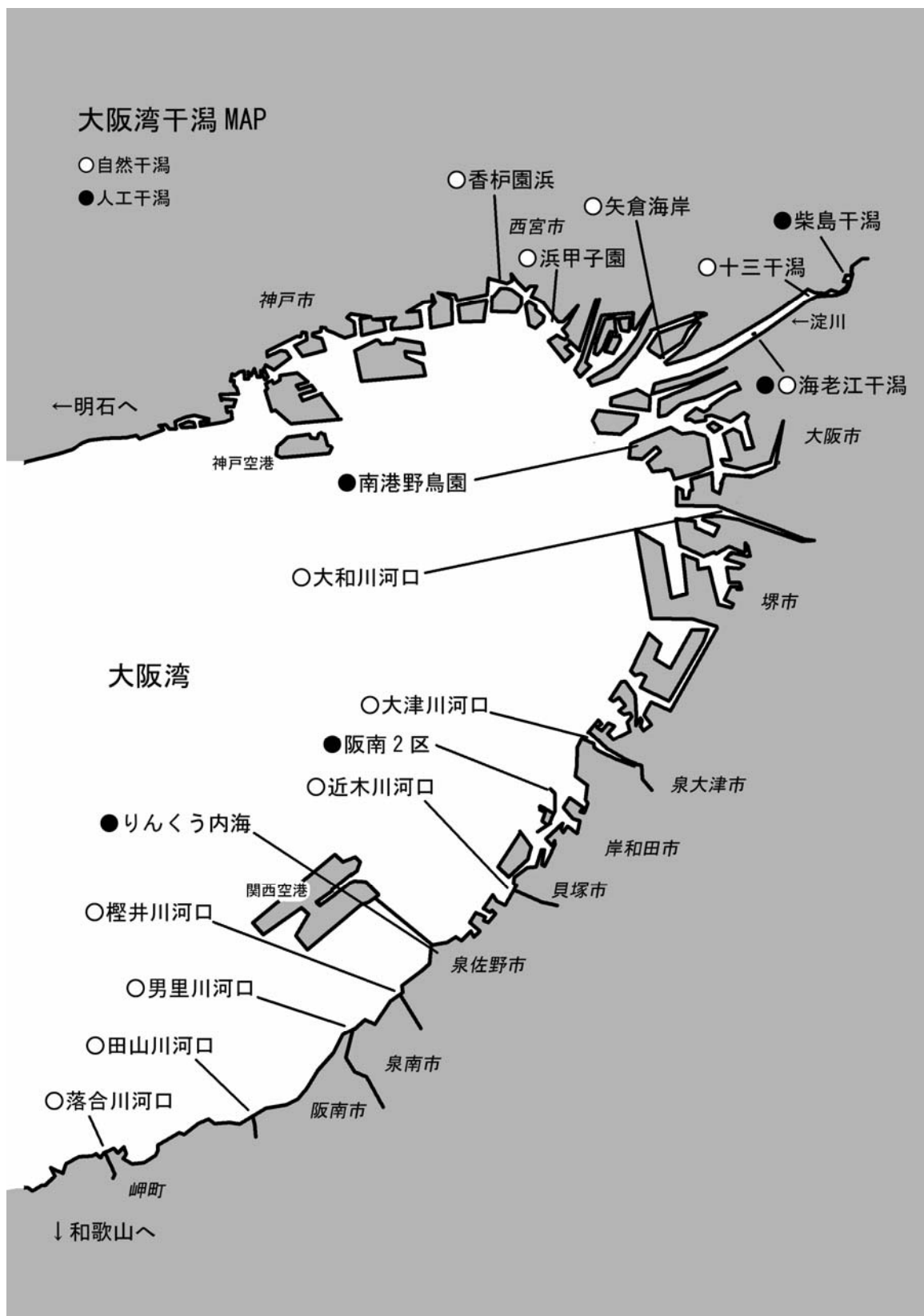
<埋め立ての危機> 2005 年の冬、ハチの干潟に「藻場造成」という事業が計画されました。計画は、もともとある天然のアマモ場を港湾事業などで排出された浚渫土（ヘドロ）で埋め立て、浅地を造るというものです。この計画の本質的な思惑は、浚渫土を低コストで投棄することとあり、同事業者が各地で行った「藻場造成」に、各地域の漁業者や地元民からは、海がにごる。ヘドロの悪臭がひどい。もともとある藻場が失われた。という話があがっていました。また、愛媛県では、この「藻場造成」が自然環境を破壊するという観点から県条例を策定し、中止に追い込んだという前例もありました。

<これまでの活動・今後の課題> 「藻場造成」計画からハチの干潟の自然を守りたいと思い、地元の方をはじめとした多くの人に、計画されている「藻場造成」の問題点と、ハチの干潟のすばらしさを知ってもらうために勉強会や干潟での観察会、写真展などの啓発活動をはじめ、ハチの干潟での「藻場造成」の撤回を求めた署名活動を開始しました。最初は薄かった地元からの声も署名とともに広がり、3 ヶ月のうちに竹原市人口の半数以上を占める 1 万 6000 を超える署名が集まりました。その結果、広島県と竹原市が反対の意向を示し、ハチの干潟での「藻場造成」は中止されることとなったのです。

「藻場造成」の問題があがり、ハチの干潟の関心が高まったのは事実です。しかし、ハチの干潟の生息生物や自然環境の調査はまだ進んでいません。現在のところ 400 種に達する生物を確認していますが、続々と発見する生物種は増えている段階です。今後もハチの干潟を手付かずのまま残して行くためには、生物の調査を続け、多くの人にすばらしさと大切さを発信していかなくてはなりません。また、地元の方を中心とした多くの人が、実際にハチの干潟に触れるという体験をする機会をもって行きたいと思っています。

<ハチの干潟 地図・写真>





大阪湾の干潟紹介 ー自然干潟と人工干潟が形作る生物相とはー

NPO法人南港ウェットランドグループ 和田太一

e-mail:sanderling@msi.biglobe.ne.jp

瀬戸内海の最東部に位置する大阪湾は国内でも最も干潟が少ない地域です。1994年に当時の環境庁が行った調査では大阪湾には現存干潟はわずか15haしか記録されていません。現在の大阪湾の干潟は、淀川など河川の河口部にわずかに残されている自然干潟と、南港野鳥園に代表される埋立地などに造成された人工干潟とで構成されています。現在の大阪湾のどこにどのような干潟があるのか、シギ・チドリ類を含むいろいろな生物の視点から紹介します。

<西宮市周辺> 国設鳥獣保護区に指定されている浜甲子園や、香栢園浜に干潟があります。浜甲子園は阪神大震災によって干潟面積が縮小してしまい、人の立ち入りもあって、シギ・チドリ類の飛来は減少しています。香栢園浜には大阪湾内で唯一？のカキ礁が存在し、ウネナシトマヤガイが多産している他、ハマゴウなどの貴重な海浜植物も自生しています。

<淀川汽水域> 矢倉海岸、海老江干潟、十三干潟、柴島干潟など小さな干潟が点在しています。十三干潟には干潟と広いヨシ原があり、ウラギクやシオクグなどの貴重な塩生植物群落も見られます。10年ほど前に淀川のヤマトシジミがテレビ報道されて有名になり、干潮時には狭い干潟にシジミ採りの人間が絶えず立ち入る状態が続き、シギ・チドリ類は減少しています。2003年には海老江と柴島に実験干潟が造成されました。2007年春にはヤマトシジミに貝毒が発生しました。

<南港野鳥園> 干潟の表層部にヨコエビ類が豊富に生息していて、小型シギ・チドリ類が多く飛来しています。普段は人の立ち入りが無いこともあり、オオノガイが多く生息しています。

<泉大津市～阪南市、岬町> 大津川河口、近木川河口、樫井川河口、男里川河口などの河口部に小規模の自然干潟があり、シギ・チドリ類の飛来地となっています。男里川河口はズグロカモメの定期的な飛来地になっている他、海岸でイカルチドリが定着している面白い場所です。他にもハクセンシオマネキの湾内最大の個体群が存在し、ヘナタリ、シオマネキ、トビハゼなどの希少種も生息しています。近木川河口は塩生植物イセウキヤガラの大阪湾で唯一の群生地です。りんくう公園内海は人工干潟ですが、大阪湾では貴重なコメツキガニが多数生息しています。岬町周辺には、ハマガニの健在産地である田山川河口や、大阪湾では貴重なホソウミニナ・ウミニナが多く生息する落合川河口などの干潟があります。

<個々の干潟の固有性と人工干潟の意味> 大阪湾のそれぞれの干潟を、シギ・チドリ類だけではなく、いろいろな生物の視点から見ることで、同じ生物相の干潟はふたつと無いことがわかります。シギ・チドリ類が飛来する主な干潟さえ守ればよいのではなく、個々の小さな干潟をしっかり見守ることが必要です。干潟面積が極端に少ない大阪湾では、人工干潟が特有の底質や人の立ち入り制限などの要因から生物たちの貴重な生息地となっている例も多くあります。残された自然干潟の消失や環境悪化を防ぎながら、人工干潟での生物相の回復・補助をしていくことで大阪湾全体の生物多様性を保全していかなければなりません。

ポスター発表

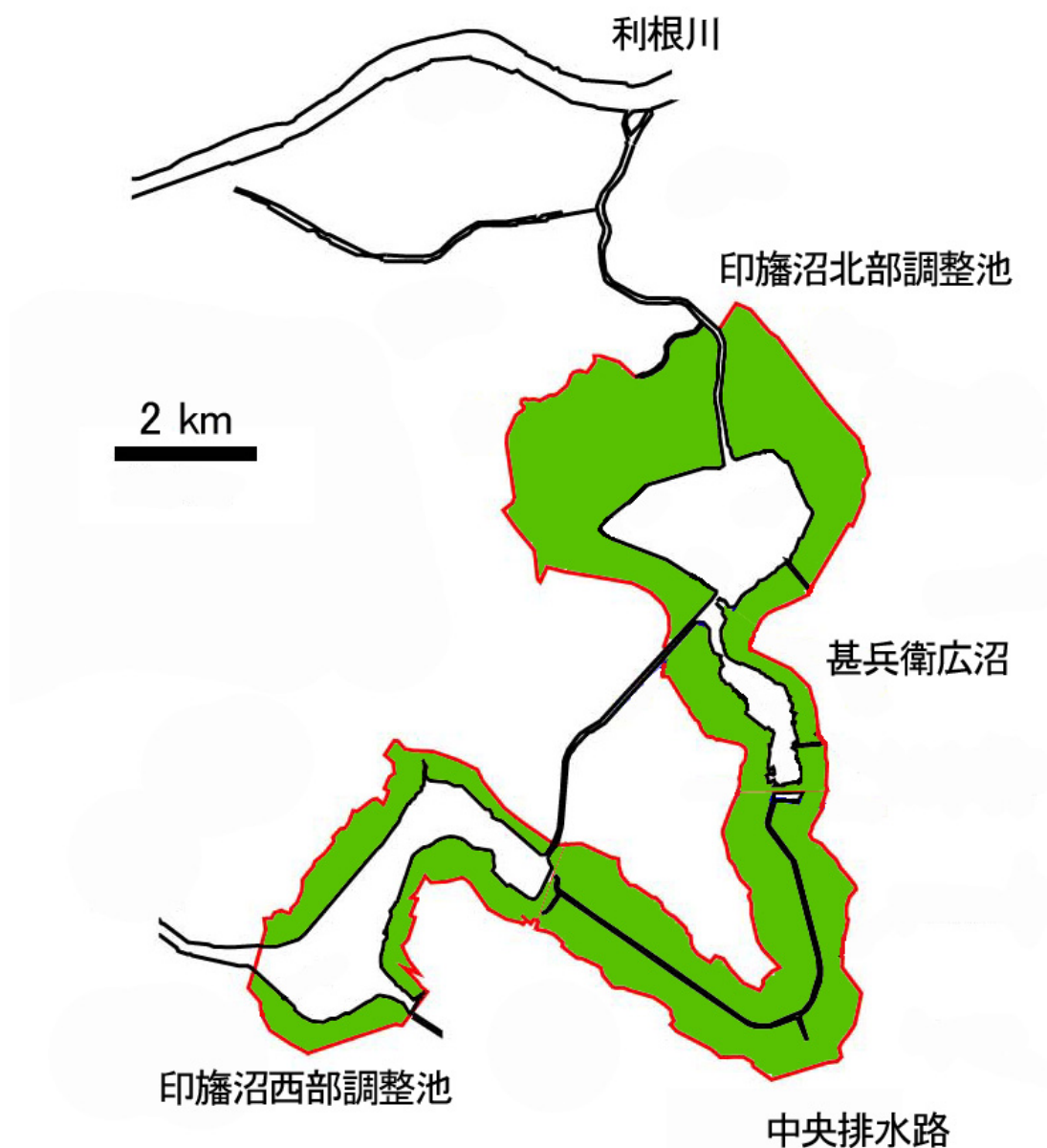


図 1. 印旛沼および利根川流域の湿地

千葉県では印旛沼と利根川・江戸川・九十九里などの水田が、水鳥が飛来する湿地である。茨城県神栖市波崎、神栖市矢田部西前宿、香取市与田浦、旭市干潟八万石、など利根川周辺の湿地が、シギ・チドリ類重要渡来地域として抽出されている(環境庁野生生物課 1997)。

印旛沼のシギ・チドリ類の研究史

○桑原和之¹ (1 千葉県立中央博物館)

箕輪義隆² (2 千葉市野鳥の会)

小田島高之¹・長島 充²・奴賀俊光²

千葉県立印旛手賀自然公園には多くの鳥類が生息する。印旛沼や手賀沼には水鳥が多く、狩猟なども盛んであったらしい。我孫子市の手賀沼に関しては、数多くの個体数変動など生息状況に関する報告が多い。手賀沼に比べ印旛沼およびその調整池に隣接した水田などの湿地の報告が少ないため、1980 年代から水鳥類の個体数を演者らは調査を行なってきた。主な観察場所は、印旛沼北部調整池・印旛沼西部調整池・甚兵衛広沼およびその周辺である。本報告では、印旛沼およびその周辺域のシギ・チドリ類の生息状況がいかに調べられてきたか、著者らの観察記録の収集方法などについて紹介したい。

印旛沼に生息する鳥類の情報をまとめ東邦大学野鳥の会が、1974 年にはじめて報告し、その後、新たな情報を追加し、一連の情報を公開した (東邦大学野鳥の会 1974, 1975, 1976)。定期的に地域の野鳥観察同好会などが採鳥会や観察会を行なってきたが、記録はまとめられていなかった。ムナグロやツルシギ、ウズラシギ、タカブシギなどが数多く飛来していた。個体数調査がされていなかったため、現在でも 1980 年代の観察記録を著者らは探している。1987 年ころから、野鳥や Strix に個体数の少ない種に関する情報が掲載された。印旛郡栄町下井で、1988 年 4 月 15 日にカラムクドリ 1 羽が確認された (菅 景成私信)。その後、24 日にはコモンシギ 1 羽が確認され、この観察以降、数多くの野鳥観察愛好家が印旛沼、特に北部で観察を行なうようになった。しかし、記録は集約されなかった。これらの記録を集約し、独自に定期的なカウントを行なった東邦大学野鳥の会・千葉大学ガラパゴスの有志が 15 年ぶりに生息種の情報を集約した目録として公表した。

シギ・チドリ類の重要な生息地であるにも係らず印旛沼周辺のシギ・チドリ類の生息状況に関しては、全く公表されていなかった。1997 年、環境庁野生生物課により神栖市波崎、神栖市矢田部西前宿、香取市与田浦周辺、旭市干潟八万石、利根川河口など利根川周辺の湿地が、シギ・チドリ類重要渡来地域として抽出されている。しかし、印旛沼周辺はシギ・チドリ類の生息情報が報告されていなかったためか重要渡来地域とはされていなかった。

印旛沼の記録を公表するために現地調査や文献調査、聞き取り調査などの情報を基に、種の出現目録を作成した。1970 年代から 2007 年までに、227 種の野鳥と 8 種の外来種、合計 235 種が確認された。カモ類、クイナ類、シギ・チドリ類など水辺で生活する種類が多く記録された。2006 年 11 月 12 日に千葉県習志野市で行なわれた「モニタリングサイト交流会」で結果の一部を公表した (箕輪ら 2006)。2007 年 9 月 23 日に日本鳥学会で印旛沼およびその周辺域のシギ・チドリ類の生息状況について報告した (桑原ら 2007)。印旛沼周辺は重要な渡来地であることが確認された。今後も現地調査、文献調査、聞き取り調査の 3 タイプの調査を併用し、印旛沼のシギ・チドリ類の生息状況の把握に努める予定である。

参考文献：箕輪義隆・桑原和之・三沢博志・鈴木明・奴賀俊光・米持千里・小林大光・田中忠義。2005. 印旛沼鳥類目録。我孫子市鳥博報 13:1-48。小野宏治・桑原和之・鈴木 明・大槻都子・井坂直樹・堀口 努。1990. 印旛沼およびその周辺の鳥類。千葉県自然環境調査会 (編)。自然公園自然環境調査報告書 県立印旛手賀自然公園・県立笠森鶴舞自然公園：19-29。千葉県環境部自然保護課，千葉。



東京湾・房総半島のシギ・チドリ類の生息地

桑原 和之 (千葉県立中央博物館)・箕輪 義隆 (千葉市野鳥の会)

シギ・チドリ類の多くの種が、個体数を激減させている。シギ・チドリ類の保護のためには、絶滅に瀕する種として指定するより、むしろ、飛来地全体を指定し保護対策を検討する方が効果的であろう。特に、重要渡来地域の指定が種の保護に効果的であると考えられる。ラムサール登録湿地として、千葉県内では谷津干潟 1 カ所、40ha が指定されている。東京湾・房総半島のシギ・チドリ類の生息地は、多いがあまり知られていない地域も多い。今回は、生息地の現況を 3 カ所に分け簡単に紹介したい。

1. 東京湾：シギ・チドリ類は、東京湾岸の干潟が大規模に埋立てられるまでは、広大な湿地に生息していた。日本を通過する旅鳥のシギ・チドリ類の種数、個体なども減少しているが、現在でも、大都市周辺に干潟が残されており、水鳥の大きな飛来地となっているのは驚くべきことである (桑原 2006)。千葉県では三番瀬、小櫃川河口、富津岬など、東京都の葛西、神奈川県と東京都の県境の多摩川河口などに大きな干潟が残されている。現在でも多くのシギ・チドリ類が飛来するだけではなく、カモ類やアジサシ・カモメ類が多い。東京湾岸各地の小水路などにも干潟が残されており、イカルチドリやイソシギが生息する。

東京湾岸では、シロチドリやコチドリ、セイタカシギ、稀にツバメチドリが、埋立地で繁殖する。これらの種の多くは、埋立地がなくなるとともに減少した。

2. 利根川・江戸川流域：河川や湖沼、それに隣接した湿地は、シギ・チドリ類の生息地となる。利根川水系の印旛沼およびその周辺水田のシギ・チドリ類の個体数が多く、報告書などで公表されている。水田ではチュウシャクシギ、ムナグロ、キョウジョシギ、キアシシギなどの群れが記録される。ツルシギ、ウズラシギやタカブシギなどもかつてはみられていたが 1995 年以降の個体数は、減少した (桑原 2000)。

利根川河口およびその周辺にも、シギ・チドリ類が多い。岩礁地帯では、キアシシギ、メリケンキアシシギ、チュウシャクシギ、キョウジョシギなどがねぐらをとる。メリケンキアシシギは、岩礁地帯や干潟で採食するが、釣り人やシジミ採りの攪乱を受けている。立ち入り禁止などの措置が必要である。

江戸川周辺の水田地帯では、ケリ、タゲリやイカルチドリなどが越冬する。これらの種は、越冬期、大きな群れをつくらず、数羽から十数羽の小群を形成し、小河川や狭い水田で越冬するため、越冬地は点在している。

3. 九十九里・外房海岸：九十九里浜は、20,000 羽以上の水鳥が飛来する砂浜海岸である。春と秋の渡りの期間と越冬期には多くのシギ・チドリ類が渡りの中継地として砂浜海岸を利用する。キアシシギ、シロチドリ、メダイチドリ、トウネンやチュウシャクシギなどが砂浜を利用する。越冬期には、ミユビシギやハマシギなどが、砂浜で採食する。

夷隅川河口や一宮川河口の干潟にもシギ・チドリ類が多かったが、近年、減少している。九十九里海岸で推定個体数の 1 % を越える種として、ミユビシギ、キアシシギ、チュウシャクシギ、キョウジョシギがあげられる。調査は不十分であるが内陸の水田地帯にも、キアシシギ、チュウシャクシギ、ムナグロ、キョウジョシギなどが多く、これらも個体数の 1 % を越える。

外房海岸の岩礁海岸には、キアシシギやキョウジョシギなどが多く、メリケンキアシシギがみられる。広範囲の海岸であるため、外房海岸でのシギ・チドリ類の生息状況は把握されていない。

環境庁自然保護局野生生物課 1997 は、シギ・チドリ類の重要渡来地域として千葉県から、1. 東京湾と 2. 利根川河口周辺を選定した。個体数の 1 % を越える種が存在するか、もしくは 20,000 羽以上の水鳥が飛来する地域は、上記 3 地域の各所に残されている (桑原ら 2000)。

引用文献

- 環境庁自然保護局野生生物課. 1997. シギ・チドリ類渡来地目録.
桑原和之. 2000. ロシアからの渡り鳥ー極東で繁殖するシギ・チドリ類ー千葉県立中央博物館平成 12 年度特別展解説書:89-92. 千葉県立中央博物館. 千葉.
桑原和之. 2006. 干潟の鳥類相ー多様な東京湾の水鳥類ー. 地球環境 11:227-233.
桑原和之・箕輪義隆・澤口晶子・嶋田哲郎. 2000. ロシアから渡ってくるシギ・チドリ類ー千葉県における重要渡来地ー. 千葉県立中央博物館平成 12 年度特別展解説書:78-86. 千葉県立中央博物館. 千葉.

＜紹介する干潟＞



近畿・中国東部・四国地方の興味深い干潟の紹介

NPO法人南港ウェットランドグループ 和田 太一

e-mail sanderling@msi.biglibe.ne.jp

今回交流会が開催される近畿・中国東部・四国ブロックは、モニタリングサイト 1000 のシギ・チドリ類調査地だけで見るとごくわずかな干潟や湿地だけに限られてしまっていますが、このブロックには国内最大の内海である瀬戸内海と、暖かい黒潮がぶつかる紀伊半島や四国太平洋側など地理的に興味深いブロックです。シギ・チドリ類の飛来数は少なくとも、その他の生物相ではとても貴重で面白い生物が見られる干潟がたくさんあります。しかしそれらはこれまで全国的にはほとんど知られることはありませんでした。いまだ未知の干潟や生物相が数多くあると思われます。今回の交流会はこのブロックに多くの人が集まるせっかくの機会なので、このポスター発表では今まであまり知られてこなかった興味深い干潟をいくつか紹介して、多くの人にこのブロックに関心を持ってもらう機会にしたいと思います。

紹介する干潟

＜兵庫県たつの市新舞子海岸＞ 前浜干潟・河口干潟・磯場と、わずかな範囲に多様な環境があり、生物の種類も豊富です。春は潮干狩りの人が多数干潟に入るためシギ・チドリ類の飛来数は少ないですが、底生生物ではこれまでに 172 種を記録しています。マテガイが多く生息しています。関西では唯一残っている本格的な前浜干潟で大変貴重な場所です。地元の市民グループによってラムサール条約登録湿地を目指す運動が行われています。

＜岡山県倉敷市高洲＞ 船でしか渡れない干潮時にのみ現れる清浄な砂地とアマモ場です。瀬戸内海の実風景が残っていて、潮干狩りで多くの人々が利用しています。ニンジンイソギンチャク、タイラギ、バラフマテガイ、キヌタアゲマキガイなど、最近では数が少なくなった生物たちの宝庫です。

＜徳島県海陽町那佐湾干潟＞ 徳島県の最南端に位置する細長い入り江です。全国的にも分布がかなり限られているシオヤガイや、絶滅危惧種イボウミニナが多く生息しています。

＜高知県高知市西灘＞ 高知市の浦戸湾の奥部に位置する泥質の干潟です。絶滅危惧種ムツハリアケガニの生息数がとても多く、カノコガイ、ヒメヒライソモドキ、チゴイワガニなど南方系の種も多く生息しています。近年になって日本に分布を広げてきたとされているトガリユウシオガイも出現します。

＜愛媛県愛南町平城干潟＞ 愛媛県の南端に位置するリアス式海岸の御荘湾の奥部に出異質と砂礫質の干潟が現れます。本土では数箇所では確認されていないドロアワモチやヒメカノコの生息地として貴重な場所です。絶滅危惧種のカワアイ、ミヤコドリガイなども非常に多く生息しています。



球磨川河口における野鳥飛来の現状

ー2005 年と 2006 年の観察からー

八代野鳥愛好会 高野 茂樹

- 1 はじめに……球磨川河口干潟は 2004 年 8 月に、東アジアオーストラリア地域シギ・チドリ類重要生息地ネットワークに参加した。世界に誇れる干潟であり、野鳥をはじめ底生生物の豊かな生態系が形成されている。2005 年と 2006 年の野鳥飛来状況について報告する。
- 2 調査方法……2005 年 1 月から 2006 年 12 月まで球磨川河口一帯で鳥類観察を行った。満潮時から 2 時間後の干潟が出始めた時間を中心に観察した。調査は、2 年間で述べ 179 日実施した。観察は、河口右岸堤防と左岸堤防より、プロミナーを用いて干潮時に干潟に飛来する野鳥の種類と個体数を記録した。個体数の計測にはカウンターを用いた。
- 3 結果
 - (1) 個体数……月ごとに観察された各種の最大個体数を合計して月総個体数とした。
2005 年の月総個体数 12 ヶ月の合計は約 47,700 羽であった。2006 年の各種月最大個体数 12 ヶ月の合計は約 61,000 羽であった。2006 年は、2005 年より飛来数が多く、3 月には 1 万羽を越えた。2006 年、一度に観察された数の多かった種は、オナガガモ 4300 羽、セグロカモメ 3239 羽、マガモ 2000 羽、ハマシギ 1886 羽、ウミネコ 1493 羽などであった。この傾向はオナガガモが増加したのを除くと 2005 年の観察とほぼ同じであった。
 - (2) 種類数……2005 年には 73 種の野鳥が観察された。2006 年の観察では、80 種の野鳥が観察された。飛来数の多かったグループの内訳は、シギ・チドリ類が 24 種と最も多く、ガンカモ類 14 種、カモメ類 6 種、サギ類 6 種、ワシタカ類 5 種などであった。この傾向は 2005 年とほぼ同じであった。
 - (3) サギ類……ゴイサギ、アマサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、アオサギの 6 種類が観察された。チュウサギを除くと留鳥であるが、飛来数には季節的変化が認められた。例えば、コサギは 8、9 月に多く、アオサギが 5 月と 9 月に多く飛来した。
 - (4) カモ類……ツクシガモ、マガモ、カルガモ、コガモ、トモエガモ、ヨシガモ、オカヨシガモ、ヒドリガモ、オナガガモ、シマアジ、ハシビロガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、ホシハジロ、ウミアイサの 15 種が観察された。個体数が多かった種はマガモ、オナガガモで 3000~4000 羽が記録され、ツクシガモ、カルガモ、コガモ、ヒドリガモが数 100 羽飛来する。希少種であるツクシガモの数は増加しており、2006 年にはトモエガモ（熊本県 RD で準絶滅危惧、環境省で絶滅危惧Ⅱ類）が観察された。
 - (5) シギ・チドリ類……2005 年と 2006 年の 2 年間にチドリ科 6 種とシギ科 22 種、セイタイシギ科 1 種の 29 種類が記録された。1000 羽を越す飛来はハマシギのみで、シロチドリ、ダイゼン、トウネン、キアシシギ、ソリハシシギ、チュウシャクシギは約 150~300 羽が飛来した。希少種のヘラシギは 4 月に 2 年連続で飛来した。
 - (6) カモメ類……ユリカモメ、セグロカモメ、ウミネコ、ズグロカモメ、オオズグロカモメ、コアジサシ、アジサシなどが飛来する。セグロカモメに似たホイグリンカモメなども飛来しているが、ここでは、セグロカモメにまとめてカウントしている。オオズグロカモメは国内で定期的な飛来が認められるのはここだけである。個体数としてはセグロカモメの数が最も多く、多い時は一度に 4600 羽が記録された。
 - (7) クロツラヘラサギ……2005 年 11 月に 7 羽が飛来した。前川で越冬するようになった。
- 4 おわりに

球磨川河口の干潟生態系は、多くの水鳥たちの命を支えていることが改めて明らかになった。貴重種だけでなく、普通種が毎年、大きな変化がなく飛来する貴重な自然である。大切にしたいものである。また、シギ・チドリ類ネットワークに参加してから、球磨川河口干潟に人の姿が増えた感じがする。多くの人々の目が干潟に注がれるのは、嬉しいことである。また、ハマグリ等の漁も行われているのは自然と人との関係がうまくいっている一つの例である。一方では、越冬期に干潟に飛来するミヤマガラスやカワウの数が急速に増加したことが気がかりである。

種同士の関わり合いの中で、飛来状況がどう変わってきたかにも関心が湧いてきた。20 年間の資料をもとにまとめてみたいテーマになっている。

泡瀬干潟におけるシギ・チドリ類調査 — 個体数の日周変化と潮汐の関係 —

花輪 伸一¹・山城 正邦²・加藤 和明³

沖縄市泡瀬干潟において、シギ・チドリ類の個体数の日周変化を調べる目的で調査を行った。期間は 2003 年 9 月から 2005 年 2 月までの春期・秋期の渡り期と越冬期で、合計 5 回 (8 日間) の個体数カウントを実施した。カウントは、調査範囲を 7 区画に分け (図 1)、3 ないし 4 人の調査員が 1 時間毎に行った。大部分のカウントは、午前 9 時または 10 時の潮位が高く干潟が水没している時間に開始し、下げ潮によって干潟が干出し、干潮時の 12 時から 14 時頃の最大干出の後、上げ潮によって再び干潟が水没する 17 時または 18 時まで行われた。カウント・データは、干潟、後背湿地、比屋根湿地ごとに集計し、潮位の変化とともに図 2 に示した。8 回の調査のうち、6 回が大潮 (図 2 の B, C, D, E, F, G) で、2 回が中潮 (図 2 の A, H) である。

図 2 の調査日別のグラフから、シギ・チドリ類の総個体数は、調査日、調査時間により大きく変化していることがわかる。このうち、E, F, G は比較的類似した日周変化を示している。すなわち、下げ潮時から干潮時、上げ潮時にかけて (9 時から 15 時まで)、シギ・チドリ類の総個体数はほとんど変化しないか (F, G)、やや減少している (E)。その後、15 時から急激に増加し、上げ潮時の 16 時に最大数を迎え、その後、干潟が水没するに従って、再び減少するというパターンを示している。

一方、A, C, D, H は、上述の E, F, G と比較すると、際だった最大数のピークは見られない。これらは特徴がはっきりせず、8—9 時から 17—18 時まで比較的小さな変動が続いている。しかし、H については、比屋根湿地の個体数が減少する一方で、干潟の個体数が増加しているが、総数には大きな変化が見られないことから、比屋根湿地から干潟へと移動していることが分かる。また、D では、その逆に干潟から比屋根湿地への移動が見られた。B では、他のパターンとは異なり、10 時に最大数を記録した後、17 時まで減少が続いた。これらの日変化には、季節 (春, 秋, 冬)、潮位 (大潮, 中潮) との間に明瞭な関連は見いだせない。

このような不規則な日変化の原因としては、今回の調査範囲外や泡瀬干潟以外にも、シギ・チドリ類が利用する場所があり、そこからの飛来・飛去がある (特にムナグロは広い芝生地なども好む)、日中は干潟へ立ち入る人々の数が多く鳥が逃げる場合がある、仮設橋梁工事が影響している可能性があることなどが考えられる。

図 2 から、シギ・チドリ類の総個体数の最大値が記録された時間帯 (潮の状態) を見ると、以下のことが分かる。同様の日周変化を示している E, F, G では、いずれも 16 時が総個体数のピークであった。一方、A, C, D, H では、際だったピークは見られないが、最大値および第 2 位の値は、9 時から 11 時および 14 時から 17 時に記録された。また、B の最大数は 10 時であった。これらの時間帯の干潟は、大まかに言うと、上げ潮または下げ潮が進み、干出する干潟の面積が干潮時の最大面積の半分以下になった状態である。すなわち、調査を行った大潮時および中潮時には、満潮時および干潮時ではなく、上げ潮時または下げ潮時に総個体数の最大値が得られている。

1.WWF ジャパン、2.沖縄野鳥の会、3.(財)日本野鳥の会

註：この要旨は、下記の論文の一部を抜粋し、修正したものである。

花輪伸一・山城正邦・加藤和明 (2007) 泡瀬干潟におけるシギ・チドリ類調査。日本自然保護協会編・泡瀬干潟自然環境調査報告書

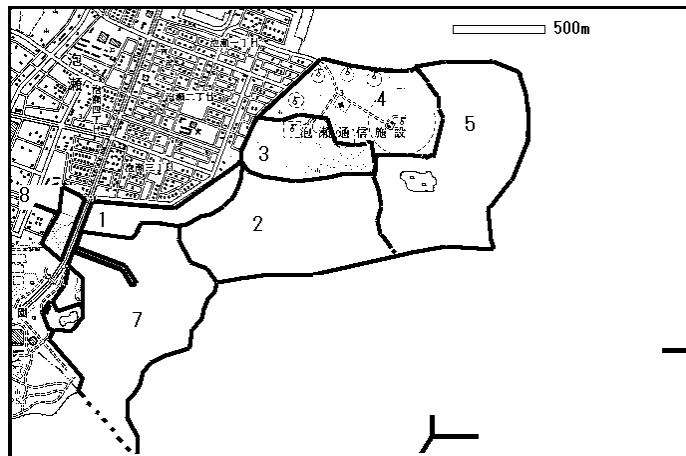


図 1. 泡瀬干潟の調査範囲とカウント区画

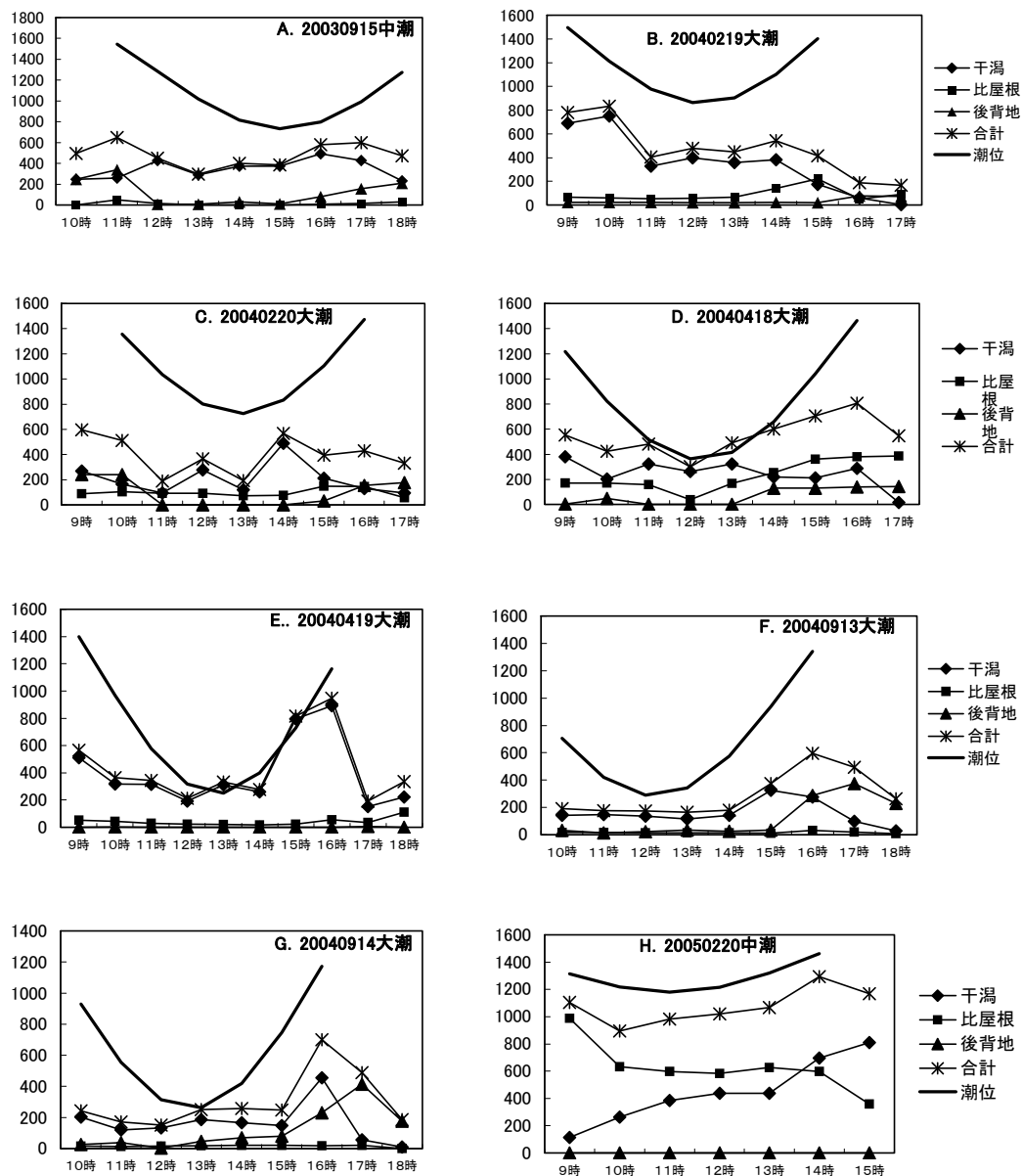


図 2. 泡瀬干潟におけるシギ・チドリ類の個体数の日周変化と潮位 (2003. 9—2005. 2).

希少種ヘラシギの急激な減少

日本湿地ネットワーク 柏木 実

Minoru_kash@nifty.com

ヘラシギの観察は日本において決して多くはなかったが、1990 年代中ごろまで、観察記録のあるところでは、数は少なくとも継続的に観察されていた。しかし最近はいくつかの生息地を除き、毎年観察されるところは数か所のみであり、この 30 年間の急激な減少は確かである。

2000 年以来ロシア科学アカデミーは、各国の研究者、NGO に呼びかけて繁殖調査を続けてきた。1970 年代、80 年代と比べ、個体数は激減した。同時に、2000 年以降の調査の結果も減少傾向を示し、特に、この夏の繁殖鳥類調査による繁殖個体数の推計はきわめて厳しい。日本・韓国また中国などで進行しつつある大規模干拓による影響が皆無ということとはできない。これまでの調査による種の概要を示す。

繁殖地の極東シベリア・チュコト自治共和国において、2000 年から継続して調査を行ってきた。定点における繁殖調査および地上、空中、海上から生息地に近づく個体数調査が行われほぼ 70-80%が把握された。個体数調査により、各地域別の分布等が明らかになった。繁殖生態調査は生息密度の大きな場所で行った。表は推計個体数の変化である。

中継地における観察は、次ページにある観察地の表示からわかるように、日本の観察例が極めて多いが、これは干潟の中で鳥たちまでの距離がかなり近く、また日本の熟練した観察者が多いことを表す。韓国や中国の場合広大な干潟の中で、トウネンと同程度の大きさのヘラシギを見分けることはかなり困難である。また、近年、韓国では、定期的に水鳥のカウント調査が行われ、シギ・チドリ類を観察する人々も多くなり、観察報告も多くなっているが、中国からの報告はその面積に比して、報告は少ない。

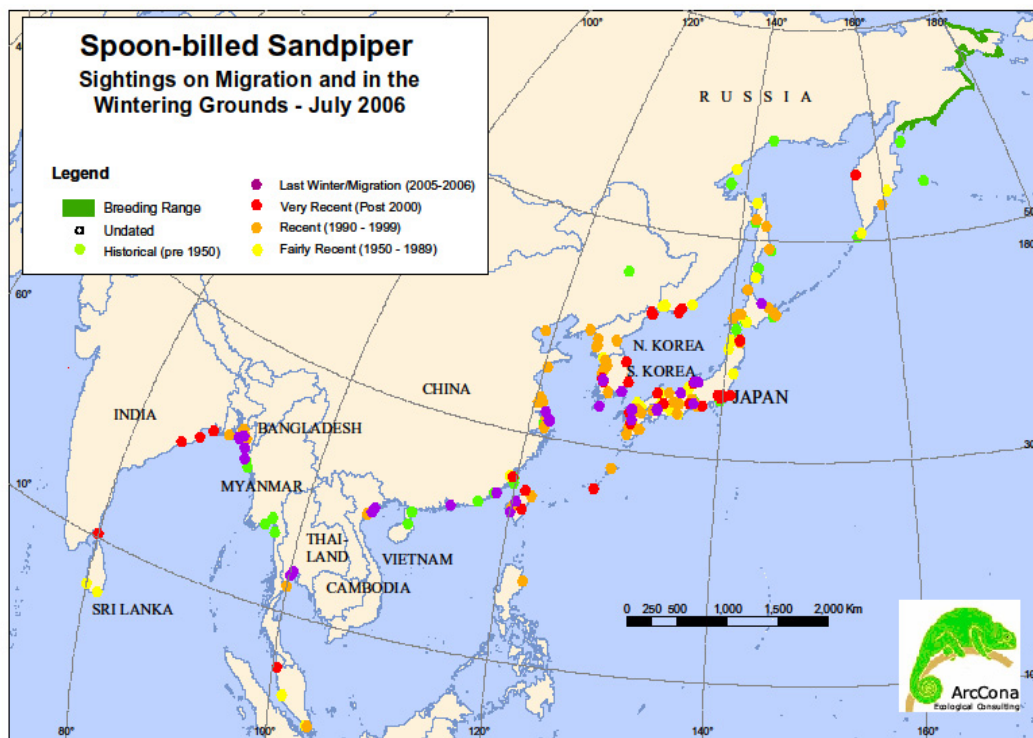
年	推計個体数 (番)
1975	2,000 - 2,800
2000	<1,000
2002	560-900
2003	402-572
2005	350 - 380
2007	<100

越冬地(非繁殖地)の情報は極めて少ない。これまでのデータは主に欧州からのバードウォッチャーが観察したウェブ上の記録と、研究者による小数の調査のみであり、必ずしもヘラシギを対象にしたものではなかったため、繁殖地において把握された個体数のすべてをカバーできていない。このため、これまで、インド、バングラデシュ、タイの調査を行い、またワークショップを開催して、啓発活動および保全活動への参加を訴えた。2007-8 年の越冬期にはミャンマーにおける調査を予定している

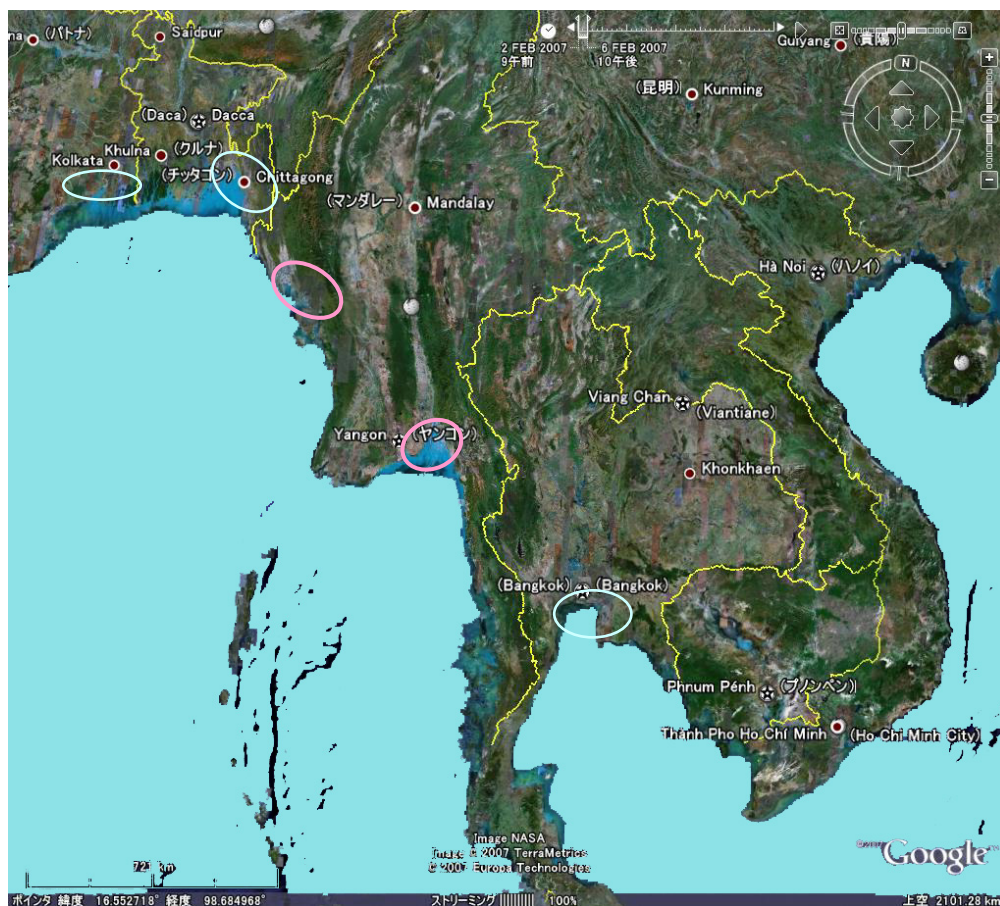
2007 年の 100 番い未満という結果はきわめて深刻である。**阻害要因**は、**繁殖地**では、1. 生息地の悪化と断片化、2. 天敵、3. 人為的かく乱、4. 剥製および卵の採集、5. 気候変動があり、**中継・越冬地**では、1. 大規模干拓事業、2. 都市・工業開発、3. 農・漁村開発、4. 沿岸防災施設、5. 塩田開発、6. 集約的養殖業による改変、7. マングローブ植林、8. 観光開発、9. 狩猟・捕獲、10. その他的人為的かく乱(レクリエーション、魚釣り、運輸)、11. 公害、12. 水系の変化などが考えられている。2008 年世界湿地の日に発表予定の「ヘラシギ保全行動計画」に基づき、フライウェイをまたぐ、国と人々の協力による保全活動が必須である。

2007 年度モニタリングサイト 1000 シギ・チドリ類調査

モニタリングサイト交流会資料 (2007/11/24 於・徳島県徳島市 ウェルシティ徳島)



越冬期の調査地：インド(2005. 1)、バングラデシュ(2006. 1)、タイ(2006. 12)、ミャンマー(予定)。



2007 年度モニタリングサイト 1000 海域・干潟分野
シギ・チドリ類調査

モニタリングサイト交流会予稿集

発行日：2007 年 11 月 24 日

編集：柏木 実・村田朋子

発行：日本湿地ネットワーク

〒191-0052 東京都日野市東豊田 3-18-1-105 柏木方

Abstracts of Exchange Meeting 2007 of Shorebird Monitoring Survey Staffs
for National Monitoring Project of Ecologically Important Sites

Published on: 24 November 2007

Edited by: KASHIWAGI Minoru, MURATA Tomoko

Published by: Japan Wetlands Action Network

c/o Kashiwagi 3-18-1#105 Higashi-Toyoda, Hino-shi, Tokyo 191-0052 Japan



モニタリングサイト 1000 海域・干潟分野
シギ・チドリ類個体数モニタリング調査
モニタリングサイト交流会予稿集
2007 年 11 月 24 日徳島県徳島市 ウェルシティ徳島
(吉野川河口のシオマネキ：和田 太一)

本報告書には、古紙含有率 100%、白色度 70%の「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」に適合した用紙を使用しました。

モニタリングサイト 1000 シギ・チドリ類調査

2007 年度モニタリングサイト交流会アンケート集計結果

2007 年 11 月 24 日

モニタリングサイト 1000 シギ・チドリ類調査は 2007 年の調査検討会にあわせて、調査員間の情報交換と調査の意義・結果についての普及・広報を目指した「モニタリングサイト交流会」を実施した。以下はこの交流会の参加者に対して実施したアンケートの集計結果である。

当日の参加者は事務局、発表者（口頭・ポスター）（28 名）を含めると、約 80 人であった。アンケート回答者は 25 名であり、事務局を除いた参加者の半分近くの方から意見をいただいた。

アンケートの質問内容は以下の分野に関するものである。アンケート様式は後半に添付した。

- ・回答者プロフィール
- ・モニタリングサイト交流会の参加経験
- ・モニタリングサイト 1000 調査について（いつ知ったか、どうやって知ったか）
- ・シギ・チドリ類調査について（参加経験・参加希望）
- ・交流会参加についての期待・結果・今後の提案
- ・自由意見

1・回答者プロフィール

年代	男性	女性	合計	居住地	合計
10 代	0	0	0	徳島	5
20 代	2	0	2	愛媛	1
30 代	3	1	4	高知	2
40 代	5	0	5	大阪	3
50 代	5	2	7	兵庫	4
60 代	3	1	4	広島	2
70 代	1	0	1	山口	1
回答なし	1	0	1	東京	2
(性別?)	0.5	0.5	1	千葉	3
				熊本	1
				回答なし	1
合計	20.5	4.5	25	合計	25

回答者は昨年同様、男性の 40－60 代に集中していた。昨年特に参加があった中学生こそ参加していないが、20－40 代の方々が昨年より増えていることは、モニタリングサイト交流会の目的のひとつが後継者育成であることを考えると良い兆候である。地域的な条件もあると思うが、今回若い方からの発表が得られたことも大きい。

今回対象とした四国・瀬戸内海東部にお住まいの参加者からのご意見が得られたことは良かった。香川県からの参加がなかったことは残念であるが、必ずしも交通が至便でない高知県から積極的な参加が得られたことは大きな意義がある。

・ モニタリングサイト交流会の参加経験

これまでのモニタリングサイト交流会に参加した経験ある方は 5 名、初めての方々が 19 人であった。初めての方々と、今回対象の地域以外から来た方々は 1 人であり、他地域で行われた交流会に参加できなかった方々が多く参加して下さったことはとてもうれしいことである。また、参加経験のある方々のうち 3 名は過去三回の交流会すべてに参加した方々であった。

2. モニタリングサイト 1000 事業について

まず、いつごろ知ったのかについて（回答数 18）

発足時から	7
2－3 年前	4
1 年ぐらい前に	1
つい最近	6

前から知っていた方々も多いが、新しい方々が来てくださっていることは大切である。

また、過去シギ・チドリ類調査にかかわったことの有無について（回答数 23）

関わったことがある	12
関わったことがない	11

調査に関わったことのある調査地は、今回の対象地域では、山口県岩国市、広島県八幡川、兵庫県中島埠頭、愛媛県重信川河口、徳島県吉野川河口、大阪湾南港野鳥園、大阪北港であった。また、それ以外の地域では、盤洲・行徳保護区、三番瀬、幕張メッセ駐車場、九十九里浜北部、飯岡海岸などの東京湾周辺があげられた。他に検討委員、調査のデータ入力担当者の方々から、回答があった。

今後調査に関わりたかどうかについて（回答数 7）

今後調査にかかわりたい	5
調査にかかわる希望はない	2

回答者のうち、希望のない方 2 人はこれまでのかかわりがなかった方であるが、希望を表明した方のうち、3 名はこれまでかかわりをもっていなかった方である。今後関わりたいという意味表示をしてくださる方を調査につなげていく努力をする必要がある。

3. モニタリングサイト交流会について

・期待していたもの（回答数 21）複数の回答あり

鳥の状況	6
生息環境の状況	5
サイトでの活動の状況	7
意見交換・交流	14

・結果は期待と比べてどうか（回答数 10）

期待はずれ	0
期待通り	7
期待以上	3

殆どの方々が意見交換・交流という交流会の目的を理解して参加してくださっており、その中で、特に個体数の状況、生息環境の状況に関する情報交換が期待され、また同時に、サイトでの活動にも大きな関心が寄せられていたことがわかる。

半数近くの方々から、期待通り、または期待以上という積極的な評価をいただき、また、期待はずれという評価はまったくなかったことは、全体として、成功であったと評価することができよう。

・最も関心のあったもの、感想（回答数 20）複数の回答あり

すべての発表：	4
各地の発表：ハチの干潟、物部川、大阪湾、吉野川、加茂川、泡瀬	14
個体数の減少：シロチドリ、ヘラシギ	4
保護活動、環境教育	6

ほとんどの方が感想を述べてくださり、それぞれの関心が多様であったことを示している。中でもすべての発表に関心を持ったとする方々のほか、個別の発表をあげて各地の状況についてコメントをくださった方が多くいらっしゃったことは、訴えかけるものが多かったことを示している。「知らなかった干潟のことを知ることができた」という感想もいくつかあったが、発表者の調査地に対する愛情が伝わったものと考えることができる。また、特にハチの干潟における若い岡田さんの発表には多くの方々が動かされたようである。

また、以下のような感想：

- ・長年のデータの積み上げによってわかること
- ・鳥の調査だけでなく底生生物の調査や、市民調査の大切さに気づかされた。
- ・保護活動、環境教育の実践が印象的だった。

も特徴的であった。鳥類調査を生かしていくための視点の広がり的重要性を示しているといえないだろうか？

・今後のテーマについて（回答数 16）

シギ・チドリ類調査に関して

- ・繁殖地・渡りの状況
- ・淡水性シギ・チドリ類

- ・生息地の変遷に関して
- 調査全体に関して
 - ・生息環境の調査
 - ・底生生物の調査 4
 - ・市民レベルの調査 2
- 生息地の保全について
 - ・人工干潟の事例研究・干潟の保全 5
 - ・個体数減少の原因
 - ・シロチドリやコアジサシの繁殖地保全
- 調査および調査手法について
 - ・調査の継続について
- その他のテーマについて
 - ・温暖化と干潟

4. 自由記入欄

自由記入欄には以下の意見が寄せられた。

- ・モニタリングサイト 1000 の結果で特に保全上重要と思われる点（たとえばダイシャクシギの減少、シロチドリの減少）は環境省に早期に公表してもらい、減少結果と、考える原因と事例いくつか。
- ・（モニタリングの）結果を保全に役立てられるように、いくつかのテーマを絞った検討会をするのもいいと思いました（シロチドリやコアジサシの繁殖地保全など）。
- ・これまでカウントばかりで調査してきたことから、シギ・チドリ類調査の上でベントスなど（の発表）は勉強になりました。
- ・ベントスとシギ・チドリ類の関係を調べたいと思いました。
- ・身近なところの話が多く、話がわかりやすかった。
- ・徳島の吉野川、勝浦川の河口干潟の周辺の田畑の整備を農家と一緒にがんばっていき
- たい。
- ・シギ・チドリ類の中継地として、高知県の位置づけが見出せた
- ・今回、調査票を送ってくださっている方々の顔と名前が一致してよかったです。

この中で、特に「モニ 1000 の結果を環境省に早期に公表してもらい、保全に役立てていくべき」という提案は重要で具体化できるようモニタリングサイト交流会を企画することが大切だと考えます。

また、中継地としてのご自分の調査地の位置づけが明確になったという感想は、この企画のまさに求めている点であり、特にうれしい感想である。

1. アンケートご協力のお願い

本日の交流会にご参加いただいた皆様に、以下のアンケートにご回答いただきますようお願い致します。

日本湿地ネットワーク
W W F ジ ャ パ ン

Q 1 ①交流会には以前も参加したことがありますか。該当する方に○印をお願いします。
(ある、ない)

②参加したことがある方は、参加した交流会に○印をお願いします。
(八代、藤前、谷津)

Q 2 交流会に何を期待して参加されましたか。期待通りの交流会でしたか。

Q 3 本日の交流会の口頭発表とポスター発表のプログラムの中で、最も関心のあったものは何ですか。それについての感想もお聞かせ下さい。

Q 4 今後、交流会では、どんなテーマを取り上げてもらいたいと思いますか。

Q 5 環境省が行なっているモニタリングサイト1000の内容を具体的に知ったのはいつごろ、どんな機会ですか。

(裏面もご回答下さい)

Q 6 ①モニタリングサイト１０００のシギ・チドリ類調査のモニタリングに関わったことがありますか。該当する方に○印をお願いします。（ある、ない）

②関わったことがある方は、サイト名をお答え下さい。

③関わったことがない方は、今後シギ・チドリ類調査のモニタリングに関わることを希望しますか。該当する方に○印をお願いします。

（希望する、希望しない）

※ 希望される方は、最後にご案内していますメーリングリストにご加入下さい。
メーリングリストでモニタリングに関する情報をお知らせします。

Q 9 その他、ご自由にご意見をお聞かせ下さい。

Q 1 0 性別（男・女）、年齢（ ）代、居住都道府県（ ）

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

シギチドリネットワークのメーリングリスト JSSN に入りませんか？
シギ・チドリ類とその生息地の保全に関する情報交換を行っています。
ご希望の方は氏名、所属、メールアドレスをご記入下さい。

氏 名 _____

所 属 _____

e-mail _____ @ _____

※記入いただいた個人情報は、当目的のほかには使用いたしません。

Ⅲ 検 討 会

**２００７年度重要生態系監視地域モニタリング推進事業
シギ・チドリ類調査検討会議 議事概要**

日 時 ２００７年１１月２３日（金）１３：３０－１７：００

場 所 徳島県徳島市（ウェルシティ徳島 会議室「シクラメン」）

主 催 日本湿地ネットワーク・WWF ジャパン・環境省自然環境局生物多様性センター

出席者

環	境	省：黒	川	武	雄（自然環境局生物多様性センター）
		岸	田	宗	範（自然環境局生物多様性センター）
検	討	委	員：北海道	松尾武芳（風連湖調査員）	
			関	西	高田 博（NPO 法人南港ウェットランドグループ）
			九	州	高野茂樹（八代野鳥愛好会）
			沖	縄	山城正邦（沖縄野鳥の会）
			研究者	桑原和之（千葉県立中央博物館）	
			研究者	鈴木孝男（東北大学）	
オ	ブ	ザ	ー	バ	ー：金 井 裕（財）日本野鳥の会）
			小	林	光（NPO 法人日本国際湿地保全連合）
			三	宅	武（日本野鳥の会徳島県支部）
			井	口	利 枝 子（とくしま自然観察の会）
事	務	局			
			WWF ジャパン：花	輪	伸 一（自然保護室）
				天	野 一 葉（自然保護室）
			NPO 法人バードリサーチ：神	山	和 夫
			日本湿地ネットワーク：辻		淳 夫
			（JAWAN）	浅	野 正 富
				伊	藤 昌 尚
				伊	藤 恵 子
				村	田 朋 子（NPO 法人南港ウェットランドグループ）
				柏	木 実

議題「シギ・チドリ類調査データベース運用方針案について」

事務局より、シギ・チドリ類調査データベース運用方針（案）作成の今までの経緯及び利用ルールと平成 19 年 8 月より暫定的に運用されているデータベースの運用状況について説明を行った。

委員からの主な発言は以下のとおり。

○ データの帰属について

- ・ データの内容について、『生データ』がどこまでを指して、『加工した』のはどこまでか、その過程でどこまでを『データベース』というか、『WEB 上に載せる』ものはどれなのかという点の整理をして議論をしないと混乱する。
- ・ 地方自治体の様々な事業アセスの調査報告書などに 3 年なり 5 年前のデータをそのまま文献から引用して使われてしまうことに抵抗がある。保護のために使われるのは良い。
- ・ この調査は、国が長期的に日本の環境保全を進めていくための基礎的な共有財産であり、それを一緒に作っていくのであるということを頭において取り組むべきもの。よってデータの帰属は個人ではなく、国と調査者の共同帰属だと思う。
- ・ 共有の帰属という考え方の方がスムーズではないか。国が行う事業であり、基本的には国が有効に国内のデータを利用することは当然である。ただし、自分が調査したデータを調査員がいちいち事務局に断らないと使えないというのは問題があると思うので、3 年と限らず、調査者は自由に使えることは残しておいたほうがいいと思う。共有で使うことについては、さまざまなケースが出てくると思うのでそれらを検討し、どのように対応するかについてももう少しつめないと難しい。
- ・ 個々のデータの使用についてそのたびに個人に問い合わせるとするのはとても効率が悪く、報告した、提出したデータの使用については事務局などどこかで判断して、良識のうちというかいい方向に使うと頂けると思う。了解を求められる方で嫌だと言う方はいないと思う。事務局が判断する形で共有という扱いでよい。
- ・ 基本的にはデータベースの構築が先行しており、今後どういう使われ方をするかはまだ見えてこないが、基本的には最初は共有であるべきだと思う。というのは、承諾書は取り付けてはいないけれど、調査したデータを WEB 上に公開する以上、調査員は、環境省がそれをどう使うか、どう使われているのかをこれからもきっちりと見守っていかないといけない。
- ・ このシギ・チドリデータベースの運用方針はまだ案なのだが、今後、事業アセスなどに使われることも有り得るので、そのあたりをもう少し整理して他のモニ 1000 との調整も含め、特にガンカモ調査との間も調整してきちんと決めないと前に進めない。今の状態ではマニュアルとしては、ちょっと考えないといけないと思う。

- ・ 研究、保全も含めて使いたいという申出があったときは、テーマや範囲によると思う。例えば自分が調査をやっている範囲についてそのデータを使って他の人がまとめを出すことについては、調査をやっている本人としてちょっと抵抗がある。ですからそこは少なくとも調査をやっている本人に帰属し、本人に聞いてもらってからでないと使えないようにしてほしいと思う。ただ、全国レベルあるいは県レベルで保全施策を立てる際に WEB 上にあるデータを使いたいときには、この運用方針案に書いてあるとおりに一度事務局で検討してもらっていいと思う。調査者、地元の人に聞いてみる必要があるというように事務局が判断した場合には聞いてみるとなっているから問題はないと思う。
- ・ データが個人に帰属するのが 3 年とあるが、もう少し長期間でみてほしいと思う。日本全体でこの結果を使って保全に役立てるような計画があったとしたら、それは当然事務局で OK だろうし、調査者に直接聞いてくることもないだろうからこの案でうまくいくと思う。
- ・ データそのものの所有権は基本的には個人にあって然るべきものだと思うが、それを WEB 上にまとめたら著作権としてはもう環境省なり何なりに移行すべきだと思う。これがモニタリングサイト 1000 というシステムの上でやっている以上、そこに上げたら環境省が管理する、国が管理するということは国民の財産なので個人の所有権ではなくて。
- ・ 個人の情報を使うことに関して事務局が判断するのは良くないと思う。事務局の判断は明文化されたものの上できちっとやるべきであり、そのときそのときで状況が変わるスタイルにしておくことは問題を起す。明文化してそれで判断できるものを作った上でこれに則ってやりますよということであればよいが、個別の状況に合わせて云々というのは日本的な曖昧さを残す。明文化した上できちんとやるべきで、事務局の判断に任せないほうが良い。それならば著作権はここ、所有権はここときちんとわけておくべきだと思う。生のデータを加工して云々するのに、どこまでやったら加工なのかというのも非常に曖昧である。ちょっとしたデータを二つ併せて平均値を出しただけで加工になる。加工してレポートにするとか何かに使うというのがどこからどこまで認められるか認められないかの線引きが非常に曖昧である。だから、環境省の名前で WEB 上で見られるようにしたらそれはもう国が管理するという一本にすれば、それが一番はっきりしているように思う。ただリアルタイムのこのデータベースを全国どこからでも誰でも見られるようにするのか、それを環境省が一応どこかにおいて、環境省のホームページの上で見られるようにするのかという方法的なところがあるが、曖昧な形はできるだけ全て省く方がいいと思う。

【 結 論 】

・調査データについて調査した本人が使うということについては自由に使えるということで各委員から異論がなかった。データの帰属を調査者個人にするのか、国（環境省）にするのか、また調査者個人と国（環境省）との共有にするのかについては、委員からの意見が分かれたため、事務局において今回の検討結果を踏まえ運用方針（案）を練り直し、再度回覧し委員に対し意見を求めることになった。（引き続き来年度への検討議題とする）

- WEB 上にどのデータを載せるのか
- モニタリングサイト 1000 のデータの定義は
- データベース入力システムに入力されたデータの管理は

- 現在紙媒体の報告書にまとめられている一斉調査データ表と最大渡来数データ表について平成 19 年度以降 WEB 上で公開することの可否について
 - ・ 紙媒体で出たものは、出典を明記して使われる分には了解をとる必要がないというのが今のやり方。電子媒体に関しては、まだ決まってない。
 - ・ 委員から WEB で公開することについて異論はでなかった。
 - ・ WEB に載せるタイミングは紙媒体ができた後にする、または早速 WEB にのせて紙は後から出てくるとかそのあたりはどうなるのか？紙媒体の報告書が出来た時点で WEB を見られるようにするなどの配慮が必要になるかもしれない。
- 希少種のデータをマスキングにすることについて
 - ・ データベース(の使用者)は調査関係者だけにしておき、モニ 1000 のデータが WEB 上に載る時期が多少ずれれば良いだろう。
 - ・ リアルタイムで希少種の情報がでるのは良くない。
 - ・ 渡り鳥であるシギ・チドリ類がその調査地を離れてから公開するのが良いだろう。
 - ・ 繁殖地と越冬地(の希少種)については注意が必要である。

【 結 論 】

WEB 上の掲載については、基本的に一斉調査データ表と最大渡来数データ表、検討会の議事概要を公開することとなった。公開時期の問題など特に配慮するものがあるもの等を事務局において検討の上、WEB 上にて公開することを原則とする。

議題「モニタリング手法マニュアルの検討」

事務局よりモニタリング手法マニュアル及びWEB 公開用に来期より調査サイトの定点写真を加える必要性について説明があり、討議を行った。

委員からの主な発言は、以下のとおり。

○ 定点写真について

- ・ 定点と方位がわかり、毎年同じ場所で積み重なるのが良い。
- ・ マニュアルに含まれる地図に、撮った方向を記載すると良い。
- ・ 後で各調査地を比較することを考えレンズの焦点距離などは決めておくのが良い。
- ・ 大きな地形的変化や、建物や橋が出来たということを長期的に把握したいのであれば、写真からどのくらい読み取れるかは、かなり難しい。何か写るように撮ることを目的にしておけばいいのではないか。
- ・ 調査地の環境の変化を文章で報告しているが、写真も一緒に送るとより変化がわかるので、環境が変わったときなどは写真があったほうが良い。

○ モニタリング手法マニュアルについて

- ・ シギ・チドリ類調査の場合は調査員によってカウントするポイント、潮時、地域によって状況が異なる。各サイトにおいて調査員が交代したときに調査手法がきちんと繋がっていくようにすることが大きな目的である。
- ・ 今の調査員が今後ずっと調査するわけではない。今の調査員が調査サイトの詳細な概略を写真を含めてどこかに掲載しておかないと調査が次の世代に繋がらない。
- ・ マニュアルについては、検討委員に担当調査サイトの模範的なものを書いてもらって、例として各サイトに配るといいのではないか。

【 結 論 】

定点写真の撮り方についても模範的な撮り方を作りそれを基に各調査サイトへ例示し、モニタリング手法マニュアルの初版を来年の検討会までに完成させる。

議題「干潟調査との連携のあり方について」

事務局及び重要生態系監視地域モニタリング推進事業（モニタリングサイト 1000）の干潟分科会の担当委員より現在の干潟調査における調査手法と概要について説明があり、今後シギ・チドリ類等調査と干潟調査との連携のあり方について討議を行った。

委員からの主な発言は、以下のとおり。

- ・ 干潟（ベントス）の調査は非常に広範な種を同定する必要があるとあり、現在、ほとんど研究者が行っている。野鳥（シギ・チドリ類）との関わりを調査する場合には、シギ・チドリ類が渡来する干潟で市民でもできる簡易な調査手法を用いて干潟（ベントス）調査のデータを蓄積していくやり方もあると思う。
- ・ 従来行っている別個の調査を同じ場所で行うのではなく、シギ・チドリ類とベントスの関係性を探るためのモニタリングを行うことを検討すべき。
- ・ 試験的に両調査を実施する干潟をモデルケースとして作る必要がある。
- ・ 今までの調査はシギ・チドリ類が何羽・何種類いたという情報だけだったが、その他に、食べるものはわからないにしても、シギ・チドリ類が干潟を使っている時間帯・場所など生態を見る情報が別途必要になる。今までの調査に比べて余分なことをやらなくてはならないので、やり方を示した上で、やりたい人が始めなくては。押し付けではできない。
- ・ シギ・チドリ類がどのような底生生物を餌としているかという観点も必要。
- ・ 各調査地（干潟）でシギ・チドリ類の採餌場所を利用頻度に応じて調査し、採餌場として大きな意味をもつ場所を見つけ出すことはできるのではないかと。
- ・ 今までシギ・チドリ類の個体数を調査してきたが、次の段階で採餌状況との関連を見ていかないと干潟の保全はできない段階にきていると感じている。

【 結 論 】

コアサイトあるいは一般サイトでも、簡便な方法でシギ・チドリ類と底生生物の関係をどのような形式でモニタリングしていくかを意識しながら、更に情報収集し、近いうちにモニタリング手法を確立していけるような形を模索していかななくてはならない。この点については引き続き来年度への検討課題とする。

本報告書は、測量法第 29 条に基づく複製承認を得て、国土地理院発行の 20 万分の 1 地勢図、10 万分の 1 集成図、5 万分の 1 地形図及び 2 万 5 千分の 1 地形図を複製したもの（平 18 総複、第 118 号）の一部を転載した地図を含む。

平成 19 年度
重要生態系監視地域モニタリング推進事業
(モニタリングサイト 1000) シギ・チドリ類調査業務報告書

平成 20（2008）年 3 月

環境省自然環境局 生物多様性センター
〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田剣丸尾 5597-1
電話：0555-72-6033 FAX：0555-72-6035

業務名 平成 19 年度重要生態系監視地域モニタリング推進事業
(シギ・チドリ類調査)
請負者 財団法人世界自然保護基金ジャパン (WWF ジャパン)
〒105-0014 東京都港区芝 3-1-14 日本生命赤羽橋ビル 6F

本報告書には、古紙含有率 70%以上、白色度 70%程度の環境に配慮した
バージンパルプを使用した用紙を使用しています。